

令和4年度

衛 生 年 報

(令和3年度統計)

金沢市福祉健康局健康政策課

目次

第1章 金沢市の概要

1-1 地勢	1
1-2 市域略図	2
1-3 福祉健康局の概要	
1-3-1 機構	3
1-3-2 分掌事務	4
1-3-3 職員数	8
1-3-4 施設一覧	9
1-3-5 関係委員会名簿	10
1-3-5-a 金沢市保健医療審議会	
1-3-5-b 感染症診査協議会	
1-3-5-c 金沢市医療安全支援事業推進協議会	11
1-3-5-d 金沢市精度管理専門委員会	
1-3-5-e 金沢市小児慢性特定疾病審査会	
1-3-5-f 金沢市食育推進実践本部	12
1-3-5-g 金沢健康プラン推進会議	13
1-3-5-h 金沢市食の安全・安心委員会	
1-4 人口統計	14
1-5 人口動態統計	
1-5-1 人口動態(実数・率・年次別)	15
1-5-2 出生数、出生時体重・性・妊娠期間別	17
1-5-3 出生数、母の年齢・性・出生順位別	18
1-5-4 死因順位別死亡率(人口10万対)の推移	19
1-5-5 死亡数等	21
1-5-5-a 死亡実数・率(人口10万対)、主要死因	
1-5-5-b 死亡実数・率(人口10万対)、選択死因	
1-5-6 死亡順位・死亡数、年齢階級別	23
1-5-7 悪性新生物発生部位別死亡数及び率(人口10万対)、構成比	25
1-5-8 死亡者数、死因(死因簡単分類)・性・年齢階級別	27
1-5-9 乳児死亡数、死因(乳児死因分類)・性別	41
1-5-10 周産期死亡数	
1-5-10-a 周産期死亡	
1-5-10-b 妊娠満22週以後の死産(妊娠期間別)	
1-5-10-c 早期新生児死亡(生後日数別)	
1-5-10-d 早期新生児死亡(出産時体重別)	
1-5-11 単胎一多胎別の出生・死産数	42
1-5-12 月別出生数	
1-5-13 合計特殊出生率	43

第2章 保健衛生

2-1 母子保健	
2-1-1 母子保健事業の概要	45
2-1-2 妊娠の届出及び母子健康手帳の交付	46
2-1-3 妊婦保健指導	

2-1-4	妊産婦の健康診査	47
2-1-4-a	妊婦健康診査(医療機関委託)	
2-1-4-b	産婦健康診査(医療機関委託)	
2-1-4-c	妊婦超音波検査	
2-1-4-d	B型肝炎母子感染防止事業	48
2-1-4-e	エジンバラ式産後うつ病自己評価票(EPDS)による産婦問診	
2-1-4-f	妊婦精密検査(医療機関委託)	
2-1-5	乳幼児の健康診査	49
2-1-5-a	概要	
2-1-5-b	医療機関委託の乳幼児健康診査	50
2-1-5-c-1	3か月児健康診査	51
2-1-5-c-2	3か月児精密健康診査受診結果	52
2-1-5-d-1	1歳6か月児健康診査	55
2-1-5-d-2	1歳6か月児精密健康診査受診結果	56
2-1-5-e-1	3歳児健康診査	59
2-1-5-e-2	3歳児精密健康診査受診結果	60
2-1-6	訪問指導	63
2-1-6-a	妊産婦訪問指導	
2-1-6-b	乳児家庭全戸訪問事業(元気に育て!赤ちゃん訪問事業)	
2-1-6-c	乳幼児訪問指導	
2-1-7	健康教育・健康教室	64
2-1-8	母子健康相談	65
2-1-8-a	乳幼児健康相談	
2-1-8-b	遺伝相談	
2-1-8-c	幼児発達相談	
2-1-8-d	5歳児就学前相談	66
2-1-9	母子電話相談	67
2-1-9-a	子育てほっとライン	
2-1-9-a-1	相談件数	
2-1-9-a-2	相談内容別内訳(複数回答)	
2-1-9-a-3	相談対象別内訳(延)	
2-1-9-b	女性の健康ほっとライン	
2-1-9-c	妊娠・出産ほっとライン	68
2-1-9-d	電話相談	
2-1-9-d-1	相談件数	
2-1-9-d-2	相談内容別内訳(複数回答)	
2-1-9-d-3	相談対象別内訳(延)	
2-1-10	安心出産育児支援ネットワーク事業	69
2-1-10-a	ハイリスク妊産婦・ハイリスク児保健医療連携支援状況	
2-1-10-b	連絡会及び研修会	
2-1-10-c	すくすく母乳育児支援事業実績	
2-1-10-d	多胎妊産婦サポート事業	
2-1-11	産前・産後サポート事業	70
2-1-11-a	ベビースペース『hug』育児支援事業	
2-1-11-b	産後ケア事業	
2-1-12	かなざわ育みネットワーク会議	
2-1-13	不妊手術実施報告数	71
2-1-14	人工妊娠中絶実施報告数(年齢階級、妊娠週数別)	

2-1-15	こども広場	72
2-1-15-a	利用状況	
2-1-15-b	子育て相談件数	
<hr/>		
2-2	健康増進	
2-2-1	保健事業の概要	73
<hr/>		
2-2-2	生活習慣病重症化予防事業	74
2-2-2-a	個別保健指導	
2-2-2-b	集団検診個別健康相談	
2-2-2-c	糖尿病連携ワークショップ	
2-2-3	健康教育	
2-2-3-a	福祉健康センターにおける健康教育	
2-2-3-b	健康情報コーナー	
<hr/>		
2-2-3-c	いきいき健康まちづくり事業	75
2-2-3-d	金沢健康福祉財団における健康教育	
<hr/>		
2-2-4	健康相談	76
2-2-5	訪問指導	
<hr/>		
2-2-6	健康診査	77
2-2-6-a	「すこやか検診」と「集団検診」	
2-2-6-b	検診の種類	
<hr/>		
2-2-6-c	特定健康診査、特定保健指導	78
2-2-6-c-1	特定健康診査	
2-2-6-c-2	特定保健指導	79
2-2-6-d-1	がん検診	80
2-2-6-d-2	肝炎ウイルス検査	
2-2-6-d-3	歯科検診、骨粗しょう症検診	
2-2-6-d-4	聴力検診	
2-2-6-d-5	緑内障検診	
2-2-6-d-6	もの忘れ健診	
<hr/>		
2-2-6-e-1	胃がん検診実施結果	81
2-2-6-e-2	子宮頸がん検診実施結果	82
2-2-6-e-3	乳がん検診実施結果	83
2-2-6-e-4	肺がん検診実施結果	84
2-2-6-e-5	大腸がん検診実施結果	85
2-2-6-e-6	前立腺がん検診実施結果	86
2-2-6-e-7	骨粗しょう症検診実施結果	
<hr/>		
2-2-6-e-8	C型肝炎ウイルス検査	87
2-2-6-e-9	B型肝炎ウイルス検査	
<hr/>		
2-2-6-e-10	聴力検診実施結果	88
2-2-6-e-11	緑内障検診実施結果	
2-2-6-e-12	もの忘れ健診実施結果	
<hr/>		
2-2-6-f	若年者の健康づくり推進事業	89
2-2-6-f-1	受診者数・腹囲・BMI	
2-2-6-f-2	血圧	
<hr/>		
2-2-6-f-3	中性脂肪	90
2-2-6-f-4	HDLコレステロール	
<hr/>		
2-2-6-f-5	LDLコレステロール	91
2-2-6-f-6	AST(GOT)	
<hr/>		
2-2-6-f-7	ALT(GPT)	92
2-2-6-f-8	γ -GT(γ -GTP)	

2-2-6-f-9	血糖値、ヘモグロビンA1c	93
2-2-6-f-10	尿検査	
2-2-6-f-11	クレアチニン	94
2-2-6-f-12	心電図、貧血	
2-2-7	女性の健康づくり推進事業	
2-3 介護予防		
2-3-1	介護予防事業の概要	95
2-3-2	一般介護予防事業	96
2-3-3	短期集中サービス事業	98
2-3-3-a	通所型サービス事業実施状況	
2-3-3-b	訪問型サービス事業実施状況	
2-3-4	福祉健康センター実施状況	99
2-4 特定疾患・疾病対策		
2-4-1	在宅難病患者地域支援対策推進事業	100
2-4-1-a	講演会・医療(療養)相談会	
2-4-1-b	相談事業	
2-4-2	関係機関研修会	
2-4-3	骨髄提供希望者登録推進事業	101
2-4-4	ウイルス性肝炎相談・検査事業	
2-5 精神保健福祉		
2-5-1	精神保健福祉対策の体系	102
2-5-2	精神保健福祉相談	103
2-5-2-a	精神保健福祉相談	
2-5-2-b	専門職による相談(再掲)	
2-5-2-c	訪問指導	104
2-5-2-d	事例検討会・研修会	
2-5-3	こころの健康づくり	105
2-5-3-a	こころ豊かな金沢のまちづくり事業	
2-5-3-b	自殺対策	106
2-5-3-c	ひきこもり相談	
2-5-4	社会復帰支援事業	
2-5-4-a	社会復帰促進支援	107
2-5-4-b	関係機関連携	
2-5-4-c	自助グループ、家族会、ボランティアグループ等の活動支援	108
2-5-5	精神保健福祉法に基づく処理件数	
2-5-6	精神障害者保健福祉手帳交付状況	
2-6 医療費助成等		
2-6-1	母子	109
2-6-1-a	育成医療費支給	
2-6-1-b	未熟児養育医療給付	
2-6-1-c	子育て支援医療費助成	
2-6-2	特定疾患医療給付	110
2-6-3	特定医療費	111
2-6-3-a	特定医療費(指定難病)	
2-6-3-b	小児慢性特定疾病医療費	124
2-6-4	入院患者数、自立支援医療(精神通院医療)	125
2-6-5	自立支援医療給付	
2-6-6	心身障害者医療助成事業	

2-6-6-a	65歳未満	
2-6-6-b	65歳以上	
2-6-7	寝たきり老人等一部負担金等医療費助成	126
2-6-8	はり・きゅう・マッサージ施術費助成	
2-6-9	ひとり親家庭等医療費助成事業	
2-6-10	不妊治療費助成等	127
2-7 栄養改善		
2-7-1	給食施設	128
2-7-1-a	給食施設数	
2-7-1-b	施設に対する指導	129
2-7-1-c	施設に関する届出・報告等	
2-7-2	国民健康・栄養調査	
2-7-3	食環境づくり推進事業	130
2-7-4	一般栄養指導	
2-7-5	食生活改善推進員事業	131
2-7-5-a	食生活改善推進員養成講座	
2-7-5-b	食生活改善推進員地区活動	
2-7-6	母子栄養指導	132
2-8 歯科保健		
2-8-1	歯科保健対策の体系	133
2-8-2	母子歯科保健	134
2-8-2-a	妊婦歯科健康診査	
2-8-2-b	1歳6か月児歯科健康診査	135
2-8-2-c	3歳児歯科健康診査	
2-8-2-d	歯科健康教育、歯科相談等	
2-8-3	歯科保健	136
2-8-3-a	すこやか歯科健診	
2-8-4	普及啓発	138
2-8-4-a	歯と口の健康週間行事「歯ッピー Well come!! 金沢」	
2-8-4-b	かなざわ歯ッピー長寿8020賞 表彰式	
2-9 金沢健康プラン		
2-9-1	基本的な考え方	139
2-9-2	地域ぐるみの健康づくりの取り組み	140
2-9-3	計画の体系	
2-10	金沢市食育推進計画(第4次)	141
第3章 予防衛生		
3-1 感染症予防		
3-1-1	医師の届出	142
3-1-2	感染症の発生の状況及び動向の把握	143
3-1-3	感染症対策支援ネットワーク事業	144
3-1-3-a	福祉施設感染症対策支援検討委員会	
3-1-3-b	保育園サーベイランスの情報配信	
3-1-3-c	感染症対策に関する情報提供・助言・相談等の支援	
3-1-3-d	運営委員による感染対策実地支援	
3-1-3-e	県事業への協力による感染対策実地支援	
3-1-3-f	高齢者施設の担当者研修会	
3-1-4	感染症予防普及啓発	

3-2	エイズ予防	
3-2-1	エイズ相談	145
3-2-2	HIV抗体検査	
3-2-3	普及啓発活動	146
3-2-3-a	「HIV検査普及週間」関連行事	
3-2-3-b	「世界エイズデー」関連行事	
3-3	性感染症予防	147
3-3-1	性感染症相談・検査	
3-3-2	性感染症予防講座	
3-4	結核予防	
3-4-1	結核登録者の状況	148
3-4-1-a	罹患率・有病率年次推移	
3-4-1-b	結核新登録患者数(活動性分類・性・年齢階級別)	149
3-4-1-c-1	年末時登録者数(活動性分類・年齢階級別)	150
3-4-1-c-2	年末時登録者数(活動性分類・受療状況別)	
3-4-1-d	結核登録除外者数(登録時活動性分類・除外理由別)	
3-4-2	結核医療の公費負担件数	151
3-4-3	入院勧告の状況	
3-4-4	管理検診実施状況	
3-4-5	結核患者等保健指導及び関係機関等連絡状況	
3-4-6	接触者の健康診断実施状況	152
3-4-7	定期の健康診断・予防接種	
3-4-7-a	一般住民結核検診受診状況(性・年齢階級別)	
3-4-7-b	一般住民結核検診(年次別)	
3-4-8	普及啓発活動	153
3-4-8-a	結核研修会	
3-4-8-b	結核出前講座	
3-4-9	コホート検討会	
3-5	予防接種	
3-5-1	金沢市における予防接種事業	154
3-5-2	三種混合予防接種実施状況	156
3-5-3	四種混合予防接種実施状況	
3-5-4	ジフテリア、破傷風2期予防接種実施状況	
3-5-5	急性灰白髄炎予防接種実施状況	157
3-5-6	麻しん予防接種実施状況	
3-5-7	風しん予防接種実施状況	
3-5-8	麻しん・風しん混合予防接種実施状況	
3-5-9	日本脳炎予防接種実施状況	158
3-5-10	Hib(インフルエンザ菌b型)予防接種実施状況	159
3-5-11	小児用肺炎球菌予防接種実施状況	
3-5-12	子宮頸がんワクチン予防接種実施状況	
3-5-13	水痘予防接種実施状況	
3-5-14	B型肝炎ワクチン予防接種実施状況	
3-5-15	ロタウイルスワクチン予防接種実施状況	
3-5-16	高齢者インフルエンザ予防接種(定期・B類)	160
3-5-17	高齢者肺炎球菌感染症予防接種(定期・B類)	
3-5-18	乳幼児期任意予防接種費助成実施状況	161
3-5-19	里帰り予防接種費助成実施状況	
第4章 環境と食品の衛生		
4-1	環境衛生	
4-1-1	環境衛生関係施設数及び許可、確認、廃止、監視指導件数	162

4-1-2	環境衛生関係等苦情処理相談件数	163
4-1-3	特定建築物調査指導状況	
4-2 食品衛生		
4-2-1-a	許可を要する食品関係営業施設数、調査監視指導延施設数及び行政処分件数(旧法)	164
4-2-1-b	許可を要する食品関係営業施設数、調査監視指導延施設数及び行政処分件数(新法)	165
4-2-2	届出を要する食品関係営業施設	166
4-2-3	保健所が行った食品等の収去検体数	167
4-2-4	年次別食中毒発生数	168
4-2-5	令和3年度食中毒発生状況	
4-2-6	年次別食品衛生関係苦情処理相談件数	169
4-2-7	金沢市中央卸売市場の食品衛生	
4-2-7-a	金沢市中央卸売市場施設・監視件数(再掲)	
4-2-7-b	保健所が市場で行った食品等の収去検体数(再掲)	170
4-3 狂犬病予防		
4-3-1	狂犬病予防〔登録・予防注射・捕獲件数等〕	171
4-4 動物愛護管理		
4-4-1	猫の保護・引取り及び譲渡等	172
4-4-2	動物取扱業登録数と監視件数	
4-5 と畜検査		
4-5-1	月別と畜検査頭数	173
4-5-2	過去5年間のと畜検査頭数の推移	
4-5-3	獣畜のとさつ解体禁止又は廃棄したものの原因	174
4-5-4	牛海綿状脳症(BSE)スクリーニング検査状況	175
4-6 試験検査		
4-6-1	検査の種類別・検査件数	176
第5章 医事業務		
5-1-1	医療施設及び病床数	178
5-1-2	その他の施設	
5-1-3	病院医療従事者数	179
5-1-4	立入検査	
5-1-5	薬事業務	181
5-1-6	毒物劇物販売業監視業務	
5-1-7	医療に関する相談事業	182
5-1-7-a	相談件数・時間	
5-1-7-b	相談内容	
5-1-7-c	相談者	
5-1-7-d	対応等	
(資料)保健衛生関係年表		183

利用にあたって

1. 本書に収めた統計は主に次の資料により、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事実について集計した。

(1) 人口動態統計

人口動態調査令に基づき、戸籍法による届出書及びその他の関係書類から移記作成した人口動態調査票。

(2) 感染症及び食中毒統計

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び食品衛生法等に規定されている感染症及び食中毒につき主として患者を診断した医師からの届出。

(3) 地域保健・健康増進事業報告

統計法(平成19年法律第53号)第19条により地域住民の健康の保持及び増進を目的とした保健施策の展開等を把握するための報告

(4) 衛生行政報告例

統計法(平成19年法律第53号)第19条により衛生行政の実態を把握し、衛生行政運営の基礎資料を得ることを目的とした報告

(5) 病院報告

医療法施行規則第13条の規定により、病院及び療養病床を有する診療所から提出される月報及び病院から提出される年報。

(6) 医療施設調査

医療施設調査規則に基づき病院、一般診療所及び歯科診療所からの届出により作成される資料。

(7) 母体保護統計

母体保護法第25条の規定による不妊手術及び人工妊娠中絶に関する医師からの届出についての年報。

(8) 医師、歯科医師、薬剤師調査

医師法第6条3項、歯科医師法第6条3項及び薬剤師法第9条の規定に基づき省令に定める2年ごとの年末現在、市内に在住する医師、歯科医師、薬剤師からの届出。

2. 人口動態統計については、「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届出があった出生、死亡、婚姻、離婚及び死産のうち、令和3年中に日本において発生した日本人の事件を集計した。

なお次の区分によった。

(1) 出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所による。

(2) 婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所。

また、死因分類は第10回修正の「国際疾病、傷害及び死因統計分類」に基づいて作られた分類を用いた。

3. 感染症統計については感染症及び食中毒に関する医師の届出に基づき、次の区分により集計した。

(1) 年月は、保健所受理年月

(2) 場所は、患者の住所地

4. 年齢はすべて満年齢

5. 諸率算出の基礎としては、国勢調査年次は国勢調査人口を、その他の年次は推計人口(10月1日)を使用した(金沢市調査統計室資料)。人口動態統計については、昭和56年以降は日本人人口(石川県健康推進課統計)を用いた。

6. 諸種の比率の算出率は次のとおりである。

(1) 出生率・死亡率・自然増加率・婚姻率・離婚率:

$$\frac{\text{事 件 数}}{\text{人 口}} \times 1,000$$

(2) 死産率(自然死産率・人工死産率):

$$\frac{\text{死 産 (自 然 ・ 人 工) 数}}{\text{出 産 数 (出 生 数 + 死 産 数)}} \times 1,000$$

(3) 乳児死亡率(新生児死亡率・早期新生児死亡率):

$$\frac{\text{乳 児 (新 生 児 ・ 早 期 新 生 児) 死 亡 数}}{\text{出 生 数}} \times 1,000$$

乳児死亡とは生後1年未満の死亡を、新生児死亡とは生後4週(28日)未満の死亡を、早期新生児死亡とは生後1週(7日)未満の死亡をいう。

(4) 周産期死亡率:

$$\frac{\text{妊 娠 満 2 2 週 以 後 の 死 産 数 + 早 期 新 生 児 死 亡 数}}{\text{出 生 数 + 妊 娠 満 2 2 週 以 後 の 死 産 数}} \times 1,000$$

(5) 妊産婦死亡率:

$$\frac{\text{妊 産 婦 死 亡 数}}{\text{出 生 数}} \times 100,000$$

(6) 死因別死亡率:

$$\frac{\text{死 因 別 死 亡 数}}{\text{人 口}} \times 100,000$$

(7) 合計特殊出生率(粗再生産率)

$$= \left\{ \frac{\text{母 の 年 齢 別 出 生 数}}{\text{年 齢 別 女 子 人 口}} \right\} 15 \text{歳から} 49 \text{歳までの合計}$$

7. 使用した符合は次のとおりである。

- | | |
|------------------------|-----|
| (1) 計数のない場合 | - |
| (2) 計数の不明の場合 | ... |
| (3) 率の数値が微小(0.05未満)の場合 | 0.0 |
| (4) 記載をさし控える場合 | X |

第 1 章 金 沢 市 の 概 要

1. 地 勢
2. 市 域 略 図
3. 福 祉 健 康 局 の 概 要
4. 人 口 統 計
5. 人 口 動 態 統 計

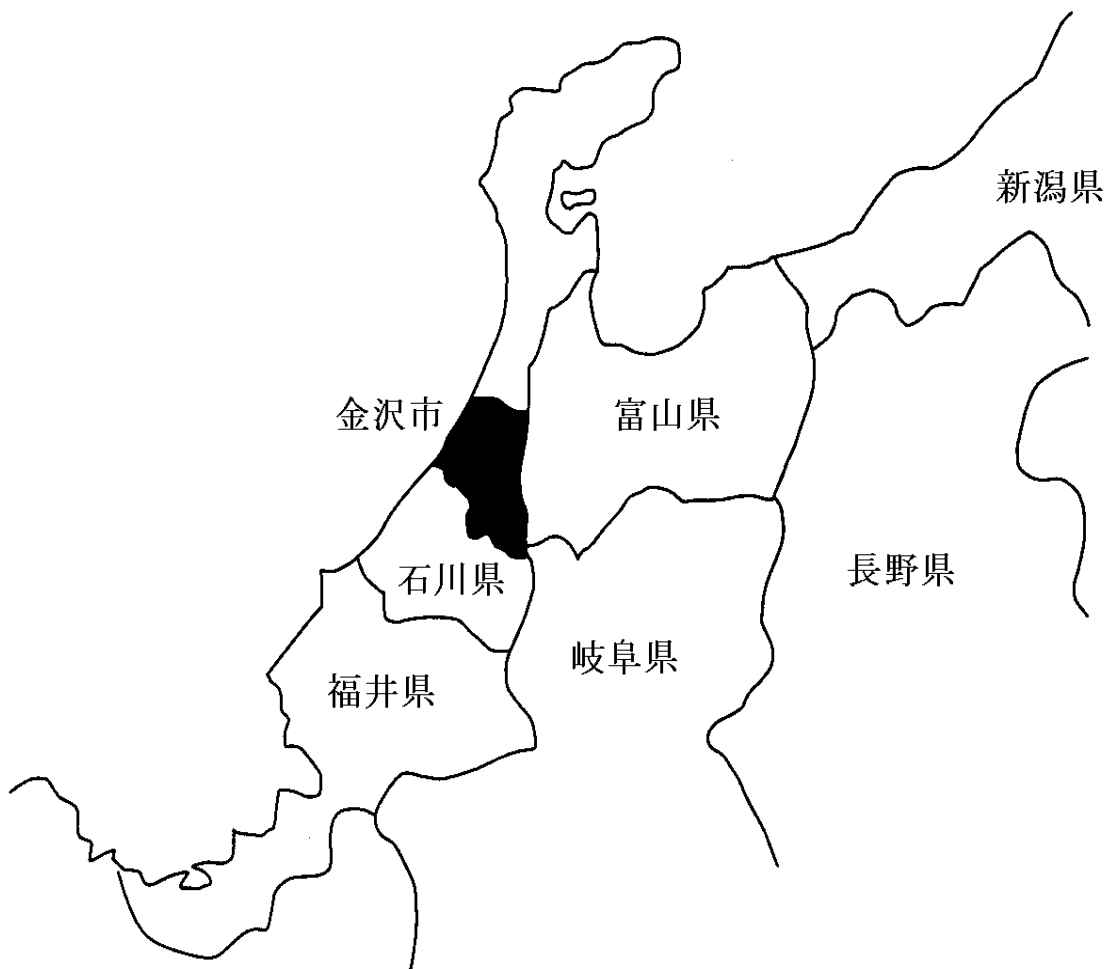
1-1 地 勢

本市は、石川県のほぼ中央に位置し、西は日本海に面し、東は山地で富山県に接する。市街は金沢城址を中心に広がり、犀川、浅野川の清流が市内の南北を貫流する。5世紀近く戦禍にさらされることがなかったため、藩政時代からの古い家並みや土塀等を数多く残し、豊かな緑樹と相まって、本市固有の美しいたたずまいを見せ、森の都と呼ばれるにふさわしい都市である。

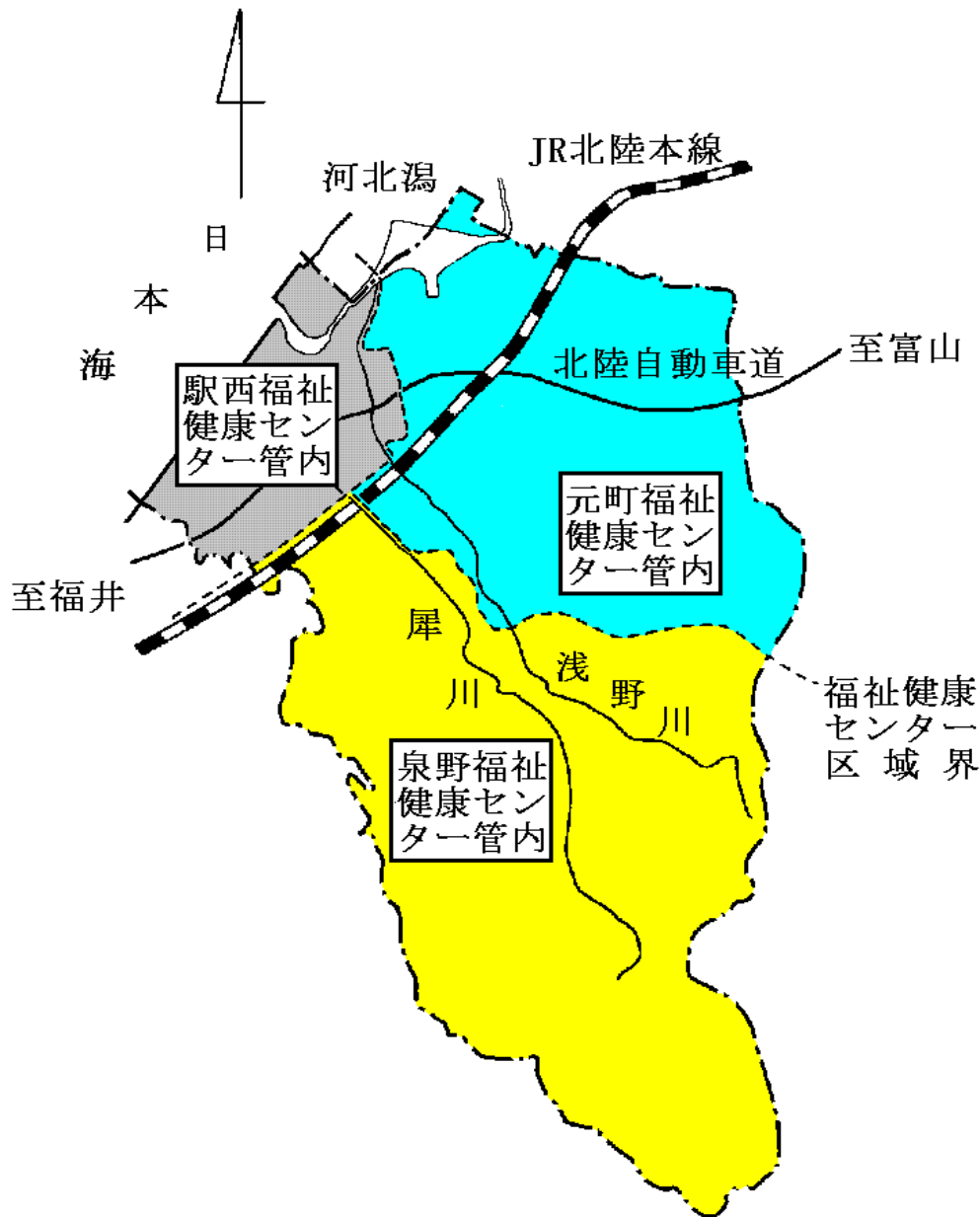
地形は、市域の東部から南部にかけて白山山系などの山地によって構成され、西部から北部にかけては沖積平地をなし、金沢平野の北部を占める。市域の東南部が標高1,644mの奈良岳、西端が日本海の汀線、北端が河北潟の干拓地で南東から北西に向かって大きく傾斜した地形を呈している。

市制施行：明治22年4月1日

市 木：梅



1-2 市域略図



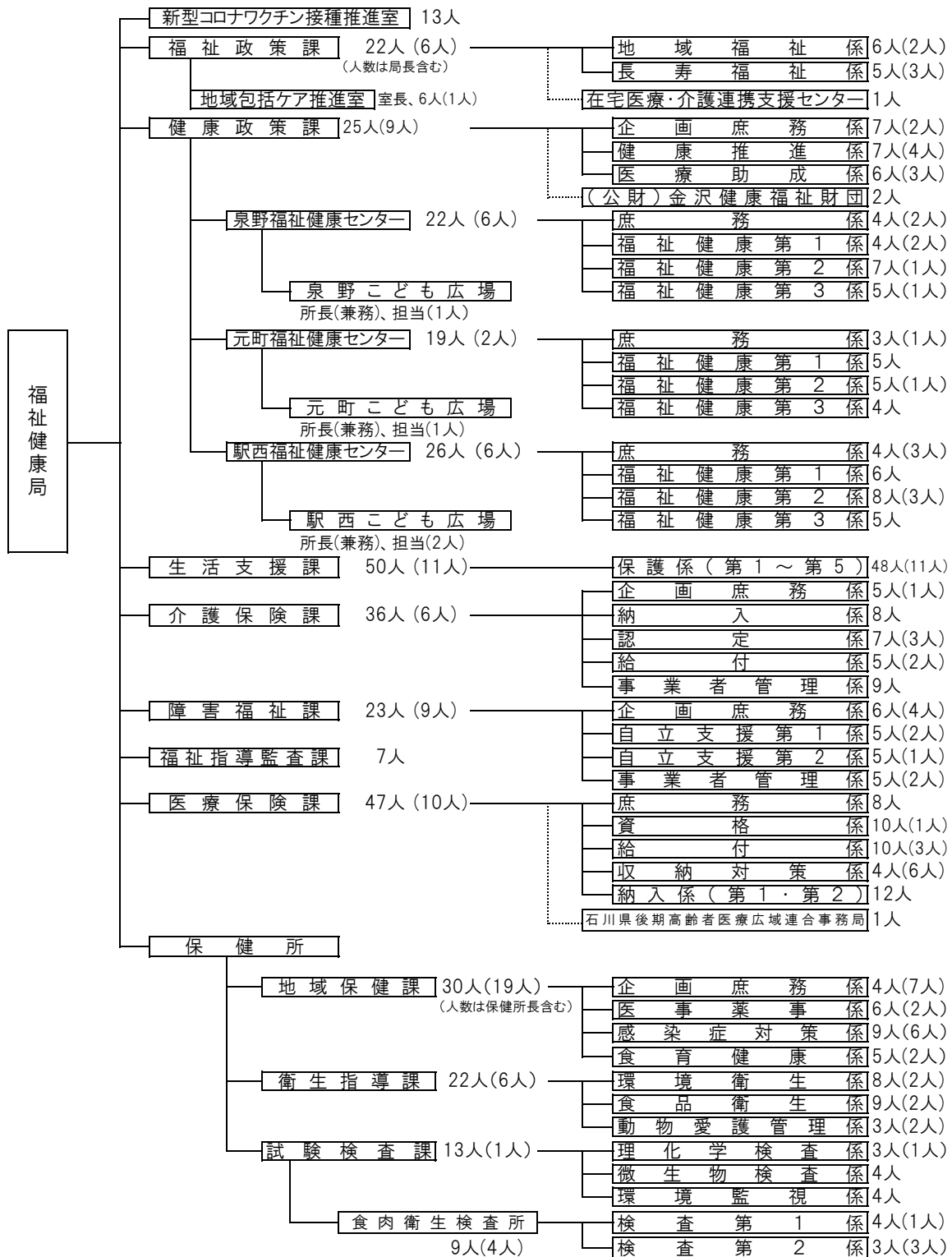
福祉健康センター別人口

区分	泉野福祉健康センター	元町福祉健康センター	駅西福祉健康センター	計
面積	254.34 km ²	162.31 km ²	52.16 km ²	468.81 km ²
総人口	164,614 人	123,875 人	160,213 人	448,702 人
～ 14	11.8 %	11.7 %	13.8 %	12.5 %
15 ～ 64	59.1 %	58.6 %	63.0 %	60.4 %
65 ～	29.1 %	29.7 %	23.2 %	27.1 %
世帯数	78,884 世帯	58,877 世帯	72,871 世帯	210,632 世帯

注：人口、世帯数は令和4年1月1日 住民基本台帳による。

1-3 福祉健康局の概要

1-3-1 機構



(注)職員数は、令和4年4月1日現在の予算定数、
()の数字は、会計年度任用職員数

1-3-2 分掌事務 (R4.4.1現在)

福祉健康局

- ① 社会福祉に関する事項
- ② 保健衛生及び健康増進に関する事項
- ③ 介護保険に関する事項
- ④ 医療保険に関する事項

新型コロナワクチン接種推進室

- ① 新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の企画、調整及び推進に関する事項

福祉政策課

- ① 福祉行政の企画及び連絡調整に関する事項
- ② 社会福祉審議会に関する事項
- ③ 所管に係る社会福祉法人及び社会福祉事業に関する事項
- ④ 社会福祉事業に従事する職員の研修等に関する事項
- ⑤ 地域福祉活動の振興に関する事項
- ⑥ 福祉ボランティア活動の育成に関する事項
- ⑦ 福祉活動育成基金に関する事項
- ⑧ 民生委員及び児童委員に関する事項
- ⑨ 善隣館に関する事項
- ⑩ バリアフリーの推進に関する事項
- ⑪ 更生保護団体等の援助に関する事項
- ⑫ 戦傷病者、戦没者遺族等の援護及び戦没者叙勲に関する事項
- ⑬ 松ヶ枝福祉館に関する事項
- ⑭ 金沢福祉用具情報プラザに関する事項
- ⑮ 社会福祉法人金沢市社会福祉協議会に関する事項
- ⑯ 局の所管事務で他課及び他係に属しない事項
- ⑰ 高齢者福祉に係る総合施策の企画及び調整に関する事項
- ⑱ 老人福祉センター、地域老人福祉センター及び老人憩の家に関する事項
- ⑲ 卯辰山公園健康交流センター千寿閣の管理運営に関する事項
- ⑳ 高齢者の生きがいにに関する事項
- ㉑ 長寿お祝い金等の支給に関する事項

地域包括ケア推進室

- ① 地域包括ケアの推進に関する事項
- ② 老人福祉法の規定による福祉の措置に関する事項
- ③ 高齢者虐待防止に関する事項
- ④ 認知症施策の推進に関する事項
- ⑤ 居宅等における医療の計画に関する事項

健康政策課

- ① 医療法に基づく医療機関の施設整備に関する事項
- ② 簡易水道に関する事項
- ③ 保健衛生行政の企画及び調整に関する事項
- ④ 公衆衛生の普及及び向上に関する事項
- ⑤ 生活習慣病の予防に関する事項
- ⑥ 健康増進事業の実施に関する事項
- ⑦ 予防接種の企画及び実施の管理に関する事項(新型コロナワクチン接種推進室が所管する事項を除く。)
- ⑧ 金沢健康プラザ大手町に関する事項
- ⑨ 子ども、高齢者等の医療費助成に関する事項
- ⑩ 救急医療に関する事項
- ⑪ 金沢広域急病センターに関する事項(駅西福祉健康センターが所管する事項を除く。)
- ⑫ 歯科口腔保健の推進に関する事項
- ⑬ 公益財団法人金沢健康福祉財団に関する事項

福祉健康センター

- ① 高齢者等の医療費受給者証の交付に関する事項
- ② 身体障害者手帳の交付に関する事項
- ③ 予防接種に関する事項(新型コロナワクチン接種推進室及び健康政策課が所管する事項を除く。)
- ④ 福祉、保健及び介護保険に係る各種相談及び申請の受付に関する事項
- ⑤ 金沢広域急病センターの管理運営に関する事項(駅西福祉健康センターに限る。)
- ⑥ 健康増進に係る情報の収集及び提供に関する事項
- ⑦ 健康増進に係る健康相談及び健康教育並びに保健指導に関する事項
- ⑧ 健康手帳の交付に関する事項
- ⑨ 治療方法が確立していない疾病その他の特殊な疾病により長期に療養を必要とする者の保健に関する事項
- ⑩ 栄養相談及び栄養指導に関する事項(保健所が所管する事項を除く。)
- ⑪ 介護保険に係る要介護認定等に関する事項
- ⑫ 母子保健に係る情報の収集及び提供に関する事項
- ⑬ 母子保健に係る健康相談及び健康教育並びに保健指導に関する事項
- ⑭ 乳幼児の集団健康診査に関する事項
- ⑮ 母子健康手帳の交付に関する事項
- ⑯ こども広場に関する事項
- ⑰ 精神保健に関する事項(保健所が所管する事項を除く。)
- ⑱ 高齢者等の相談に関する事項(他課の所管に属する事項を除く。)

生活支援課

- ① 生活保護に関する事項
- ② 生活困窮者の自立支援に関する事項
- ③ 金沢市援護規則の規定に関する事項
- ④ 所管に係る社会福祉法人及び社会福祉事業に関する事項
- ⑤ 行旅病人及び行旅死亡人に関する事項
- ⑥ 中国残留邦人等に係る支援給付及び配偶者支援金に関する事項
- ⑦ 外地引揚者の援護に関する事項

介護保険課

- ① 介護保険事業計画に関する事項
- ② 介護保険運営協議会に関する事項
- ③ 介護保険被保険者の資格に関する事項
- ④ 介護保険料の賦課に関する事項
- ⑤ 介護保険料等の収納に関する事項
- ⑥ 要介護認定等に関する事項
- ⑦ 介護保険の給付に関する事項
- ⑧ 高齢者等の生活自立のための住まいづくりの助成に関する事項
- ⑨ 介護サービスを行う事業者及び施設に関する事項
- ⑩ 所管に係る社会福祉法人及び社会福祉事業に関する事項
- ⑪ 有料老人ホームの設置の届出の受理に関する事項
- ⑫ サービス付き高齢者向け住宅事業に関する事項(登録に係る事項を除く。)

障害福祉課

- ① 障害者福祉に係る総合施策の企画及び調整に関する事項
- ② 身体障害者手帳の交付に関する事項
- ③ 特別児童扶養手当等に関する事項
- ④ 自立支援医療機関の指定に関する事項
- ⑤ 障害者の社会参加の促進に関する事項
- ⑥ 障害者高齢者体育館に関する事項
- ⑦ 障害支援区分の認定に関する事項
- ⑧ 障害者等の介護給付費等に関する事項
- ⑨ 身体障害者福祉法に規定する措置に関する事項
- ⑩ 知的障害者福祉法に規定する措置に関する事項
- ⑪ ひまわり教室に関する事項
- ⑫ 所管に係る社会福祉法人及び社会福祉事業に関する事項
- ⑬ 指定障害福祉サービス事業者の指定に関する事項

福祉指導監査課

- ① 福祉事務所の指導監査に関する事項
- ② 社会福祉法人及び社会福祉事業等の指導監査に関する事項

医療保険課

- ① 国民健康保険運営協議会に関する事項
- ② 国民健康保険保健事業に関する事項
- ③ 国民健康保険被保険者の資格に関する事項
- ④ 国民健康保険料の賦課に関する事項
- ⑤ 後期高齢者医療制度の資格に係る届出及び申請の受付に関する事項
- ⑥ 国民健康保険の給付に関する事項
- ⑦ 後期高齢者医療制度の給付に係る届出及び申請の受付に関する事項
- ⑧ 収納施策の企画及び調整に関する事項
- ⑨ 国民健康保険料納付組合に関する事項
- ⑩ 国民健康保険料及び後期高齢者医療保険料の口座振替に関する事項
- ⑪ 国民健康保険料、後期高齢者医療保険料等の収納及び滞納処分に関する事項

保健所

地域保健課

- ① 地域保健に関する思想の普及及び向上に関する事項
- ② 保健事業の企画及び立案に関する事項
- ③ 人口動態統計その他地域保健に係る統計に関する事項
- ④ 保健師に関する事項
- ⑤ 母体保護に関する事項
- ⑥ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の規定による保健所長の事務に係る精神保健に関する事項
- ⑦ 看護学校等の学生及び生徒の実習に関する事項
- ⑧ 保健所の庶務及び予算に関する事項
- ⑨ 駅西健康ホールに関する事項
- ⑩ 他課に属しない事項
- ⑪ 医事に関する事項
- ⑫ 公共医療事業の向上及び増進に関する事項
- ⑬ 薬事に関する事項
- ⑭ 毒物及び劇物に関する事項
- ⑮ 結核、感染症その他の疾病の予防に関する事項
- ⑯ 養育医療に関する事項
- ⑰ 育成医療に関する事項
- ⑱ 小児慢性特定疾病医療支援に関する事項
- ⑲ 感染症診査協議会に関する事項
- ⑳ 食育施策の総合的な推進及び連絡調整に関する事項
- ㉑ 専門的な栄養指導等に関する事項

衛生指導課

- ① 環境衛生関係営業に関する事項
- ② そ族衛生害虫の発生の抑制その他環境衛生の改善指導に関する事項
- ③ 温泉法に関する事項
- ④ 水道法に関する事項
- ⑤ 特定建築物の衛生的環境の確保に関する事項
- ⑥ 家庭用品の監視指導に関する事項
- ⑦ 住宅宿泊事業の届出に関する事項
- ⑧ 住宅宿泊事業者の指導及び監督に関する事項
- ⑨ 住宅宿泊事業の苦情相談に関する事項
- ⑩ 食品の安全性の確保に関する事項
- ⑪ 食中毒事件等の調査及び処理に関する事項
- ⑫ 食品衛生関係営業に関する事項
- ⑬ 給食施設の衛生管理の指導に関する事項
- ⑭ 動物の愛護及び管理に関する法律に関する事項
- ⑮ 狂犬病予防及び犬の危害防止に関する事項
- ⑯ 化製場等に関する法律に関する事項(犬の飼養又は収容のための施設に関する事項に限る。)

試験検査課

- ① 理化学に係る衛生上の試験及び検査に関する事項
- ② 微生物に係る衛生上の試験及び検査に関する事項
- ③ 大気汚染、水質汚濁及び悪臭の監視に係る試験及び検査に関する事項

食肉衛生検査所

- ① と畜場法に関する事項
- ② と畜場内における食肉等に係る食品衛生法に関する事項
- ③ 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に関する事項
- ④ 化製場等に関する法律に関する事項(犬の飼養又は収容のための施設に関する事項を除く。)

1-3-3 職員数

(令和4年4月1日現在)

区 分	総 数	新 接 種 推 進 室	福 祉 政 策 課	健 康 政 策 課	泉 野 福 祉 健 康 セ ン タ ー	元 町 福 祉 健 康 セ ン タ ー	駅 西 福 祉 健 康 セ ン タ ー	生 活 支 援 課	介 護 保 険 課	障 害 福 祉 課	福 祉 指 導 監 査 課	医 療 保 険 課	保 健 所			
													地 域 保 健 課	衛 生 指 導 課	試 験 検 査 課	
総 数	363	13	22	25	22	19	25	50	36	23	7	47	30	22	22	
職 名	局 長 級	2		1									1			
	次 長 級	3	1	1					1							
	課 長 級	27	2	3	1	1	1	3	2	1	1	1	3	3	2	3
	補 佐 級	41	1	2	4	2	3	2	2	4	4	2	4	3	2	6
	主 査 級	98	5	5	6	7	6	4	13	9	8	2	12	8	6	7
	事 務 職	123	2	9	10	1	1	1	33	21	10	2	28	2	3	
	技 術 職	69	2	1	4	11	8	15						13	9	6
そ の 他																
職 種 別 の 内 訳	医 師	3											3			
	薬 剤 師	10			1								1	7	1	
	獣 医 師	16												6	10	
	保 健 師	73	2	2	5	17	15	20					12			
	助 産 師															
	看 護 師															
	管 理 栄 養 士	8												5	3	
	放 射 線 技 師	2												2		
	臨 床 検 査 技 師	3														3
	検 査 技 師															
	歯 科 衛 生 士	1			1											
	作 業 療 法 士	2			1					1						
	化 学	9													1	8
社 会 福 祉 士																
保 育 士																
事 務 職	235	11	20	17	5	4	5	50	35	23	7	47	7	4		
運 転 技 師																
業 務 士 (員)	1													1		

1-3-4 施設一覧

(令和4年4月1日現在)

施設名	所在地 (電話番号)	建物構造 (開設年月)	建築延べ 面積	敷地面積
泉野福祉健康 センター	泉野町6-15-5 TEL242-1131	鉄筋コンクリート6階 (S49.4) (H8.10改修)	3,847	2,754
元町福祉健康 センター	元町1-12-12 TEL251-0200	鉄筋コンクリート3階 (S53.4) (H10.11改修)	2,628	2,496
金沢市保健所	西念3-4-25 TEL234-5102	鉄骨鉄筋コンクリート 地下1階、地上6階 (H6.10) (H30.1改修)	12,458	5,713
駅西福祉健康 センター	TEL234-5103			
金沢健康 プラザ大手町	大手町3-21 TEL233-0033	鉄筋コンクリート4階 (S57.5) (H17.11改修)	4,267	2,014
動物愛護管理センター	才田町戊370-2 TEL258-9070	鉄骨造一部RC造平屋 (H16.3)	819	5,736
食肉衛生検査所	才田町戊370-2 TEL257-1402	鉄筋コンクリート3階 (H11.9)	1,733	37,038

1-3-5 関係委員会名簿

1-3-5-a 金沢市保健医療審議会

(令和4年6月24日現在)

区 分	氏 名	役 職 名
委 員	西 野 善 一	金沢医科大学医学部公衆衛生学教授
委 員	表 志 津 子	金沢大学医薬保健研究域保健学系看護科学領域教授
委 員	曾 我 千 春	金沢星稜大学経済学部教授
委 員	菊 知 充	金沢大学医薬保健研究域医学系精神行動科学教授
委 員	岡 島 正 樹	金沢大学医薬保健研究域医学系 救急・災害医学分野 教授
委 員	笠 川 弘 子	金沢市社会福祉協議会評議員
委 員	中 川 一 成	金沢・健康を守る市民の会会長
委 員	本 間 啓 子	金沢市学校保健会副会長
委 員	吉 田 和 久	金沢市食品衛生協会理事
委 員	安 嶋 弘 子	金沢市校下婦人会連絡協議会副会長
委 員	鍛 治 恭 介	金沢市医師会会長
委 員	中 村 淳 子	石川県栄養士会金沢支部長
委 員	小 林 千 鶴	石川県看護協会専務理事
委 員	伊 藤 基 夫	金沢市歯科医師会会長
委 員	乙 田 雅 章	金沢市薬剤師会副会長

(参考)

※根拠法令 金沢市保健医療審議会設置条例

- ・市民の健康体系の確立に関する事項
- ・地域保健法第11条に規定する地域保健及び保健所の運営に関する事項
- ・健康増進法第4条に規定する健康増進事業に関する事項
- ・居宅等における医療に関する事項
- ・金沢市立病院に関する事項

※任 期 2年(令和4年4月1日～令和6年3月31日)

1-3-5-b 感染症診査協議会

(令和4年4月1日現在)

区 分	氏 名	職 業 又 は 役 職
委 員	魚 谷 知 佳	金沢市医師会理事
委 員	戸 島 史 仁	国立大学法人金沢大学附属病院放射線科助教
委 員	西 辻 雅	石川県立中央病院診療部長
委 員	古 荘 志 保	金沢市立病院呼吸器内科
委 員	松 本 哲 哉	金沢弁護士会
委 員	宮 田 やす子	金沢人権擁護委員協議会

(参考)

※根拠法令 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第24条

金沢市感染症診査協議会条例

※開催回数 随時

※任 期 2年(令和3年4月1日～令和5年3月31日)

1-3-5-c 金沢市医療安全支援事業推進協議会

(令和4年4月1日現在)

区分	氏名	職業又は役職
委員	塩村 京美	石川県看護協会常任理事
委員	高木 利定	金沢弁護士会
委員	永里 敦	金沢市医師会理事
委員	福村 吉昭	金沢市歯科医師会専務理事
委員	前 千代子	金沢市校下婦人会連絡協議会副会長

(参考)

※根拠 金沢市医療安全支援事業等実施要綱

※開催回数 年1回

※任期 2年(令和3年8月1日～令和5年7月31日)

1-3-5-d 金沢市精度管理専門委員会

(令和4年4月1日現在)

区分	氏名	職業又は役職
委員	大江 宏康	金沢大学附属病院臨床検査技師長
委員	齊藤 典才	石川県医師会理事
委員	滝野 豊	北陸大学講師
委員	田中 佳	石川県臨床衛生検査技師会監事
委員	永里 敦	金沢市医師会理事
委員	湊 宏	石川県立中央病院診療部長
委員	森下 英理子	金沢大学医薬保健研究域保健学系教授
委員	谷内江 昭宏	金沢大学附属病院副病院長

(参考)

※根拠 金沢市精度管理専門委員設置要綱

※開催回数 随時

※任期 2年(令和3年7月1日～令和5年6月30日)

1-3-5-e 金沢市小児慢性特定疾病審査会

(令和4年4月1日現在)

区分	氏名	職業又は役職
委員	太田 和秀	独立行政法人国立病院機構金沢医療センター教育研修部長
委員	加畑 寿明	金沢市医師会理事
委員	谷内江 昭宏	金沢大学附属病院副病院長
委員	越田 理恵	金沢市福祉健康局担当局長(保健所長)

(参考)

※根拠 児童福祉法第19条の4

※開催回数 月1回

※任期 2年(令和3年1月1日～令和4年12月31日)

1-3-5-f 金沢市食育推進実践本部

(令和4年4月1日現在)

区 分	氏 名	推 薦 団 体 又 は 役 職
本 部 長	村 山 卓	金沢市長
副 本 部 長	川村 美笑子	金沢学院大学(同短期大学)教授
本 部 員	荒 牧 秀 樹	金沢市子ども会連合会事務局長
	上 田 久美子	金沢市校下婦人会連絡協議会副会長
	岡 嶋 啓 介	やさい・くだもの消費促進協議会会長
	尾 島 恭 子	金沢大学 融合研究域融合科系教授
	清 水 彰 子	金沢市立小学校長会 金沢市立南小立野小学校長
	辰 村 剛	金沢おさかな普及協会会長
	田 中 直 美	金沢市食生活改善推進協議会会長
	田 中 弘 美	北陸学院大学(同短期大学部)准教授
	津 島 毅 彦	(一社)金沢市歯科医師会理事
	藤 井 千 里	金沢市保育士会副会長
	宮 崎 こずえ	(一社)石川県私立幼稚園協会金沢支部監事
	本 谷 悦 子	金沢市公民館連合会副会長
	山 下 陽 子	(公社)金沢市医師会会員
	吉 田 孝 之	金沢農業振興協議会会長
	渡 辺 恵	金沢市PTA協議会副会長
専 門 推 進 員	新 澤 祥 恵	北陸学院大学(同短期大学部)教授
	成 澤 文 子	料理研究家、管理栄養士

(参考)

※任 期 令和3年4月1日～令和5年3月31日

1-3-5-g 金沢健康プラン推進会議

(令和4年7月1日現在)

区 分	氏 名	役 職 名
委 員 長	西 野 善 一	金沢医科大学公衆衛生学教室教授
委 員	相 川 のぞみ	金沢健康づくり応援団
委 員	岩 田 英 樹	金沢大学人間社会学域学校教育学類教授
委 員	大 野 秀 棋	金沢市医師会副会長
委 員	河 崎 滋	金沢市歯科医師会副会長
委 員	河 原 晃 佑	公募委員
委 員	坂 井 雅 和	全国健康保険協会石川支部
委 員	櫻 井 千 佳	石川県栄養士会
委 員	甚 田 和 幸	金沢・健康を守る市民の会会計担当理事
委 員	竹 松 由 岐 生	金沢市公民館連合会理事
委 員	前 千 代 子	金沢市校下婦人会連絡協議会副会長
委 員	南 岳 司	公募委員

(12名:五十音順)

(参考)

※開催回数 随時

※任 期 2年(令和3年4月1日～令和5年3月31日)

1-3-5-h 金沢市食の安全・安心委員会

(令和4年10月1日現在)

区 分	氏 名	役 職 名
委 員	坂 井 良 輔	北陸学院大学短期大学部教授
委 員	青 山 邦 洋	石川県漁業協同組合参事
委 員	杉 山 朋 美	北陸大学薬学部准教授
委 員	角 村 久 美 子	公募委員
委 員	上 田 久 美 子	金沢市校下婦人会連絡協議会副会長
委 員	本 山 直 美	石川県生活協同組合連合会理事
委 員	鍛 冶 一 雄	石川県スーパーマーケット連絡協議会代表幹事
委 員	井 納 拓 樹	金沢市農業協同組合園芸販売課長
委 員	山 上 智 之	金沢市食品衛生協会理事

(参考)

※根拠法令 金沢市食の安全・安心の確保に関する条例

※開催回数 随時

※任 期 2年(令和3年10月1日～令和5年9月30日)

1-4 人口統計

本市の人口は、明治22年の市制施行時は94,209人であった。大正9年の第1回国勢調査によると人口は206,011人で、30年で2.1倍となった。その後の合併等により増加し、令和2年国勢調査時には4.9倍となった。

一世帯当たり人口は2.21人となっている。

年次	世帯数	人口			人口密度	1世帯 当り平均	備考
		計	男	女			
大正 9年	42,722	206,011	102,724	103,287	447.7	4.82	10.1国勢調査
14	45,081	214,945	106,405	108,540	467.1	4.77	〃
昭和 5年	46,383	224,043	110,874	113,169	486.8	4.83	〃
10	48,228	231,194	112,626	118,568	502.4	4.79	〃
15	49,978	230,988	110,981	120,007	501.9	4.62	〃
22	62,158	266,599	127,317	139,282	579.3	4.29	〃
25	62,476	284,023	136,102	147,921	617.2	4.55	〃
30	65,283	299,909	144,193	155,716	651.7	4.59	〃
35	73,629	313,112	150,412	162,700	680.4	4.25	〃
40	85,094	335,828	161,988	173,840	729.7	3.95	〃
45	99,828	361,379	174,918	186,461	785.3	3.62	〃
50	118,686	395,268	193,271	201,997	858.9	3.33	〃
55	134,267	417,684	204,257	213,427	907.6	3.11	〃
60	141,097	430,481	209,860	220,621	919.7	3.05	〃
平成 2年	154,257	442,868	215,509	227,359	946.8	2.87	〃
7	169,151	453,975	221,220	232,755	970.5	2.68	〃
12	177,686	456,398	222,720	233,678	975.8	2.57	〃
17	181,491	454,607	220,679	233,928	971.9	2.50	〃
18	183,320	455,581	221,068	234,513	973.9	2.49	10.1推計人口
19	185,049	456,835	221,675	235,160	976.6	2.47	〃
20	186,847	458,180	222,215	235,965	979.5	2.45	〃
21	188,948	460,035	222,955	237,080	983.5	2.43	〃
22	191,256	462,361	224,087	238,274	988.4	2.42	10.1国勢調査
23	193,423	462,862	224,444	238,418	989.5	2.39	10.1推計人口
24	194,371	463,511	224,800	238,711	990.9	2.38	〃
25	196,362	463,762	225,119	238,643	990.5	2.36	〃
26	198,547	464,431	225,531	238,900	991.9	2.34	〃
27	199,572	465,699	226,007	239,692	993.7	2.33	10.1国勢調査
28	201,538	466,264	226,149	240,115	994.9	2.31	10.1推計人口
29	203,105	466,037	226,110	239,927	994.4	2.29	〃
30	204,175	465,323	225,690	239,633	992.9	2.28	〃
令和 元年	205,609	463,809	224,924	238,885	989.7	2.26	〃
2年	207,520	463,254	224,549	238,705	988.2	2.23	10.1国勢調査
3年	209,004	461,625	223,637	237,988	984.7	2.21	10.1推計人口

1-5 人口動態統計

1-5-1 人口動態(実数・率・年次別)

年	人 口	出 生	死 亡	自 然 増 加	乳 児 死 亡	新 生 児 死 亡
	(10月1日現在)	実 数 (率)	実 数 (率)	実 数 (率)	実 数 (率)	実 数 (率)
昭和 30年	※ 277,283	4,603 (16.6)	2,258 (8.1)	2,345 (8.5)	173 (37.6)	126 (27.4)
35	※ 298,972	4,992 (16.7)	2,286 (7.6)	2,706 (9.1)	141 (28.2)	93 (18.6)
40	※ 335,828	5,988 (17.8)	2,406 (7.2)	3,582 (10.7)	80 (13.4)	53 (8.9)
45	※ 361,379	6,936 (19.2)	2,349 (6.5)	4,587 (12.7)	78 (11.2)	53 (7.6)
50	※ 393,851	7,245 (18.4)	2,359 (6.0)	4,886 (12.4)	56 (7.7)	36 (5.0)
55	※ 417,684	5,842 (14.0)	2,401 (5.7)	3,441 (8.2)	41 (7.0)	29 (5.0)
60	※ 429,004	5,242 (12.2)	2,433 (5.7)	2,799 (6.5)	29 (5.5)	18 (3.4)
平成 2年	※ 440,741	4,645 (10.5)	2,698 (6.1)	1,947 (4.4)	23 (5.0)	10 (2.2)
7	※ 451,573	4,398 (9.7)	2,965 (6.6)	1,433 (3.2)	19 (4.3)	10 (2.3)
12	※ 453,008	4,758 (10.5)	3,064 (6.8)	1,694 (3.7)	8 (1.7)	6 (1.3)
17	※ 450,315	4,094 (9.1)	3,424 (7.6)	670 (1.5)	18 (4.4)	7 (1.7)
22	※ 457,599	4,076 (8.9)	3,860 (8.4)	216 (0.5)	13 (3.2)	8 (2.0)
23	458,270	4,168 (9.1)	4,018 (8.8)	150 (0.3)	6 (1.4)	4 (1.0)
24	459,010	4,155 (9.1)	4,158 (9.1)	△ 3 (0.0)	7 (1.7)	3 (0.7)
25	459,468	4,027 (8.8)	4,277 (9.3)	△ 250 (0.5)	9 (2.2)	5 (1.2)
26	460,036	3,830 (8.3)	4,255 (9.2)	△ 425 (0.9)	11 (2.9)	4 (1.0)
27	※ 461,262	3,960 (8.6)	4,353 (9.4)	△ 393 (0.9)	2 (0.5)	2 (0.5)
28	461,371	3,931 (8.5)	4,388 (9.5)	△ 457 (1.0)	9 (2.3)	5 (1.3)
29	460,869	3,813 (8.3)	4,526 (9.8)	△ 713 (1.5)	8 (2.1)	3 (0.8)
30	459,977	3,723 (8.1)	4,468 (9.7)	△ 745 (1.6)	4 (1.1)	2 (0.5)
令和 元年	457,949	3,342 (7.3)	4,668 (10.2)	△ 1,326 (2.9)	3 (0.9)	1 (0.3)
令和 2年	※ 457,716	3,400 (7.4)	4,492 (9.8)	△ 1,092 (2.4)	6 (1.8)	4 (1.2)
令和 3年	456,286	3,053 (6.7)	4,802 (10.5)	△ 1,749 (3.8)	9 (2.9)	5 (1.6)

- 注：1) 厚生労働省「人口動態調査」の調査票情報を独自集計したもの。
 2) 資料は所在地による(但し昭和30年の表頭、出生から離婚までの全部と昭和35年・40年の婚姻・離婚は発生地(届出地)による。)
 3) 人口の※印欄は国勢調査人口{昭和30年～45年(但し30年～35年は現在の市域編入前の)総人口、昭和50年・55年・60年・平成2年・7年・12年・17年・22年・27年・令和2年は日本人(外国人登録者を除いた)人口}、平成23～26年・28～31年・令和3年の人口は調査統計室推計日本人(外国人登録を除いた)人口による。

周産期死亡			妊産婦死亡	死産			婚姻	離婚	合計 特殊 出生率
総数	妊娠満 22週以 後の死産	早期 新生児 死亡		総数	自然	人工			
実数 (率)	実数 (率)	実数 (率)	実数 (率)	実数 (率)	実数 (率)	実数 (率)	実数 (率)		
...	15 (326)	694 (131.0)	2,238 (8.1)	276 (1.00)	...
...	2 (40)	515 (93.5)	284 (51.6)	231 (41.9)	2,760 (9.2)	263 (0.88)	...
...	1 (17)	437 (68.0)	300 (46.7)	137 (21.3)	3,197 (9.5)	315 (0.94)	...
...	1 (14)	454 (61.4)	356 (48.2)	98 (13.3)	3,971 (11.0)	433 (1.20)	1.95
...	-	375 (49.2)	293 (38.5)	82 (10.8)	3,508 (8.9)	509 (1.29)	1.89
96 (16.2)	71 (12.0)	25 (4.3)	-	288 (47.0)	188 (30.7)	100 (16.3)	2,861 (6.8)	595 (1.42)	1.71
73 (13.8)	59 (11.1)	14 (2.7)	1 (19)	238 (43.4)	134 (24.5)	104 (19.0)	2,754 (6.4)	599 (1.40)	1.66
45 (9.6)	36 (7.7)	9 (1.9)	-	221 (45.4)	100 (20.6)	121 (24.9)	2,600 (5.9)	518 (1.18)	1.53
25 (5.7)	20 (4.5)	5 (1.1)	-	121 (26.8)	68 (15.0)	53 (11.7)	3,081 (6.8)	609 (1.35)	1.35
27 (5.6)	23 (4.8)	4 (0.8)	-	129 (26.4)	71 (14.5)	58 (11.9)	3,051 (6.7)	822 (1.81)	1.36
23 (5.6)	16 (3.9)	7 (1.7)	-	102 (24.3)	57 (13.6)	45 (10.7)	2,661 (5.9)	776 (1.7)	1.24
23 (5.6)	16 (3.9)	7 (1.7)	-	90 (21.6)	55 (13.2)	35 (8.4)	2,716 (5.9)	752 (1.6)	1.37
22 (5.3)	21 (5.0)	1 (0.2)	-	98 (23.0)	65 (15.2)	33 (7.7)	2,590 (5.7)	683 (1.5)	1.43
10 (2.4)	9 (2.2)	1 (0.2)	-	71 (16.8)	42 (9.9)	29 (6.9)	2,549 (5.6)	739 (1.6)	1.46
14 (3.5)	10 (2.5)	4 (1.0)	1 (24.8)	68 (16.6)	40 (9.8)	28 (6.8)	2,367 (5.2)	794 (1.7)	1.43
12 (3.1)	9 (2.3)	3 (0.8)	-	85 (21.7)	44 (11.2)	41 (10.5)	2,483 (5.4)	780 (1.7)	1.39
21 (5.3)	20 (5.1)	1 (0.3)	-	89 (22.0)	51 (12.6)	38 (9.4)	2,418 (5.2)	724 (1.6)	1.49
12 (3.1)	8 (2.0)	4 (1.0)	-	85 (21.2)	45 (11.2)	40 (10.0)	2,455 (5.3)	699 (1.5)	1.50
11 (2.9)	10 (2.6)	1 (0.3)	-	74 (19.0)	45 (11.6)	29 (7.5)	2,429 (5.3)	661 (1.4)	1.50
10 (2.7)	9 (2.4)	1 (0.3)	-	50 (13.3)	31 (8.2)	19 (5.0)	2,316 (5.0)	612 (1.3)	1.48
10 (3.0)	9 (2.7)	1 (0.3)	-	58 (17.1)	36 (10.6)	22 (6.5)	2,426 (5.3)	636 (1.4)	1.37
13 (3.8)	10 (2.9)	3 (0.9)	-	52 (15.1)	25 (7.2)	27 (7.8)	2,012 (4.4)	626 (1.4)	1.47
12 (3.9)	10 (3.3)	2 (0.7)	-	58 (18.6)	28 (9.0)	30 (9.6)	1,951 (4.3)	595 (1.3)	1.34

- 4) 平成7年から周産期の定義が「妊娠満22週以後の死産＋早期新生児死亡」となったので、昭和55年以降について再計算し掲載した。
- 5) 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対。乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率は出生千対。死産率は出産(出生＋死産)千対。周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率は出産(出生及び妊娠満22週以後の死産)千対。妊産婦死亡率は出生十萬対。

1-5-2 出生数、出生時体重・性・妊娠期間別

(令和3年)

		総数	1.0K g未 満	1.0 ～ 1.4	1.5 ～ 1.9	2.0 ～ 2.4	2.5～ 2.9	(再掲) 2.5丁 度	3.0～ 3.4	3.5～ 3.9	4.0 ～ 4.4	4.5 ～ 4.9	5.0 ～	
計	総数	3,053	9	8	33	216	1,152	1	1,292	322	19	1	1	
	早期	妊娠 満22週未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満22～23週	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満24～27週	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満28～31週	15	3	6	5	1	-	-	-	-	-	-	-
		満32～36週	149	-	2	20	63	55	-	9	-	-	-	-
	正期	満37～41週	2,880	-	-	8	152	1,096	1	1,282	322	18	1	1
	過期	満42週以上	3	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-
	不詳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男	総数	1,536	3	6	19	100	506	1	681	206	14	1	-	
	早期	妊娠 満22週未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満22～23週	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満24～27週	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満28～31週	11	2	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-
		満32～36週	88	-	1	12	36	31	-	8	-	-	-	-
	正期	満37～41週	1,435	-	-	3	64	475	1	673	206	13	1	-
	過期	満42週以上	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
不詳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
女	総数	1,517	6	2	14	116	646	-	611	116	5	-	1	
	早期	妊娠 満22週未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満22～23週	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満24～27週	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満28～31週	4	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
		満32～36週	61	-	1	8	27	24	-	1	-	-	-	-
	正期	満37～41週	1,445	-	-	5	88	621	-	609	116	5	-	1
	過期	満42週以上	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
不詳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

1-5-3 出生数、母の年齢・性・出生順位別

(令和3年)

		総数	14歳以下	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45歳以上	不詳
計	総数	3,053	-	12	200	880	1,106	694	152	9	-
	第1児	1,442	-	12	152	567	461	198	48	4	-
	2	1,084	-	-	39	243	444	299	57	2	-
	3	415	-	-	9	55	169	145	35	2	-
	4	84	-	-	-	9	26	42	7	-	-
	5	21	-	-	-	4	4	9	4	-	-
	6	6	-	-	-	2	2	1	-	1	-
	7	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
男	総数	1,536	-	6	101	463	542	353	66	5	-
	第1児	750	-	6	77	306	225	112	22	2	-
	2	549	-	-	19	127	217	160	24	2	-
	3	186	-	-	5	24	80	62	14	1	-
	4	39	-	-	-	3	17	16	3	-	-
	5	9	-	-	-	3	2	2	2	-	-
	6	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	7	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
女	総数	1,517	-	6	99	417	564	341	86	4	-
	第1児	692	-	6	75	261	236	86	26	2	-
	2	535	-	-	20	116	227	139	33	-	-
	3	229	-	-	4	31	89	83	21	1	-
	4	45	-	-	-	6	9	26	4	-	-
	5	12	-	-	-	1	2	7	2	-	-
	6	4	-	-	-	2	1	-	-	1	-
	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

1-5-4 死因順位別死亡率(人口10万対)の推移

年	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位
昭和 45 年	脳血管疾患 138.6	悪性新生物 132.8	心疾患 83.0	精神病の記載のない老衰 41.0
50	脳血管疾患 149.8	悪性新生物 129.2	心疾患 69.1	肺炎及び気管支炎 33.3
55	悪性新生物 152.1	脳血管疾患 130.0	心疾患 99.7	肺炎及び気管支炎 38.0
60	悪性新生物 167.5	心疾患 101.0	脳血管疾患 96.3	肺炎及び気管支炎 43.9
平成 2 年	悪性新生物 178.1	心疾患 103.7	脳血管疾患 86.7	肺炎及び気管支炎 71.0
7	悪性新生物 197.3	脳血管疾患 101.4	心疾患 91.2	肺炎 76.2
12	悪性新生物 221.9	心疾患 102.0	脳血管疾患 89.6	肺炎 78.8
17	悪性新生物 225.2	心疾患 129.7	肺炎 89.0	脳血管疾患 87.5
18	悪性新生物 249.6	心疾患 120.3	肺炎 81.5	脳血管疾患 80.6
19	悪性新生物 255.6	心疾患 121.1	脳血管疾患 98.1	肺炎 86.6
20	悪性新生物 254.3	心疾患 125.0	脳血管疾患 93.0	肺炎 80.9
21	悪性新生物 260.5	心疾患 124.7	脳血管疾患 90.7	肺炎 83.9
22	悪性新生物 258.7	心疾患 124.8	肺炎 96.4	脳血管疾患 83.3
23	悪性新生物 258.8	心疾患 133.3	肺炎 103.2	脳血管疾患 87.5
24	悪性新生物 265.4	心疾患 144.4	肺炎 97.6	脳血管疾患 94.8
25	悪性新生物 266.4	心疾患 153.2	肺炎 96.4	脳血管疾患 93.8
26	悪性新生物 268.9	心疾患 150.4	脳血管疾患 98.0	肺炎 87.2
27	悪性新生物 279.7	心疾患 141.6	肺炎 98.0	脳血管疾患 92.8
28	悪性新生物 272.9	心疾患 142.6	肺炎 86.9	脳血管疾患 83.9
29	悪性新生物 283.6	心疾患 144.9	脳血管疾患 98.1	肺炎 75.9
30	悪性新生物 279.6	心疾患 156.7	脳血管疾患 87.2	老衰 70.0
令和 元年	悪性新生物 279.5	心疾患 156.1	老衰 81.9	脳血管疾患 80.1
令和 2 年	悪性新生物 286.2	心疾患 145.5	老衰 77.3	脳血管疾患 75.2
令和 3 年	悪性新生物 291.7	心疾患 151.7	脳血管疾患 94.0	老衰 85.7

注:1) 厚生労働省「人口動態調査」の調査票情報を独自集計したもの。

2) 昭和45年は、第8回国際疾病分類による。昭和55年から平成2年の死因は、第9回国際疾病分類による。平成7年からは第10回国際疾病分類による。平成18年からは第10回修正国際疾病分類による。

第 5 位	第 6 位	第 7 位	第 8 位	第 9 位	第 10 位
不慮の事故及び有害作用 33.8	肺炎及び気管支炎 28.1	高血圧 16.9	全結核 16.3	自殺 14.4	慢性肝疾患及び肝硬変 12.2
不慮の事故及び有害作用 27.9	精神病の記載のない老衰 27.2	自殺 16.8	高血圧 11.7	糖尿病 10.9	慢性肝疾患及び肝硬変 10.7
精神病の記載のない老衰 21.4	不慮の事故及び有害作用 19.2	自殺 12.3	慢性肝疾患及び肝硬変 10.3	高血圧 8.2	糖尿病 7.4
不慮の事故及び有害作用 22.4	精神病の記載のない老衰 17.7	自殺 16.8	慢性肝疾患及び肝硬変 9.6	糖尿病 8.9	腎炎・ネフローゼ 8.9
不慮の事故及び有害作用 24.1	腎炎・ネフローゼ 12.9	自殺 12.9	慢性肝疾患及び肝硬変 12.3	精神病の記載のない老衰 11.6	糖尿病 7.9
不慮の事故 26.1	自殺 12.8	糖尿病 12.4	老衰 11.1	肝疾患 10.0	慢性閉塞性肺疾患 8.9
不慮の事故 25.8	自殺 18.8	慢性閉塞性肺疾患 12.1	肝疾患 8.6	老衰 8.6	大動脈瘤及び解離 7.3
不慮の事故 24.0	自殺 21.8	腎不全 14.0	老衰 13.5	肝疾患 11.1	慢性閉塞性肺疾患 9.8
不慮の事故 25.0	自殺 20.6	老衰 19.3	大動脈瘤及び解離 10.4	腎不全 9.5	糖尿病 9.3
不慮の事故 23.9	自殺 19.7	老衰 19.0	腎不全 11.5	慢性閉塞性肺疾患 10.2	肝疾患 9.7
不慮の事故 33.1	老衰 21.8	自殺 18.1	腎不全 16.3	大動脈瘤及び解離 13.2	慢性閉塞性肺疾患 11.9
不慮の事故 29.2	老衰 23.5	自殺 21.3	腎不全 12.7	大動脈瘤及び解離 12.1	肝疾患 10.8
不慮の事故 32.6	老衰 25.3	自殺 19.0	慢性閉塞性肺疾患 12.9	大動脈瘤及び解離 12.7	腎不全 10.9
不慮の事故 30.5	老衰 29.0	自殺 23.8	大動脈瘤及び解離 16.4	腎不全 14.4	慢性閉塞性肺疾患 9.6
老衰 38.8	不慮の事故 24.0	自殺 22.9	腎不全 15.0	大動脈瘤及び解離 13.1	慢性閉塞性肺疾患 12.0
老衰 49.6	不慮の事故 23.9	自殺 16.8	腎不全 13.1	肝疾患 12.4	慢性閉塞性肺疾患 12.0
老衰 49.1	不慮の事故 28.9	腎不全 16.1	大動脈瘤及び解離 13.9	自殺 13.3	慢性閉塞性肺疾患 11.5
老衰 52.2	不慮の事故 31.9	自殺 16.5	腎不全 15.4	肝疾患 13.9	大動脈瘤及び解離 13.2
老衰 56.4	不慮の事故 29.3	腎不全 17.1	大動脈瘤及び解離 15.0	自殺 14.7	慢性閉塞性肺疾患 13.0
老衰 58.2	不慮の事故 30.2	自殺 19.3	腎不全 18.4	慢性閉塞性肺疾患 15.8	大動脈瘤及び解離 15.6
肺炎 66.1	不慮の事故 28.5	腎不全 20.7	慢性閉塞性肺疾患 13.9	大動脈瘤及び解離 13.5	自殺 10.7
肺炎 66.2	不慮の事故 24.7	腎不全 17.5	大動脈瘤及び解離 15.7	自殺 13.5	肝疾患 13.1
肺炎 56.8	不慮の事故 26.9	腎不全 17.7	大動脈瘤及び解離 14.0	自殺 12.9	肝疾患 12.0
肺炎 61.1	不慮の事故 26.7	腎不全 16.0	大動脈瘤及び解離 15.3	肝疾患 12.9	糖尿病 11.8

1-5-5 死亡数等

1-5-5-a 死亡実数・率(人口10万対)、主要死因(全国・石川県・金沢市)

区分	死亡総数	5、6		28~37		39		46、51、52 54~56		48~49		58~60		62、63、66			
		全結核		悪性新生物		糖尿病		心疾患		高血圧性疾患		脳血管疾患		肺炎及び 気管支炎			
		実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率		
昭和45年	全国	712,962	691.4	15,899	15.4	119,977	116.3	7,642	7.4	89,411	86.7	18,303	17.7	181,315	175.8	35,142	34.1
	石川県	7,776	775.7	160	16.0	1,344	134.1	94	9.4	991	98.9	204	20.4	1,892	188.8	387	38.6
	金沢市	2,349	650.0	59	16.3	480	132.8	34	9.4	300	83.0	61	16.9	501	138.6	103	28.5
50	全国	702,275	631.1	10,567	9.5	136,383	122.6	9,032	8.1	99,226	89.2	19,831	17.8	174,367	156.7	37,462	33.7
	石川県	7,706	722.3	115	10.8	1,473	138.1	133	12.5	1,056	99.0	181	17.0	1,888	177.0	394	36.9
	金沢市	2,359	599.0	37	9.4	509	129.2	43	10.9	272	69.1	46	11.7	590	149.8	131	33.3
55	全国	722,801	622.0	6,439	5.5	161,764	139.2	8,504	7.3	123,505	106.3	15,911	13.7	162,317	139.7	39,241	33.8
	石川県	7,681	692.5	48	4.3	1,825	164.5	101	9.1	1,302	117.4	164	14.8	1,707	153.9	449	40.5
	金沢市	2,401	576.7	11	2.6	633	152.1	31	7.4	415	99.7	34	8.2	541	130.0	158	38.0
60	全国	752,283	625.5	4,692	3.9	187,714	156.1	9,244	7.7	141,097	117.3	12,700	10.6	134,994	112.2	51,366	42.7
	石川県	7,657	666.4	65	5.7	1,960	170.6	114	9.9	1,411	125.4	105	9.1	1,356	118.0	544	47.3
	金沢市	2,443	569.8	17	4.0	918	167.5	38	8.9	433	101.0	35	8.2	413	96.3	188	43.9
平成2年	全国	820,305	668.4	3,664	3.0	217,413	177.2	9,470	7.7	165,478	134.8	9,246	7.5	121,944	99.4	74,535	60.7
	石川県	8,231	709.5	43	3.7	2,181	188.0	92	7.9	1,655	142.7	70	6.0	1,218	105.0	891	76.8
	金沢市	2,698	612.2	12	2.7	785	178.1	35	7.9	457	103.7	22	5.0	382	86.7	313	71.0

1-5-5-b 死亡実数・率(人口10万対)、選択死因(全国・石川県・金沢市)

区分	死亡総数	01200		02100		04100		09100		09200		09300		09400			
		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患		脳血管疾患		大動脈 瘤 解離			
		実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率		
平成7年	全国	922,139	741.9	3,178	2.6	263,022	211.6	14,225	11.4	8,222	6.6	139,206	112.0	146,552	117.9	6,207	5.0
	石川県	9,174	780.7	28	2.4	2,582	219.7	152	12.9	90	7.7	1,383	117.7	1,470	125.1	49	4.2
	金沢市	2,965	656.6	10	2.2	891	197.3	56	12.4	29	6.4	412	91.2	458	101.4	15	3.3
24	全国	1,256,359	997.5	2,110	1.7	360,963	286.6	14,486	11.5	7,261	5.8	198,836	157.9	121,602	96.5	15,831	12.6
	石川県	12,223	1,059.2	9	0.8	3,485	302.0	130	11.3	54	4.7	1,948	168.8	1,278	110.7	152	13.2
	金沢市	4,158	905.9	2	0.4	1,218	265.4	47	10.2	18	3.9	663	144.4	435	94.8	60	13.1
25	全国	1,268,438	1,009.1	2,087	1.7	364,873	290.3	13,812	11.0	7,165	5.7	196,723	156.5	118,347	94.1	16,105	12.8
	石川県	12,223	1,062.9	15	1.3	3,416	297.0	121	10.5	47	4.1	1,934	168.2	1,296	112.7	150	13.0
	金沢市	4,277	930.9	5	1.1	1,224	266.4	31	6.7	19	4.1	704	153.2	431	93.8	44	9.6
26	全国	1,273,025	1,014.9	2,100	1.7	368,106	293.5	13,669	10.9	6,932	5.5	196,931	157.0	114,209	91.1	16,423	13.1
	石川県	12,190	1,063.7	11	1.0	3,535	308.5	113	9.9	64	5.6	1,855	161.9	1,190	103.8	167	14.6
	金沢市	4,255	924.9	3	0.7	1,237	268.9	36	7.8	19	4.1	692	150.4	451	98.0	64	13.9
27	全国	1,290,510	1,029.8	1,956	1.6	370,362	295.5	13,328	10.6	6,726	5.4	196,127	156.5	111,974	89.4	16,887	13.5
	石川県	12,280	1,072.8	14	1.2	3,483	304.3	104	9.1	45	3.9	1,885	164.7	1,132	98.9	158	13.8
	金沢市	4,353	943.7	4	0.9	1,290	279.7	38	8.2	16	3.5	653	141.6	428	92.8	61	13.2
28	全国	1,308,158	1,046.4	1,893	1.5	373,088	298.4	13,483	10.8	6,843	5.5	198,070	158.4	109,353	87.5	18,154	14.5
	石川県	12,422	1,089.6	14	1.2	3,517	308.5	112	9.8	60	5.3	1,891	165.9	1,139	99.9	164	14.4
	金沢市	4,388	951.1	5	1.1	1,259	272.9	38	8.2	24	5.2	658	142.6	387	83.9	69	15.0
29	全国	1,340,567	1,075.5	2,306	1.9	373,365	299.5	13,971	11.2	9,570	7.7	204,868	164.4	109,896	88.2	19,128	15.3
	石川県	12,727	1,120.3	13	1.1	3,577	314.9	111	9.8	89	7.8	1,994	175.5	1,108	97.5	166	14.6
	金沢市	4,526	982.1	3	0.7	1,307	283.6	39	8.5	33	7.2	668	144.9	452	98.1	72	15.6
30	全国	1,362,470	1,096.8	2,204	1.8	373,584	300.7	14,181	11.4	9,581	7.7	208,221	167.6	108,186	87.1	18,803	15.1
	石川県	12,723	1,125.9	15	1.3	3,530	312.4	134	11.9	93	8.2	2,039	180.4	1,135	100.4	172	15.2
	金沢市	4,468	971.4	7	1.5	1,286	279.6	42	9.1	44	9.6	721	156.7	401	87.2	62	13.5
令和元	全国	1,381,093	1,116.2	2,087	1.7	376,425	304.2	13,846	11.2	9,549	7.7	207,714	167.9	106,552	86.1	18,830	15.2
	石川県	12,900	1,148.7	8	0.7	3,525	313.9	126	11.2	98	8.7	1,995	177.6	1,046	93.1	161	14.3
	金沢市	4,668	1,019.3	3	0.7	1,280	279.5	45	9.8	44	9.6	715	156.1	367	80.1	72	15.7
令和2	全国	1,372,755	1,112.5	1,909	1.5	378,385	306.6	13,902	11.3	10,003	8.1	205,596	166.6	102,978	83.5	18,795	15.2
	石川県	12,721	1,138.5	15	1.3	3,625	324.4	125	11.2	86	7.7	1,894	169.5	1,013	90.7	182	16.3
	金沢市	4,492	981.4	6	1.3	1,310	286.2	44	9.6	28	6.1	666	145.5	344	75.2	64	14.0
令和3	全国	1,439,856	1,172.7	1,845	1.5	381,505	310.7	14,356	11.7	10,223	8.3	214,710	174.9	104,595	85.2	19,351	15.8
	石川県	13,214	1,189.4	16	1.4	3,509	315.8	142	12.8	95	8.6	1,968	177.1	1,117	100.5	178	16.0
	金沢市	4,802	1,052.4	4	0.9	1,331	291.7	54	11.8	40	8.8	692	151.7	429	94.0	70	15.3

注：1) 厚生労働省「人口動態調査」の調査票情報を独自集計したもの。

2) 死因分類の改正により、年次別比較には完全な内容の一致をみる事ができない。

3) 昭和55年以降の死因は昭和54年から適用した第9回国際疾病、障害及び死因の統計分類によっている。(1-5-5-a)

73		76~77		84~87		88		E104~E114		E115	
慢性肝炎 及び肝硬変		腎炎、ネフローゼ症候群及びネフローゼ		その他の 周産期の 死因		精神病の 記載のない 老衰		不慮の事故 及び 有害作用		自殺	
実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
12,898	12.5	9,188	8.9	8,880	8.6	39,277	38.1	43,802	42.5	15,728	15.3
111	11.1	87	8.7	90	9.0	543	54.2	423	42.2	151	15.1
44	12.2	19	5.3	28	7.7	148	41.0	122	33.8	52	14.4
15,129	13.6	7,038	6.3	6,165	5.5	29,916	26.9	33,710	30.3	19,975	18.0
108	10.1	83	7.8	80	7.5	443	41.5	420	39.4	175	16.4
42	10.7	23	5.8	21	5.3	107	27.2	110	27.9	66	16.8
16,490	14.2	10,180	8.8	1,905	1.6	32,154	27.7	29,217	25.1	20,542	17.7
122	11.0	81	7.3	24	2.2	423	38.1	325	29.3	186	16.8
43	10.3	25	6.0	8	1.9	89	21.4	80	19.2	51	12.3
17,174	14.3	13,521	11.2	920	0.8	27,804	23.1	29,597	24.6	23,383	19.4
116	10.0	115	10.0	9	0.8	404	35.2	328	28.5	207	18.0
41	9.6	38	8.9	5	1.2	76	17.7	96	22.4	72	16.8
16,804	13.7	17,140	14.0	574	0.5	24,187	19.7	32,122	26.2	20,088	16.4
130	11.2	147	12.7	6	0.5	252	21.7	365	31.5	169	14.6
54	12.3	57	12.9	2	0.5	51	11.6	106	24.1	57	12.9

10200		10400		10500		11300		14200		18100		20100		20200	
肺炎		慢性閉塞性 肺疾患		喘息		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		自殺	
実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
79,629	64.1	13,092	10.5	7,253	5.8	17,018	13.7	16,187	13.0	21,493	17.3	45,323	36.5	21,420	17.2
893	76.0	127	10.8	60	5.1	143	12.2	138	11.7	212	18.0	455	38.7	188	16.0
344	76.2	40	8.9	24	5.3	45	10.0	35	7.8	50	11.1	118	26.1	58	12.8
123,925	98.4	16,402	13.0	1,874	1.5	15,980	12.7	25,107	19.9	60,719	48.2	41,031	32.6	26,433	21.0
1,246	108.0	167	14.5	19	1.6	124	10.7	221	19.2	638	55.3	431	37.3	241	20.9
448	97.6	55	12.0	8	1.7	39	8.5	69	15.0	178	38.8	110	24.0	105	22.9
122,969	97.8	16,443	13.1	1,728	1.4	15,930	12.7	25,101	20.0	69,721	55.5	39,574	31.5	26,063	20.7
1,251	108.8	149	13.0	21	1.8	132	11.5	191	16.6	742	64.5	405	35.2	204	17.7
443	96.4	55	12.0	9	2.0	57	12.4	60	13.1	228	49.6	110	23.9	77	16.8
119,652	95.4	16,184	12.9	1,550	1.2	15,692	12.5	24,776	19.8	75,391	60.1	39,030	31.1	24,417	19.5
1,172	102.3	159	13.9	18	1.6	114	9.9	187	16.3	721	62.9	452	39.4	180	15.7
401	87.2	53	11.5	5	1.1	41	8.9	74	16.1	226	49.1	133	28.9	61	13.3
120,959	96.5	15,756	12.6	1,511	1.2	15,659	12.5	24,561	19.6	84,819	67.7	38,310	30.6	23,152	18.5
1,233	107.7	123	10.7	14	1.2	138	12.1	205	17.9	801	70.0	436	38.1	209	18.3
452	98.0	47	10.2	6	1.3	64	13.9	71	15.4	241	52.2	147	31.9	76	16.5
119,346	95.5	15,692	12.6	1,455	1.2	15,780	12.6	24,620	19.7	92,836	74.3	38,314	30.6	21,021	16.8
1,112	97.5	150	13.2	18	1.6	121	10.6	204	17.9	890	78.1	449	39.4	177	15.5
401	86.9	60	13.0	8	1.7	56	12.1	79	17.1	260	56.4	135	29.3	68	14.7
96,859	77.7	18,528	14.9	1,794	1.4	17,019	13.7	25,135	20.2	101,411	81.4	40,332	32.4	20,468	16.4
929	81.8	187	16.5	21	1.8	161	14.2	218	19.2	963	84.8	404	35.6	189	16.6
350	75.9	73	15.8	6	1.3	68	14.8	85	18.4	268	58.2	139	30.2	89	19.3
94,661	76.2	18,577	15.0	1,617	1.3	17,275	13.9	26,081	21.0	109,605	88.2	41,238	33.2	20,031	16.1
772	68.3	169	15.0	16	1.4	139	12.3	243	21.5	1,049	92.8	410	36.3	146	12.9
304	66.1	64	13.9	7	1.5	47	10.2	95	20.7	322	70.0	131	28.5	49	10.7
95,518	77.2	17,836	14.4	1,481	1.2	17,273	14.0	26,644	21.5	121,863	98.5	39,184	31.7	19,425	15.7
837	74.5	132	11.8	16	1.4	138	12.3	234	20.8	1,056	94.0	381	33.9	160	14.2
303	66.2	55	12.0	4	0.9	60	13.1	80	17.5	375	81.9	113	24.7	62	13.5
78,450	63.6	16,125	13.1	1,158	0.9	17,688	14.3	26,948	21.8	132,440	107.3	38,133	30.9	20,243	16.4
691	61.8	131	11.7	13	1.2	134	12.0	215	19.2	1,130	101.1	369	33.0	168	15.0
260	56.8	45	9.8	6	1.3	55	12.0	81	17.7	354	77.3	123	26.9	59	12.9
73,194	59.6	16,384	13.3	1,038	0.8	18,017	14.7	28,688	23.4	152,027	123.8	38,355	31.2	20,291	16.5
655	59.0	142	12.8	8	0.7	155	14.0	222	20.0	1,253	112.8	389	35.0	152	13.7
279	61.1	44	9.6	2	0.4	59	12.9	73	16.0	391	85.7	122	26.7	51	11.2

4) 平成7年以降は第10回国際疾病、障害及び死因の統計分類による。(1-5-5-b)

5) 平成24~29年の全国統計については、厚生労働省「人口動態調査」の調査票の修正を反映。

1-5-6 死亡順位・死亡数、年齢階級別

	死亡総数	1 位		2 位		3 位		4 位	
総数	4,802	悪性新生物	1,331	心疾患(高血圧性を除く)	692	脳血管疾患	429	老衰	391
0 歳	9	その他の先天奇形及び変形	3	循環器系の先天奇形	2	※その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1	※妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	1
1～4	-								
5～9	2	※敗血症	1	※不慮の事故	1				
10～14	-								
15～19	3	自殺	2	悪性新生物	1				
20～24	12	自殺	5	※悪性新生物	2	※不慮の事故	2	※敗血症	1
25～29	8	自殺	3	悪性新生物	2	※その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	1	※その他の呼吸器系の疾患	1
30～34	8	自殺	4	悪性新生物	3	脳血管疾患	1		
35～39	15	悪性新生物	5	※その他の神経系の疾患	2	※心疾患(高血圧性を除く)	2	※不慮の事故	2
40～44	22	悪性新生物	7	自殺	4	心疾患(高血圧性を除く)	3	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2
45～49	46	悪性新生物	16	自殺	7	心疾患(高血圧性を除く)	5	脳血管疾患	4
50～54	60	悪性新生物	18	心疾患(高血圧性を除く)	12	脳血管疾患	10	肝疾患	5
55～59	90	悪性新生物	38	心疾患(高血圧性を除く)	10	※肝疾患	7	※自殺	7
60～64	133	悪性新生物	70	心疾患(高血圧性を除く)	11	不慮の事故	9	脳血管疾患	7
65～69	220	悪性新生物	100	心疾患(高血圧性を除く)	31	脳血管疾患	22	大動脈瘤及び解離	10
70～74	459	悪性新生物	188	心疾患(高血圧性を除く)	50	脳血管疾患	38	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	13
75～79	546	悪性新生物	232	心疾患(高血圧性を除く)	61	脳血管疾患	34	肺炎	27
80～84	707	悪性新生物	222	心疾患(高血圧性を除く)	93	脳血管疾患	64	肺炎	52
85～	2,462	悪性新生物	427	心疾患(高血圧性を除く)	414	老衰	351	脳血管疾患	244

注：※は死亡数が同数のもので、主要死因と思われるものを上順位とした。詳細は1-5-8 死亡数、死因(簡単分類)・性・年齢階級別を参照

(令和3年)

5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
肺炎 279	誤嚥性肺炎 173	不慮の事故 122	その他の消化器系の疾患 101	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの 86	血管性及び詳細不明の認知症 79
※周産期に特異的な感染症 1	※他殺 1				
※その他の新生物 1	※その他の神経系の疾患 1				
※不慮の事故 1					
※自殺 2	※その他の新生物 1	※腎不全 1			
※その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 1	※その他の精神及び行動の障害 1	※その他の神経系の疾患 1	※脳血管疾患 1	※その他の循環器系の疾患 1	※その他の外因 1
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 3	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの 2	※腸管感染症 1	※糖尿病 1	※大動脈瘤及び解離 1	※肺炎 1
自殺 3	不慮の事故 2	※ウイルス肝炎 1	※その他の感染症及び寄生虫症 1	※その他の新生物 1	※糖尿病 1
※脳血管疾患 4	※その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの 4	※糖尿病 2	※その他の神経系の疾患 2	※高血圧性疾患 2	※腎不全 2
その他の消化器系の疾患 5	※その他の神経系の疾患 4	※自殺 4	※その他の循環器系の疾患 3	※肝疾患 3	※その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの 3
不慮の事故 6	高血圧性疾患 5	肝疾患 4	※その他の新生物 3	※その他の神経系の疾患 3	※肺炎 3
※糖尿病 12	※肺炎 12	その他の消化器系の疾患 11	※誤嚥性肺炎 10	※肝疾患 10	※その他の神経系の疾患 9
誤嚥性肺炎 16	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの 14	パーキンソン病 13	※敗血症 12	※大動脈瘤及び解離 12	※不慮の事故 12
老衰 25	※誤嚥性肺炎 24	※不慮の事故 24	その他の消化器系の疾患 19	その他の新生物 15	パーキンソン病 12
肺炎 182	誤嚥性肺炎 119	血管性及び詳細不明の認知症 57	その他の消化器系の疾患 55	不慮の事故 53	アルツハイマー病 49

脾			気管、気管支 及 び 肺			乳 房			子 宮			白 血 病			(再)大腸			前 立 腺		
実 数	率	構 成 比	実 数	率	構 成 比	実 数	率	構 成 比	実 数	率	構 成 比	実 数	率	構 成 比	実 数	率	構 成 比	実 数	率	構 成 比
24,634	19.5	7.3	65,608	52.0	19.5	11,414	17.7	3.4	5,622	8.7	1.7	7,607	6.0	2.3	41,859	33.2	12.4	9,786	15.9	2.9
247	21.3	7.7	676	58.2	21.0	89	14.8	2.8	55	9.2	1.7	72	6.2	2.2	402	34.6	12.5	86	15.4	2.7
90	19.9	7.8	236	52.3	20.4	37	15.8	3.2	18	7.7	1.6	31	6.9	2.7	156	34.2	13.5	30	13.6	2.6
25,976	20.6	7.6	66,849	53.1	19.5	11,890	18.4	3.5	5,709	8.8	1.7	7,675	6.1	2.2	43,011	34.2	12.5	9,989	16.3	2.9
261	22.5	7.9	694	59.9	21.1	105	17.5	3.2	46	7.7	1.4	84	7.3	2.6	388	33.5	11.8	62	11.1	1.9
90	19.9	7.8	237	52.5	20.5	40	17.0	3.5	15	6.4	1.3	33	7.3	2.9	144	31.6	12.5	23	10.4	2.0
26,791	21.3	7.9	67,583	53.7	19.6	12,008	18.6	3.5	5,524	8.6	1.6	7,896	6.3	2.3	42,434	33.7	12.3	10,036	16.4	2.9
279	24.1	8.2	693	59.9	20.4	120	20.1	3.5	50	8.4	1.5	80	6.9	2.4	385	33.3	11.4	75	13.4	2.2
94	20.8	7.9	223	49.3	18.8	45	19.3	3.8	16	6.9	1.3	34	7.5	2.9	133	29.3	11.2	27	12.3	2.3
28,017	22.2	7.9	69,813	55.2	19.7	12,545	19.4	3.5	5,930	9.1	1.7	8,078	6.4	2.3	44,238	35.0	12.5	10,722	17.4	3.0
271	23.4	8.1	705	60.8	21.1	116	19.4	3.5	31	5.2	1.0	85	7.3	2.5	422	36.4	12.6	67	12.0	2.0
95	20.8	8.0	267	58.3	22.6	35	14.9	3.0	9	3.8	0.8	37	8.1	3.1	154	33.7	13.0	28	12.6	2.4
28,829	22.8	8.1	70,293	55.7	19.7	12,838	19.8	3.6	6,075	9.4	1.7	8,156	6.5	2.3	45,745	36.3	12.8	10,823	17.6	3.0
306	26.4	8.9	659	57.0	19.1	99	16.6	2.9	50	8.4	1.4	77	6.7	2.2	440	38.0	12.7	95	17.0	2.8
120	26.2	10.1	231	50.4	19.5	30	12.7	2.5	21	8.9	1.8	24	5.2	2.0	141	30.8	11.9	27	12.1	2.3
29,916	23.8	8.3	71,518	56.8	19.8	12,617	19.4	3.5	6,113	9.5	1.7	7,900	6.3	2.2	47,276	37.5	13.1	11,143	18.2	3.1
306	26.5	8.8	696	60.3	20.0	122	20.5	3.5	52	8.7	1.5	87	7.5	2.5	430	37.3	12.3	94	16.8	2.7
89	19.4	7.3	215	46.8	17.7	43	18.2	3.5	20	8.5	1.6	32	7.0	2.6	171	37.3	14.0	32	14.4	2.6
30,673	24.4	8.2	72,734	57.9	19.4	13,230	20.5	3.5	6,033	9.4	1.6	8,133	6.5	2.2	47,654	37.9	12.7	11,560	18.9	3.1
282	24.5	8.3	696	60.5	20.4	110	18.5	3.2	54	9.1	1.6	81	7.0	2.4	446	38.3	13.1	88	15.8	2.6
98	21.3	8.0	256	55.7	20.9	47	19.9	3.8	14	5.9	1.1	31	6.7	2.5	164	35.7	13.4	32	14.3	2.6
31,717	25.3	8.6	73,396	58.5	19.9	13,323	20.7	3.6	6,429	10.0	1.7	8,196	6.5	2.2	48,485	38.6	13.2	11,507	18.9	3.1
336	29.3	9.5	698	60.9	19.7	122	20.6	3.5	57	9.6	1.6	67	5.8	1.9	436	38.0	12.3	85	15.3	2.4
113	24.6	9.1	230	50.0	18.6	45	19.0	3.6	20	8.4	1.6	26	5.7	2.1	165	35.9	13.3	26	11.7	3.6
31,868	25.4	8.6	74,382	59.4	20.1	13,706	21.3	3.7	6,429	10.0	1.7	8,631	6.9	2.3	49,702	39.7	13.4	11,326	18.6	3.1
323	28.2	9.3	719	62.8	20.6	126	21.3	3.6	62	10.5	1.8	82	7.2	2.4	426	37.2	12.2	82	14.8	2.4
128	27.7	9.9	254	55.1	19.7	54	22.8	4.2	24	10.1	1.9	24	5.2	1.9	172	37.3	13.3	29	13.0	2.2
33,485	26.8	9.0	73,860	59.1	19.8	14,135	22.0	3.8	6,348	9.9	1.7	8,802	7.0	2.4	50,114	40.1	13.4	11,810	19.4	3.2
328	28.8	9.3	706	61.9	20.1	124	21.1	3.5	54	9.2	1.5	72	6.3	2.0	472	41.4	13.4	86	15.6	2.4
96	20.8	7.6	256	55.5	20.3	59	24.8	4.7	22	9.3	1.7	29	6.3	2.3	188	40.7	14.9	27	12.1	2.1
34,229	27.5	9.2	74,127	59.5	19.9	14,384	22.5	3.9	6,611	10.3	1.8	8,571	6.9	2.3	50,685	40.7	13.6	12,014	19.8	3.2
372	32.7	10.4	721	63.5	20.2	134	22.9	3.7	57	9.7	1.6	84	7.4	2.3	477	42.0	13.3	93	16.9	2.6
164	35.6	12.5	235	51.0	18.0	53	22.3	4.1	21	8.9	1.6	33	7.2	2.5	166	36.0	12.7	33	14.8	2.5
35,390	28.5	9.5	74,328	59.8	19.9	14,759	23.1	4.0	6,800	10.7	1.8	8,809	7.1	2.4	50,658	40.8	13.6	12,250	20.3	3.3
344	30.4	9.7	709	62.7	20.1	147	25.3	4.2	63	10.8	1.8	72	6.4	2.0	474	41.9	13.4	105	19.2	3.0
127	27.6	9.9	261	56.7	20.3	65	27.4	5.1	19	8.0	1.5	33	7.2	2.6	165	35.9	12.8	40	17.9	3.1
36,356	29.4	9.7	75,394	60.9	20.0	14,935	23.5	4.0	6,804	10.7	1.8	8,839	7.1	2.3	51,420	41.6	13.7	12,544	20.8	3.3
343	30.5	9.7	707	63.0	20.1	135	23.3	3.8	45	7.8	1.3	97	8.6	2.8	469	41.8	13.3	88	16.1	2.5
106	23.1	8.3	239	52.2	18.7	46	19.5	3.6	20	8.5	1.6	41	9.0	3.2	185	40.4	14.5	39	17.6	3.0
37,677	30.5	10.0	75,585	61.3	20.0	14,779	23.3	3.9	6,808	10.7	1.8	8,983	7.3	2.4	51,788	41.9	13.7	12,759	21.3	3.4
407	36.4	11.2	729	65.2	20.1	119	20.7	3.3	55	9.6	1.5	85	7.6	2.3	501	44.8	13.8	89	16.4	2.5
153	33.4	11.7	251	54.8	19.2	48	20.4	3.7	24	10.2	1.8	26	5.7	2.0	190	41.5	14.5	29	13.1	2.2
38,579	31.4	10.1	76,212	62.1	20.0	14,908	23.6	3.9	6,818	10.8	1.8	9,124	7.4	2.4	52,418	42.7	13.7	13,217	22.1	3.5
365	32.9	10.4	703	63.3	20.0	137	24.0	3.9	52	9.1	1.5	81	7.3	2.3	489	44.0	13.9	104	19.3	3.0
141	30.9	10.6	258	56.5	19.4	66	28.1	5.0	24	10.2	1.8	38	8.3	2.9	187	41.0	14.0	38	17.2	2.9

1-5-8 死亡者数、死因(死因简单分類)・性・年齢階級別

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生 児 再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
死亡者総数	計	4,802	9	5	-	-	-	-	2	-	3	12	8
	男	2,346	6	4	-	-	-	-	2	-	3	7	6
	女	2,456	3	1	-	-	-	-	-	-	-	5	2
01000 感染症及び寄生虫症	計	88	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-
	男	47	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
01100 腸管感染症	計	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01200 結核	計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01201 呼吸器結核	計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01300 敗血症	計	40	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-
	男	20	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	女	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
01400 ウイルス肝炎	計	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01401 B型ウイルス肝炎	計	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01402 C型ウイルス肝炎	計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01403 その他のウイルス肝炎	計	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
01600 その他の感染症及び寄生虫症	計	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02000 新生物	計	1,396	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	2
	男	749	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-
	女	647	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
02100 悪性新生物	計	1,331	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2
	男	715	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-
	女	616	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
02101 口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	計	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02102 食道の悪性新生物	計	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02103 胃の悪性新生物	計	130	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02104 結腸の悪性新生物	計	133	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	58	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02105 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生	計	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(令和3年)

30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
8	15	22	46	60	90	133	220	459	546	707	976	1,486
3	6	10	29	45	62	88	156	293	338	398	466	428
5	9	12	17	15	28	45	64	166	208	309	510	1,058
-	-	-	1	2	1	1	3	11	17	17	9	24
-	-	-	1	1	1	1	2	7	9	12	3	9
-	-	-	-	1	-	-	1	4	8	5	6	15
-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	1	1	6
-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	4
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	1	1	2	4	12	6	2	10
-	-	-	-	-	1	1	2	3	5	5	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	1	1	9
-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	4	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-
-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	1	4	2	6	4	6
-	-	-	-	1	-	-	-	3	2	5	-	3
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	4	3
3	6	7	16	19	39	70	103	196	240	237	237	217
-	1	2	7	10	21	42	69	117	145	135	128	69
3	5	5	9	9	18	28	34	79	95	102	109	148
3	5	7	16	18	38	70	100	188	232	222	223	204
-	-	2	7	10	20	42	67	112	140	126	120	66
3	5	5	9	8	18	28	33	76	92	96	103	138
-	1	-	2	-	3	2	4	2	3	2	5	2
-	-	-	1	-	2	1	4	2	2	1	4	1
-	1	-	1	-	1	1	-	-	1	1	1	1
-	-	-	-	-	1	2	2	5	6	6	5	5
-	-	-	-	-	1	2	1	5	5	6	5	2
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	3
-	-	-	-	1	4	4	15	17	19	25	23	22
-	-	-	-	1	1	3	9	13	13	15	9	5
-	-	-	-	-	3	1	6	4	6	10	14	17
-	-	-	2	-	3	9	12	14	21	25	20	27
-	-	-	2	-	2	5	7	8	11	9	7	7
-	-	-	-	-	1	4	5	6	10	16	13	20
-	-	-	2	-	4	1	3	15	3	14	9	3
-	-	-	1	-	3	-	2	11	2	9	4	1
-	-	-	1	-	1	1	1	4	1	5	5	2

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生児再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
02106 肝及び肝内胆管の悪性新生物	計	67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02107 胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	計	67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02108 膵の悪性新生物	計	141	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02109 喉頭の悪性新生物	計	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02110 気管、気管支及び肺の悪性新生物	計	258	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	177	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02111 皮膚の悪性新生物	計	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02112 乳房の悪性新生物	計	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02113 子宮の悪性新生物	計	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02114 卵巣の悪性新生物	計	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02115 前立腺の悪性新生物	計	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02116 膀胱の悪性新生物	計	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02117 中枢神経系の悪性新生物	計	10	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
02118 悪性リンパ腫	計	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02119 白血病	計	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	男	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
02120 その他のリンパ組織、造血組織及び関連組	計	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02121 その他の悪性新生物	計	123	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	71	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
02200 その他の新生物	計	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02201 中枢神経系のその他の新生物	計	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02202 中枢神経系を除くその他の新生物	計	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
-	-	1	-	-	2	4	5	8	10	12	13	12
-	-	-	-	-	1	3	5	7	6	6	5	6
-	-	1	-	-	1	1	-	1	4	6	8	6
-	-	-	-	1	-	1	4	11	11	11	17	11
-	-	-	-	1	-	1	2	7	8	5	8	1
-	-	-	-	-	-	-	2	4	3	6	9	10
-	1	1	2	1	3	6	8	30	26	24	17	22
-	-	1	1	1	1	4	4	13	14	11	10	5
-	1	-	1	-	2	2	4	17	12	13	7	17
-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	2	3	3	5	14	20	40	59	39	42	30
-	-	1	1	3	4	9	18	27	42	31	29	12
-	1	1	2	-	1	5	2	13	17	8	13	18
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
-	-	1	3	5	2	7	5	9	12	6	5	11
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	3	5	2	7	5	9	12	6	5	11
-	1	-	-	1	5	2	2	3	1	4	2	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	1	5	2	2	3	1	4	2	3
-	-	1	-	-	-	-	-	4	5	2	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	4	5	2	1	2
-	-	-	1	-	-	1	-	3	6	8	11	8
-	-	-	1	-	-	1	-	3	6	8	11	8
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	1	2	-	5	10	6	10	9
-	-	-	-	-	1	1	-	4	7	4	6	5
-	-	-	-	1	-	1	-	1	3	2	4	4
-	-	-	1	1	1	-	1	1	2	2	-	-
-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	1	-	-	-	1	1	1	2	-	-
-	-	-	-	-	-	4	1	5	8	8	13	12
-	-	-	-	-	-	3	-	3	2	4	5	4
-	-	-	-	-	-	1	1	2	6	4	8	8
1	-	-	-	-	-	1	5	4	7	8	6	4
-	-	-	-	-	-	1	5	2	5	5	4	2
1	-	-	-	-	-	-	-	2	2	3	2	2
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	1	1
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
2	1	1	-	4	4	10	12	10	20	17	23	18
-	-	-	-	3	3	8	9	5	13	10	12	7
2	1	1	-	1	1	2	3	5	7	7	11	11
-	1	-	-	1	1	-	3	8	8	15	14	13
-	1	-	-	-	1	-	2	5	5	9	8	3
-	-	-	-	1	-	-	1	3	3	6	6	10
-	1	-	-	-	1	-	-	2	1	2	2	3
-	1	-	-	-	1	-	-	1	1	1	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	3
-	-	-	-	1	-	-	3	6	7	13	12	10
-	-	-	-	-	-	-	2	4	4	8	7	3
-	-	-	-	1	-	-	1	2	3	5	5	7

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生児再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
03000 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の	計 男 女	14 6 8	1 1 -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
03100 貧血	計 男 女	4 1 3	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
03200 その他の血液及び造血器の疾患並びに免	計 男 女	10 5 5	1 1 -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
04000 内分泌、栄養及び代謝疾患	計 男 女	73 42 31	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 1 -
04100 糖尿病	計 男 女	54 32 22	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
04200 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	計 男 女	19 10 9	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 1 -
05000 精神及び行動の障害	計 男 女	90 33 57	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
05100 血管性及び詳細不明の痴呆	計 男 女	79 26 53	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
05200 その他の精神及び行動の障害	計 男 女	11 7 4	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
06000 神経系の疾患	計 男 女	176 87 89	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	- - -
06100 髄膜炎	計 男 女	1 1 -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
06200 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	計 男 女	5 3 2	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
06300 パーキンソン病	計 男 女	47 28 19	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
06400 アルツハイマー病	計 男 女	60 24 36	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
06500 その他の神経系の疾患	計 男 女	63 31 32	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	- - -
07000 眼及び付属器の疾患	計 男 女	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
08000 耳及び乳様突起の疾患	計 男 女	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
09000 循環器系の疾患	計 男 女	1,266 556 710	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
09100 高血圧性疾患	計 男 女	40 14 26	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -

30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	2	2	4
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	-
-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1	4
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	2	2	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	-
-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1	1
-	-	1	4	1	2	1	1	12	6	13	16	15
-	-	-	3	1	2	1	1	7	4	8	9	5
-	-	1	1	-	-	-	-	5	2	5	7	10
-	-	-	1	1	2	1	-	12	5	9	13	10
-	-	-	1	1	2	1	-	7	3	7	8	2
-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	2	5	8
-	-	1	3	-	-	-	1	-	1	4	3	5
-	-	-	2	-	-	-	1	-	1	1	1	3
-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3	2	2
-	-	1	-	-	2	-	3	6	9	11	18	40
-	-	-	-	-	2	-	3	4	7	4	5	8
-	-	1	-	-	-	-	-	2	2	7	13	32
-	-	-	-	-	1	-	2	3	7	9	17	40
-	-	-	-	-	1	-	2	1	6	3	5	8
-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	6	12	32
-	-	1	-	-	1	-	1	3	2	2	1	-
-	-	-	-	-	1	-	1	3	1	1	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-
-	2	1	-	3	2	4	5	19	26	29	39	45
-	2	1	-	3	1	1	4	11	15	18	14	17
-	-	-	-	-	1	3	1	8	11	11	25	28
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	1	-
-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	7	13	12	8	7
-	-	-	-	-	-	-	-	6	7	7	2	6
-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	5	6	1
-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	7	14	35
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	6	5	9
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	26
-	2	1	-	1	2	4	3	9	11	10	16	3
-	2	1	-	1	1	1	2	4	6	5	6	2
-	-	-	-	-	1	3	1	5	5	5	10	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	2	5	10	23	17	24	69	102	112	172	273	456
-	2	3	8	20	15	21	51	69	60	85	117	105
1	-	2	2	3	2	3	18	33	52	87	156	351
-	-	-	-	1	2	2	5	2	5	3	4	16
-	-	-	-	1	2	2	5	2	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	4	16

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生児再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
09101 高血圧性心疾患及び心腎疾患	計	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09102 その他の高血圧性疾患	計	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09200 心疾患(高血圧性を除く)	計	692	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	317	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09201 慢性リウマチ性心疾患	計	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09202 急性心筋梗塞	計	136	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	74	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09203 その他の虚血性心疾患	計	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	94	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09204 慢性非リウマチ性心内膜疾患	計	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09205 心筋症	計	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09206 不整脈及び伝導障害	計	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09207 心不全	計	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09208 その他の心疾患	計	96	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09300 脳血管疾患	計	61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	283	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09301 くも膜下出血	計	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09302 脳内出血	計	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	429	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09303 脳梗塞	計	179	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	250	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09304 その他の脳血管疾患	計	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09400 大動脈瘤及び解離	計	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	128	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09500 その他の循環器系の疾患	計	59	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10000 呼吸器系の疾患	計	253	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	101	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	152	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	325	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	195	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	130	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女												

30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	11
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	11
-	-	-	-	1	2	2	5	2	4	2	4	5
-	-	-	-	1	2	2	5	2	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	4	5
-	2	3	5	12	10	11	31	50	61	93	144	270
-	2	2	4	11	8	9	24	34	35	48	70	70
-	-	1	1	1	2	2	7	16	26	45	74	200
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	5	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-
-	-	1	2	4	5	5	9	13	18	21	29	29
-	-	1	1	4	5	4	8	9	9	10	15	8
-	-	-	1	-	-	1	1	4	9	11	14	21
-	-	-	-	3	3	4	7	8	11	17	20	21
-	-	-	-	3	2	4	4	5	8	10	11	9
-	-	-	-	-	1	-	3	3	3	7	9	12
-	-	-	-	-	-	-	2	3	3	5	11	26
-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	4	4	7
-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	7	19
-	-	-	-	-	-	-	1	2	5	1	5	2
-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1	3	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	2	2
-	2	2	2	1	-	-	4	7	7	12	18	41
-	2	1	2	1	-	-	3	4	3	6	5	8
-	-	1	-	-	-	-	1	3	4	6	13	33
-	-	-	1	1	2	2	6	15	16	36	55	149
-	-	-	1	1	1	1	5	10	12	16	30	37
-	-	-	-	-	1	1	1	5	4	20	25	112
-	-	-	-	2	-	-	2	2	1	1	1	2
-	-	-	-	2	-	-	1	2	1	1	-	1
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1
1	-	1	4	10	4	7	22	38	34	64	103	141
-	-	-	3	8	4	7	15	25	20	31	39	27
1	-	1	1	2	-	-	7	13	14	33	64	114
1	-	1	-	7	1	2	2	3	5	5	7	5
-	-	-	-	5	1	2	1	2	2	1	1	1
1	-	1	-	2	-	-	1	1	3	4	6	4
-	-	-	4	2	3	4	10	18	11	23	22	31
-	-	-	3	2	3	4	7	10	6	11	8	5
-	-	-	1	-	-	-	3	8	5	12	14	26
-	-	-	-	1	-	1	9	15	16	36	74	101
-	-	-	-	1	-	1	7	12	11	19	30	20
-	-	-	-	-	-	-	2	3	5	17	44	81
-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	-	4
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	3
-	-	-	1	-	-	1	10	7	12	8	13	18
-	-	-	1	-	-	1	6	4	4	3	4	6
-	-	-	-	-	-	-	4	3	8	5	9	12
-	-	1	-	-	1	3	1	5	-	4	9	11
-	-	1	-	-	1	2	1	4	-	2	4	2
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	5	9
-	-	-	1	-	1	1	5	21	32	57	84	123
-	-	-	1	-	-	1	3	17	24	43	48	58
-	-	-	-	-	1	-	2	4	8	14	36	65

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生児再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
10200 肺炎	計	279	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	165	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	114	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10400 慢性閉塞性肺疾患	計	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10500 喘息	計	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10601 誤嚥性肺炎	計	173	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	108	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10602 間質性肺疾患	計	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10603 その他の呼吸器系の疾患(10601及び10	計	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11000 消化器系の疾患	計	196	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	102	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	94	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11100 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11200 ヘルニア及び腸閉塞	計	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11300 肝疾患	計	59	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11301 肝硬変(アルコール性を除く)	計	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11302 その他の肝疾患	計	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11400 その他の消化器系の疾患	計	101	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12000 皮膚及び皮下組織の疾患	計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13000 筋骨格系及び結合組織の疾患	計	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14000 尿路性器系の疾患	計	153	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	91	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14100 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	計	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14200 腎不全	計	73	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14201 急性腎不全	計	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
-	-	-	1	-	1	1	3	12	27	52	72	110
-	-	-	1	-	-	1	2	10	19	40	41	51
-	-	-	-	-	1	-	1	2	8	12	31	59
-	-	-	-	-	-	-	2	9	5	5	11	12
-	-	-	-	-	-	-	1	7	5	3	6	7
-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	5	5
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	1	3	10	16	24	50	69
-	-	-	-	-	-	1	3	9	14	16	32	33
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	8	18	36
-	-	-	-	-	-	1	2	9	10	11	12	11
-	-	-	-	-	-	1	2	5	9	6	7	4
-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	5	5	7
-	-	-	1	-	-	1	-	3	5	9	15	15
-	-	-	1	-	-	1	-	1	2	5	7	6
-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4	8	9
-	-	-	1	5	9	8	7	24	14	31	43	54
-	-	-	1	5	8	6	6	14	11	19	19	13
-	-	-	-	-	1	2	1	10	3	12	24	41
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2
-	-	-	-	-	-	-	1	3	4	6	9	9
-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	4	4	6
-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	5	3
-	-	-	1	5	7	3	4	10	2	6	11	10
-	-	-	1	5	7	3	3	6	2	4	5	2
-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	2	6	8
-	-	-	1	1	4	1	1	4	-	4	5	8
-	-	-	1	1	4	1	1	1	-	3	3	2
-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	2	6
-	-	-	-	4	3	2	3	6	2	2	6	2
-	-	-	-	4	3	2	2	5	2	1	2	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	4	2
-	-	-	-	-	1	5	2	11	8	19	22	33
-	-	-	-	-	1	3	2	7	6	11	10	5
-	-	-	-	-	-	2	-	4	2	8	12	28
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	1	-	1	2	4	2	4	5	10
-	-	-	-	1	-	-	1	1	2	1	3	3
-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	3	2	7
-	1	-	-	1	2	1	3	11	11	19	39	65
-	1	-	-	-	1	-	2	6	8	10	16	18
-	-	-	-	1	1	1	1	5	3	9	23	47
-	-	-	-	1	-	1	-	-	3	4	11	11
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3	2
-	-	-	-	1	-	1	-	-	2	2	8	9
-	1	-	-	-	2	-	3	7	3	11	17	29
-	1	-	-	-	1	-	2	4	2	6	8	9
-	-	-	-	-	1	-	1	3	1	5	9	20
-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	5
-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生児再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
14202 慢性腎不全	計	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14203 詳細不明の腎不全	計	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14300 その他の尿路性器系の疾患	計	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15000 妊娠、分娩及び産じょく	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16000 周産期に発生した病態	計	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16100 妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	計	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16400 周産期に特異的な感染症	計	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17000 先天奇形、変形及び染色体異常	計	11	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	7	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17200 循環器系の先天奇形	計	7	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17201 心臓の先天奇形	計	5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17202 その他の循環器系の先天奇形	計	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17400 その他の先天奇形及び変形	計	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17500 染色体異常、他に分類されないもの	計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18000 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査	計	477	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	152	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	325	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18100 老衰	計	391	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	105	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	286	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18300 その他の症状、徴候及び異常臨床所見・	計	86	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	47	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20000 傷病及び死亡の外因	計	196	1	-	-	-	-	-	1	-	2	7	4
	男	111	1	-	-	-	-	-	1	-	2	5	4
	女	85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
20100 不慮の事故	計	122	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1
	男	70	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1
	女	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20101 交通事故	計	8	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1
	男	5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生 児 再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
20102 転倒・転落	計	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20103 不慮の溺死及び溺水	計	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20104 不慮の窒息	計	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20105 煙、火及び火炎への曝露	計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20107 その他の不慮の事故	計	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20200 自殺	計	51	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	3
	男	33	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	3
	女	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
20300 他殺	計	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20400 その他の外因	計	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22200 その他の特殊目的用コード	計	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	5	10	12
-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	2	4	6
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	6
-	1	-	-	1	1	4	1	3	5	6	8	6
-	-	-	-	1	1	2	-	3	3	2	3	5
-	1	-	-	-	-	2	1	-	2	4	5	1
-	-	-	-	-	1	2	2	1	4	7	3	4
-	-	-	-	-	1	1	1	1	3	4	3	1
-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	3	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	1	-	-	-	-	1	2	3	1	5	6	3
-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	4	5	-
-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	3
4	2	4	7	3	7	4	1	2	4	3	-	-
3	-	3	4	2	4	2	1	2	3	1	-	-
1	2	1	3	1	3	2	-	-	1	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	2	7	10
-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	3
-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	4	7
-	-	-	1	-	1	1	2	1	5	4	4	8
-	-	-	1	-	1	1	2	-	3	2	3	2
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	1	6

1-5-9 乳児死亡数、死因(乳児死因分類)・性別

	計	男	女
総 数	9 (5)	6 (4)	3 (1)
Ba23 周産期に発生した病態	2 (2)	1 (1)	1 (1)
Ba24 妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	1 (1)	- (-)	1 (1)
Ba31 新生児の細菌性敗血症	1 (1)	1 (1)	- (-)
Ba35 先天奇形、変形及び染色体異常	5 (3)	3 (3)	2 (-)
Ba37 心臓の先天奇形	1 (1)	1 (1)	- (-)
Ba38 その他の循環器系の先天奇形	1 (-)	- (-)	1 (-)
Ba41 筋骨格系の先天奇形及び変形	3 (2)	2 (2)	1 (-)
Ba45 その他のすべての疾患	1 (-)	1 (-)	- (-)
Ba55 他殺	1 (-)	1 (-)	- (-)

注： ()内に新生児死亡を再掲

1-5-10 周産期死亡数

1-5-10-a 周産期死亡

A (B + C)	B	C 早期新生児死亡		
周 産 期 死 亡	妊娠満22週以後の死産	計	男	女
11	9	2	1	1

1-5-10-b 妊娠満22週以後の死産(妊娠期間別)

総 数	早 期				正 期	過 期
	妊娠第22 ～23週	第24～ 27週	第28～ 31週	第32～ 36週	第37～ 41週	第42週～
9	2	3	-	2	2	-

1-5-10-c 早期新生児死亡(生後日数別)

総 数			0 日			1 日			2 日			3 日			4 日			5 日			6 日		
計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
2	1	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

1-5-10-d 早期新生児死亡(出産時体重別)

総 数	1,000g 未 満	1,000～ 1,499g	1,500～ 1,999g	2,000～ 2,499g	2,500～ 3,999g	4,000g～
2	1	1	-	-	-	-

1-5-11 単胎—多胎別の出生・死産数

区分		単胎・多胎別の出生・死産数							
		総数	単胎	総数	多胎の種類別数				不詳
					双子	三つ児	四つ児	五つ児～	
平成24年	合計	4,226	4,122	104	104	-	-	-	-
	出生	4,155	4,053	102	102	-	-	-	-
	死産	71	69	2	2	-	-	-	-
25	合計	4,095	4,003	92	92	-	-	-	-
	出生	4,027	3,937	90	90	-	-	-	-
	死産	68	66	2	2	-	-	-	-
26	合計	3,915	3,819	96	96	-	-	-	-
	出生	3,830	3,739	91	91	-	-	-	-
	死産	85	80	5	5	-	-	-	-
27	合計	4,049	3,950	99	96	3	-	-	-
	出生	3,960	3,869	91	88	3	-	-	-
	死産	89	81	8	8	-	-	-	-
28	合計	4,016	3,921	95	92	3	-	-	-
	出生	3,931	3,841	90	87	3	-	-	-
	死産	85	80	5	5	-	-	-	-
29	合計	3,887	3,821	66	66	-	-	-	-
	出生	3,813	3,751	62	62	-	-	-	-
	死産	74	70	4	4	-	-	-	-
30	合計	3,773	3,687	86	86	-	-	-	-
	出生	3,723	3,642	81	81	-	-	-	-
	死産	50	45	5	5	-	-	-	-
令和元年	合計	3,400	3,315	85	82	3	-	-	-
	出生	3,342	3,259	83	80	3	-	-	-
	死産	58	56	2	2	-	-	-	-
令和2年	合計	3,452	3,376	76	76	-	-	-	-
	出生	3,400	3,325	75	75	-	-	-	-
	死産	52	51	1	1	-	-	-	-
令和3年	合計	3,111	3,065	46	46	-	-	-	-
	出生	3,053	3,010	43	43	-	-	-	-
	死産	58	55	3	3	-	-	-	-

1-5-12 月別出生数

		月別出生数	令和3年出生数	令和3年度出生数
令和3年	1月	214	3,053	3,121
	2月	203		
	3月	259		
	4月	254		
	5月	272		
	6月	275		
	7月	277		
	8月	266		
	9月	293		
	10月	265		
	11月	252		
	12月	223		
令和4年	1月	276		
	2月	230		
	3月	238		

1-5-13 合計特殊出生率

[合計特殊出生率の推移] (日本における日本人) -全国および石川県との比較-

	45年	50年	55年	60年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年
金沢市	1.95	1.89	1.71	1.66	1.53	1.45	1.45	1.37	1.50	1.35	1.42	1.34	1.35	1.27	1.36	1.31	1.28
石川県	2.07	2.08	1.87	1.79	1.60	1.58	1.56	1.48	1.58	1.46	1.46	1.42	1.45	1.38	1.45	1.40	1.37
全国	2.13	1.91	1.75	1.76	1.54	1.53	1.50	1.46	1.50	1.42	1.43	1.39	1.38	1.34	1.36	1.33	1.32

注意：平成2年以降は1歳階級毎で算出（平成7年は5歳階級毎で算出し、「1.34」と公表した。）

[平均初産年齢の推移] (日本における日本人)

	54年	55年	60年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年
年齢	25.4	25.3	25.8	26.4	26.4	26.4	26.3	26.7	27.0	27.0	27.1	27.2	27.5	27.7	27.7	28.0
(石川県)		25.6	25.9	25.9					27.0					27.7		
(全国)		25.4	26.7	27.0					27.5					28.0		

[男女平均初婚年齢の推移] (日本における日本人)

(初婚者同士+初婚者と再婚者)

	54年	55年	60年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年
男	27.1	26.9	27.3	27.5	27.5	27.6	28.0	28.1	28.1	28.1	28.2	28.2	28.5	28.5	28.7	28.8
女	24.2	24.1	24.5	25.0	25.1	25.3	25.8	25.9	26.1	26.3	26.5	26.6	26.9	27.1	27.2	27.4
(石川県 男)			27.3	27.8	28.0				28.0					28.2		
(石川県 女)			24.2	24.7	25.2				25.8					26.7		
(全国 男)			27.8	28.2	28.4				28.5					28.8		
(全国 女)			25.2	25.5	25.9				26.3					27.0		

[男女平均婚姻年齢の推移] (日本における日本人)

(初婚者同士+初婚者と再婚者+再婚者同士)

	54年	55年	60年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年
男	28.2	28.0	28.7	29.3	29.3	29.4	29.7	29.7	29.6	29.8	30.1	29.7	30.3	30.3	30.5	30.6
女	25.1	25.0	25.6	26.4	26.3	26.7	27.1	27.1	27.2	27.5	27.9	27.7	28.2	28.5	28.4	28.7
(全国 男)			28.7	29.3	29.7				29.8					30.4		
(全国 女)			25.9	26.4	26.9				27.3					28.2		

[出生数、第1子および第1子比率の推移] (日本における日本人)

	54年	55年	60年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年
出生数	6 079	5 842	5 255	4 645	4 470	4 579	4 465	5 003	4 398	4 795	4 655	4 818	4 679	4 758	4 600	4 485
第1子	2 465	2 500	2 309	2 076	2 040	2 207	2 143	2 522	2 158	2 400	2 283	2 438	2 373	2 405	2 281	2 263
第1子比率(%)	40.5	42.8	43.9	44.7	45.6	48.2	48.0	50.4	49.1	50.1	49.0	50.6	50.7	50.5	49.6	50.5

注意：妊娠満22週以後（平成6年までは妊娠満20週以後）の死産を含まない。

[未婚率の推移] (総数)

「男」

	昭35年	40年	45年	50年	55年	60年	平2年	7年	12年	17年	22年	27年	令2年
15~19歳	99.9	99.7	99.3	99.5	99.6	99.5	99.1	99.4	99.5	99.7	98.9	99.7	99.7
20~24歳	93.0	91.1	89.8	88.4	92.9	93.1	94.5	94.4	94.5	95.6	93.6	96.2	96.5
25~29歳	41.4	38.1	38.1	43.2	53.0	57.1	62.7	65.6	66.9	70.5	69.3	70.9	71.5
30~34歳	6.9	8.1	7.5	9.2	16.7	22.5	26.9	34.3	39.0	44.0	43.3	44.6	44.3
35~39歳	2.7	3.5	3.5	3.9	5.9	10.9	15.0	18.8	23.3	26.9	31.7	31.3	33.5
40~44歳	1.6	2.0	2.2	2.7	3.3	5.1	9.4	13.3	15.5	19.6	24.7	26.1	26.2

「女」

	昭35年	40年	45年	50年	55年	60年	平2年	7年	12年	17年	22年	27年	令2年
15~19歳	98.7	99.0	98.0	98.6	99.1	99.0	98.6	99.1	99.3	99.4	99.1	99.7	99.7
20~24歳	67.7	62.7	66.9	66.3	76.8	81.4	87.6	88.9	90.3	91.7	90.1	92.6	94.1
25~29歳	17.2	13.7	13.9	16.3	18.7	25.8	36.3	47.8	53.5	60.5	60.4	61.4	61.7
30~34歳	8.7	8.5	6.5	7.3	7.7	8.5	11.8	17.8	25.8	31.7	34.5	34.2	35.9
35~39歳	6.3	6.8	5.7	5.1	5.6	5.9	6.6	9.2	13.1	18.5	22.7	23.9	23.5
40~44歳	3.6	4.4	5.5	5.3	4.6	5.0	5.1	5.8	8.0	11.6	16.8	18.7	19.9

注意：平成22年以前は不詳を含めて計算している（平成27年以降は不詳を含まず計算）

※全国及び石川県の数値：厚生労働省「人口動態統計」、石川県「衛生統計年報」（一部）

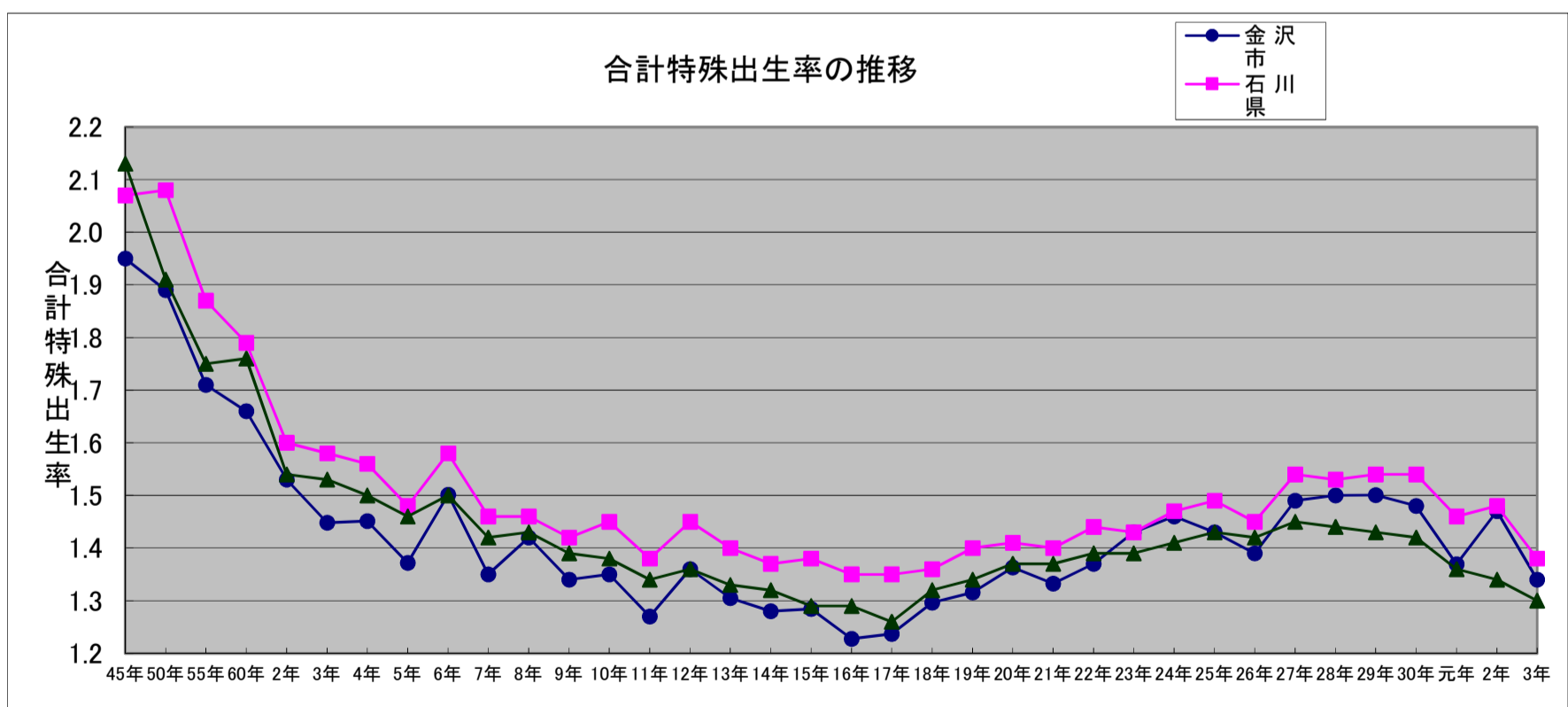
15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
1.28	1.23	1.24	1.30	1.32	1.36	1.33	1.37	1.43	1.46	1.43	1.39	1.49	1.50	1.50	1.48	1.37	1.47	1.34
1.38	1.35	1.35	1.36	1.40	1.41	1.40	1.44	1.43	1.47	1.49	1.45	1.54	1.53	1.54	1.54	1.46	1.48	1.38
1.29	1.29	1.26	1.32	1.34	1.37	1.37	1.39	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36	1.34	1.30

15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
28.4	28.5	28.9	29.2	29.1	29.2	29.4	29.6	29.8	29.6	30.2	30.5	30.2	30.4	30.2	30.5	30.2	30.2	30.0
		28.9			29.3	29.4	29.6	29.8	29.8	30.2	30.4	30.3	30.4	30.3	30.4	30.3	30.3	30.2
		29.1			29.5	29.7	29.9	30.1	30.3	30.4	30.6	30.7	30.7	30.7	30.7	30.7	30.7	30.9

15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
29.3	29.6	29.9	29.7	30.1	30.5	30.3	30.7	30.5	30.7	30.8	31.1	31.0	31.1	31.0	30.6	30.8	30.6	30.5
27.8	28.0	28.3	28.3	28.4	28.8	28.6	29.0	28.9	29.2	29.4	29.4	29.3	29.5	29.4	29.3	29.2	29.1	29.0
		29.6			30.1	30.1	30.5	30.3	30.4	30.5	30.8	30.7	30.9	30.8	30.6	30.7	30.5	30.4
		27.8			28.3	28.3	28.7	28.6	28.9	29.0	29.1	29.1	29.2	29.1	29.2	29.1	29.0	28.9
		29.8			30.2	30.4	30.5	30.7	30.8	30.9	31.1	31.1	31.1	31.2	31.2	31.2	31.0	31.0
		28.0			28.5	28.6	28.8	29.0	29.2	29.3	29.4	29.4	29.4	29.5	29.5	29.6	29.4	29.5

15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
31.3	31.5	32.0	32.0	32.0	32.5	32.3	32.6	32.6	32.6	32.9	33.2	33.2	33.2	33.3	33.1	32.9	33.0	32.7
29.3	29.5	29.8	29.7	29.9	30.2	30.2	30.4	30.4	30.6	30.9	31.0	30.9	31.1	31.2	31.0	30.8	31.0	30.6
		31.7			32.2	32.4	32.5	32.7	32.9	33.0	33.2	33.3	33.3	33.4	33.5	33.6	33.4	33.5
		29.4			29.9	30.1	30.3	30.5	30.7	30.8	30.9	31.1	31.1	31.1	31.2	31.4	31.3	31.4

15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
4 503	4 300	4 094	4 261	4 249	4 327	4 178	4 076	4 168	4 155	4 027	3 830	3 960	3 930	3 813	3 756	3 342	3 400	3 053
2 288	2 117	2 000	2 091	2 086	2 130	1 995	1 978	2 077	2 058	1 905	1 803	1 927	1 906	1 831	1 824	1 600	1 604	1 442
50.8	49.2	48.9	49.1	49.1	49.2	47.8	48.5	49.8	49.5	47.3	47.1	48.7	48.5	48.0	48.6	47.9	47.2	47.2



第 2 章 保 健 衛 生

- 1 . 母 子 保 健
- 2 . 健 康 増 進
- 3 . 介 護 予 防
- 4 . 特 定 疾 患 ・ 疾 病 対 策
- 5 . 精 神 保 健 福 祉
- 6 . 医 療 費 助 成 等
- 7 . 栄 養 改 善
- 8 . 歯 科 保 健
- 9 . 金 沢 健 康 プ ラ ン
- 1 0 . 金 沢 市 食 育 推 進 計 画 (第 4 次)

2-1 母子保健

少子高齢化や核家族化が進み、地域や家庭の中で子育ての不安が増大し、育児不安から虐待等の複雑な問題も浮上してきている。金沢市では、妊娠届け・母子健康手帳の交付に始まる一連の母子保健事業の中で、様々な施策を展開し、必要な家庭へのきめ細やかな支援を継続している。

2-1-1 母子保健事業の概要

区分	妊娠期	出産期	乳児期	幼児期
健康診査	妊産婦健康診査 (医療機関委託)	産婦健康診査 (医療機関委託) 1か月児健康診査 (医療機関委託)	3か月児健康診査 6か月児健康診査 (医療機関委託)	1歳児健康診査 (医療機関委託) 1歳6か月児健康診査 2歳児健康診査 (医療機関委託) 3歳児健康診査
相談	不妊等への支援		乳幼児健康相談	5歳児就学前相談 幼児発達相談
保健指導	母子健康手帳交付時の妊婦支援事業	元気に育て!赤ちゃん訪問事業 (全戸訪問)	ハイリスク妊産婦訪問指導 健康診査後のフォロー(随時)／乳幼児訪問指導	安心「妊娠・出産・育児」ネットワーク事業 医療機関連携、育児支援家庭訪問
教室等	ふぁみりー はぐくみクラブ		すくすく育児教室 父と子のふれあい教室／こども広場事業	しっかり食べよう教室
栄養関係				ヘルシー食生活相談
歯科関係	妊婦歯科健康診査 (医療機関委託)		親子むし歯予防出前講座	幼児歯科健康診査
支援	育みネットワーク			妊娠・出産包括支援事業 ワンストップ拠点による相談・支援

2-1-2 妊娠の届出及び母子健康手帳の交付(母子保健法第15条、第16条)

母子保健法第15条による妊娠の届出は、妊娠を早期に把握し、妊婦から産婦、乳幼児へと一環した母子保健対策を実施するため大切なものであり、早期の届出が肝要である。金沢市では、市役所(健康政策課)、福祉健康センターで妊娠届けを行った市民に対し、母子健康手帳を交付している。

区 分	妊娠届出数	妊 娠 週 数						
		11週以内	12週～19週	20週～27週	28週～分娩	分娩後	不 詳	
令和元年度	3,562	3,392	148	16	3	3	-	
令和2年度	3,242	3,132	93	9	7	1	-	
令和3年度	総 数	3,171	3,071	83	7	9	1	-
	泉 野	945	917	22	3	3	-	-
	元 町	603	577	22	2	1	1	-
	駅 西	1,337	1,305	27	2	3	-	-
	健康政策	286	272	12	-	2	-	-
昭和46年度	7,932	5.2%	76.4%	14.5%		3.8%	0.09%	
昭和56年度	6,016	34.7%	58.1%	5.1%		2.1%	0.02%	
平成3年度	4,861	68.9%	28.0%	2.2%		0.9%	0.02%	
平成13年度	4,667	65.8%	30.9%	2.2%		0.9%	0.2%	
平成23年度	4,270	88.5%	10.5%	0.6%		0.4%	0.02%	
令和3年度	3,171	96.8%	2.6%	0.2%		0.3%	-	

	妊娠届出数	若年妊婦	高齢初産	多胎妊婦
令和元年度	3,562	16	340	46
令和2年度	3,242	36	443	57
令和3年度	3,171	25	240	33

* 若年妊婦:20歳未満、高齢初産:35歳以上

2-1-3 妊婦保健指導

妊娠届出時に、母子健康手帳交付とあわせて保健指導を行っている。また、ハイリスク妊婦や医療機関から連絡票等で連絡があった妊婦に対し、随時保健指導を実施している。

ハイリスク妊産婦: 若年妊産婦、高齢初産婦・初産婦、多胎妊娠の妊産婦、
外国人妊産婦、妊娠20週以降に妊娠届けのあった妊産婦、
疾病・障害のある妊産婦 等

区 分	実 人 員	延 人 員	
令和元年度	3,562	4,221	
令和2年度	3,222	3,963	
令和3年度	総 数	3,165	3,705
	泉 野	942	1,118
	元 町	603	730
	駅 西	1,335	1,572
	健康政策	285	285

注: 家庭訪問を除く面接・電話等の保健指導数を計上

2-1-4 妊産婦の健康診査

2-1-4-a 妊婦健康診査（医療機関委託）

妊婦は「金沢市母子保健のしおり」に綴じ込みの受診票を利用して、計14回（21年3月までは5回）、産婦人科医療機関で健康診査を受けている。医療機関から支援が必要と連絡のあった妊婦に対しては、福祉健康センター保健師等が個別支援を実施している。

区分	対象者数	受診者数	受診率 (%)	血圧	尿蛋白	尿糖	血色素	浮腫	計	医師判定（異常あり）						
				収縮期 >140 拡張期 >90	>(+) >(±)	>(±)	ヘモグロビン 10.5g/dl 未満	あり		妊娠 高血 圧症	貧血	糖尿病	妊娠 悪阻	出血	その他	計
総数	6,342	6,092	96.1	59	415	394	712	183	1,763	287	485	364	72	261	320	1,789
1回目	3,171	3,133	98.8	30	224	185	64	9	512	171	24	170	72	41	207	685
8回目	3,171	2,959	93.3	29	191	209	648	174	1,251	116	461	194	-	220	113	1,104
注：妊婦の対象者数は、令和3年度中の「母子健康手帳」交付者数を計上 1回目は妊娠8週頃、8回目は妊娠30週頃受診										梅毒検査 (1回目のみ)		検査件数	陽性者数			
												3,129	4			

2-1-4-b 産婦健康診査（医療機関委託）

区分	対象者数	受診者数	受診率 (%)	血圧	尿蛋白	尿糖	血色素	浮腫	計	医師判定（異常あり）			
				収縮期 >140 拡張期 >90	>(+) >(±)	>(±)	ヘモグロビン 10.5g/dl 未満	あり		妊娠 高血 圧症	貧血	その他	計
件数	3,151	2,921	92.7	61	96	6	26	15	204	74	15	23	112

2-1-4-c 妊婦超音波検査

平成21年4月から、妊婦健康診査の8回目と11回目に超音波検査を実施。
平成27年4月から、妊婦健康診査の1回目に超音波検査を実施。
平成28年4月から、妊婦健康診査の4回目に超音波検査を実施。
(平成20年度までは、出産予定日において35歳以上の妊婦を対象に、妊婦健診4回目受診時に1回超音波検査を実施していた。)

令和元年度	12,951	件
令和2年度	12,235	
令和3年度	11,875	

2-1-4-d B型肝炎母子感染防止事業

妊娠中にB型肝炎ウイルスの検査(HBs抗原)を妊婦健診(医療機関委託)に併せて実施し、陽性の妊婦に対し、平成7年4月より保険診療にてHBe抗原・抗体検査を行っている。陽性の妊婦より出生した乳児に対しては、ワクチンやガンマグロブリンを投与して母子感染予防措置を勧めている。

区分	HBs抗原検査件数	HBs抗原陽性
令和元年度	3,497	6
令和2年度	3,196	3
令和3年度	3,129	3

2-1-4-e エジンバラ式産後うつ病自己評価票(EPDS)による産婦問診

産後うつの早期発見と支援を目的に、平成15年8月より、エジンバラ式産後うつ病自己評価票(EPDS)による問診を産婦健診(医療機関委託)に併せて実施している。スコアが9点以上の産婦に対しては、医療機関との連携の上、福祉健康センター保健師による支援を行っている。

区分	産婦検診受診者数	EPDS実施数	9点以上
令和元年度	3,035	3,035	282(9.3%)
令和2年度	3,041	3,041	283(9.3%)
令和3年度	2,921	2,921	272(9.3%)

2-1-4-f 妊婦精密検査(医療機関委託)

(単位:件)

	申請件数	精密検査結果			
		異常なし	要再検査	要治療	未受診
令和3年度	318	209	48	39	22

2-1-5 乳幼児の健康診査

2-1-5-a 概要

母子保健法(昭和40年)に基づき、金沢市では集団での乳幼児健康診査として昭和36年より3歳児健診、53年より1歳6か月児健診、55年より3か月児健診を開始した。精密検査が必要な乳幼児に対しては、専門医療機関へ紹介している。また、医療機関委託健診は昭和48年より行っている。

平成29年8月から3歳児健診の対象時期を3歳6か月に変更し行っている。

区分	受診率 (3年度)	通知時期	受診場所	内容(計測・診察・保健指導に加えて)
1か月児	89.4%		医療機関	
3か月児	98.5%	3か月 ～ 4か月 (個別通知)	福祉健康センター	・股関節の診察(必要時XP) ・離乳食指導
6か月児	92.9%		医療機関	
1歳児	90.6%		医療機関	
1歳6か月児	98.9%	1歳6か月 ～ 7か月 (個別通知)	福祉健康センター	・歯科検診(歯科衛生士による歯科保健指導) ・心理相談(必要に応じて心理相談員による相談)
2歳児	63.6%		医療機関	
3歳児	98.5%	3歳5か月 (個別通知)	福祉健康センター	・歯科検診 ・検尿 ・眼科及び耳鼻科疾患の問診/検査 ・心理相談(必要に応じて心理相談員による相談)

2-1-5-b 医療機関委託の乳幼児健康診査

区 分		乳 児		幼 児		
		1か月児	6か月児	1歳児	2歳児	
対象者数		3,099	3,123	3,437	3,287	
受診者数		2,904	2,900	2,914	1,931	
受診率		93.7	92.9	84.8	58.7	
異常・問題・所見あり(実人数)		-	-	298	273	
身体的異常・問題	身体的発育	計	30	58	70	29
		体重増加不良・やせ	29	51	41	9
		他	1	7	29	20
	皮膚	計	110	58	35	14
		湿疹	70	49	27	10
		他	40	9	8	4
	循環器	計	42	19	9	10
		心雑音	36	17	9	9
		他	6	2	-	1
	呼吸器	計	4	-	1	-
	消化器	計	40	7	6	2
		そけいヘルニア	6	3	-	-
		他	34	4	6	2
	眼科的	計	8	10	20	25
		視力障害	-	3	-	-
		斜視	2	2	-	-
		他	6	5	20	25
	耳鼻咽喉科的	計	14	1	1	4
		聴力障害	12	1	1	3
		他	2	-	-	1
腎・泌尿器	計	26	20	31	14	
	停留睾丸	8	9	13	9	
	他	18	11	18	5	
整形外科的	計	11	7	2	3	
	股関節異常	7	2	1	-	
	他	4	5	1	-	
身体的異常・問題	神経・筋	計	7	6	5	2
		筋緊張異常	5	5	1	-
		他	2	1	4	2
	内分泌・代謝	計	4	1	1	1
	血液	計	12	1	2	-
		貧血	11	1	1	-
		他	1	-	1	-
その他	計	28	8	12	4	
身体問題あり(実人数)		327	168	179	98	
歯科	異常あり	-	-	3	7	
検尿	所見あり	31	28	33	44	
発達	運動・精神発達遅延	-	30	52	123	
	発達問題あり(実人数)	-	30	69	123	
育児	問題あり	6	9	21	10	
主治医判定	要経観・要精検・要治療、治療中の合計	247	140	219	234	
福祉健康センターへの訪問・指導依頼件数		35	25	9	29	

精密検査(医療機関委託)	申請件数	精密検査結果			
		異常なし	要再検査	要治療	未受診
	2	2	1	-	-

2-1-5-c-1 3か月児健康診査

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
対象者数		3,123	1,023	681	1,419	
受診者数		3,076	1,008	669	1,399	
受診率		98.5	98.5	98.2	98.6	
栄養方法	母乳	1,596	527	324	745	
	混合	966	331	225	410	
	人工	514	150	120	244	
身体発育	3パ°-センチル以下	64	25	18	21	
	3～97パ°-センチル	2,881	949	616	1,316	
	97パ°-センチル以上	130	34	35	61	
	未計測	1	-	-	1	
問題の有無(実人員)	なし	2,382	725	564	1,093	
	あり	667	256	105	306	
疾病・発達状況	問題ありの内訳(延人員)	骨・関節及び骨格異常	37	19	6	12
		股関節開排異常(再掲)	1	1	-	-
		循環器	41	10	9	22
		呼吸器	5	2	1	2
		消化器	87	28	14	45
		神経・筋	24	8	8	8
		耳鼻・咽喉	20	9	6	5
		眼	26	16	4	6
		皮膚	116	39	8	69
		腎・泌尿器・性器	98	56	16	26
		代謝・内分泌	118	47	17	54
		血液	6	2	-	4
		染色体	5	-	3	2
		ダウン症(再掲)	-	-	-	-
		外表奇形	6	2	1	3
		低身長	-	-	-	-
		発達	162	46	19	97
		運動・精神発達(再掲)	109	29	13	67
		その他	8	4	-	4
		小計	759	288	112	359

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西		
総合判定	問題の有無(実人員)	なし	2,409	752	564	1,093	
		あり	667	256	105	306	
	問題ありの内訳(延人員)	要指導	268	130	34	104	
		要経過観察	113	20	22	71	
		要精密健康診査	33	15	6	12	
		要医療	2	-	-	2	
管理中	251	91	43	117			
育児支援の要否	支援不要(実人員)		2,729	857	598	1,274	
	要支援(実人員)		347	151	71	125	
	要支援の内訳(延人員)	強い育児不安・育児疲れ、孤立		187	58	42	87
		虐待・虐待疑い		6	2	-	4
		不適切な育児行動(マルトリートメント)		21	3	5	13
		若年の親		13	4	4	5
		ひとり親		17	12	3	2
		外国人の母親		8	7	-	1
		親の疾患・性格、薬物		52	32	8	12
		経済・生活状況の不安定さ		7	3	3	1
		DV・家庭の問題		19	14	3	2
		児の疾患や障害		57	33	14	10
		その他		4	-	3	1
小計		391	168	85	138		
精密健康診査	対象者数(実人員)		33	15	6	12	
	受診者数(延人員)		29	12	6	11	
	精検結果	異常なし	8	3	4	1	
		異常あり	21	9	2	10	

注：1)複数の疾患があり、各疾患の総合判定が複数該当する場合は、重い方を計上

重い方の基準：管理中<要指導<要経過観察<要精密検査<要医療

2-1-5-c-2 3か月児精密健康診査受診結果

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西
精密検査対象件数(実人員)		33	15	6	12
受診件数(延人員)		29	12	6	11
異常の有無	なし	8	3	4	1
	あり	21	9	2	10

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
身体面	骨・関節	臼蓋形成不全・疑い	14	7	2	5
		股関節脱臼・亜脱臼	2	1	-	1
		股関節開排制限	-	-	-	-
		内反足・外反足	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	16	8	2	6
	循環器	心雑音	-	-	-	-
		先天性心疾患	-	-	-	-
		不整脈	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	呼吸器	喘息	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	身体面	消化器	そけいヘルニア	-	-	-
その他			-	-	-	
小計			-	-	-	
神経・筋		筋緊張異常	-	-	-	-
		中枢性協調障害	-	-	-	-
		脳性小児麻痺	-	-	-	-
		斜頸	1	-	-	1
		痙攣性疾患	-	-	-	-
		二分脊椎症	-	-	-	-
		分娩麻痺	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
小計		1	-	-	1	
耳鼻・咽喉		難聴・難聴疑い	-	-	-	-
		中耳炎	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	
眼	遠視	-	-	-	-	
	近視	-	-	-	-	
	乱視	-	-	-	-	
	眼位異常(斜視)	-	-	-	-	
	眼位異常(斜位)	-	-	-	-	
	眼振	-	-	-	-	
	屈折異常	-	-	-	-	

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
		眼瞼下垂	-	-	-	-
		睫毛、眼瞼内反、外反	-	-	-	-
		白内障	-	-	-	-
		鼻涙管閉塞	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	皮膚	湿疹	-	-	-	-
		アトピー性皮膚炎	-	-	-	-
		血管腫・母斑	1	-	-	1
		その他	-	-	-	1
小計		2	-	-	2	
身体面	腎・泌尿器・性器	停留睪丸	-	-	-	-
		陰嚢水腫	-	1	-	-
		包茎	-	-	-	-
		尿所見のみ	-	-	-	-
		腎疾患	-	-	-	-
		尿路感染症	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	1	1	-	-
	血液	貧血	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	内分泌・代謝	小計	-	-	-	1
	染色体	ダウン症	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	外表奇形	小計	-	-	-	-
	その他	小計	-	-	-	-
	発達面	運動発達の問題	-	-	-	-
		精神発達の問題	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	
小計		-	-	-	-	

2-1-5-d-1 1歳6か月児健康診査

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
対象者数		3,287	1,122	821	1,344	
受診者数		3,252	1,110	809	1,333	
受診率		98.9	98.9	98.5	99.2	
身体発育	3ハ°-センチル以下	45	12	9	24	
	3~97ハ°-センチル	3,137	1,080	779	1,278	
	97ハ°-センチル以上	70	18	21	31	
	未計測	-	-	-	-	
疾 病	問題の有無 (実人員)	なし	2,620	882	697	1,041
		あり	632	228	112	292
	問題ありの内訳 (延人員)	骨・関節	27	11	5	11
		循環器	33	15	8	10
		呼吸器	2	0	1	1
		消化器	25	11	8	6
		神経・筋	22	8	6	8
		耳鼻・咽喉	17	6	4	7
		眼	35	13	7	15
		皮膚	55	11	7	37
		腎・泌尿器・性器	173	55	18	100
		代謝・内分泌	130	47	27	56
		血液	6	1	2	3
		染色体	5	2	0	3
		外表奇形	3	2	0	1
		低身長	64	25	16	23
		その他	94	38	15	41
		小計	691	245	124	322
	問題の有無 (実人員)	なし	2,665	866	682	1,117
		あり	587	244	127	216
発 達	問題ありの内訳 (延人員)	運動発達の問題	73	29	18	26
		言語発達の問題	536	225	112	199
		精神発達の問題	2	-	2	-
		社会性発達の問題	14	3	7	4
		多動傾向中心の問題(再掲)	4	-	2	2
		自閉傾向中心の問題(再掲)	-	-	-	-
		その他	1	1	-	-
		小計	626	258	139	229
問題の有無 (実人員)	なし	2,166	693	598	875	
	あり	1,086	417	211	458	
総合判定	問題ありの内訳 (実人員)	要指導	201	66	14	121
		要経過観察	604	262	138	204
		要精密健康診査	65	19	19	27
		要医療	28	2	1	25
		管理中	188	68	39	81

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
育児支援の要否	支援不要(実人員)	2,994	997	746	1,251	
	要支援(実人員)	258	113	63	82	
	要支援の内訳(延人員)	強い育児不安・育児疲れ、孤立	187	71	60	56
		虐待・虐待疑い	13	6	3	4
		不適切な育児行動(マルトリートメント)	12	6	1	5
		若年の親	3	2	-	1
		ひとり親	6	3	-	3
		外国人の母親	8	5	-	3
		親の疾患・性格、薬物	30	18	1	11
		経済・生活状況の不安定さ	5	5	-	-
		DV・家庭の問題	13	11	1	1
		児の疾患や障害	14	12	-	2
		その他	-	-	-	-
		小計	291	139	66	86
(参考)		心理相談数	283	109	71	103
精密健康診査	対象者数(実人員)	65	19	19	27	
	受診者数(延人員)	56	13	17	26	
	精検結果	異常なし	7	1	3	3
異常あり		49	12	14	23	

注： 1) 複数の疾患があり、各疾患の総合判定が複数該当する場合は、重い方を計上

重い方の基準：管理中<要指導<要経過観察<要精密検査<要医療

2-1-5-d-2 1歳6か月児精密健康診査受診結果

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
精密検査対象件数(実人員)		65	19	19	27	
受診件数(延人員)		56	13	17	26	
異常の有無	なし	7	1	3	3	
	あり	49	12	14	23	
身体面	骨・関節	臼蓋形成不全・疑い	-	-	-	-
		股関節脱臼・亜脱臼	-	-	-	-
		股関節開排制限	-	-	-	-
		内反足・外反足	1	-	1	-
		O脚・X脚	5	1	-	4
		ばち指	-	-	-	-
		下腿内捻	-	-	-	-
		内旋筋拘縮	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	6	1	1	4
	循環器	心雑音	-	-	-	-
		先天性心疾患	-	-	-	-
		不整脈	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
小計		-	-	-	-	

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
身体面	呼吸器	喘息	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	消化器	そけいヘルニア	1	1	-	-
		臍ヘルニア	6	3	3	-
		その他	-	-	-	-
		小計	7	4	3	-
	神経・筋	筋緊張異常	-	-	-	-
		中枢性協調障害	-	-	-	-
		脳性小児麻痺	-	-	-	-
		斜頸	-	-	-	-
		痙攣性疾患	-	-	-	-
		二分脊椎症	-	-	-	-
		その他	1	-	-	1
		小計	1	-	-	1
	耳鼻・咽喉	難聴・難聴疑い	-	-	-	-
		中耳炎	-	-	-	-
		外耳炎	-	-	-	-
		耳管狭窄症	-	-	-	-
		副鼻腔炎	-	-	-	-
		アデノイド	-	-	-	-
		扁桃肥大	-	-	-	-
		舌小帯短縮症	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	眼	遠視	-	-	-	-
		近視	-	-	-	-
		弱視	1	1	-	-
		乱視	-	-	-	-
		眼位異常(斜視)	7	2	1	4
		眼位異常(斜位)	-	-	-	-
		眼振	-	-	-	-
		屈折異常	-	-	-	-
眼瞼下垂		-	-	-	-	
過斜筋過動症		-	-	-	-	
調整緊張		-	-	-	-	
角膜炎		-	-	-	-	
結膜炎		1	-	1	-	
睫毛、眼瞼内反、外反		-	-	-	-	
白内障		-	-	-	-	
判定保留		-	-	-	-	
鼻涙管閉塞		-	-	-	-	
その他		-	-	-	-	
小計		9	3	2	4	

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
身体面	皮膚	湿疹	-	-	-	-
		アトピー性皮膚炎	-	-	-	-
		血管腫・母斑	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	腎・泌尿器・性器	停留睾丸	2	1	1	-
		陰嚢水腫	2	1	1	-
		包茎	1	1	-	-
		移動性睾丸	6	1	3	2
		精索水腫	1	-	1	-
		尿所見のみ	-	-	-	-
		腎疾患	-	-	-	-
		尿路感染症	-	-	-	-
		その他	1	-	-	1
		小計	13	4	6	3
	血液	貧血	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	内分泌・代謝	小計	12	-	2	10
	染色体	ダウン症	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	外表奇形	小計	-	-	-	-
その他	小計	2	-	-	2	
発達面	運動発達の問題		3	-	2	1
	言語発達の問題		-	-	-	-
	精神発達の問題		-	-	-	-
	社会性発達の問題		-	-	-	-
	再掲	多動傾向中心の問題	-	-	-	-
		自閉傾向中心の問題	-	-	-	-
	その他		-	-	-	-
	小計		3	-	2	1

2-1-5-e-1 3歳児健康診査

区 分			総 数	泉 野	元 町	駅 西		
対象者数			3,587	1,170	916	1,501		
受診者数			3,536	1,153	902	1,481		
受診率			98.6	98.5	98.5	98.7		
身体発育			3パ-センタイル以下	59	21	15	23	
			3~97パ-センタイル	3,431	1,120	873	1,438	
			97パ-センタイル以上	46	12	14	20	
			未計測	0	-	-	-	
尿 検 査	総数		3,312	1,070	838	1,404		
	蛋白	+以上	73	20	30	23		
	糖	+ー以上	7	2	3	2		
疾 病	問題の有無 (実人員)		なし	2,607	820	659	1,128	
			あり	929	333	243	353	
	問題 あり の内 訳 (延 人員)	骨・関節		17	4	4	9	
		循環器		60	27	15	18	
		呼吸器		29	13	5	11	
		消化器		20	14	2	4	
		神経・筋		18	2	8	8	
		耳鼻・咽喉		68	20	21	27	
		眼		403	143	99	161	
		皮膚		42	20	6	16	
		腎・泌尿器・性器		200	70	60	70	
		代謝・内分泌		117	35	43	39	
		血液		4	-	1	3	
		染色体		4	2	-	2	
		外表奇形		4	-	2	2	
		低身長		65	25	20	20	
	その他		43	10	8	25		
	小計		1,094	385	294	415		
	発 達	問題の有無 (実人員)		なし	3,137	1,046	762	1,329
				あり	399	107	140	152
問題 あり の内 訳 (延 人員)		運動発達の問題		5	-	1	4	
		言語発達の問題		256	61	99	96	
		精神発達の問題		11	6	1	4	
		社会性発達の問題		156	45	53	58	
		多動傾向中心の問題(再掲)		13	1	11	1	
		自閉傾向中心の問題(再掲)		16	3	6	7	
		その他		1	-	-	1	
小計		429	112	154	163			

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西		
総合判定	問題の有無 (実人員)	なし	2,394	763	584	1,047	
		あり	1,142	390	318	434	
	問題ありの内訳 (実人員)	要指導	4	-	2	2	
		要経過観察	330	84	123	123	
		要精密健康診査	531	197	142	192	
		要医療	6	3	-	3	
		管理中	271	106	51	114	
育児支援の要否	支援不要(実人員)		3,394	1,101	849	1,444	
	要支援(実人員)		142	52	53	37	
	要支援の内訳 (延人員)	強い育児不安・育児疲れ、孤立		88	23	39	26
		虐待・虐待疑い		7	5	2	-
		不適切な育児行動(マルトリートメント)		8	5	2	1
		若年の親		-	-	-	-
		ひとり親		2	1	1	-
		外国人の母親		1	1	-	-
		親の疾患・性格・薬物		26	13	6	7
		経済・生活状況の不安定さ		3	-	1	2
		DV・家庭の問題		9	4	2	3
		児の疾患や障害		-	-	-	-
		その他		-	-	-	-
		小計		144	52	53	39
(参考) 心理相談数		283	108	68	107		
精密健康診査	対象者数(実人員)		532	198	142	192	
	受診者数(延人員)		492	187	125	180	
	精検結果	異常なし	215	84	56	75	
		異常あり	277	103	69	105	

注: 1)尿検査は最終結果で計上

2)複数の疾患があり、各疾患の総合判定が複数該当する場合は、重い方を計上

重い方の基準:管理中<要指導<要経過観察<要精密検査<要医療

2-1-5-e-2 3歳児精密健康診査受診結果

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
精密検査対象件数(実人員)		532	198	142	192	
受診件数(延人員)		492	187	125	180	
異常の有無	なし	215	84	56	75	
	あり	277	103	69	105	
身体面	骨・関節	臼蓋形成不全・疑い	-	-	-	-
		股関節脱臼・亜脱臼	-	-	-	-
		股関節開排制限	-	-	-	-
		内反足・外反足	-	-	-	-
		O脚・X脚	1	-	-	1
		ばち指	-	-	-	-
		下腿内捻	-	-	-	-
		内旋筋拘縮	-	-	-	-
		その他	1	1	-	-
		小計	2	1	-	1

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
身体面	循環器	心雑音	-	-	-	-
		先天性心疾患	-	-	-	-
		不整脈	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	呼吸器	喘息	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	消化器	そけいヘルニア	1	-	-	1
		臍ヘルニア	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	1	-	-	1
	神経・筋	筋緊張異常	-	-	-	-
		中枢性協調障害	-	-	-	-
		脳性小児麻痺	-	-	-	-
		斜頸	-	-	-	-
		痙攣性疾患	-	-	-	-
		二分脊椎症	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	耳鼻・咽喉	難聴・難聴疑い	1	-	1	-
		中耳炎	3	-	2	1
		外耳炎	-	-	-	-
		耳管狭窄症	-	-	-	-
		副鼻腔炎	-	-	-	-
		アデノイド	-	-	-	-
		扁桃肥大	-	-	-	-
		舌小帯短縮症	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	4	-	3	1
	眼	遠視	19	6	8	5
		近視	7	1	4	2
		弱視	127	44	29	54
		乱視	116	47	20	49
		眼位異常(斜視)	11	3	6	2
		眼位異常(斜位)	3	-	1	2
眼振		-	-	-	-	
屈折異常		11	2	9	-	
眼瞼下垂		-	-	-	-	
過斜筋過動症		-	-	-	-	
調整緊張		2	1	-	1	
角膜炎		2	-	-	2	
結膜炎		3	-	1	2	
睫毛、眼瞼内反、外反		4	1	1	2	
白内障		-	-	-	-	
判定保留		-	-	-	-	
鼻涙管閉塞		-	-	-	-	
その他		11	2	3	6	
小計	316	107	82	127		

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
皮膚	湿疹	-	-	-	-	
	アトピー性皮膚炎	-	-	-	-	
	血管腫・母斑	-	-	-	-	
	その他	-	-	-	-	
	小計	-	-	-	-	
身体面	腎・泌尿器・性器	停留睾丸	1	-	-	1
		陰嚢水腫	3	2	-	1
		包茎	3	2	-	1
		移動性睾丸	4	2	-	2
		精索水腫	-	-	-	-
		尿所見のみ	8	6	1	1
		腎疾患	7	3	1	3
		尿路感染症	-	-	-	-
		その他	4	1	3	-
	小計	30	16	5	9	
	血液	貧血	-	-	-	-
		その他	1	1	-	-
		小計	1	1	-	-
	・内代分泌	小計	12	6	2	4
		染色体	ダウン症	-	-	-
	その他		-	-	-	-
	小計		-	-	-	-
外表奇形	小計	-	-	-	-	
	その他	小計	-	-	-	
発達面	運動発達の問題	2	-	1	1	
	言語発達の問題	13	3	5	5	
	精神発達の問題	6	4	2	-	
	社会性発達の問題	7	4	2	1	
	再掲	多動傾向中心の問題	-	-	-	-
		自閉傾向中心の問題	7	4	2	1
	その他	-	-	-	-	
	小計	28	11	10	7	

2-1-6 訪問指導

2-1-6-a 妊産婦訪問指導(母子保健法第17条)

ハイリスク妊産婦を妊娠届出書で把握し、保健指導を実施している。また医療機関から妊産婦保健指導票により連絡があった妊産婦に対して、保健指導を実施している。

区 分	妊娠届出数	妊 婦		産 婦		
		実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	
令和元年度	3,562	46	50	3,365	3,511	
令和2年度	3,242	41	50	3,179	3,369	
令和3年度	総 数	3,171	40	40	2,990	3,173
	泉 野	945	15	15	1,000	1,052
	元 町	603	12	12	672	742
	駅 西	1,337	13	13	1,318	1,379
	健康政策	286	-	-	-	-

2-1-6-b 乳児家庭全戸訪問事業(元気に育て！赤ちゃん訪問事業)

(母子保健法第10・11・17・19条, 児童福祉法第6条の3第4項)

平成19年度より、乳児家庭全戸訪問事業を開始。従来の新生児・未熟児訪問指導に加え、もつとも不安の強い生後間もない時期から生後3か月までの全出生世帯を対象に、子育ての強化、育児不安の解消を図り、虐待予防や母子の健康増進を目的に保健師と委嘱訪問指導員(主に助産師)の専門職が訪問している。

区 分	赤ちゃん訪問対象児			未 熟 児 (再 掲)	
	対 象 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員
令和元年度	3,459	3,333	3,472	327	359
令和2年度	3,386	3,127	3,255	306	331
令和3年度	3,099	2,939	3,001	254	267

※乳児全戸訪問事業は児童福祉法に位置づけられるが、母子保健法と併せて実施。

※委嘱訪問指導員には年間3,300件を上限として委託。

元気に育て！赤ちゃん訪問事業研修会・連絡会

委嘱訪問指導員の研修会や意見交換の機会を設け、事業の円滑な運営を図る事を目的に年1回開催している。

2-1-6-c 乳幼児訪問指導

健康診査や各種相談より、成長・発達や養育環境などにおいて要経過観察となった児および集団健康診査を受診しなかった児に訪問指導を実施している。

区 分		乳 児 (赤 ち ゃ ん 訪 問 対 象 児 除 く)		幼 児	
		実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員
	令和元年度	70	110	258	341
	令和2年度	68	126	246	318
令和3年度	総 数	82	198	285	377
	泉 野	27	62	114	151
	元 町	21	73	85	105
	駅 西	34	63	86	121

2-1-7 健康教育・健康教室

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症に伴い、福祉健康センターで開催している健康教室は中止、または縮小して実施

	対 象	内 容
育 児 教 室	7～8か月の乳児をもつ保護者	子どもの発達や子育て、離乳食の進め方などの講話や個別相談、交流
しっかり食べよう教室	11か月から2歳11か月児と保護者	食習慣や歯の健康づくりなどの生活習慣についての講話や個別相談(離乳食、幼児食の2コース)
父と子のふれあい教室	父親と幼児(概ね3歳まで)	父親が積極的に子どもと関わるための親子遊びや絵本の読み聞かせなどの体験

区 分		令和2年度	令 和 3 年 度			
			総 数	泉 野	元 町	駅 西
ハッピーファミリー教室	回数	—				
	参加組数	—				
育 児 教 室	回数	—	12	4	3	5
	参加組数	—	91	29	20	42
多 胎 児 教 室	回数	—				
	参加組数	—				
しっかり食べよう教室	回数	—	—	—	—	—
	参加組数	—	—	—	—	—
父と子のふれあい教室	回数	—	—	—	—	—
	参加組数	—	—	—	—	—
地 区 依 頼 教 室	回数	11	16	5	4	7
	参加組数	73	81	27	22	32

2-1-8 母子健康相談

(令和3年度)

a. 乳幼児健康相談	各センター	1回/月	小児科医・保健師・管理栄養士
b. 遺伝相談	元町	1回/月	遺伝専門医
c. 幼児発達相談	各センター	1回/月	医師・保健師
d. 5歳児就学前相談	泉野・駅西	1回/月	小児科医・臨床心理士・保健師

2-1-8-a 乳幼児健康相談

小児科医師・保健師・管理栄養士による乳幼児の発育発達状況の確認や育児・栄養面での健康相談を実施している。

区 分	開設回数	総 数	
		実 人 員	延 人 員
総 数	36	196	225
泉 野	12	45	57
元 町	12	40	51
駅 西	12	111	117

2-1-8-b 遺伝相談

結婚や妊娠、出産に際して家系的な遺伝疾患に不安を持つ者に対して、専門医が適切な助言指導を行う。

区 分	総 数	染色体異常	口唇裂・口蓋裂	精神障害	奇形	高齢妊娠	聴覚障害	血族結婚	その他
令和2年度	3(3)	1	-	1	-	1	-	-	-
令和3年度	4(4)	1	-	-	-	3	-	-	-

注:()内に延件数を再掲

2-1-8-c 幼児発達相談

1歳6か月児及び3歳児健康診査の結果、言語・行動・情緒などの発達に遅れが疑われる児に対し、医師による発達相談を実施している。

区 分	総 数	泉 野	元 町	駅 西	
総 数 (延 件 数)	97 (110)	28 (34)	23 (24)	46 (52)	
相 談 結 果 (延 件 数)	正常範囲	29 (30)	3 (3)	10 (11)	16 (16)
	上記以外	68 (80)	25 (31)	13 (13)	30 (36)
	言語発達遅滞	57 (69)	21 (27)	11 (11)	25 (31)
	知的発達遅滞	3 (3)	- (0)	1 (1)	2 (2)
	自閉症スペクトラム障害	6 (7)	2 (3)	1 (1)	3 (3)
	注意欠陥多動障害	2 (2)	- (0)	1 (1)	1 (1)
	構音障害	3 (3)	3 (3)	-	-
	吃音	2 (2)	1 (1)	-	1 (1)
その他	5 (5)	2 (2)	1 (1)	2 (2)	

*複数回利用のある者は、最終利用日の診断名を計上(延件数)

区 分	総 数	泉 野	元 町	駅 西
終 了	45	10	15	20
経 過 観 察	38	15	3	20
他機関への紹介	26	9	6	11
他機関で管理中	1	-	-	1
そ の 他	-	-	-	-

*複数回利用のある者は、最終利用日について計上

2-1-8-d 5歳児就学前相談

就学を迎える時期に子どもの発達についての不安が増大することから、就学前の年長児等を対象とした専門医による就学前発達相談を実施している。

区分	開設回数	総 数	
		実 人 員	延 人 員
令 和 2 年 度	13	14	14
令 和 3 年 度	13	21	21

2-1-9 母子電話相談

2-1-9-a 子育てほっとライン

平成11年度から専用電話回線を設け、妊娠から子育て期にわたる各種相談を匿名で受け付け助言・指導している。

2-1-9-a-1 相談件数

年 度	令和2年度	令和3年度	泉 野	元 町	駅 西
相 談 件 数	335	311	110	57	144

2-1-9-a-2 相談内容別内訳(複数回答)

相 談 内 容	件 数	泉 野	元 町	駅 西
乳 幼 児 の 発 育 ・ 発 達	40	15	6	19
育 児	84	24	10	50
病 気	60	37	7	16
離 乳 食 ・ 食 事	64	13	10	41
母 親 自 身 の 相 談	23	8	6	9
予 防 接 種	6	1	2	3
歯 科	6	2	2	2
そ の 他 (健 診 ・ 制 度 な ど)	49	15	11	23
計	332	115	54	163

2-1-9-a-3 相談対象別内訳(延)

相 談 対 象	件 数	泉 野	元 町	駅 西
乳 児	136	46	22	68
幼 児	133	45	25	63
学 童	24	10	8	6
妊 産 婦	9	5	1	3
そ の 他 (確 認 せ ず 含 む)	9	4	1	4
計	311	110	57	144

2-1-9-b 女性の健康ほっとライン

平成27年7月から専用電話回線を設け、女性特有の症状や病気などの相談を匿名で受け付け助言・指導している。

年 度	令和2年度	令和3年度
相 談 件 数	41	34

2-1-9-c 妊娠・出産ほっとライン

平成27年7月から専用電話回線を設け、妊娠、出産、不妊、産後の不安などの相談を匿名で受け付け助言・指導している。

年 度	令和2年度	令和3年度
相 談 件 数	62	36

2-1-9-d 電話相談

福祉健康センターでは、随時市民からの電話相談に応じている。

2-1-9-d-1 相談件数

年 度	令和2年度	令和3年度	泉 野	元 町	駅 西
相 談 件 数	879	607	122	93	392

2-1-9-d-2 相談内容別内訳(複数回答)

相 談 内 容	件 数	泉 野	元 町	駅 西
乳 幼 児 の 発 育 ・ 発 達	37	5	12	20
育 児	33	9	7	17
病 気	28	7	5	16
離 乳 食 ・ 食 事	43	15	9	19
母 親 自 身 の 相 談	16	6	5	5
予 防 接 種	102	27	17	58
歯 科	11	3	4	4
そ の 他 (健 診 ・ 制 度 な ど)	356	57	40	259
計	626	129	99	398

2-1-9-d-3 相談対象別内訳(延)

相 談 対 象	件 数	泉 野	元 町	駅 西
乳 児	168	36	30	102
幼 児	250	51	31	168
学 童	67	7	13	47
妊 産 婦	69	16	12	41
そ の 他 (確 認 せ ず 含 む)	53	12	7	34
計	607	122	93	392

2-1-10 安心出産育児支援ネットワーク事業

多胎や若年、育児不安・産後うつ等のハイリスク妊産婦や未熟児等のハイリスク児に対し、育児不安の軽減、虐待予防を図るため、医療機関から福祉健康センターへ連絡票を介して情報提供を受け、早期に訪問支援を行っている。支援状況は医療機関に報告し、連携しながら継続支援を行っている。また、医療機関等との連携強化と事業を効果的に推進するために、連絡会や研修会を開催している。

平成17年度からは事業を拡大し、助産師の訪問指導による「すくすく母乳育児支援事業」の支援も併せて実施している。さらに、令和3年度からは「多胎妊産婦サポート事業」を開始し、助産師による多胎妊産婦の個別支援強化を図っている。

2-1-10-a ハイリスク妊産婦・ハイリスク児保健医療連携支援状況

		妊産婦	(妊婦再掲)	乳児	計
令和2年度		416	66	85	501
令和3年度	泉野	137	28	39	176
	元町	96	23	7	103
	駅西	166	31	34	200
	計	399	82	80	479

		妊産婦	(妊婦再掲)	乳児	計
令和3年度	連携した医療機関数	23	16	5	28

※うち5カ所は妊産婦と乳児両方の連携あり

2-1-10-b 連絡会及び研修会

事業の効果的・効率的推進を図るため、医療機関等と連絡会及び支援事例検討会等研修会を年1回開催

2-1-10-c すくすく母乳育児支援事業実績

		初回	継続	計
令和元年度		32	7	39
令和2年度		25	2	27
令和3年度	泉野	5	-	5
	元町	8	1	9
	駅西	6	-	6
	計	19	1	20

2-1-10-d 多胎妊産婦サポート事業

令和3年度	泉野	2(-)
	元町	-(-)
	駅西	3(3)
	計	5(3)

※令和3年度から事業開始

※()本事業利用後に、すくすく母乳育児支援事業の利用あり

2-1-11 産前・産後サポート事業

2-1-11-a ベビースペース『hug』育児支援事業

身近に相談者がいない妊産婦を対象に、身近な場所で気軽に立ち寄り安心して過ごせる場所を提供し、助産師による育児支援等を実施している。令和2年度は新型コロナウイルス感染症に伴い開設を中止。令和3年度は教育プラザ富樫での開設は中止。

	令和2年度		令和3年度	
	開設回数	利用組数	開設回数	利用組数
泉野福祉健康センター	-	-	43	229
元町福祉健康センター	-	-	37	68
駅西福祉健康センター	-	-	45	264
教育プラザ富樫	-	-	-	-
計	-	-	125	561

2-1-11-b 産後ケア事業

産後の母子に対して、心身のケアや育児サポート等を助産師等の看護職が行うことで、産婦の身体的回復および心理的な安定を図るとともに、産婦自身がセルフケア能力を育み、産後も安心して子育てができるよう支援している。令和3年度に対象を産後6か月未満に拡大した。

	デイサービス型		宿泊型	
	実人員	延人員	実人員	延人員
令和元年度	7	11	1	4
令和2年度	16	44	3	15
令和3年度	15	40	7	20

*令和元年度から、石川中央圏域にて広域事業としてデイサービス型及び宿泊型を開始

2-1-12 かなざわ育みネットワーク会議

保健・医療・福祉・地域が連携し、各分野の協働により妊娠期から出産・育児期までの切れ目のない支援を実施するために、連携を強化することを目的として、福祉健康センター圏域ごとに各1回会議を開催している。

2-1-13 不妊手術実施報告数

区 分	総 数	20 歳未 満	20 ～ 24	25 ～ 29	30 ～ 34	35 ～ 39	40 ～ 44	45 ～ 49	50 歳以 上
平成29年度	19	-	1	2	7	9	-	-	-
平成30年度	10	-	-	1	6	2	1	-	-
令和元年度	9	-	-	-	3	5	-	1	-
令和2年度	12	-	-	1	5	4	2	-	-
令和3年度	18	-	-	3	5	8	2	-	-

2-1-14 人工妊娠中絶実施報告数(年齢階級、妊娠週数別)

区 分	総 数	15 歳未 満	15	16	17	18	19	20 ～ 24	25 ～ 29	30 ～ 34	35 ～ 39	40 ～ 44	45 ～ 49	50 歳以 上
平成29年度	613	-	-	8	7	14	18	161	120	109	104	68	4	-
平成30年度	509	2	1	2	3	6	17	139	106	93	89	50	1	-
令和元年度	488	-	-	7	7	9	16	133	101	73	99	40	3	-
令和2年度	469	-	-	5	8	4	15	118	102	88	76	48	5	-
令和3年度	404	-	-	1	9	16	20	81	76	67	76	48	8	-
7週以前	209	-	-	1	4	7	9	38	35	34	41	33	7	-
8週～11週	174	-	2	-	5	9	10	43	35	27	27	15	1	-
12週～15週	7	-	-	-	-	-	1	-	2	3	1	-	-	-
16週～19週	6	-	-	-	-	-	-	-	1	3	2	-	-	-
20週～21週	8	-	-	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-	-
不 詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2-1-15 こども広場

福祉健康センター所内には、こども広場が併設されており、月曜日から金曜日(祝日は休み)の午前10時から午後4時まで開所し、保育士2名が常駐している。利用対象者は、0歳児から就学前の乳幼児とその保護者で、親子が一緒に遊びながらコミュニケーションを深め、また家庭が抱える子育ての不安や悩みを解消できるよう、子どもとのかかわり方や親子遊びの指導、子育ての情報を提供し、関係機関とのネットワークを図りながら、子育てを援助している。

2-1-15-a 利用状況

区 分	利用組数	利 用 者			
		総 数	大 人 (保護者)	子 ども	
令和元年度	34,730	75,934	36,557	39,377	
令和2年度	16,335	35,722	17,167	18,555	
令和3年度	泉野	4,287	8,962	4,405	4,557
	元町	3,824	8,212	4,006	4,206
	駅西	10,827	23,355	11,275	12,080
	総数	18,938	40,529	19,686	20,843

*令和元年度～令和3年度は、新型コロナウイルス感染症に伴い、人数を制限して開設

2-1-15-b 子育て相談件数

区 分	総 数	生活習慣	発育・発達	育 児	生活環境	病 気	そ の 他	
令和元年度	595	219	158	148	5	19	46	
令和2年度	364	119	128	27	2	13	75	
令和3年度	泉野	157	62	60	20	0	5	10
	元町	43	11	7	6	0	2	17
	駅西	284	97	96	41	4	4	42
	総数	484	170	163	67	4	11	69

2-2 健康増進

高齢社会を迎え、若いうちからの生活習慣病予防・健康づくり事業をはじめ、リハビリテーションに至る一環した保健サービスの提供を目的としている。また、平成29年度に見直しを行った「金沢健康プラン2018」にもとづき、市民の健康づくりを支援している。平成22年より慢性腎臓病(CKD)およびCKDハイリスク群に重点を置いた個別保健指導を実施し、重症化予防を図るとともに、CKDと関連が深い生活習慣病の予防についての普及啓発を行ってきたが、平成26年度からは保健指導体制を一元化し、生活習慣病重症化予防事業を開始。平成30年度からは、「いしかわ糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に基づき、本市における重要課題である糖尿病の重症化予防に重点を置き、個別保健指導及び医療連携についてワークショップを実施し、支援の強化を図っている。

2-2-1 保健事業の概要

健康政策課事業

(令和3年度)

事業の種類	内容
健康手帳の交付	・健康診査の記録 ・保健指導や健康教育の記載 ・予防接種等の記録
健康診査	・個別健康診査(すこやか検診:医療機関委託) ・集団健康診査(集団検診:検診機関委託) 内容:特定健康診査、がん検診、聴力検診、歯科検診など
機能訓練	基本動作訓練、日常生活動作訓練、 屋外活動、生活関連動作訓練 (石川県リハビリテーション協会委託)

福祉健康センター事業

生活習慣病重症化予防事業	・個別保健指導 ・集団検診時個別健康相談 ・糖尿病連携ワークショップ
健康教育	・若年者健康学習会 ・出前健康講座 ・健康情報コーナーの開設(常設・移動)
健康相談	・生活習慣病予防相談 ・ヘルシー食生活相談 ・喫煙習慣改善相談 ・その他の健康相談
訪問指導	・生活習慣改善や健康管理に関する訪問指導

金沢健康福祉財団事業

健康教育	・ヘルシークッキング ・健康ウォーキング ・女性のためのヘルスアップ講座 ・からだかるやか塾 ・からだところのリラックス教室 ・みんなの健康運動教室 ・専門職員派遣事業
------	--

2-2-2 生活習慣病重症化予防事業

特定健康診査・若年者健診の結果に基づき、糖尿病性腎症等の重症化予防が必要な市民に対し、家庭訪問等による個別保健指導を実施し、市民が自分の危険因子を知り、生活習慣の改善や適切な受療行動が行えるよう支援をしている。また、糖尿病連携ワークショップを開催し、医療機関との連携を図り、重症化予防の支援強化を行っている。

2-2-2-a 個別保健指導

区分	内容	実人数	延人数	
個別保健指導	特定健康診査の結果、生活習慣病重症化予防対象者に対して訪問等による保健指導を実施	特定保健指導	617	1,178
		指特定導定以保外健	1,174	1,264
	糖尿病の重症化するリスクが高い未治療者及び治療中断者に対して、受診勧奨及び生活習慣改善につなげるための保健指導を実施	284	-	

特定保健指導の実施者は、2-2-6-c-2 特定保健指導の利用者と一部重複。

2-2-2-b 集団検診個別健康相談

区分	内容	開設回数	延相談数
集団検診個別健康相談	集団検診の特定健康診査・若年者健診受診者を対象に、生活習慣病予防に対する意識を高めるとともに、健診後に早期受診につなげることを目的として、個別健康相談を実施	48	531

2-2-2-c 糖尿病連携ワークショップ

平成30年度より糖尿病重症化予防として、地域での切れ目のない支援を行うため、各福祉健康センターでかかりつと健康課題の共有及び検討会を年3回開催。医療スタッフと顔の見える関係を構築し、連携強化を図っている。

2-2-3 健康教育

生活習慣病の予防や健康増進に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより、市民が「自分の健康は自分でつくる」という認識と自覚を高め、健康づくりに取り組めるよう、保健師、管理栄養士等が種々の健康教育を行っている。

2-2-3-a 福祉健康センターにおける健康教育

区分	内容	開設回数	参加延人数	
若年者健康学習会	若年者(39歳以下)を対象とした健診受診、生活習慣改善の普及啓発、健康情報の提供等	6	30	
出前健康講座	地域での健康教育	公民館等地域の依頼を受けて実施する健康教育	1	84
	いきいき健康教室	「金沢・健康を守る市民の会」と協働で地域の「いきいき健康教室」を実施(自主活動地区)	23	397
	その他の健康教育	上記以外の健康教育	10	344
	計		40	855

2-2-3-b 健康情報コーナー

「健康情報コーナー(常設)」開設:3福祉健康センターで実施(自動血圧計の設置)

「健康情報コーナー(移動)」開設:市内公共施設 3会場で実施

2-2-3-c いきいき健康まちづくり事業

平成12年度から「金沢・健康を守る市民の会」との協働の事業として、モデル地区を指定し地域の人たちと互いに知恵を出しあう市民参加型の健康づくり教室を開催している。福祉健康センターは企画や実践の場での協力及び3年目以降の自主活動に向けて支援している。

区 分	実施開始地区	実施地区数	自主活動の 広がり
平成12年度	小立野・鞍月	2	8
平成13年度	湖南・三和・額・四十万	4	11
平成14年度	馬場・富樫・新神田	3	14
平成15年度	泉野・新墅・崎浦・此花・松ヶ枝・夕日寺・安原・大徳・金石	9	23
平成16年度	中村・扇台・犀川・材木・味噌蔵・薬師谷・粟崎・西・西南部	9	32
平成17年度	押野・長坂台・浅野・瓢箪・長土堀・諸江・二塚・戸板	8	40
平成18年度	米泉・野町・長町・大野・浅野川・大浦	6	46
平成19年度	弥生・米丸・長田・芳斉	4	50
平成20年度	田上・川北	2	52
平成21年度	十一屋・花園	2	54
平成22年度	該当なし	—	54
平成23年度	該当なし	—	54
平成24年度	該当なし	—	54
平成25年度	内川・医王山	2	56
平成26年度	該当なし	—	56
平成27年度	菊川・湯涌	2	58
平成28年度	該当なし	—	58
平成29年度	三谷	1	59
平成30年度	該当なし	—	59
令和元年度	該当なし	—	60
令和2年度	該当なし	—	60
令和3年度	該当なし	—	60

※上記以外で11年度以前より地域で自主的な健康づくり教室を実施している地区
千坂、森本、三馬、伏見台、小坂、森山
※額・四十万で1教室

2-2-3-d 金沢健康福祉財団における健康教育

区 分	開設回数	延参加数	
ヘルシークッキング	6本	553回 視聴	※動画配信
健康ウォーキング	3	44	
女性のための ヘルスアップ講座	1	15	
からだかるやか塾	6	43	
からだところのリラックス教室	3	48	
みんなの健康運動教室	6本	1,043回 視聴	※動画配信
専門職員派遣事業	12	138	
計	25	288	
	12本	1,596回 視聴	

2-2-4 健康相談

保健師、管理栄養士が健診結果に基づいた健康相談などを実施している。

福祉健康センターにおける健康相談

区 分	開設回数	延相談数
生活習慣病予防相談	82	117
ヘルシー食生活相談	12	12
喫煙習慣改善相談	31	130
その他の健康相談	—	1,215
計	125	1,474

平成29年度から、もの忘れ相談及び介護家族支援相談は開設日を設けずその他の健康相談として実施

令和元年度より、生活習慣病予防相談のうち生活習慣病重症化予防事業の個別保健指導及び集団検診個別健康相談に係る件数は、2-2-2で計上

2-2-5 訪問指導

生活習慣の改善や健康管理に関して、保健指導が必要な方に対し、個々に応じた健康の保持・増進が図られるよう保健師が訪問指導を実施している。

年度別・訪問実施状況

(延人数)

福祉健康センター	区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	要 指 導 者	119	5	16
介 護 家 族 者	—	—	—	
そ の 他	—	—	—	
計	119	5	16	

*平成26年度から、特定保健指導とCKD予防訪問を含む保健指導体制を一元化し、生活習慣病重症化予防事業を開始。

令和元年度より、要指導者のうち生活習慣病重症化予防事業の個別保健指導に係る件数は、2-2-2-aで計上

*令和2年度・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、対面による家庭訪問が減少。

2-2-6 健康診査

医療制度改革により、「基本健康診査」は「特定健康診査」となり、各医療保険者に実施義務が課せられた。がん検診等は従来どおり各市町が実施し、職場等で受診機会のない40歳(子宮がん検診は20歳)以上の市民を対象として疾病の早期発見と早期治療を図るため集団検診と個別検診を併用して各種検診を行っている。

2-2-6-a 「すこやか検診」と「集団検診」

区 分	すこやか検診	集 団 検 診
対 象 者	特定健康診査 金沢市から受診券を送付された方 金沢市国民健康保険加入者 後期高齢者(長寿)医療制度加入者 生活保護受給中(医療保険未加入)の方	同左
	がん検診等 就業していない特定年齢の方で、金沢市から受診券を送付された方	すこやか検診対象外の方で、職場等で受診機会のない方
受 診 場 所	担当病院・医院	福祉健康センターなど
受 診 期 間	6月～12月	6月～12月
受 診 方 法	郵送された受診券と健康保険証を持参し、かかりつけ医を受診	予約のうえ受診(前立腺がん、結核、骨粗しょう症及び肝炎ウイルス検査は予約必要なし)

2-2-6-b 検診の種類

区 分	内 容	対 象 者	
		すこやか検診	集 団 検 診
特定健康診査	身体計測、診察、血圧、検尿、血液検査、貧血、血糖、心電図、HbA1c、(眼底検査)	金沢市国民健康保険加入者 後期高齢者(長寿)医療制度加入者 生活保護受給中の方	同左
若年者検診		—	18～39歳の方
肺がん検診	胸部X線検査、喀痰検査	40、45、50、55～74歳	40歳以上
	ヘリカルCT検査	55、60、65歳	
胃がん検診	X線検査(バリウム検査) 胃部内視鏡検査(胃カメラ) ペプシノゲン検査	50、55～70歳、72歳、74歳 ペプシノゲン検査:75歳	
	大腸がん検診	便潜血検査	
乳がん検診	マンモグラフィ	40歳～67歳の前年度未受診の女性	40歳以上の前年度未受診の女性
子宮頸がん検診	内診、細胞診検査	20歳～60歳の前年度未受診の女性	20歳以上の前年度未受診の女性
肝炎ウイルス検査	B型、C型肝炎ウイルス検査	40、45、50、55、60歳	
前立腺がん検診	PSA(前立腺特異抗原検査)	55～75歳の奇数年齢の男性	55歳以上男性
骨粗しょう症検診	X線や超音波などによる骨密度測定	40,45,50,55,60,65,70歳の女性	30,35,40,45,50歳の女性
聴力検診	耳にレシーバーをあて測定機器の音を聴き取る	65～74歳の前年度未受診者	-
歯科検診	口腔内診査、クリーニング(希望者)	25,30,35,40,45,50,55,60,65歳	-
	口腔内診査、口腔機能検査	70、73、76歳	
緑内障検診	細隙灯顕微鏡検査・眼底検査・眼圧検査	50、55、60、65歳	-
もの忘れ健診	調査票による判定	70、73、76歳	-

2-2-6-c 特定健康診査、特定保健指導

2-2-6-c-1 特定健康診査

平成20年4月から高齢者の医療の確保に関する法律第20条により、医療保険者が、40歳～74歳の加入者を対象として特定健康診査を実施している。

対象者は、加入者のうち、実施年度中40～74歳となる者で、かつ該当実施年度の1年間を通じて加入している者とする。

対象者数、受診者数、受診率(平成25年度～令和2年度)

		対象者数	受診者数	受診率
平成25年度	国	22,446,340	7,690,365	34.3
	石川県	194,046	82,230	42.4
	金沢市	72,022	25,711	35.7
平成26年度	国	22,162,316	7,835,065	35.4
	石川県	191,883	83,009	43.3
	金沢市	71,560	25,855	36.1
平成27年度	国	21,600,214	7,837,529	36.3
	石川県	187,308	83,865	44.8
	金沢市	70,154	26,395	37.6
平成28年度	国	20,648,144	7,552,670	36.6
	石川県	179,102	80,701	45.1
	金沢市	67,396	25,532	37.9
平成29年度	国	19,852,192	7,377,744	37.2
	石川県	172,774	78,819	45.6
	金沢市	65,233	25,620	39.3
平成30年度	国	19,116,951	7,242,648	37.9
	石川県	166,049	76,579	46.1
	金沢市	62,642	24,817	39.6
令和元年度	国	18,545,204	7,053,089	38.0
	石川県	161,690	76,054	47.0
	金沢市	61,148	24,850	40.6
令和2年度	国	18,385,561	6,189,888	33.7
	石川県	160,547	64,480	40.2
	金沢市	60,794	21,549	35.4

※令和2年度の国および石川県の数値は速報値

令和2年度 対象者数、受診者数、受診率(性別、年代別)

性別	年齢	対象者数	受診者数	受診率
男性	40～44	1,917	218	11.4
	45～49	2,528	378	15.0
	50～54	2,213	383	17.3
	55～59	2,009	397	19.8
	60～64	2,561	680	26.6
	65～69	5,397	1,880	34.8
	70～74	10,711	4,474	41.8
男性(再掲)	40～64	11,228	2,056	18.3
	65～74	16,108	6,354	39.4
	40～74	27,336	8,410	30.8
女性	40～44	1,666	287	17.2
	45～49	2,242	470	21.0
	50～54	2,071	500	24.1
	55～59	2,194	584	26.6
	60～64	3,870	1,364	35.2
	65～69	7,661	3,318	43.3
	70～74	13,754	6,616	48.1
女性(再掲)	40～64	12,043	3,205	26.6
	65～74	21,415	9,934	46.4
	40～74	33,458	13,139	39.3
計	40～64	23,271	5,261	22.6
	65～74	37,523	16,288	43.4
	40～74	60,794	21,549	35.4

*法定報告後の確定値は2年後となるため、実績は令和2年度とする。

2-2-6-c-2 特定保健指導

平成20年4月から高齢者の医療の確保に関する法律第24条により、医療保険者が、特定健康診査の結果により健康の保持に努める必要がある者に対し、動機付け支援・積極的支援を実施している。

対象者数、終了者数、終了率(平成25年度～令和元年度)

		対象者数	終了者数	終了率
平成25年度	国	901,816	213,373	23.7
	石川県	8,551	4,023	47.0
	金沢市	2,690	588	21.9
平成26年度	国	907,695	221,056	24.4
	石川県	8,491	4,441	52.3
	金沢市	2,678	803	30.0
平成27年度	国	960,249	193,885	20.2
	石川県	8,597	4,704	54.7
	金沢市	2,720	830	30.5
平成28年度	国	867,313	228,261	26.3
	石川県	8,323	4,728	56.8
	金沢市	2,642	792	30.0
平成29年度	国	868,720	222,008	25.6
	石川県	8,154	4,627	56.7
	金沢市	2,599	875	33.7
平成30年度	国	843,453	243,295	28.8
	石川県	7,886	4,560	57.8
	金沢市	2,572	917	35.7
令和元年度	国	803,090	236,562	29.5
	石川県	7,645	4,230	55.3
	金沢市	2,440	801	32.8
令和2年度	国	707,022	197,416	27.9
	石川県	6,496	3,032	46.7
	金沢市	2,181	447	20.5

※令和2年度の国および石川県の数値は速報値

令和2年度 対象者数、終了者数、受診率

	対象者数	利用者数	利用率	終了者数	終了率
動機付け支援	1,730	434	25.1	411	23.8
積極的支援	451	105	23.3	36	8.0
計	2,181	539	24.7	447	20.5

* 法定報告後の確定値は2年後となるため、実績は令和2年度とする。

* 利用者数は、初回面接実施者数。

* 終了者数とは、動機付け支援で初回面接から3か月以降に評価を実施できた数、及び積極的支援で初回面接後に継続支援を実施し支援ポイント(180ポイント)を獲得できた者に対して3か月以降に評価を実施できた数とする。

特定保健指導の対象者と階層化基準

内臓脂肪の蓄積	危険因子		④喫煙歴	年齢区分			
	①糖	②脂質		③血圧	40～64歳	65～74歳	
腹囲 男性≥85cm 女性≥90cm	2つ以上該当			あり	積極的支援	動機付け支援	
	1つ該当						なし
上記以外で BMI≥25	3つ該当			あり	積極的支援	動機付け支援	
	2つ該当						なし
	1つ該当						なし

①血糖：空腹時血糖100mg/dl以上又はHbA1c5.6%(NGSP値)以上

②脂質：中性脂肪150mg/dl以上又はHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧：収縮期130mmHg以上又は拡張期85mmHg以上

* ①～③について薬剤治療を受けている場合は除く。

④喫煙：質問票)現在、たばこを習慣的に吸っている

* 喫煙歴の斜線欄は、階層化の判定が喫煙歴の有無に関係ないことを意味する。

2-2-6-d-1 がん検診

区 分	対 象 者	受診者数	受診率(%)	異常認めず	要精検者	要観察者	がん発見者
胃がん検診	74,498	15,633	21.0	14,949	684	-	35
すこやか検診	74,498	13,834	18.6	13,252	582	-	33
集 団 検 診		1,799		1,697	102	-	2
肺がん検診	92,725	27,284	29.4	26,991	291	2	26
すこやか検診	92,725	23,746	25.6	23,500	244	2	24
集 団 検 診		3,538		3,491	47	-	2
大腸がん検診	71,845	18,267	25.4	17,251	1,016	-	35
すこやか検診	71,845	15,393	21.4	14,528	865	-	33
集 団 検 診		2,874		2,723	151	-	2
子宮頸がん検診	70,719	8,873	12.5	8,622	251	-	2
すこやか検診	70,719	6,719	9.5	6,495	224	-	2
集 団 検 診		2,154		2,127	27	-	-
乳がん検診	54,067	7,710	14.3	7,328	382	-	31
すこやか検診	54,067	5,487	10.1	5,230	257	-	23
集 団 検 診		2,223		2,098	125	-	8
前立腺がん検診	18,642	5,119	27.5	3,867	532	720	50
すこやか検診	18,642	4,571	24.5	3,463	444	664	47
集 団 検 診		548		404	88	56	3

注:要観察者については、要経過観察、要指導、判定不能等含む。

2-2-6-d-2 肝炎ウイルス検査

区 分	対 象 者	受診者数	要精検者
C型肝炎ウイルス検査	26,626	1,892	1
すこやか検診	26,626	1,548	1
集 団 検 診		344	-
B型肝炎ウイルス検査	26,626	1,892	9
すこやか検診	26,626	1,548	8
集 団 検 診		344	1

2-2-6-d-3 歯科検診、骨粗しょう症検診

区 分	対 象 者	受診者数	受診率(%)	異常認めず	要精検者	要指導者	要医療
歯 科 検 診	41,282	2,110	5.1	106	1,687	317	-
骨粗しょう症検診	14,725	3,914	26.6	1,729	2	956	(骨粗しょう症)
すこやか検診	14,725	3,485	23.7	1,358	-	900	-
集 団 検 診		429	-	371	2	56	-

歯科検診については、2-8-3-a すこやか歯科検診(医療機関委託)に詳細記載

2-2-6-d-4 聴力検診

区 分	対 象 者	受診者数	受診率(%)	異常認めず	軽度難聴	中度難聴	高度難聴
聴 力 検 診	51,763	1,495	2.9	932	482	79	2

2-2-6-d-5 緑内障検診

区 分	対 象 者	受診者数	受診率(%)	異常認めず	要精検者	緑内障	緑内障疑い
緑 内 障 検 診	12,320	1,133	9.2	782	219	72	44

2-2-6-d-6 もの忘れ健診

区 分	対 象 者	一次健診受診者数	受診率(%)	二次健診対象者数	二次健診受診者数	要精検者	認知症
も の 忘 れ 健 診	12,932	4,074	31.5	1,061	703	87	3

2-2-6-e-1 胃がん検診実施結果

性別	年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要精検者		精検受診者		精検受診率(%)		精 密 検 査 結 果 内 訳													
												胃 がん		胃がん疑い		胃潰瘍及び疑い		胃ポリープ及び疑い		十二指腸潰瘍及び疑い		その他		異常なし	
		すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診
男	40～44歳	-	50	-	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	45～49	-	52	-	49	-	3	1	2	-	66.7	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	50～54	74	46	72	44	2	2	2	1	100.0	50.0	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
	55～59	331	57	318	50	13	7	11	6	84.6	85.7	-	-	-	-	-	2	2	-	-	9	3	-	1	
	60～64	667	63	639	58	28	5	26	4	92.9	80.0	-	-	-	1	1	4	-	1	-	12	2	8	1	
	65～69	1,545	97	1,463	87	82	10	78	8	95.1	80.0	6	-	-	-	6	1	6	1	1	1	41	5	18	-
	70～74	2,013	95	1,869	80	144	15	139	8	96.5	53.3	10	1	2	-	17	-	10	1	-	-	62	6	38	-
	75以上	-	102	-	85	-	17	1	11	-	64.7	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	10	-	-
	計	4,630	562	4,361	503	269	59	258	40	95.9	67.8	16	1	2	-	24	4	24	5	4	1	124	26	64	3
女	40～44歳	-	139	-	135	-	4	-	4	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
	45～49	-	188	-	186	-	2	-	1	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	50～54	360	167	348	165	12	2	12	1	100.0	50.0	1	-	-	-	1	-	2	-	-	-	5	1	3	-
	55～59	1,282	180	1,253	176	29	4	24	2	82.8	50.0	3	-	-	-	2	-	2	-	-	-	9	2	8	-
	60～64	1,878	173	1,833	163	45	10	42	9	93.3	90.0	2	-	-	-	4	-	5	2	-	1	24	6	7	-
	65～69	2,886	152	2,788	147	98	5	95	3	96.9	60.0	5	1	-	-	8	-	9	1	-	-	43	1	30	-
	70～74	2,798	149	2,669	140	129	9	125	7	96.9	77.8	6	-	1	-	20	-	16	-	-	-	57	5	25	2
	75以上	-	89	-	82	-	7	1	4	-	57.1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	3	-	-
	計	9,204	1,237	8,891	1,194	313	43	299	31	95.5	72.1	17	1	1	-	35	1	34	3	1	1	138	21	73	4
合計	13,834	1,799	13,252	1,697	582	102	557	71	95.7	69.6	33	2	3	-	59	5	58	8	5	2	262	47	137	7	

注:すこやか検診の75歳以上のペプシノゲン検査は除く

2-2-6-e-2 子宮頸がん検診実施結果

年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要精検者		判定不能		精検受診者		精検受診率 (%)		精密検査結果内訳											
													子宮頸がん		子宮頸がん疑い		A I S		C I N		その他の疾患		異常なし	
	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診
20～24歳	638	32	590	29	48	3	-	-	43	1	89.6	33.3	-	-	-	-	-	-	27	1	9	-	7	-
25～29	282	88	256	86	26	2	-	-	25	2	96.2	100.0	-	-	-	-	-	-	17	1	5	1	3	-
30～34	553	172	523	166	30	6	-	-	27	6	90.0	100.0	-	-	-	-	-	-	19	6	6	-	2	-
35～39	713	254	685	250	28	4	-	-	28	4	100.0	100.0	1	-	-	-	-	-	19	4	7	-	1	-
40～44	993	334	965	332	28	2	-	-	23	1	82.1	50.0	1	-	-	-	-	-	20	1	2	-	-	-
45～49	1,275	363	1,243	359	32	4	-	-	28	4	87.5	100.0	-	-	-	-	-	-	24	3	4	-	-	1
50～54	1,162	310	1,143	306	19	4	-	-	16	4	84.2	100	-	-	-	-	-	1	10	3	4	-	2	-
55～59	900	216	889	216	11	-	-	-	10	-	90.9	-	-	-	1	-	-	-	5	-	2	-	2	-
60～64	203	150	201	149	2	1	-	-	2	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-
65～69	-	95	-	95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
70～	-	140	-	139	-	1	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
計	6,719	2,154	6,495	2,127	224	27	-	-	202	24	90.2	88.9	2	-	1	-	-	1	143	20	39	1	17	2

2-2-6-e-3 乳がん検診実施結果

年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要経過観察者		要精検者		精検受診者		精検受診率 (%)		精密検査結果内訳											
	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	乳がん		乳がん疑い		乳腺症		せんい腺腫		その他		異常なし	
													すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診
40～44	797	431	746	396	-	-	51	35	49	30	96.1	85.7	1	2	-	-	10	8	10	7	13	4	15	9
45～49	1,025	458	967	443	-	-	58	15	56	15	96.6	100.0	4	1	1	-	15	1	9	2	21	5	6	6
50～54	1,044	376	984	350	-	-	60	26	59	21	98.3	80.8	3	-	2	-	9	4	6	-	23	5	16	12
55～59	914	275	886	258	-	-	28	17	28	14	100.0	82.4	6	1	-	-	3	3	5	2	7	2	7	6
60～64	1,026	255	990	244	-	-	36	11	35	9	97.2	81.8	6	-	1	-	2	4	5	-	8	1	13	4
65～69	681	180	657	170	-	-	24	10	23	9	95.8	90.0	3	1	2	-	2	1	1	-	8	4	7	3
70～	-	248	-	237	-	-	-	11	-	11	-	100.0	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
計	5,487	2,223	5,230	2,098	-	-	257	125	250	109	97.3	87.2	23	8	6	-	41	21	36	11	80	21	64	48

2-2-6-e-4 肺がん検診実施結果

(令和3年度)

性別	年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要精検者		判定不能		精検受診者		精検受診率(%)		精密検査結果内訳														精検未完了者								
		すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	原発性肺がん確定					その他の悪性新生物	その他の良性腫瘍	その他の疾患		異常なし		すこやか検診	集団検診								
																I期	II期	III期	IV期	不明			すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診										
男	40～44歳	50	92	48	90	2	2	-	-	2	1	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-
	45～49	63	125	63	124	-	1	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	50～54	99	96	98	95	1	1	-	-	1	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
	55～59	471	87	463	86	8	1	-	-	8	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-		
	60～64	860	105	852	104	8	1	-	-	7	-	87.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	2	-	-	-	-	-		
	65～69	2,026	165	1,991	163	35	2	-	-	34	-	97.1	-	5	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	15	-	13	-	1	-	-		
	70～	4,655	371	4,599	363	55	8	1	-	51	8	92.7	100.0	10	1	4	-	1	-	2	-	1	1	2	-	-	-	29	6	11	1	1	-	-		
	計	8,224	1,041	8,114	1,025	109	16	1	-	103	11	94.5	68.8	15	1	8	-	1	-	2	-	1	1	-	-	1	-	1	-	54	8	30	2	2	-	
女	40～44歳	240	362	239	361	1	1	-	-	1	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	45～49	267	402	267	402	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	50～54	386	329	386	328	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	55～59	1,425	304	1,414	303	11	1	-	-	11	1	100.0	100.0	3	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	2	-	-	-	-		
	60～64	2,247	322	2,224	320	23	2	-	-	17	1	73.9	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	1	2	-	-	-	-		
	65～69	3,940	296	3,903	289	37	7	-	-	37	6	100.0	85.7	3	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	21	2	11	4	-	-	-		
	70～	7,017	482	6,953	463	63	19	1	-	60	11	95.2	57.9	3	1	2	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	-	1	-	35	4	18	6	-	-	
	計	15,522	2,497	15,386	2,466	135	31	1	-	126	20	93.3	64.5	9	1	6	-	1	-	1	-	1	-	-	1	3	-	3	-	77	8	34	11	-	-	
合計	23,746	3,538	23,500	3,491	244	47	2	-	229	31	93.9	66.0	24	2	14	-	2	-	3	-	2	1	-	1	4	-	4	-	131	16	64	13	2	-		

2-2-6-e-5 大腸がん検診実施結果

性別	年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要精検者		精検受診者		精検受診率(%)		精密検査結果内訳																			
												大腸がん		大腸がん疑い		ポリープ(腺腫)		非腺腫性ポリープ		大腸憩室		潰瘍性大腸炎		痔疾患		その他		異常なし		不明	
		すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診				
男	40～44歳	39	61	39	59	-	2	-	2	-	100.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	45～49	61	77	54	74	7	3	1	2	14.3	66.7	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	50～54	86	69	82	64	4	5	3	4	75.0	80.0	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	
	55～59	223	67	213	62	10	5	8	1	80.0	20.0	1	-	-	-	3	1	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	
	60～64	624	85	584	82	40	3	26	1	65.0	33.3	2	-	-	-	17	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	
	65～69	1,730	131	1,622	119	108	12	77	6	71.3	50.0	3	-	-	-	42	3	6	-	9	-	-	-	6	2	3	-	8	1	-	-
	70～	2,277	328	2,090	306	187	22	130	12	69.5	54.5	12	2	-	-	77	5	7	1	9	4	-	-	14	-	4	-	7	-	-	-
	計	5,040	818	4,684	766	356	52	245	28	68.8	53.8	18	2	-	-	140	14	16	1	21	4	-	-	22	5	8	-	20	2	-	-
女	40～44歳	216	257	197	245	19	12	12	10	63.2	83.3	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	3	1	1	2	5	6	-	-
	45～49	250	327	239	315	11	12	9	7	81.8	58.3	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	3	3	-	-	5	2	-	-
	50～54	369	291	350	280	19	11	18	7	94.7	63.6	1	-	-	-	5	1	2	1	1	1	-	-	2	1	1	-	6	3	-	-
	55～59	833	265	790	251	43	14	30	7	69.8	50.0	-	-	-	-	8	2	5	-	3	-	1	-	6	-	1	-	6	5	-	-
	60～64	1,721	266	1,640	253	81	13	71	7	87.7	53.8	4	-	-	-	30	3	4	1	6	-	-	1	9	-	3	1	15	1	-	-
	65～69	3,453	225	3,306	212	147	13	116	9	78.9	69.2	4	-	-	-	43	5	11	-	14	-	-	-	13	1	3	-	28	3	-	-
	70～	3,511	425	3,322	401	189	24	135	12	71.4	50.0	6	-	-	-	61	6	9	1	12	-	-	-	15	1	9	1	23	3	-	-
	計	10,353	2,056	9,844	1,957	509	99	391	59	76.8	59.6	15	-	-	-	148	20	33	3	37	1	1	1	51	7	18	4	88	23	-	-
合計	15,393	2,874	14,528	2,723	865	151	636	87	73.5	57.6	33	2	-	-	288	34	49	4	58	5	1	1	73	12	26	4	108	25	-	-	

2-2-6-e-6 前立腺がん検診実施結果

年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要指導者		要精検者		精検受診者		精検受診率(%)		精密検査結果内訳															
													前立腺がん		前立腺肥大症						慢性前立腺炎		その他		異常なし			
															軽度	中度	高度											
すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診			
55~59歳	300	68	265	62	17	1	18	5	13	4	72.2	80.0	-	-	1	-	3	2	7	2	1	-	-	-	-	-	1	-
60~64	425	82	354	63	37	7	34	12	22	6	64.7	50.0	2	1	-	-	1	1	16	3	2	-	-	-	-	1	1	-
65~69	1,257	117	960	84	166	11	131	22	81	10	61.8	45.5	8	-	1	1	14	1	45	5	3	-	1	2	-	-	9	1
70~	2,589	281	1,884	195	444	37	261	49	165	21	63.2	42.9	37	2	4	2	22	8	68	5	13	1	3	-	2	1	16	2
計	4,571	548	3,463	404	664	56	444	88	281	41	63.3	46.6	47	3	6	3	40	12	136	15	19	1	4	2	2	2	27	3

注:対象者は男性のみ

2-2-6-e-7 骨粗しょう症検診実施結果

年齢区分	受診者数		異常が認めない者		要指導者		要精検者		精検受診者		精検受診率(%)		精密検査結果内訳																
													骨粗しょう症		骨塩減		異常なし		その他										
													すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診					
30歳	-	36	-	33	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
35歳	-	79	-	72	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40歳	251	100	169	85	53	15	29	-	19	-	65.5	-	2	-	3	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45歳	312	126	227	111	57	14	28	1	16	-	57.1	-	1	-	5	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50歳	460	88	305	70	95	17	60	1	43	-	71.7	-	7	-	21	-	14	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
55歳	364	-	195	-	92	-	77	-	57	-	74.0	-	14	-	26	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
60歳	450	-	150	-	140	-	160	-	110	-	68.8	-	47	-	47	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
65歳	654	-	155	-	183	-	316	-	175	-	55.4	-	72	-	66	-	31	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-
70歳	994	-	157	-	280	-	557	-	300	-	53.9	-	125	-	119	-	48	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-
計	3,485	429	1,358	371	900	56	1,227	2	720	-	58.7	-	268	-	287	-	146	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-

注:対象者は女性のみ

2-2-6-e-8 C型肝炎ウイルス検査

性別	年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要精検者		精検受診者		精検受診率(%)		精密検査結果内訳											
												慢性肝炎		肝硬変		肝がん		肝がん疑い		その他		無症候性キャリア	
		すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診
男	40歳	99	30	99	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	45歳	109	24	109	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50歳	105	17	105	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	55歳	100	18	99	18	1	-	1	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	60歳	113	18	113	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	526	107	525	107	1	-	1	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女	40歳	303	96	303	96	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	45歳	188	60	188	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50歳	178	39	178	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	55歳	150	18	150	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	60歳	203	24	203	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	1,022	237	1,022	237	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	1,548	344	1,547	344	1	-	1	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

2-2-6-e-9 B型肝炎ウイルス検査

性別	年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要精検者		精検受診者		精検受診率(%)		精密検査結果内訳											
												慢性肝炎		肝硬変		肝がん		肝がん疑い		その他		無症候性キャリア	
		すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診
男	40歳	99	30	99	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	45歳	109	24	109	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50歳	105	17	102	16	3	1	3	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-
	55歳	100	18	99	18	1	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	60歳	113	18	113	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	526	107	522	106	4	1	4	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-
女	40歳	303	96	303	96	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	45歳	188	60	185	60	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50歳	178	39	177	39	1	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	55歳	150	18	150	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	60歳	203	24	203	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	1,022	237	1,018	237	4	-	1	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
合計	1,548	344	1,540	343	8	1	5	-	62.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	

2-2-6-e-10 聴力検診実施結果

性別	年齢区分	受診者数	検査結果内訳			
			異常なし	軽度難聴	中度難聴	高度難聴
男	65～69歳	119	81	33	4	1
	70～74	316	137	147	32	-
	計	435	218	180	36	1
女	65～69歳	446	336	105	5	-
	70～74	614	378	197	38	1
	計	1,060	714	302	43	1
合計		1,495	932	482	79	2

注:すこやか検診のみ

2-2-6-e-11 緑内障検診実施結果

性別	年齢区分	受診者数	検査結果内訳		
			異常なし	緑内障以外の眼疾患	要精検
男	50歳	28	21	1	6
	55歳	27	20	2	5
	60歳	37	24	5	8
	65歳	66	40	11	15
	計	158	105	19	34
女	50歳	240	181	8	51
	55歳	195	145	19	31
	60歳	229	168	26	35
	65歳	311	183	60	68
	計	975	677	113	185
合計		1,133	782	132	219

注:すこやか検診のみ

2-2-6-e-12 もの忘れ健診実施結果

性別	年齢区分	受診者数	一次健診				
			正常	MCI疑い	認知症疑い	要確認	治療中
男	70歳	452	321	110	19	2	-
	73歳	797	587	163	39	6	2
	76歳	403	299	84	15	3	2
	計	1,652	1,207	357	73	11	4
女	70歳	706	518	178	7	2	1
	73歳	1,075	812	241	16	3	3
	76歳	641	464	165	6	2	4
	計	2,422	1,794	584	29	7	8
合計		4,074	3,001	941	102	18	12

性別	年齢区分	受診者数	二次健診				
			正常	MCI疑い	認知症疑い	認知症	レビー小体病疑い
男	70歳	74	63	9	1	1	-
	73歳	133	110	15	8	-	-
	76歳	69	50	13	5	1	-
	計	276	223	37	14	2	-
女	70歳	125	120	4	1	-	-
	73歳	180	163	11	4	1	1
	76歳	122	109	12	1	-	-
	計	427	392	27	6	1	1
合計		703	615	64	20	3	1

2-2-6-f 若年者の健康づくり推進事業

職場や学校等で健康診査を受ける機会のない18～39歳の方を対象に、
集団検診で若年者健康診査として実施。

2-2-6-f-1 受診者数・腹囲・BMI

性別	年齢階級	受診者	BMI値			腹囲(再掲)
			18.5未満	18.5以上 ～25未満	25以上	男性85cm以上 女性90cm以上
			人数	人数	人数	人数
男	18～19	2	-	2	-	-
	20～24	21	5	15	1	2
	25～29	39	10	19	10	12
	30～34	60	9	45	6	12
	35～39	58	2	40	16	21
	計	180	26	121	33	47
女	18～19	4	1	2	1	-
	20～24	92	27	58	7	4
	25～29	146	36	98	12	7
	30～34	376	77	273	26	14
	35～39	558	116	393	49	25
	計	1,176	257	824	95	50
計	18～19	6	1	4	1	-
	20～24	113	32	73	8	6
	25～29	185	46	117	22	19
	30～34	436	86	318	32	26
	35～39	616	118	433	65	46
	計	1,356	283	945	128	97

2-2-6-f-2 血圧

性別	年齢階級	受診者	異常なし ～129 and ～84	保健指導判定 130～139 or 85～89	受診勧奨判定 140～ or 90～
性別	年齢階級	受診者	人数	人数	人数
男	18～19	2	1	1	-
	20～24	21	18	3	-
	25～29	39	35	4	-
	30～34	60	56	3	1
	35～39	58	44	10	4
	計	180	154	21	5
女	18～19	4	4	-	-
	20～24	92	90	2	-
	25～29	146	144	2	-
	30～34	376	367	4	5
	35～39	558	532	19	7
	計	1,176	1,137	27	12
計	18～19	6	5	1	-
	20～24	113	108	5	-
	25～29	185	179	6	-
	30～34	436	423	7	6
	35～39	616	576	29	11
	計	1,356	1,291	48	17

2-2-6-f-3 中性脂肪

性別	年齢階級	受診者	異常なし	保健指導判定	受診勧奨判定
			～149 人数	150～299 人数	300～ 人数
男	18～19	2	1	1	-
	20～24	21	16	5	-
	25～29	39	34	5	-
	30～34	60	51	6	3
	35～39	58	37	17	4
	計	180	139	34	7
女	18～19	4	3	1	-
	20～24	92	90	1	1
	25～29	146	140	6	-
	30～34	376	352	23	1
	35～39	558	517	37	4
	計	1,176	1,102	68	6
計	18～19	4	4	-	-
	20～24	112	106	6	-
	25～29	185	174	11	-
	30～34	436	403	29	4
	35～39	616	554	54	8
	計	1,356	1,241	102	13

2-2-6-f-4 HDLコレステロール

性別	年齢階級	受診者	異常なし	保健指導判定	受診勧奨判定
			40～ 人数	35～39 人数	～34 人数
男	18～19	2	2	-	-
	20～24	21	18	3	-
	25～29	39	34	5	-
	30～34	60	56	4	-
	35～39	58	50	2	6
	計	180	160	14	6
女	18～19	4	4	-	-
	20～24	92	92	-	-
	25～29	146	145	1	-
	30～34	376	373	3	-
	35～39	558	554	1	3
	計	1,176	1,168	5	3
計	18～19	6	6	-	-
	20～24	113	110	3	-
	25～29	185	179	6	-
	30～34	436	429	7	-
	35～39	616	604	3	9
	計	1,356	1,328	19	9

2-2-6-f-5 LDLコレステロール

性別	年齢階級	受診者	異常なし ～119	保健指導判定 120～139	受診勧奨判定 140～
			人数	人数	人数
男	18～19	2	2	-	-
	20～24	21	19	-	2
	25～29	39	23	7	9
	30～34	60	38	9	13
	35～39	58	30	16	12
	計	180	112	32	36
女	18～19	4	4	-	-
	20～24	92	70	12	10
	25～29	146	115	20	11
	30～34	376	287	65	24
	35～39	558	409	97	52
	計	1,176	885	194	97
計	18～19	6	6	-	-
	20～24	113	89	12	12
	25～29	185	138	27	20
	30～34	436	325	74	37
	35～39	616	439	113	64
	計	1,356	997	226	133

2-2-6-f-6 AST(GOT)

性別	年齢階級	受診者	異常なし 8～30	保健指導判定 31～50	受診勧奨判定 51～
			人数	人数	人数
男	18～19	2	2	-	-
	20～24	21	19	1	1
	25～29	39	34	4	1
	30～34	60	54	6	-
	35～39	58	49	6	3
	計	180	158	17	5
女	18～19	4	3	-	1
	20～24	92	90	2	-
	25～29	146	145	1	-
	30～34	376	368	6	2
	35～39	558	538	17	3
	計	1,176	1,144	26	6
計	18～19	6	5	-	1
	20～24	113	109	3	1
	25～29	185	179	5	1
	30～34	436	422	12	2
	35～39	616	587	23	6
	計	1,356	1,302	43	11

2-2-6-f-7 ALT(GPT)

性別	年齢階級	受診者	異常なし	保健指導判定	受診勧奨判定
			5~30	31~50	51~
			人数	人数	人数
男	18~19	2	2	-	-
	20~24	21	16	3	2
	25~29	39	28	6	5
	30~34	60	44	12	4
	35~39	58	37	13	8
	計	180	127	34	19
女	18~19	4	2	-	2
	20~24	92	87	3	2
	25~29	146	142	2	2
	30~34	376	357	15	4
	35~39	558	533	18	7
	計	1,176	1,121	38	17
計	18~19	6	4	-	2
	20~24	113	103	6	4
	25~29	185	170	8	7
	30~34	436	401	27	8
	35~39	616	570	31	15
	計	1,356	1,248	72	36

2-2-6-f-8 γ -GT(γ -GTP)

性別	年齢階級	受診者	異常なし	保健指導判定	受診勧奨判定
			~50	51~100	101~
			人数	人数	人数
男	18~19	2	2	-	-
	20~24	21	20	1	-
	25~29	39	34	3	2
	30~34	60	54	5	1
	35~39	58	45	9	4
	計	180	155	18	7
女	18~19	4	4	-	-
	20~24	92	88	3	1
	25~29	146	145	-	1
	30~34	376	369	5	2
	35~39	558	541	16	1
	計	1,176	1,147	24	5
計	18~19	6	6	-	-
	20~24	113	108	4	1
	25~29	185	179	3	3
	30~34	436	423	10	3
	35~39	616	586	25	5
	計	1,356	1,302	42	12

2-2-6-f-9 血糖値、ヘモグロビンA1c

性別	年齢階級	受診者	異常なし	保健指導判定	受診勧奨判定
			血糖値 100未満 または ヘモグロビンA1c 5.6未満	血糖値 100以上～126未満 または ヘモグロビンA1c 5.6以上6.5未満	血糖値 126以上 または ヘモグロビンA1c 6.5以上
			人数	人数	人数
男	18～19	2	2	-	-
	20～24	21	20	1	-
	25～29	39	36	3	-
	30～34	60	51	8	1
	35～39	58	44	13	1
	計	180	153	25	2
女	18～19	4	4	-	-
	20～24	92	88	4	-
	25～29	146	140	6	-
	30～34	376	334	41	1
	35～39	558	493	64	1
	計	1,176	1,059	115	2
計	18～19	6	6	-	-
	20～24	113	108	5	-
	25～29	185	176	9	-
	30～34	436	385	49	2
	35～39	616	537	77	2
	計	1,356	1,212	140	4

2-2-6-f-10 尿検査

性別	年齢階級	受診者	蛋 白			糖		
			(-) (±)	(+)以上	検査せず	(-) (±)	(+)以上	検査せず
			人数	人数	人数	人数	人数	人数
男	18～19	2	2	-	-	2	-	-
	20～24	21	21	-	-	21	-	-
	25～29	39	38	1	-	39	-	-
	30～34	60	60	-	-	59	1	-
	35～39	58	58	-	-	56	2	-
	計	180	179	1	-	177	3	-
女	18～19	4	4	-	-	4	-	-
	20～24	92	90	2	-	92	-	-
	25～29	146	143	3	-	145	1	-
	30～34	376	370	6	-	375	1	-
	35～39	558	545	13	-	557	1	-
	計	1,176	1,152	24	-	1,173	3	-
計	18～19	6	6	-	-	6	-	-
	20～24	113	111	2	-	113	-	-
	25～29	185	181	4	-	184	1	-
	30～34	436	430	6	-	434	2	-
	35～39	616	603	13	-	613	3	-
	計	1,356	1,331	25	-	1,350	6	-

2-2-6-f-11 クレアチニン

性別	年齢階級	受診者	異常なし	要医療
			男性 ≤1.2mg/dl 女性 ≤1.0mg/dl	男性 1.2mg/dl< 女性 1.0mg/dl<
			人数	人数
男	18～19	2	2	-
	20～24	21	21	-
	25～29	39	39	-
	30～34	60	58	2
	35～39	58	58	-
	計	180	178	2
女	18～19	4	4	-
	20～24	92	92	-
	25～29	146	146	-
	30～34	376	376	-
	35～39	558	558	-
	計	1,176	1,176	-
計	18～19	6	6	-
	20～24	113	113	-
	25～29	185	185	-
	30～34	436	434	2
	35～39	616	616	-
	計	1,356	1,354	2

2-2-6-f-12 心電図、貧血

性別	年齢階級	受診者	心電図判定			貧血判定(ヘモグロビン値)		
			所見なし	所見あり	検査せず	異常なし 男:13≤ 女:12≤	保健指導判定 男:12以上13未満 女:11以上12未満	受診勧奨判定 男:<12 女:<11
			人数	人数	人数	人数	人数	人数
男	18～19	2	1	1	-	2	-	-
	20～24	21	15	6	-	21	-	-
	25～29	39	29	10	-	39	-	-
	30～34	60	47	13	-	60	-	-
	35～39	58	46	12	-	58	-	-
	計	180	138	42	-	180	-	-
女	18～19	4	3	1	-	4	-	-
	20～24	92	74	18	-	83	6	3
	25～29	146	130	16	-	130	12	4
	30～34	376	309	67	-	324	42	10
	35～39	558	446	112	-	456	67	35
	計	1,176	962	214	-	997	127	52
計	18～19	6	4	2	-	6	-	-
	20～24	113	89	24	-	104	6	3
	25～29	185	159	26	-	169	12	4
	30～34	436	356	80	-	384	42	10
	35～39	616	492	124	-	514	67	35
	計	1,356	1,100	256	-	1,177	127	52

2-2-7 女性の健康づくり推進事業

金沢医科大学と連携し、健康づくり意識の向上を図るためのセミナーを開催した。
女性の健康サポートBOOK「ビューティフルエイジング」の配布と周知に取り組んだ。

(令和3年度)

実施年月日	令和4年3月5日	会場	金沢健康プラザ大手町
テーマ	女性のためのヘルスアップ講座		
参加人数	15名		

2-3 介護予防

介護予防事業は、65歳以上の高齢者が要介護状態等となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるように支援することを目的とした事業である。

2-3-1 介護予防事業の概要

一般介護予防事業

対象:65歳以上の市民

(令和3年度)

事業	内容	実施機関
介護予防普及啓発事業	運動器機能向上	金沢健康福祉財団 地域包括支援センター 金沢・健康を守る市民の会 金沢市スポーツ事業団 等 (委託)
	口腔機能向上	
	栄養改善	
	認知症予防	
地域介護予防活動 支援事業	ボランティア養成等	金沢・健康を守る市民の会 金沢健康福祉財団 等 (委託)
	自主活動支援	

短期集中サービス

対象:要支援認定者または総合事業対象者

(令和3年度)

事業	内容	実施機関
通所型サービス	運動器機能向上	介護事業所等 (委託)
	口腔機能向上	金沢市歯科医師会 (委託)
訪問型サービス	栄養改善	石川県栄養士会 (委託)

2-3-2 一般介護予防事業

地域において、高齢者が主体的に介護予防に取り組めるよう、介護予防の知識の普及啓発及び自主的な介護予防に資する活動の育成・支援を行っている。

介護予防普及啓発事業

(1)教室等

(単位:人)

区 分		令和2年度			令和3年度		
		開設数	実数	延数	開設数	実数	延数
転ばん元気な体づくり教室	運動、栄養などの介護予防の普及	5コース	56	205	6コース	59	204
健康スタジオ開放	筋トレマシンを設置している健康プラザ大手町のスタジオの開放	66回		297	194回		1,225
高齢者健康づくり体力増進教室、高齢者OBクラブ	高齢者の体づくりの普及	19回	257	506	113回	210	5,228
すこやか元気・生活リハビリ教室	心身機能の維持・回復を目的とした生活リハビリの普及	2コース	21	118	4コース	48	192
フレイル予防事業	フレイル予防の普及(フレイルチェックなど)	8回		119	42回		573
なるほど、なっとく！健康講習会	介護予防の普及啓発(令和3年度は動画も配信)				3回(2本)		50(171回視聴)
オンラインを活用したフレイル予防健康教室	オンライン(Zoom)を活用してのフレイル予防の普及	18回		106	14回		76
フレイル予防料理教室	フレイル予防の栄養改善知識の普及(令和2・3年度は動画配信)	0回(4本)		0(106回視聴)	0回(4本)		0(38回視聴)
通所型サービス利用者向け栄養改善出前講座	栄養改善知識の普及	3回		55	1回		13
そくさい地域出前講座	介護予防の普及啓発	13回		211	15回		218
地域包括支援センター転倒予防教室	転倒予防の普及	163回		1,913	191回		2,424
地域包括支援センター認知症予防教室	認知症予防の普及	170回		2,297	173回		1,956
地域包括支援センター自立支援教室	こころの健康、生活習慣病予防、食生活等、高齢者の自立支援のための知識の普及	147回		2,410	121回		1,860
認知症機能向上教室	もの忘れ健診と連動した認知症予防のための運動等の普及	30回	13	111			
	認知症予防のためのプログラムの普及				86回	1,105	1,105
合 計			347	8,348		1,422	15,124

(2)その他

区 分		令和2年度	令和3年度
介護予防パンフレットの作成・配布	チェックリスト・介護予防事業の紹介等	6,000部	10,000部
「いいね金沢健康体操」の普及	金沢市オリジナルの健康体操の普及	体操リーフレット 2,000枚 DVD97枚配布 CD6枚配布	体操リーフレット 400枚 DVD133枚配布 CD0枚配布
いつでもどこでも脳活プログラムの普及	指導者研修会の実施 (包括支援センター、介護サービス事業所、オレンジパートナー、運動普及推進員)		79人

地域介護予防活動支援事業

(1)ボランティア養成のための研修会等

(単位:人)

区 分		令和2年度			令和3年度		
		開設数	実数	延数	開設数	実数	延数
運動普及推進員養成講座	運動普及ボランティアの養成				1コース7回	8	56
フレイル予防事業	フレイルサポーターの養成 (フレイルトレーナーの養成)				1コース2回	11 (4)	22 (8)
認知機能向上事業	認知症予防の普及のためのボランティア育成	30回	13	111			
地域包括支援センター 地域自主活動支援教室	自主的な介護予防活動育成・支援を目的とした地域住民グループ支援	74回		1,042	56回		745
認知症サポーター養成講座	認知症の方をサポートする人材の養成	88回	1,292	1,292	114回	1,679	1,679
オレンジパートナー育成講座	認知症サポーターからのサポーターリーダーの講座	4回	11	43	4回	16	65
合 計		196回	1,316	2,488	183回	1,714	2,567

(2)地域活動組織の育成及び支援

地域の公民館等で自主的な運営により介護予防事業を行う団体の相談支援を行っている。

2-3-3 短期集中サービス事業

要介護状態等となるおそれの高い状態にある高齢者が、介護が必要な状態にならずに活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるように支援することを目的としている。事業の参加にあたっては、介護予防ケアマネジメントにより、個々の心身の状況に応じたサービスを実施している。

2-3-3-a 通所型サービス事業実施状況

介護予防サービス・支援計画書に基づく介護予防サービスの実施

(単位:人)

区 分		令和2年度		令和3年度	
		実数	延数	実数	延数
運 動	運動器の機能向上プログラム(立ち上がりや歩行等に必要筋力を向上させる運動、転倒予防の運動等) 週2回×3か月間、合計24回	119	2,396	75	1,555
口 腔	口腔機能向上プログラム(摂食・嚥下機能チェック、健口体操、唾液腺マッサージ等) 歯科医院にて実施 3か月間で4回	3	11	1	4
合 計		122	2,407	76	1,559

2-3-3-b 訪問型サービス事業実施状況

介護予防サービス・支援計画書に基づく介護予防サービスの実施

(単位:人)

区 分		令和2年度		令和3年度	
		実数	延数	実数	延数
栄 養	訪問型の低栄養状態の予防・改善プログラム 3か月間で3回	6	16	7	16

2-3-4 福祉健康センター実施状況

健康増進として実施した事業で、65歳以上の方も含め、健康教育や健康相談および訪問指導を実施している。

健康相談(65歳以上の延人数)

	令和2年度	令和3年度
総 数	1,951	1,997
泉 野	655	743
元 町	694	700
駅 西	602	554

健康教育(65歳以上の延人数)

	令和2年度	令和3年度
総 数	780	660
泉 野	268	237
元 町	220	211
駅 西	292	212

訪問指導(65歳以上の延人数)

	令和2年度	令和3年度
総 数	14	61
泉 野	5	28
元 町	5	5
駅 西	4	28

2-4 特定疾患・疾病対策

2-4-1 在宅難病患者地域支援対策推進事業

平成10年度から「難病特別対策推進事業」が実施され、これを受けて在宅難病患者地域支援対策推進事業を開始した。患者・家族の療養相談会、面接・電話・訪問相談、患者友の会の支援等を行っている。

2-4-1-a 講演会・医療(療養)相談会

年度ごとに重点疾患を決めて、講演会・医療(療養)相談会を開催。平成30年度で終了。

年度	講演会・療養相談会の対象疾患及び実施回数
平成10年度	パーキンソン病(1)
平成11年度	パーキンソン病(1)、炎症性腸疾患(2)
平成12年度	パーキンソン病(2)、炎症性腸疾患(2)、後縦靭帯骨化症(3)
平成13年度	パーキンソン病(2)、炎症性腸疾患(2)、後縦靭帯骨化症(2)
平成14年度	全身性エリテマトーデス(6)
平成15年度	強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎(1) パーキンソン病、潰瘍性大腸炎、クローン病、後縦靭帯骨化症、全身性エリテマトーデス
平成16年度	サルコイドーシス(2)、パーキンソン病(1)
平成17年度	神経難病(2)、パーキンソン病(1)
平成18年度	脊髄小脳変性症(3)
平成19年度	ベーチェット病(1)、多発性硬化症(1)、脊髄小脳変性症(1)
平成20年度	多発性硬化症(1)、網膜色素変性症(2)
平成21年度	多発性硬化症(1)、パーキンソン病(1)、重症筋無力症(1)
平成22年度	モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)(1)、神経難病(2)
平成23年度	特発性大腿骨頭壊死症(1)、大動脈炎症候群(1)、神経難病(1)
平成24年度	脊髄小脳変性症(1)、多系統萎縮症(1)、脊髄小脳変性症及び多系統萎縮症(1)
平成25年度	原発性胆汁性肝硬変(1)、神経難病(2)
平成26年度	神経難病(1)、全身性エリテマトーデス(1)、強皮症(1)
平成27年度	腎疾患(1)、パーキンソン病(1)、潰瘍性大腸炎(1)
平成28年度	シェーグレン症候群
平成29年度	再生不良性貧血・突発性血小板減少性紫斑病(1)
平成30年度	全身性エリテマトーデス(1)

患者友の会の結成(現在、支援中の会を掲載)

11年度:パーキンソン病 13年度:後縦靭帯骨化症 18年度:脊髄小脳変性症

2-4-1-b 相談事業

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相談件数(訪問)	188 (5)	128 (4)	150 (9)

* ()内は訪問相談件数を再掲

2-4-2 関係機関研修会

難病患者支援に関わる関係機関が、お互いの役割や支援体制について共有し、医療・保健・福祉の連携の強化を図る。令和2年度・令和3年度は、開催せず。

2-4-3 骨髓提供希望者登録推進事業

- ・平成9年12月から、保健所を窓口に登録受付業務を開始。
- ・平成13年8月から、石川県赤十字血液センターの協力のもと、移動献血併行型骨髓ドナー登録事業を開始。

骨髓提供希望者登録数(人)

区 分	令 和 元 年 度	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度
保 健 所 開 設 時	-	-	-
移 動 献 血 併 行	27 (10か所)	6 (3か所)	13 (5か所)
集 団 登 録 会	6 (1か所)	-	-
計	33	6	13

- * 移動献血併行型については、公的機関及び民間事業所等で実施
- * 集団登録会…………… 10月の推進月間に併せ骨髓バンク登録会開催
(平成30年度、令和元年度は石川県の農林漁業まつり会場で開催)

2-4-4 ウイルス性肝炎相談・検査事業

対 象	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
検査数				
所 内	24	5	8	5
医療機関委託	645	525	512	468
(再掲：職域)	107	40	60	62
相 談 数	25	16	13	6

- * 平成18年4月から、年齢にかかわらず肝炎ウイルス検査無料化
- * 平成20年1月、フィブリノゲン製剤及び非加熱血液凝固因子製剤を血友病以外の患者に投与した可能性のある医療機関名の公表
- * 平成20年4月から、20歳以上で過去に肝炎ウイルス検査を受けたことない方を対象に、委託医療機関にて検査を実施
- * 平成25年度から、肝炎ウイルス検査の陽性者に「石川県肝炎診療連携」を活用したフォローアップを実施
- * 平成29年度から、医療機関委託にて職域における検査事業を実施

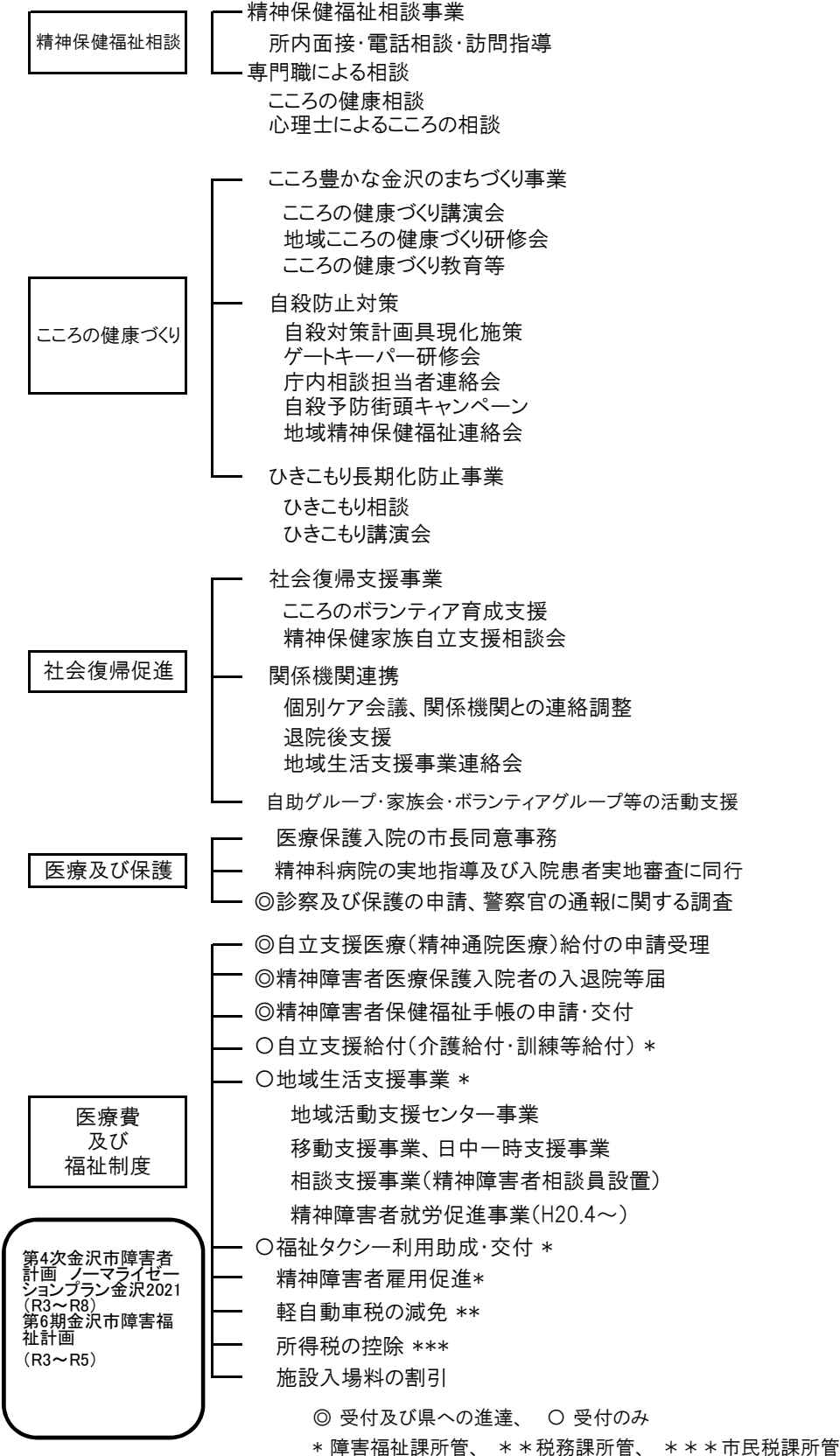
2-5 精神保健福祉

令和4年4月1日現在

精神保健福祉対策として、精神に障害のある人の社会復帰の促進を図るとともに、市民のこころの健康づくりや病気の予防と早期治療、各世代の課題に応じたこころの問題への支援などを目的に、健康相談や訪問指導、健康教育等を実施している。

また、精神障害に関する啓発普及や、障害者総合支援法施行に伴うサービス利用について、関係機関と連携し、精神保健福祉活動の推進を図っている。

2-5-1 精神保健福祉対策の体系



2-5-2 精神保健福祉相談

2-5-2-a 精神保健福祉相談

区分	面 接 相 談									電 話 相 談 延 人 員	
	実 人 員	延 人 員	(再 掲) 延 人 員						そ の 他		
			高 齢 者 精 神 保 健	社 会 復 帰	ア ル コ ー ル	思 春 期	薬 物	心 の 健 康 づ く り			
令和元年度	320	477	12	139	20	6	0	210	90	4,159	
令和2年度	268	421	11	139	7	31	0	159	74	4,339	
令和3 年度	総数	265	414	16	129	13	17	0	162	77	5,314
	泉野	99	164	2	57	4	7	0	54	40	2,017
	元町	96	169	13	60	5	9	0	62	20	1,816
	駅西	70	81	1	12	4	1	0	46	17	1,481

2-5-2-b 専門職による相談(再掲)

区分	こころの健康相談			心理士による相談			
	開 設 数	実 人 員	延 人 員	開 設 数	実 人 員	延 人 員	
令和元年度	35	69	69	22	35	38	
令和2年度	30	53	53	24	34	37	
令和3 年度	総数	30	48	49	36	56	58
	泉野	9	10	10	12	18	19
	元町	12	23	24	12	17	18
	駅西	9	15	15	12	21	21

こころの健康相談：精神科医師による相談

心理士による相談：臨床心理士による相談(平成25年10月から開設)

令和3年度から各センター月1回開設

2-5-2-c 訪問指導

区分	実 人 員	延 人 員	(再 掲) 延 人 員							
			高 齢 者 精 神 保 健	社 会 復 帰	ア ル コ ー ル	思 春 期	薬 物	心 の 健 康 づ く り	そ の 他	
令和元年度	186	664	7	412	18	18	1	52	156	
令和2年度	188	586	9	397	7	11	1	39	122	
令和3 年度	総 数	228	727	10	444	14	10	5	41	203
	泉 野	105	311	2	167	4	7	-	16	115
	元 町	64	208	3	137	2	1	-	17	48
	駅 西	59	208	5	140	8	2	5	8	40

2-5-2-d 事例検討会・研修会

実施年月日	会場	参加数	研修内容	講師・助言者(職種・所属)
令和4年1月17日	泉野	17	大人の発達障害～特性理解と本人・ 家族支援について考える～	栃本 真一 氏 (精神科医・石川県立こころの病院)
令和4年2月21日	元町	16	依存症の理解と治療の考え方	日野 昌力 氏 (精神科医・石川県立こころの病院) 中宮 久美子氏 (ソーシャルワーカー・石川県立こころの病院)
令和4年1月31日	駅西	41	特性のある子の思春期における問題 行動への理解と支援について考える	岡田 淳夫 氏 (精神科医・松原病院)

2-5-3 こころの健康づくり

市民へのこころの健康やうつ病に関する啓発普及を図るとともに、うつ状態やうつ病の人の早期発見と悪化を予防するとともに、自殺予防支援も含め適切な医療に結びつけるよう働きかける。

青年期の「社会的ひきこもり」の本人と家族のための居場所と相談の機会を提供する。

2-5-3-a こころ豊かな金沢のまちづくり事業

(1)こころの健康づくり講演会・ひきこもり講演会

内容	公開日	視聴人数	方法
「地域で取り組むひきこもり支援 -8050問題による孤立を防ぐ-」 講師 宮崎大学教育学部教授 境 泉洋 氏 前編:ひきこもりを巡る現状 中編:本人や家族への対応 後編:本人や家族の居場所づくり	令和3年9月24日 ~ 令和4年3月31日	前編:958 中編:575 後編:428	Web(金沢市公式 YouTube)配信

(2)地域こころの健康づくり研修会

各地区に出向き、精神科医の講話やゲートキーパー研修を通して、こころの健康やうつ病に関する啓発普及等を図り、うつ病等の早期発見と適切な対応について地域でのサポート力を向上させる。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症に伴い中止

(3)その他保健師による啓発普及活動

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	開設数	参加数	開設数	参加数	開設数	参加数
こころの健康づくり等 健康教育	3	69	-	-	2	68

2-5-3-b 自殺対策

(1)自殺予防関連研修会

内 容	開設回数	参加人数
ゲートキーパー研修会	18	686
庁内相談担当者連絡会	1	21

(2)自殺予防街頭キャンペーン

9月10日の世界自殺予防デーに合わせ、街頭で自殺予防について市民に呼びかける。
令和2年度・令和3年度は新型コロナウイルス感染症に伴い中止

(3)地域精神保健福祉連絡会

区 分	令和元年度		令2年度		令和3年度	
	開催数	参加数	開催数	参加数	開催数	参加数
地域精神保健福祉連絡会	1	29	-	-	1	25

関係機関との連携の強化を図り、包括的な視点で精神保健福祉対策を推進するため、
こころの健康問題に関する課題に応じた連絡会を開催。令和2年度は新型コロナウイルス感染症に伴い中止。

(4)悩みを抱えている人のポータルサイト

令和2年2月から、心に悩みを抱える方々への支援の充実を図るためポータルサイトを開設。
自殺防止、ひきこもり、不登校、発達障害などの悩みに応じて、金沢市やその周辺市町で活動する民間の支援団体等や
公的機関の必要な情報を提供する。

2-5-3-c ひきこもり相談

区分	開設数	実人員	延人員
令和元年度	48	53	132
令和2年度	48	51	103
令和3年度	総 数	48	104
	泉 野	12	26
	元 町	24	59
	駅 西	12	19

ひきこもり相談：保健師による相談。（平成28年4月から開設。平成30年度から、月1回日曜日開催）

2-5-4 社会復帰支援事業

2-5-4-a 社会復帰促進支援

(1) こころのボランティア育成支援

こころのボランティア育成プロジェクト事業において養成した(平成21～23年度)ボランティア自主グループメンバーや、家族会員、関係機関職員等に対し、学習や交流の場を提供する。

(2) 相談会

区 分	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	開設数	参加数	開設数	参加数	開設数	参加数
家族自立支援相談会	1	95	1	—	1	—

※令和元年度はひきこもり講演会と併せて開催

※令和2年度・令和3年度は、ひきこもり講演会と併せてWebで開催

2-5-4-b 関係機関連携

(1) 個別ケア会議

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
			総 数	泉 野	元 町	駅 西
個別ケア会議	177	112	139	75	27	37

地域や医療機関等の関係機関との会議、医療観察法に基づく処遇会議等に参加するなど必要に応じ関係機関と連携しながら地域支援を行っている。

(2) 退院後支援

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
			総 数	泉 野	元 町	駅 西
退院後支援	5	9	25	8	12	5

「地方公共団体による精神障害者の退院後支援に関するガイドライン」に基づいた相談支援を実施

(3) 地域生活支援事業連絡会

区 分	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	開催数	参加数	開催数	参加数	開催数	参加数
地域生活支援事業連絡会	2	121	—	—	—	—

対象者本人の意向に即し、住み慣れた地域で充実した生活が送れるように、医療、保健、福祉等の関係機関が互いの役割を確認し、地域の支援体制の構築を図ることを目的に連絡会を開催。令和2年度・令和3年度は新型コロナウイルス感染症に伴い中止

2-5-4-c 自助グループ、家族会、ボランティアグループ等の活動支援

区分	令和 元年度	令和 2年度	令和3年度			
			総 数	泉 野	元 町	駅 西
家 族 会	7	2	5	1	1	3
地 域 活 動 支 援 セ ン タ ー 等	4	4	1	-	1	-
当 事 者 会 等	-	1	-	-	-	-
支援団体連携・ボランティア等の活動支援等	24	25	17	-	17	-
合 計	35	32	23	1	19	3

(支援回数)

2-5-5 精神保健福祉法に基づく処理件数

区分	令和 元年度	令和 2年度	令和3年度			
			総 数	泉 野	元 町	駅 西
法22条 診察及び保護の申請	1	6	1	1	-	-
法23条 警察官の通報	57	90	134	61	24	49
法27条 指定医の診察	35	44	43	21	6	16
法29条 県知事による入院措置	32	39	38	16	6	16
法33条 市長同意による医療保護入院	52	34	37	7	18	12

*法22、23条は事前調査のみ実施。法27、29条は事前調査実施分のうち診察や入院措置に至ったものを計上。

2-5-6 精神障害者保健福祉手帳交付状況

区分	件数	1級	2級	3級
令和元年度	4,528	304	3,825	399
令和2年度	4,465	280	3,805	380
令和3年度	4,824	294	4,099	431

*石川県こころの健康センター資料提供(令和4年3月末現在)

2-6 医療費助成等

2-6-1 母子

2-6-1-a 育成医療費支給(障害者総合支援法第58条)

身体に障害のある児童(18歳未満)に対し、生活の能力を得るために必要な医療費を支給する(一部自己負担あり)。

区分	総数	肢体不自由	視覚障害	聴覚障害	音声言語障害	心臓障害	腎臓障害	その他内臓障害	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害
令和元年度	172	36	9	9	58	16	3	41	-
令和2年度	125	12	14	12	52	10	-	25	-
令和3年度	99	7	14	3	48	7	1	19	-

*「小腸機能障害」「肝臓機能障害」は「その他内臓障害」に含む

2-6-1-b 未熟児養育医療給付(母子保健法第20条)

出生体重が2,000グラム以下及び出生後の生活力が特に薄弱な入院養育を必要とする新生児に対し、医療給付を行う。

区分	総数	1,000g以下	1,001g～1,500g	1,501g～2,000g	2,001g～2,500g	2,501g以上
令和元年度	95	15	14	26	18	22
令和2年度	82	11	8	30	17	16
令和3年度	79	11	8	27	8	25

2-6-1-c 子育て支援医療費助成(子育て支援医療費助成に関する条例)

小児及び児童が医療機関で治療を受けた際、支払った医療費(保険診療にかかる自己負担額)の1ヶ月の合計から1,000円を差し引いた金額を助成する。

平成27年7月診療分から、現物給付方式開始。

(令和3年度)

区分	助成対象人数	助成件数	助成金額(千円)
計	実人数 59,873	延件数 625,892	1,090,900
0歳児		39,807	98,666
1歳児		55,798	97,036
2歳児		49,875	73,223
3歳児		49,312	67,636
4歳児		45,505	62,671
5歳児		44,596	60,613
6歳の未就学児		21,208	29,476
小学1～3年生		115,949	194,456
小学4～6年生		104,346	198,432
中学1～3年生		99,496	208,691

2-6-2 特定疾患医療給付

特定疾患治療研究事業の対象疾患に罹患し、医療を受け、保険診療の際に自己負担がある方で石川県知事が発行する「特定疾患医療券」による給付者数

番号	疾患名	性別	令和元年度	令和2年度	令和3年度						
						20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
1	スモ	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	2	2	2	-	-	-	-	-	2
2	難治性の肝炎のうち 劇症肝炎	男	1	1	1	-	-	-	-	-	1
		女	1	1	1	-	-	1	-	-	-
3	重症急性膵炎	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計			5	4	4	-	-	1	-	-	3
前年計			5	5	4						
対前年度伸率			100%	80%	100%						

*2～3番の疾患は、平成27年1月1日以降の新規申請受付は行っていない

2-6-3 特定医療費

2-6-3-a 特定医療費(指定難病)

番号	疾患名	性別	令和2年度	令和3年度	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
1	球脊髄性筋萎縮症	男	4	6	0	0	0	1	1	4
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
2	筋萎縮性側索硬化症	男	20	18	0	0	0	0	1	17
		女	26	24	0	0	0	1	1	22
3	脊髄性筋萎縮症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	1	-	0	0	0	0	0	0
4	原発性側索硬化症	男	1	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
5	進行性核上性麻痺	男	42	33	0	0	0	0	0	33
		女	52	49	0	0	0	0	1	48
6	パーキンソン病	男	206	197	0	0	0	1	10	186
		女	271	275	0	0	1	1	9	264
7	大脳皮質基底核変性症	男	5	8	0	0	0	0	0	8
		女	7	8	0	0	0	0	0	8
8	ハンチントン病	男	2	1	0	0	0	1	0	0
		女	7	7	0	0	0	1	0	6
9	神経有棘赤血球症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
10	シャルコー・マリー・トゥース病	男	1	1	0	0	0	0	0	1
		女	1	1	0	0	0	1	0	0
11	重症筋無力症	男	32	30	1	0	1	6	3	19
		女	47	45	0	0	3	7	9	26
12	先天性筋無力症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	男	16	14	0	1	1	2	5	5
		女	45	50	1	2	7	10	13	17
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 ／多巣性運動ニューロパチー	男	8	6	0	1	0	1	1	3
		女	6	6	0	0	0	1	2	3
15	封入体筋炎	男	-	1	0	0	0	0	0	1
		女	1	1	0	0	0	0	0	1
16	クローウ・深瀬症候群	男	1	1	0	0	0	0	1	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
17	多系統萎縮症	男	22	21	0	0	0	1	3	17
		女	25	22	0	0	0	1	3	18
18	脊髄小脳変性症 (多系統萎縮症を除く。)	男	49	45	0	0	0	6	7	32
		女	40	37	0	0	1	1	3	32
19	ライソゾーム病	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	1	2	0	0	0	0	0	2
20	副腎白質ジストロフィー	男	1	1	0	0	1	0	0	0
		女	-	1	0	0	0	0	0	1
21	ミトコンドリア病	男	2	3	0	1	1	1	0	0
		女	4	4	0	0	1	0	0	3
22	もやもや病	男	15	12	0	0	3	2	2	5
		女	24	23	1	0	4	5	4	9
23	プリオン病	男	-	2	0	0	0	1	0	1
		女	-	1	0	0	0	0	0	1
24	亜急性硬化性全脳炎	男	2	2	0	0	2	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
25	進行性多巣性白質脳症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0

番号	疾患名	性別	令和2年度	令和3年度	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
26	HTLV-1 関連脊髄症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
27	特発性基底核石灰化症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
28	全身性アミロイドーシス	男	12	16	0	0	0	1	1	14
		女	6	6	0	0	0	1	0	5
29	ウルリッヒ病	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
30	遠位型ミオパチー	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
31	ベスレムミオパチー	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
32	自己貪食空胞性ミオパチー	男	-	1	0	0	0	1	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
34	神経線維腫症	男	10	11	2	1	2	2	1	3
		女	7	6	0	1	0	2	0	3
35	天疱瘡	男	11	10	0	0	0	0	1	9
		女	7	6	0	0	0	0	1	5
36	表皮水疱症	男	2	2	0	0	0	2	0	0
		女	2	3	2	0	0	0	1	0
37	膿疱性乾癬（汎発型）	男	3	2	0	0	0	1	0	1
		女	7	8	0	0	2	0	2	4
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	男	2	1	0	1	0	0	0	0
		女	-	1	0	0	0	0	0	1
39	中毒性表皮壊死症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
40	高安動脈炎	男	3	5	0	2	0	0	0	3
		女	18	15	0	2	2	3	1	7
41	巨細胞性動脈炎	男	1	1	0	0	0	0	0	1
		女	3	3	0	0	0	0	0	3
42	結節性多発動脈炎	男	5	4	0	0	0	0	0	4
		女	9	9	0	0	1	0	0	8
43	顕微鏡的多発血管炎	男	16	14	0	0	0	0	0	14
		女	21	15	0	0	0	0	0	15
44	多発血管炎性肉芽腫症	男	2	5	0	0	0	0	1	4
		女	5	6	0	0	0	1	0	5
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	男	10	10	0	0	0	0	3	7
		女	12	14	0	1	0	2	3	8
46	悪性関節リウマチ	男	6	5	0	0	0	0	0	5
		女	15	16	0	0	0	3	2	11
47	バージャ病	男	19	10	0	0	1	0	2	7
		女	1	1	0	0	0	0	1	0
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	男	2	2	0	1	0	0	0	1
		女	5	5	0	0	3	1	1	0
49	全身性エリテマトーデス	男	21	24	0	4	3	6	5	6
		女	211	221	1	19	32	52	41	76
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	男	25	26	1	2	2	1	4	16
		女	74	76	0	2	4	15	8	47
51	全身性強皮症	男	14	15	0	2	0	2	3	8
		女	133	136	0	0	4	14	20	98
52	混合性結合組織病	男	2	3	0	0	0	0	0	3
		女	32	27	0	2	2	8	7	8
53	シェーグレン症候群	男	9	9	0	1	1	0	0	7
		女	67	74	0	2	5	9	19	39

番号	疾患名	性別	令和2年度	令和3年度	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
54	成人スチル病	男	10	9	1	1	2	2	1	2
		女	19	18	0	1	2	3	3	9
55	再発性多発軟骨炎	男	1	-	0	0	0	0	0	0
		女	1	1	0	0	0	0	0	1
56	ベーチエット病	男	26	24	0	0	3	8	3	10
		女	24	26	0	2	4	6	4	10
57	特発性拡張型心筋症	男	61	57	0	1	3	4	15	34
		女	19	17	0	0	2	1	6	8
58	肥大型心筋症	男	7	6	0	0	1	1	0	4
		女	10	10	0	0	1	1	3	5
59	拘束型心筋症	男	0	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
60	再生不良性貧血	男	27	24	0	0	2	5	4	13
		女	30	26	0	0	1	1	2	22
61	自己免疫性溶血性貧血	男	3	2	0	0	0	1	1	0
		女	8	7	0	0	0	0	0	7
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	男	-	1	0	0	0	0	0	1
		女	1	1	0	0	0	0	0	1
63	特発性血小板減少性紫斑病	男	35	28	0	1	1	1	3	22
		女	41	41	0	0	4	5	3	29
64	血栓性血小板減少性紫斑病	男	1	1	0	0	0	0	0	1
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
65	原発性免疫不全症候群	男	4	3	1	0	1	0	1	0
		女	4	5	0	0	2	3	0	0
66	Ig A腎症	男	19	19	1	5	2	2	4	5
		女	32	30	1	2	4	10	7	6
67	多発性嚢胞腎	男	26	19	0	0	1	6	9	3
		女	12	18	0	0	0	6	8	4
68	黄色靱帯骨化症	男	20	22	0	0	0	0	2	20
		女	12	10	0	0	0	0	3	7
69	後縦靱帯骨化症	男	105	92	0	0	2	4	7	79
		女	50	47	0	0	0	2	2	43
70	広範脊柱管狭窄症	男	6	5	0	0	1	1	1	2
		女	2	1	0	0	0	0	0	1
71	特発性大腿骨頭壊死症	男	41	35	0	0	3	4	12	16
		女	29	48	0	2	2	9	10	25
72	下垂体性ADH分泌異常症	男	5	5	0	2	2	0	1	0
		女	12	13	0	1	5	2	2	3
73	下垂体性TSH分泌亢進症	男	1	1	0	0	0	0	0	1
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
74	下垂体性PRL分泌亢進症	男	4	5	0	0	0	1	1	3
		女	6	5	0	0	3	0	1	1
75	クッシング病	男	1	2	0	0	1	0	0	1
		女	2	2	0	0	0	0	2	0
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	男	13	11	0	0	3	1	1	6
		女	11	11	0	0	1	1	4	5
78	下垂体前葉機能低下症	男	22	22	0	3	1	2	6	10
		女	27	31	1	4	0	6	6	14
79	家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	1	1	0	0	0	0	1	0
80	甲状腺ホルモン不応症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	男	2	2	0	1	1	0	0	0
		女	5	5	0	1	3	1	0	0

番号	疾患名	性別	令和2年度	令和3年度	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
82	先天性副腎低形成症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	1	1	0	0	0	1	0	0
83	アジソン病	男	1	1	0	0	0	0	0	1
		女	1	-	0	0	0	0	0	0
84	サルコイドーシス	男	30	25	0	0	1	4	7	13
		女	54	51	0	0	2	3	4	42
85	特発性間質性肺炎	男	87	82	0	0	0	1	6	75
		女	27	27	0	0	0	0	2	25
86	肺動脈性肺高血圧症	男	7	7	0	1	0	2	1	3
		女	8	7	0	0	1	1	2	3
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
88	慢性血栓性肺高血圧症	男	1	1	0	0	0	0	0	1
		女	13	13	0	0	0	2	2	9
89	リンパ管筋腫症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	4	5	0	0	1	1	1	2
90	網膜色素変性症	男	20	20	0	0	0	2	3	15
		女	38	32	0	0	1	3	3	25
91	バッド・キアリ症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
92	特発性門脈圧亢進症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
93	原発性胆汁性胆管炎	男	10	7	0	0	0	0	1	6
		女	69	67	0	0	1	4	13	49
94	原発性硬化性胆管炎	男	6	7	0	1	1	1	3	1
		女	-	2	0	0	0	1	0	1
95	自己免疫性肝炎	男	4	3	0	1	0	1	0	1
		女	18	21	0	0	0	1	6	14
96	クローン病	男	132	131	2	18	23	45	24	19
		女	57	59	0	14	9	15	12	9
97	潰瘍性大腸炎	男	272	259	4	20	52	60	44	79
		女	223	218	0	26	34	53	51	54
98	好酸球性消化管疾患	男	-	1	0	0	0	0	1	0
		女	4	5	0	0	2	1	1	1
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	男	2	2	1	0	0	0	0	1
		女	1	1	0	0	0	0	1	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
101	腸管神経節細胞僅少症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
103	CFC 症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
104	コステロ症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
105	チャージ症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	1	1	0	1	0	0	0	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
107	若年性特発性関節炎	男	1	1	1	0	0	0	0	0
		女	3	4	0	2	2	0	0	0
108	TNF受容体関連周期性症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0

番号	疾患名	性別	令和2年度	令和3年度	年齢別					
					20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
110	ブラウ症候群	男	1	1	0	0	1	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
111	先天性ミオパチー	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
113	筋ジストロフィー	男	1	1	0	1	0	0	0	0
		女	4	5	0	1	0	2	1	1
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	男	1	1	0	0	0	0	0	1
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
116	アトピー性脊髄炎	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
117	脊髄空洞症	男	1	1	0	0	0	1	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
118	脊髄髄膜瘤	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	1	0	1	0	0	0	0
119	アイザックス症候群	男	2	2	0	0	0	0	1	1
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
120	遺伝性ジストニア	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
121	神経フェリチン症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	男	-	1	0	0	0	0	0	1
		女	1	1	0	0	0	0	0	1
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
126	ペリー症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
127	前頭側頭葉変性症	男	4	3	0	0	0	0	0	3
		女	2	2	0	0	0	0	1	1
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
130	先天性無痛無汗症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
131	アレキサンダー病	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
132	先天性核上性球麻痺	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
133	メビウス症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
134	中隔視神経形成異常症/ ドモルシア症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0

番号	疾患名	性別	令和2年度	令和3年度	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
135	アイカルディ症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
136	片側巨脳症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
137	限局性皮質異形成	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
138	神経細胞移動異常症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
139	先天性大脳白質形成不全症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
140	ドラベ症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
144	レノックス・ガストー症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
145	ウエスト症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	1	0	1	0	0	0	0
146	大田原症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
147	早期ミオクロニー脳症	男	1	1	1	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
150	環状20番染色体症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
151	ラスムッセン脳炎	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
152	PCDH19関連症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	男	1	1	1	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
156	レット症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
158	結節性硬化症	男	1	1	0	0	1	0	0	0
		女	2	2	0	0	1	0	0	1
159	色素性乾皮症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0

番号	疾患名	性別	令和2年度	令和3年度	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
160	先天性魚鱗癬	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	1	1	0	1	0	0	0	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	男	12	10	0	0	0	0	1	9
		女	7	4	0	0	0	0	0	4
163	特発性後天性全身性無汗症	男	-	1	0	0	1	0	0	0
		女	-	1	0	1	0	0	0	0
164	眼皮膚白皮症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
167	マルファン症候群	男	1	1	0	1	0	0	0	0
		女	1	2	0	0	1	0	1	0
168	エーラス・ダンロス症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
169	メンケス病	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
170	オクシピタル・ホーン症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
171	ウィルソン病	男	3	3	0	1	0	0	1	1
		女	1	2	0	2	0	0	0	0
172	低ホスファターゼ症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
173	VATER症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
174	那須・ハコラ病	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
175	ウィーバー症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
177	ジュベール症候群関連疾患	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
179	ウィリアムズ症候群	男	1	1	0	1	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
180	ATR-X症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
181	クルーゾン症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
182	アペール症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
183	ファイファー症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
184	アントレー・ビクスラー症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0

番号	疾 患 名	性別	令和2 年度	令和3 年度	20歳 未満	20代	30代	40代	50代	60歳 以上
185	コフィン・シリス症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
186	ロスムンド・トムソン症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
187	歌舞伎症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
188	多脾症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
189	無脾症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
190	鰓耳腎症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
191	ウェルナー症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
192	コケイン症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
193	プラダ・ウィリ症候群	男	1	1	0	1	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
194	ソトス症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
195	ヌーナン症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
196	ヤング・シンプソン症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
197	1p36欠失症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
198	4p欠失症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
199	5p欠失症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
201	アンジェルマン症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
202	スミス・マギニス症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
203	22q11.2欠失症候群	男	1	2	1	1	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
204	エマヌエル症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
205	脆弱X症候群関連疾患	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
206	脆弱X症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
207	総動脈幹遺残症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
208	修正大血管転位症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	1	1	0	0	0	1	0	0
209	完全大血管転位症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
210	単心室症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0

番号	疾患名	性別	令和2年度	令和3年度	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
211	左心低形成症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
212	三尖弁閉鎖症	男	-	1	0	1	0	0	0	0
		女	-	1	0	1	0	0	0	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
215	ファロウ四徴症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	2	1	0	0	0	1	0	0
216	両大血管右室起始症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
217	エプスタイン病	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
218	アルポート症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
220	急速進行性糸球体腎炎	男	1	2	0	0	0	0	0	2
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	男	1	1	0	0	0	0	0	1
		女	2	3	0	0	0	0	0	3
222	一次性ネフローゼ症候群	男	29	25	0	6	2	4	2	11
		女	21	22	0	3	1	7	5	6
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	3	2	0	0	0	2	0	0
224	紫斑病性腎炎	男	1	2	0	0	0	1	0	1
		女	1	2	0	0	1	0	1	0
225	先天性腎性尿崩症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	5	5	0	0	0	1	0	4
227	オスラ病	男	2	2	0	0	0	0	1	1
		女	1	1	0	0	0	1	0	0
228	閉塞性細気管支炎	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	1	0	0	0	0	0	1
230	肺胞低換気症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	1	1	0	0	0	0	1	0
232	カーニ複合	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
233	ウォルフラム症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
235	副甲状腺機能低下症	男	1	1	0	0	0	0	1	0
		女	1	1	0	0	0	1	0	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0

番号	疾患名	性別	令和2年度	令和3年度	年齢別					
					20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
240	フェニルケトン尿症	男	-	1	0	0	0	0	1	0
		女	1	1	0	0	1	0	0	0
241	高チロシン血症1型	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
242	高チロシン血症2型	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
243	高チロシン血症3型	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
244	メープルシロップ尿症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
245	プロピオン酸血症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
247	イソ吉草酸血症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
249	グルタル酸血症1型	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
250	グルタル酸血症2型	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
251	尿素サイクル異常症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
253	先天性葉酸吸収不全	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
254	ポルフィリン症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
256	筋型糖原病	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
257	肝型糖原病	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
260	シトステロール血症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
261	タンジール病	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
262	原発性高カイロミクロン血症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
263	脳髄黄色腫症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
264	無βリポタンパク血症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0

番号	疾患名	性別	令和2年度	令和3年度	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
265	脂肪萎縮症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
266	家族性地中海熱	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	1	-	0	0	0	0	0	0
267	高IgD症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
268	中條・西村症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	男	1	1	0	0	0	1	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
271	強直性脊椎炎	男	9	10	0	0	2	3	3	2
		女	13	15	0	0	0	6	7	2
272	進行性骨化性線維異形成症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
274	骨形成不全症	男	1	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
275	タナトフォリック骨異形成症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
276	軟骨無形成症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
277	リンパ管腫症 / ゴーハム病	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	男	1	1	0	1	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	男	1	1	0	0	0	0	1	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	1	-	0	0	0	0	0	0
282	先天性赤血球形成異常性貧血	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
283	後天性赤芽球癆	男	4	4	0	0	0	0	0	4
		女	4	3	0	0	0	0	1	2
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
285	ファンコニ貧血	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
287	エプスタイン症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
289	クローンカイト・カナダ症候群	男	1	-	0	0	0	0	0	0
		女	2	2	0	0	0	0	0	2
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	1	1	0	0	0	0	0	1
291	ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0

番号	疾患名	性別	令和2年度	令和3年度	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
292	総排泄腔外反症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
293	総排泄腔遺残	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
296	胆道閉鎖症	男	1	1	0	0	1	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
297	アラジール症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
298	遺伝性腓炎	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
299	嚢胞性線維症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
300	IgG4関連疾患	男	10	10	0	0	0	0	0	10
		女	5	6	0	0	0	1	1	4
301	黄斑ジストロフィー	男	1	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
302	レーベル遺伝性視神経症	男	1	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
303	アッシャー症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
304	若年発症型両側性感音難聴	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
305	遅発性内リンパ水腫	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
306	好酸球性副鼻腔炎	男	20	33	0	1	4	11	9	8
		女	15	21	0	2	1	3	8	7
307	カナバノ病	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
308	進行性白質脳症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
309	進行性ミオクローヌステんかん	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
310	先天異常症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
311	先天性三尖弁狭窄症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
313	先天性肺静脈狭窄症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/L M X 1 B 関連腎症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
316	カルニチン回路異常症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
317	三頭酵素欠損症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
318	シトリン欠損症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0

番号	疾患名	性別	令和2年度	令和3年度	年齢別					
					20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
321	非ケトーシス型高グリシン血症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
324	メチルグルタコン酸尿症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
325	遺伝性自己炎症疾患	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
326	大理石骨病	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	男	1	1	0	0	0	0	0	1
		女	2	2	0	1	1	0	0	0
328	前眼部形成異常	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
329	無虹彩症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	1	1	0	0	0	1	0	0
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
331	特発性多中心キャッスルマン病	男	1	-	0	0	0	0	0	0
		女	5	5	0	0	1	0	2	2
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
335	ネフロン癆	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
336	家族性低βリポタンパク血症1(ホモ接合体)	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
337	ホモシスチン尿症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	男	-	-	0	0	0	0	0	0
		女	-	-	0	0	0	0	0	0
計			3,918	3,861	25	188	304	529	584	2,231
前年計				3,918						
対前年度伸率				99%						

*1~110番の疾患の中には、平成27年1月1日から特定疾患医療給付より特定医療費(指定難病)に移行したものを含む

*111~306番の疾患は、平成27年7月1日から追加

*307~330番の疾患は、平成29年4月1日から追加

*331番の疾患は、平成30年4月1日から追加

*288、334~338番の疾患は、令和3年11月1日から追加

2-6-3-b 小児慢性特定疾病医療費

小児慢性特定疾病にかかっている18歳未満の児童(ただし、20歳の誕生日の前日までの延長が可能)に対し、医療費を支給する(一部自己負担あり)。

区 分		令和 2年度	令和 3年度	0 歳	1～2歳	3～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳
1	悪 性 新 生 物	72 (10)	73 (6)	- -	2 (1)	7 (2)	17 (2)	17	30 (1)
2	慢 性 腎 疾 患	22 (2)	18 (3)	1 (1)	- -	- -	- -	6 (1)	11 (1)
3	慢 性 呼 吸 器 疾 患	11 (3)	10 (3)	- -	5 (2)	1 -	3 (1)	1 -	- -
4	慢 性 心 疾 患	116 (13)	133 (8)	5 (5)	12 (2)	9 -	45 -	27 -	35 (1)
5	内 分 泌 疾 患	69 (11)	59 (5)	- -	1 -	1 (1)	12 (2)	22 (1)	23 (1)
6	膠 原 病	16 (5)	17 (3)	- -	- -	- -	- -	4 -	13 (3)
7	糖 尿 病	24 (3)	16 -	- -	- -	- -	2 -	3 -	11 -
8	先 天 性 代 謝 異 常	8 -	12 (3)	- -	1 (1)	2 -	1 (1)	4 -	4 (1)
9	血 液 疾 患	10 -	12 (3)	- -	1 (1)	- -	- -	6 (1)	5 (1)
10	免 疫 疾 患	2 -	4 (2)	- -	1 (1)	- -	1 (1)	- -	2 -
11	神 経 疾 患	19 (1)	20 (3)	1 (1)	1 (1)	3 -	3 -	7 (1)	5 -
12	慢 性 消 化 器 疾 患	22 (6)	23 (4)	1 (1)	3	3 -	3 -	2 -	11 (3)
13	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	3 -	4 (1)	1 (1)	- -	2 -	- -	1 -	- -
14	皮 膚 疾 患	1 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
15	骨 系 統 疾 患	3 -	4 -	- -	- -	- -	2 -	2 -	- -
16	脈 管 系 疾 患	3 -	3 (1)	- -	- -	1 (1)	2 -	- -	- -
総 数		401 (54)	408 (45)	9 (9)	27 (9)	29 (4)	91 (7)	102 (4)	150 (12)

注 1:()内に新規給付者数を再掲

同一の方に複数の疾病に関して支給している場合は、それぞれの疾病ごとに計上

2-6-4 入院患者数、自立支援医療(精神通院医療)

区 分	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
入 院 患 者 数 ※	1,379	1,341	1,337			
自 立 支 援 医 療	6,597	6,618	6,932	7,296	7,785	8,431

(各年度6月30日現在)

※市内に住所を有する精神障害者で県内の精神病床を有する病院に入院している者
令和元年度からは集計せず(県において未把握)

2-6-5 自立支援医療給付(障害者総合支援法第58条)

自立した日常生活または、社会生活を営むことを促進するため、障害を除去または軽減し身体障害者の更生のために必要な医療を給付する。

(令和3年度)

医療区分		受給延日数	給付額
免疫	抗HIV療法	380 日	25,235,968 円
心臓	冠動脈バイパス術等	1,896	21,279,610
腎臓	血液透析等	156,168	518,871,145
肝臓	免疫抑制療法等	235	2,941,099
その他	肢体不自由等	16	68,036
計		158,695	568,395,858

2-6-6 心身障害者医療助成事業(高齢者等の医療費の助成に関する条例)

2-6-6-a 65歳未満

対象者	身体障害者1～3級、精神障害者保健福祉手帳1級及び療育手帳A、療育手帳B(入院のみ)の所持者もしくはIQ35以下の者(所得制限有) 4,629人(令和3年度助成対象者)
助成対象	医療保険による医療費の自己負担額
助成方法	現物給付方式(一部償還払い方式)
助成額	671,304千円(令和3年度)

2-6-6-b 65歳以上

対象者	身体障害者1～3級、身体障害者4級の言語障害・音声障害、身体障害者4級の下肢障害の一部、精神障害者保健福祉手帳1級及び療育手帳A、療育手帳B(入院のみ)の所持者もしくはIQ35以下の者(所得制限有) 7,229人(令和3年度助成対象者)
助成対象	医療保険による医療費の自己負担額
助成方法	現物給付方式(一部償還払い方式)
助成額	1,007,490千円(令和3年度)

2-6-7 寝たきり老人等一部負担金等医療費助成(高齢者等の医療費の助成に関する条例)

※平成17年3月31日で制度廃止(令和3年度は経過措置分)

対象者	65歳以上の者で3カ月以上寝たきり、又は重度の認知症の状態にある者であって、平成17年3月31日現在、受給資格を有していた者。
助成対象	医療保険による医療費の自己負担額
助成額	0円(令和3年度)
助成対象者	0人

2-6-8 はり・きゆう・マッサージ施術費助成(福祉はり・きゆう・マッサージ施術費助成要綱)

70歳以上の者、65歳以上70歳未満で心身障害者医療費助成の受給資格を有する程度の障害を有する者に、施術1回あたり1,200円の助成(年間18回を限度)

助成件数	29,660件
助成額	35,592千円

2-6-9 ひとり親家庭等医療費助成事業(高齢者等の医療費の助成に関する条例)

制度の開始 平成15年1月1日(旧ひとり親家庭医療費助成 平成14年12月廃止)

平成27年7月診療分から、児童について現物給付化。就学後はひとり親医療費優先を、中学3年生まで子育て支援医療費優先に変更。

対象者	18歳に達した最初の3月末までの児童を養育している配偶者のいない父母及びその児童、父母のいない児童、父または母が重度の障害にある児童及び母または父(*所得制限有り) 3,702人(令和4年4月1日現在)
助成対象	保険適用の医療費の自己負担額から一部負担金(月額1,000円)の額を差し引いた額(付加給付金及び高額療養費は除く)
助成額	95,405千円

2-6-10 不妊治療費助成等

次世代育成支援の一環として、配偶者間の不妊治療に要する費用の一部を助成することにより経済的負担の軽減を図る。

	特定不妊治療	一般不妊治療
制度開始	平成16年4月	平成18年4月
対象医療	体外受精、顕微授精	タイミング療法、薬物療法、手術療法、人工授精など
対象者	両者または一方が金沢市に住所を有し、指定医療機関で特定不妊治療を行っている夫婦（事実婚含む）	一般不妊治療を開始した日の1年以上前から石川県内に住所を有し、両者または一方が金沢市に住所を有する戸籍上の夫婦
所得制限	なし	夫婦合算の年間所得金額が730万円未満
助成額	治療1回につき30万円まで ただし、凍結胚移植等は10万円まで 男性不妊治療は30万円（初回は40万円）まで （助成回数） 初回治療40歳未満 通算6回まで 初回治療40歳以上43歳未満 通算3回まで 出産による回数リセットあり	自己負担額の2分の1で、1年間5万円限度（連続する2年間助成）
助成件数	1,189件	235件
助成額	272,583千円	10,496千円

	不妊検査	不育症	
		治療費	検査費
制度開始	平成30年4月	平成29年4月	令和3年9月
対象医療	不妊治療が必要かどうかを判断するために、医療機関の医師が必要と認めた不妊検査	ア.不育症治療及び検査（保険診療分） イ.不育症の診断をするための検査で、不育症治療につながったもの（保険診療分）	先進医療として告示されている不育症検査
対象者	両者または一方が金沢市に住所を有し、医療機関において初めて不妊検査を受けた戸籍上の夫婦	両者または一方が金沢市に住所を有し、医療機関において不育症と診断された戸籍上の夫婦	金沢市に住所を有し、2回以上の流産、死産、又は早期新生児死亡の既往があること
助成額	自己負担額の2分の1で、2万円を限度（1回限り）	1年度15万円を限度（通算5年間）	1回につき5万円を限度
助成件数	98件	13件	0件
助成額	1,575千円	810千円	0円

2-7 栄養改善

特定多数人に継続的に食事を提供する施設に対し、栄養管理指導及び栄養士研修会等を通して担当者の資質の向上と、市民の栄養摂取状況の改善を図り、健康づくりに関する施策の基礎資料とするための調査・研究を行っている。また、地域住民が良好な食生活を実現できるように、生活習慣病予防のための食事や栄養に関する相談指導に応じている。一方、外食、中食を提供する事業者へは、食事と健康についての理解を深めてもらい、メニューの栄養成分表示等を実施している飲食店等の情報をホームページで公開し食環境の整備を行っている。さらに、必要に応じ食生活改善推進員の協力を得て、高齢者、妊産婦、乳幼児、児童、学童、成人等を対象に栄養・食育教室を行い、健康増進に取り組んでいる。

2-7-1 給食施設

2-7-1-a 給食施設数

(令和3年度)

	特 定 給 食 施 設			その他の給食施設	合 計
	管理栄養士 必置指定施設	1回300食又は 1日750食以上	1回100食又は 1日250食以上	1回50食又は 1日100食以上	
学 校	-	17	15	5	37
病 院	12	-	16	15	43
介護医療院	-	-	1	3	4
介護老人保健	-	1	10	-	11
老人福祉	-	-	21	23	44
児童福祉	-	-	89	29	116
社会福祉	-	-	7	4	11
事業所	-	3	13	15	31
寄 宿 舎	-	-	5	-	5
矯正施設	1	-	-	-	1
自 衛 隊	1	-	-	-	1
給食センター	1	2	-	-	3
そ の 他	5	1	8	-	14
合 計	20	24	185	94	323

* 特定給食施設 1回100食又は1日250食以上の食事を提供する給食施設
給食施設数は届出のある施設のみ

2-7-1-b 施設に対する指導(健康増進法第22条、第24条)

給食施設への巡回指導、栄養士・調理担当者対象の研修会を行い、必要な助言を行っている。

区分	巡回指導等					研修会	
	総数	特定給食施設		その他の給食施設		回数	参加人数
		栄養士配置	栄養士未配置	栄養士配置	栄養士未配置		
平成29年度	107	71	1	35	-	3	244
平成30年度	107	63	8	33	3	3	209
令和元年度	102	64	3	34	1	3	255
令和2年度	59	38	3	17	1	-	-
令和3年度	69	39	3	20	7	-	-

2-7-1-c 施設に関する届出・報告等(健康増進法第20条、第24条の1)

特定給食施設開始届(等)、運営状況、栄養報告の受理状況

(令和3年度)

特定給食施設届出書 開始・変更・休止・再開・廃止	7施設	随時
特定給食施設運営状況報告書(現状届)	222施設	年1回
特定給食施設栄養報告	43施設	年1回

2-7-2 国民健康・栄養調査(健康増進法第10条)

地域住民の健康状態、栄養摂取量の状況等を明らかにするため調査を実施する。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
調査地区	大場町	該当なし	橋場町・湯涌田子島町 山科町	該当なし	中止
被調査世帯数	16世帯	-	14世帯	-	-
被調査者数	40人	-	31人	-	-

2-7-3 食環境づくり推進事業

飲食店等を対象に、メニューの栄養成分表示や禁煙等を行う「健康づくりサポート店」の登録制度の普及を図り、食を通じた健康づくりを支援している。登録店は、金沢市保健所ホームページに掲載して情報を提供している。

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
登録店舗数 (実数)	415	414	395	389	386
<参考> 新規登録店 舗数	124	9	4	5	8

2-7-4 一般栄養指導

健康づくりを推進するため、食事の摂り方や食生活について支援する教室を開催し、個別の相談にも応じている。また、若年者の出前栄養教室、学童の食育教室、ハッピーファミリー教室でのパートナーへの食教育を取り入れるなど、生涯を通しての栄養教育に努めている。

(令和3年度)

区 分	総 数	親子食育教室 幼児・学童期	食と健康教室 思春期・青年期	栄 養 教 室 成人・高齢者	地 域 依 頼 栄 養 教 室
集団指導回数	31	1	0	0	30
参加延人員	1,396	60	0	0	1,336

注)地域依頼教室は主に公民館・婦人会・育友会

(令和3年度)

区 分	総 数	栄 養 教 室 成人・高齢者	食生活相談	電話(来所)相 談
個別指導	385	0	52	333

2-7-5 食生活改善推進員事業

2-7-5-a 食生活改善推進員養成講座

地域において食生活改善の普及を推進するため、また、食育推進活動及び伝統料理等の食文化の普及継承を図る担い手役として活動を行うボランティアを養成する。

年 度	養 成 期 間	出席数(延)	推進員委嘱数
平成 29年度	5日間	100	19
平成 30年度	5日間	50	10
令和元 年度	5日間	45	7
令和2 年度	5日間	37	8
令和3 年度	5日間	15	3

2-7-5-b 食生活改善推進員地区活動

(令和3年度)

主 な 活 動 内 容	回 数	担当推進員	参加者数
世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ事業	1	1	30
おやこの食育教室	1	1	60
シニアカフェ	3	3	183
食育推進「食育の日」普及事業	1	183	830
いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及活動	3	21	13
米粉料理教室	1	7	100
家庭訪問による減塩普及活動	422	183	1,189
自主活動			
・「ごはんだ号」による訪問食育推進事業	16	17	1,106

2-7-6 母子栄養指導

3か月・1歳6か月・3歳児等の健診時にあわせて、個別の栄養相談を行っている。

育児教室では、6～8か月以降の離乳食の進め方について講義・試食を行っている。

また、しっかり食べよう教室では、離乳食完了期からの食育について、歯の健康づくりや生活リズムなどいろいろな視点から講義・試食を行っている。さらに、胎児期からの生活習慣病を予防する観点から、妊婦栄養教室を開催し、妊娠期からの栄養の重要性についての啓発を行う機会を増やしている。その他、健康教育やサークル支援も随時行っている。

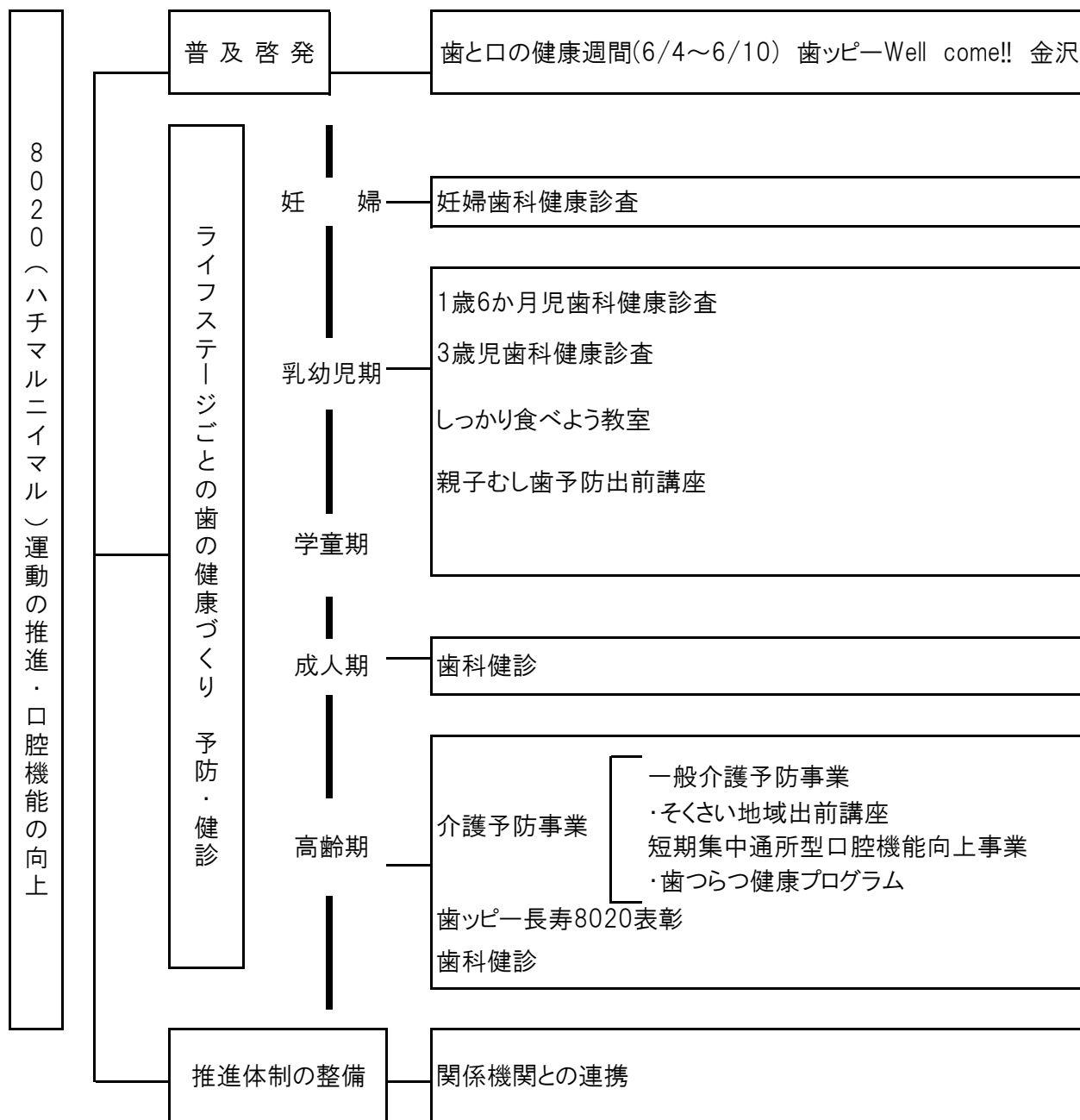
区	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
総数	個別指導延人員	11,590	11,011	10,178	
	集団指導	回数	159	0	15
		延人員	4,347	0	197
3か月児健診	個別指導延人員	3,259	3,437	3,076	
	集団指導	回数	85	0	3
		延人員	3,259	0	106
1歳6か月児健診	個別指導延人員	3,426	3,593	3,252	
3歳児健診	個別指導延人員	3,507	3,739	3,536	
乳幼児健康相談	個別指導延人員	309	242	223	
妊婦栄養教室 (ハッピーファミリー 教室と同時開催)	個別指導延人員	459	0	0	
	集団指導	回数	11	0	0
		延人員	459	0	0
育児教室	個別指導延人員	328	0	91	
	集団指導	回数	30	0	12
		延人員	328	0	91
しっかり食べよう 教室	個別指導延人員	130	0	0	
	集団指導	回数	12	0	0
		延人員	130	0	0
その他の離乳・幼児 食教室(多胎児・ダウ ン症児・子ども広場等 健康教育)	個別指導延人員	33	0	0	
	集団指導	回数	8	0	0
		延人員	32	0	0
その他の依頼教室 (サークル支援を含 む)	個別指導延人員	139	0	0	
	集団指導	回数	13	0	0
		延人員	139	0	0

2-8 歯科保健

健康な歯や口を保ち、美味しく食事をすることは、心や身体の健康を保ち、豊かな生活を営む上で重要です。

乳幼児期は生涯を通じた歯科保健の基盤となります。また、高齢期の口腔機能の向上は、全身の健康に大きく影響します。それぞれのライフステージに応じた歯科保健に関する情報提供、普及啓発活動、予防・健診事業を展開することにより、8020(ハチマルニイマル)運動の推進および口腔機能の向上、歯の寿命の伸延によって、市民の健康保持増進に寄与することをめざします。

2-8-1 歯科保健対策の体系



2-8-2 母子歯科保健

妊産婦(胎児期)はむし歯や歯周病が悪化しやすく、また乳幼児期は生涯を通じた歯の健康づくりの基礎となる時期です。歯科健診、歯科健康教育、歯科保健指導、食生活指導を実施し、発症リスクの高い集団への継続的な管理や指導などを行い、母子の口腔の健康保持増進をめざしています。

2-8-2-a 妊婦歯科健康診査

		令和2年度	令和3年度
対 象 者		3,242	3,171
受 診 者		1,450	1,414
受 診 率 (%)		44.7	44.6
むし歯のある者	未処置歯のない者	805	663
	未処置歯のある者	585	566
	計	1,390	1,229
むし歯有病者率(%)		95.9	86.9
未処置歯のある者(%)		40.3	40.0
むし歯数	喪失歯数	177	176
	未処置歯数	2,025	1,677
	処置歯数	11,943	11,561
	計	14,145	13,414
一人平均むし歯数	喪失歯数	0.1	0.1
	未処置歯数	1.4	1.2
	処置歯数	8.2	8.2
	計	9.8	9.5

2-8-2-b 1歳6か月児歯科健康診査

区分	対象者	受診者	むし歯り患型別									むし歯総数	むし歯有病者率(%)	一人平均むし歯数(本)	軟組織異常	咬合異常	その他の異常
			むし歯のない者				むし歯のある者										
			O ₁ 型	O ₂ 型	不詳	計	A型	B型	C型	不詳	計						
2年度	3,637	3,592	1,152	2,416	4	3,572	19	4	-	-	23	49	0.6	0.02	356	304	93
3年度	3,287	3,252	642	2,596	1	3,239	11	2	-	-	13	42	0.4	0.01	391	290	96
泉野	1,122	1,110	162	940	1	1,103	6	1	-	-	7	23	0.6	0.02	151	128	50
元町	821	809	252	555	-	807	1	1	-	-	2	12	0.2	0.01	104	19	12
駅西	1,344	1,333	228	1,101	-	1,329	4	-	-	-	4	7	0.3	0.01	136	143	34

2-8-2-c 3歳児歯科健康診査

区分	対象者	受診者	むし歯り患型別							むし歯総本数	むし歯有病者率(%)	一人平均むし歯数(本)	軟組織異常	咬合異常	その他の異常
			O型	むし歯のある者											
				A型	B型	C ₁ 型	C ₂ 型	不詳	計						
2年度	3,807	3,739	3,368	275	86	4	5	1	371	1,184	10.1	0.32	108	594	123
3年度	3,587	3,534	3,169	293	66	-	6	-	365	993	10.3	0.28	121	571	138
泉野	1,170	1,151	1,033	98	17	-	3	-	118	305	10.3	0.26	36	139	55
元町	916	902	803	78	19	-	2	-	99	284	11.0	0.31	71	194	33
駅西	1,501	1,481	1,333	117	30	-	1	-	148	404	10.0	0.27	14	238	50

2-8-2-d 歯科健康教育、歯科相談等

区分	令和2年度	令和3年度	泉野	元町	駅西
しっかり食べよう教室	—	—	—	—	—
むし歯予防出前講座	98人/60回				

※令和2年度・令和3年度は、しっかり食べよう教室については新型コロナウイルス感染症に伴い中止

2-8-3 歯科保健

歯周疾患は40歳代、歯の喪失は60歳代を境に急増します。歯周疾患検診、歯の健康教育、歯の健康相談を実施し、高齢期になっても十分な自分の歯を保ち噛むことの重要性を啓発し、歯周疾患、歯の喪失の予防を目指すことによって、全身の健康維持と日常生活の向上に寄与します。

2-8-3-a すこやか歯科健診(医療機関委託)

	R1 年度	R2 年度	R3 年度	25歳		30歳		35歳		40歳		45歳		50歳		
				男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
対象者	46,618	44,686	41,282	1,456	1,367	958	1,399	861	1,731	841	1,842	1,012	2,017	1,145	2,284	
受診者	2,510	2,009	2,110	30	26	19	72	24	115	26	117	20	143	25	179	
受診率(%)	5.4	4.5	5.1	2.1	1.9	2.0	5.1	2.8	6.6	3.1	6.4	2.0	7.1	2.2	7.8	
う蝕のある者	未処置歯のない者	1,625	1,300	1,367	10	12	6	34	9	70	12	83	10	93	12	121
	未処置歯のある者	862	693	714	15	10	10	33	12	40	14	33	10	50	12	58
	計	2,487	1,993	2,081	25	22	16	67	21	110	26	116	20	143	24	179
う蝕有病者率(%)	99.1	99.2	98.6	83.3	84.6	84.2	93.1	87.5	95.7	100.0	99.1	100.0	100.0	96.0	100.0	
未処置歯のある者(%)	34.3	34.5	33.8	50.0	38.5	52.6	45.8	50.0	34.8	53.8	28.2	50.0	35.0	48.0	32.4	
う蝕数	喪失歯数	1,638	856	809	-	-	-	1	1	1	-	2	3	8	2	28
	未処置歯数	2,120	1,627	1,676	50	30	45	110	41	66	60	93	24	100	28	132
	処置歯数	33,345	26,787	27,483	91	102	91	460	194	1,064	253	1,282	174	1,831	295	2,508
	計	37,103	29,270	29,968	141	132	136	571	236	1,131	313	1,377	201	1,939	325	2,668
一人平均う蝕数	喪失歯数	0.7	0.4	0.4	-	-	-	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.2	0.1	0.1	0.2
	未処置歯数	0.8	0.8	0.8	1.7	1.2	2.4	1.5	1.7	0.6	2.3	0.8	1.2	0.7	1.1	0.7
	処置歯数	13.3	13.3	13.0	3.0	3.9	4.8	6.4	8.1	9.3	9.7	11.0	8.7	12.8	11.8	14.0
	計	14.8	14.6	14.2	4.7	5.1	7.2	7.9	9.8	9.8	12.0	11.8	10.1	13.6	13.0	14.9
判定区分	異常なし	147	110	106	1	3	-	4	-	3	1	6	1	7	3	10
	要指導	318	223	317	5	7	4	16	4	34	4	33	2	27	3	35
	要精検	2,045	1,676	1,687	24	16	15	52	20	78	21	78	17	109	19	134
歯周組織の状況(人)	健全	448	347	404	5	8	4	15	2	26	4	26	2	31	5	36
	歯肉出血	1,682	1,354	1,374	25	16	10	52	22	76	17	78	15	96	18	117
	歯石	259	201	292	5	6	4	12	4	27	4	32	1	26	3	32
	浅いポケット	1,033	872	926	15	9	8	30	11	51	16	45	11	73	13	85
	深いポケット	696	542	456	3	-	4	5	3	8	4	14	3	17	3	28
歯周組織の状況(率)	健全	17.8	17.3	19.1	16.7	30.8	21.1	20.8	8.3	22.6	15.4	22.2	10.0	21.7	20.0	20.1
	歯肉出血	67.0	67.4	65.1	83.3	61.5	52.6	72.2	91.7	66.1	65.4	66.7	75.0	67.1	72.0	65.4
	歯石	10.3	10.0	13.8	16.7	23.1	21.1	16.7	16.7	23.5	15.4	27.4	5.0	18.2	12.0	17.9
	浅いポケット	41.2	43.4	43.9	50.0	34.6	42.1	41.7	45.8	44.3	61.5	38.5	55.0	51.0	52.0	47.5
	深いポケット	27.7	27.0	21.6	10.0	-	21.1	6.9	12.5	7.0	15.4	12.0	15.0	11.9	12.0	15.6
現在歯	現在歯総数	63,205	50,454	54,428	870	750	554	2,056	691	3,260	744	3,300	572	4,021	715	4,999
	9本以下の者	76	58	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10～19本の者	214	195	147	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～23本の者	293	213	217	-	-	-	1	-	-	2	2	-	3	-	3
	24歯以上の者	1,927	1,543	1,707	30	26	19	71	24	115	24	115	20	140	25	176
	一人平均現在歯数	25.2	25.1	25.8	29.0	28.8	29.2	28.6	28.8	28.3	28.6	28.2	28.6	28.1	28.6	27.9

55歲		60歲		65歲		70歲		73歲		76歲	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
830	1,598	935	1,935	1,362	2,231	2,125	2,818	3,103	3,946	1,549	1,937
19	124	26	124	47	143	83	211	122	223	76	116
2.3	7.8	2.8	6.4	3.5	6.4	3.9	7.5	3.9	5.7	4.9	6.0
8	82	17	89	23	100	50	149	85	162	52	78
11	41	9	35	24	43	32	62	37	61	24	38
19	123	26	124	47	143	82	211	122	223	76	116
100.0	99.2	100.0	100.0	100.0	100.0	98.8	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
57.9	33.1	34.6	28.2	51.1	30.1	38.6	29.4	30.3	27.4	31.6	32.8
1	55	27	43	32	65	91	155	82	131	28	53
15	78	21	63	60	85	70	139	83	145	45	93
280	1,853	375	1,920	575	2,241	1,105	3,194	1,517	3,477	911	1,690
296	1,986	423	2,026	667	2,391	1,266	3,488	1,682	3,753	984	1,836
0.1	0.4	1.0	0.3	0.7	0.5	1.1	0.7	0.7	0.6	0.4	0.5
0.8	0.6	0.8	0.5	1.3	0.6	0.8	0.7	0.7	0.7	0.6	0.8
14.7	14.9	14.4	15.5	12.2	15.7	13.3	15.1	12.4	15.6	12.0	14.6
15.6	16.0	16.3	16.3	14.2	16.7	15.3	16.5	13.8	16.8	12.9	15.8
1	6	-	4	-	8	3	10	10	12	7	6
4	20	2	32	6	18	7	16	9	18	4	7
14	98	24	88	41	117	73	185	103	193	65	103
3	22	1	26	7	30	15	29	21	43	17	26
15	78	20	78	36	90	54	137	72	136	45	71
4	19	2	28	5	16	7	15	11	18	4	7
8	55	13	43	16	68	40	99	43	99	29	46
5	27	8	31	18	30	22	67	40	57	26	33
15.8	17.7	3.8	21.0	14.9	21.0	18.1	13.7	17.2	19.3	22.4	22.4
78.9	62.9	76.9	62.9	76.6	62.9	65.1	64.9	59.0	61.0	59.2	61.2
21.1	15.3	7.7	22.6	10.6	11.2	8.4	7.1	9.0	8.1	5.3	6.0
42.1	44.4	50.0	34.7	34.0	47.6	48.2	46.9	35.2	44.4	38.2	39.7
26.3	21.8	30.8	25.0	38.3	21.0	26.5	31.8	32.8	25.6	34.2	28.4
529	3,352	651	3,253	1,187	3,689	2,043	5,030	2,636	5,253	1,701	2,572
-	1	-	-	1	2	2	4	13	6	5	5
-	1	2	5	2	7	11	27	18	35	15	24
1	9	3	15	7	15	13	47	21	35	15	25
18	113	21	104	37	119	57	133	70	147	41	62
27.8	27.0	25.0	26.2	25.3	25.8	24.6	23.8	21.6	23.6	22.4	22.2

2-8-4 普及啓発

毎年、歯と口の健康週間(6/4～6/10)にあわせ、金沢市歯科医師会と共催し「歯ッピーWellcome!!金沢」を実施し、歯科相談、フッ化物塗布、歯科健診などを実施している。
また、8020運動を推進し「かなざわ歯ッピー長寿8020表彰式」を開催している。

2-8-4-a 歯と口の健康週間行事「歯ッピー Well come!! 金沢」

実施年月日	令和3年6月 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止
テ ー マ	歯科衛生の正しい知識を普及啓発し、市民の健康増進に寄与します
主 催	金沢市歯科医師会、金沢市
対 象	市民(乳児～大人まで)
参加人数	—

2-8-4-b かなざわ歯ッピー長寿8020賞 表彰式

実施年月日	令和3年11月4日 金沢歌劇座
目的・趣旨	80歳になっても20本以上の歯を維持する8020運動を推奨し、市民が生涯にわたり健康な歯を維持し、健やかな生活を送ることを推進するため、その実践により健康な歯及び口腔状態を保っている市民の模範となる個人を表彰するもの
対 象 者	80歳以上で、20本以上の歯を保持している金沢市在住の方
被表彰者	30名

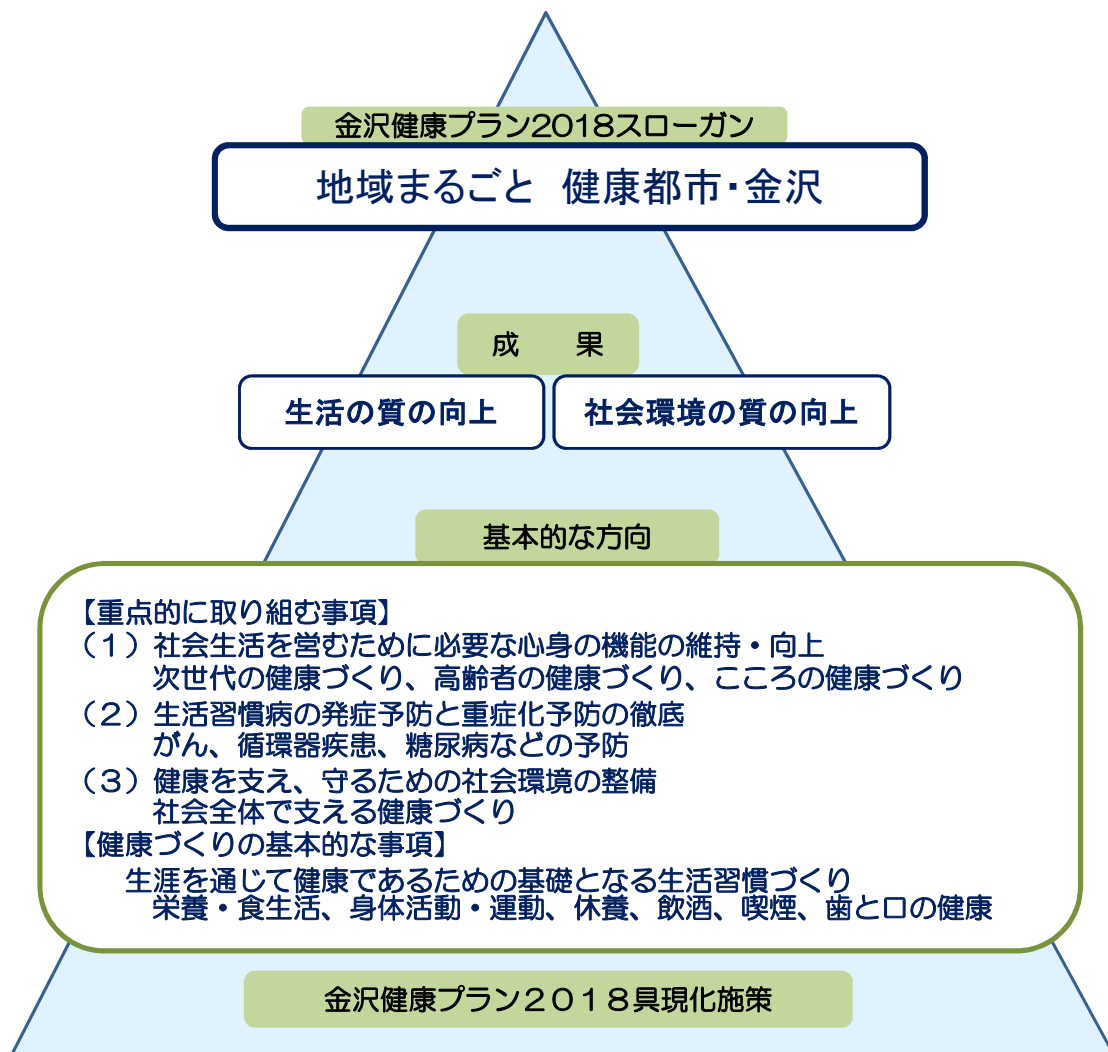
2-9 金沢健康プラン

金沢市では、健康増進法第8条に基づき、「健康寿命を延伸する健康都市・金沢」の実現を目指し、平成25～令和4年度における今後10年間の市民の健康づくりに関する目標と方向性を明確にするために「金沢健康プラン2013」を策定し、取り組みを進めてきました。（国の策定する「健康日本21」の計画期間の見直しに合わせて、計画期間を令和5年度までの11年間に修正）

「金沢健康プラン2013」が策定から5年経過したことから、これまでの取組の評価や、平成29年に制定した、「金沢市歯と口の健康づくり条例」など健康づくりを取り巻く環境の変化等を踏まえ、新たに「金沢健康プラン2018」を平成30年3月に策定しました。

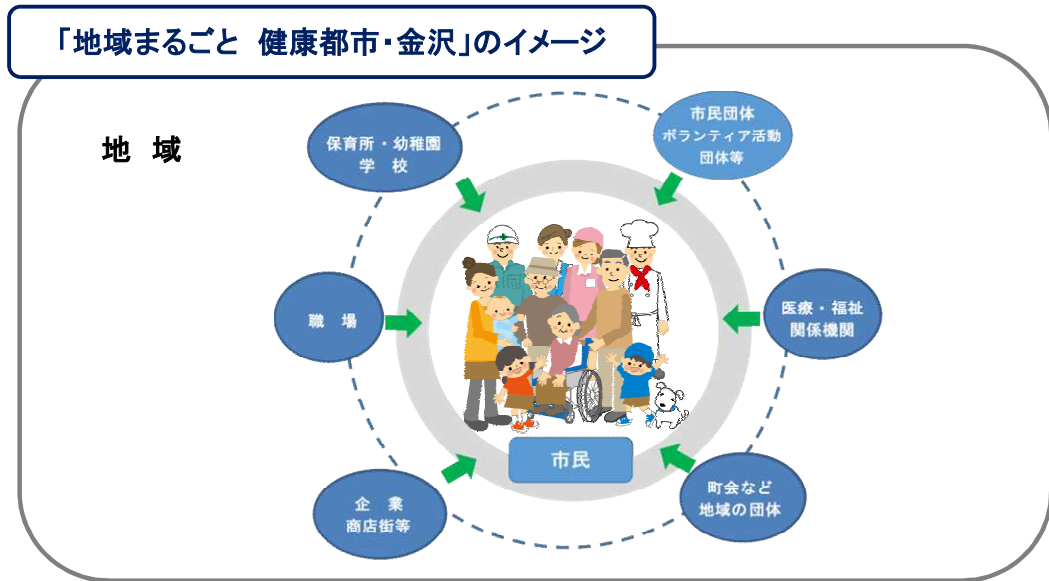
このプランでは、市民の健康に関する現状と課題を踏まえ、「健康寿命を延伸する健康都市・金沢」の基本理念を守りつつ、新たに「地域まるごと健康都市・金沢」というスローガンを掲げて健康づくりを進めていきます。

2-9-1 基本的な考え方



2-9-2 地域ぐるみの健康づくりの取り組み

健康づくりは、一人ひとりが自ら健康な生活習慣を実現するための主体的な取り組みが大切です。しかし、個人の取り組みには限界があります。また、個人の健康は社会環境の影響を受けます。そのため地域ぐるみで市民相互のつながりや支え合いによる健康づくりを広げていき、健康都市を目指します。



2-9-3 計画の体系

基本的な方向	取り組みの項目	取り組み方針
社会生活を営むために必要な心身の機能の維持・向上	次世代の健康づくり	妊娠前、妊娠期の健康づくりの推進 子どもの頃からの健康的な生活習慣の確立
	高齢者の健康づくり	フレイル予防の推進(重点) 認知症予防の推進
	こころの健康づくり	こころの健康を保つ知識の普及 ひきこもりの長期化防止
生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	がん、循環器疾患、糖尿病などの予防	特定健康診査受診率の向上
		がん検診受診率の向上
		メタボリックシンドローム改善の推進 糖尿病性腎症予防の推進(重点)
健康を支え、守るための社会環境の整備	社会全体で支える健康づくり	職域における健康づくりの推進(重点)
		栄養バランスのとれた食事普及のための環境整備
		がん患者支援の推進
生涯を通じて健康であるための基礎となる生活習慣づくり	栄養・食生活	健康な食習慣の確立(重点)
	身体活動・運動	身体活動・運動に取り組む習慣づくり
	休養	十分な休養、良質な睡眠の確保
	飲酒	適正飲酒の普及
		妊婦の飲酒防止の推進
	喫煙	受動喫煙対策の推進
妊婦の喫煙防止の推進		
歯と口の健康	歯周病予防等、歯と口の健康づくりの推進(重点)	
	歯科健診受診率の向上	

2-10 金沢市食育推進計画(第4次)

令和3年3月に国の「第4次食育推進基本計画」が作成されたことを受け、本市においても引き続き食育を推進するために、令和4年度から令和8年度までの5年間を期間とした「金沢市食育推進計画(第4次)」を作成しました。「つなげる はぐくむ 実践する 食の「わ」～人の輪「わ」、環境の環「わ」、和食文化の和「わ」～」を理念として掲げました。

計画の体系

(1) 目標

- 目標1 人とのつながりを通し、望ましい食習慣を身につける
- 目標2 食を取り巻く環境を理解し、できることを実践する
- 目標3 金沢の和食文化を受け継ぐ

(2) 視点

つなげる はぐくむ 実践する

(3) 取組の方向と基本的施作

1 人とのつながりや多様な暮らしに配慮した全世代への取組

- (1) 子どもや若い世代をはじめ全世代における望ましい食習慣の習得と実践
- (2) 教育・保育施設等における規則正しい食生活の実践と家庭との連携による切れ目のない食育の実践
- (3) 家庭や地域での共食への意識の高揚と実践

2 健康を支える地域での食生活改善

- (1) 栄養バランスに配慮した日本型食生活の実践
- (2) 食生活改善活動を主体的に推進する人材の育成とスキルの向上
- (3) 食提供事業者や流通事業者と連携した食育の推進

3 食を取り巻く環境を理解し、自然の恩恵に感謝

- (1) 生産、製造、流通等の体験を通じた食の循環の理解促進
- (2) 地元食材の普及や地産地消の促進のための多様な活動の推進
- (3) 金沢の自然と調和した健康な食生活の実践と普及

4 金沢の和食文化の継承への関心を高める

- (1) 様々な事業や教育を通じた食文化の継承・創造と和食のもてなしへの関心を高める気運の醸成
- (2) 官民が連携した食文化のPR事業の積極的な展開
- (3) 食文化を継承する人材の技術・技能の向上

5 食の安全や食品表示に関する情報提供及び緊急時における備えの普及

- (1) 活用しやすい方法による食の安全や食品表示に関する情報の提供
- (2) 食の安全・安心や食品表示等に関する教育機会の充実
- (3) 緊急時における家庭用食料品備蓄の重要性の普及

6 デジタル技術の活用をはじめ多様な手段による情報発信

- (1) 食育関係団体との連携・協働による活動共有の推進
- (2) 多様な手段による信頼できる情報の提供

第 3 章 予 防 衛 生

1. 感 染 症 予 防
2. エ イ ズ 予 防
3. 性 感 染 症 予 防
4. 結 核 予 防
5. 予 防 接 種

3-1 感染症予防

事業概要

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症の発生予防及びまん延防止を図るとともに、感染症発生動向調査を行っている。

平成27年10月、金沢市内で初めて「重症熱性血小板減少症候群」の患者が確認された。

平成29年4月、金沢市内において麻しん患者2名の発生あり、疫学調査や健康観察、研修会開催等にて対応した。

3-1-1 医師の届出：感染症法第12条

【全数把握：一類、二類、三類、四類及び五類感染症(定点把握分を除く)の届出】 (単位：人)

分類	感染症名(届出のあったもの)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
二類	結核(潜在性結核感染症を含む)	63	81	70	70	76	73	
三類	コレラ	-	-	-	-	-	-	
	細菌性赤痢	1	-	1	-	-	-	
	腸管出血性大腸菌感染症	12	12	34	15	26	15	
	再掲(病原菌別)	O26	1	3	13	-	4	6
		O157	5	4	14	5	14	5
		OUT	1	1	1	4	2	2
		O111	1	-	1	-	-	1
		その他	4	4	5	6	6	1
腸チフス	1	1	-	-	-	-		
パラチフス	-	-	-	1	-	-		
四類	E型肝炎	1	1	2	4	-	3	
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-	-	
	A型肝炎	-	-	3	-	-	1	
	重症熱性血小板減少症候群	-	-	-	-	-	-	
	つつが虫病	-	-	-	-	-	1	
	デング熱	2	-	2	2	1	-	
	日本脳炎	-	-	-	-	1	-	
	日本紅斑熱	-	-	-	1	1	-	
	マラリア	1	-	-	-	-	-	
	レジオネラ症	10	12	16	13	8	19	
五類(全数)	アメーバ赤痢	3	2	3	4	2	3	
	ウイルス性肝炎(A型、E型を除く)	B型	1	-	2	2	1	1
		C型	-	-	1	1	-	-
		その他	-	-	1	-	-	-
	カルバペネム耐性腸内細菌科感染症	6	9	21	16	16	20	
	急性弛緩性麻痺			1	-	-	1	
	急性脳炎	-	-	3	6	1	-	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	-	2	3	1	2	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	2	3	5	9	2	
	後天性免疫不全症候群	AIDS	-	1	-	1	2	1
		無症候性	2	1	3	4	3	1
		その他	-	-	-	-	-	-
	ジアルジア症	-	1	1	-	-	-	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	3	2	1	1	-	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-	-	-	-	
	侵襲性肺炎球菌感染症	13	5	10	14	3	14	
	水痘(入院例に限る。)	2	2	1	6	1	1	
	梅毒	12	12	13	6	12	15	
	播種性クリプトコックス症	1	1	1	-	1	-	
	破傷風	1	-	-	-	-	-	
百日咳		1	25	52	3	2		
麻しん	-	2	-	-	-	-		
風しん	-	-	10	-	-	-		
指定	新型コロナウイルス感染症				9	1,027	15,964	

*百日咳は平成30年1月1日から、急性弛緩性麻痺は平成30年5月1日から全数把握疾患になった。

*新型コロナウイルス感染症は令和2年2月1日から指定感染症になった。

3-1-2 感染症の発生の状況及び動向の把握：感染症法第14条

【定点把握：五類感染症のうち省令で定められた感染症について指定届出機関からの届出】

《週報》

(単位：人)

定点数	感 染 症 名	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
16定点	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	5,302	5,881	5,751	4,305	3	1
小児科 10定点	RSウイルス感染症	360	490	377	343	3	817
	咽頭結膜熱	301	419	290	226	126	138
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	784	1,366	1,483	1,672	513	191
	感染性胃腸炎	2,925	2,560	2,618	2,290	796	1,555
	水 痘	153	232	175	308	59	71
	手足口病	184	1,267	159	1,357	55	232
	伝染性紅斑	108	55	210	321	34	3
	突発性発しん	189	186	223	158	167	123
	百日咳	-	-	/	/	/	/
	ヘルパンギーナ	264	153	230	176	8	200
流行性耳下腺炎	360	128	66	43	30	26	
眼科 3定点	急性出血性結膜炎	-	-	1	-	-	-
	流行性角結膜炎	39	98	37	81	5	14
基幹 1定点	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)	4	13	1	20	-	-
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	-	-	-
	細菌性髄膜炎	1	1	3	1	-	1
	マイコプラズマ肺炎	35	12	5	7	-	-
	無菌性髄膜炎	6	1	1	14	3	2

* 百日咳については、平成30年1月1日から全数把握疾患となった。

《月報》

(単位：人)

定点数	感 染 症 名	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
STD 3定点	性器クラミジア感染症	156	187	285	407	408	495
	性器ヘルペスウイルス感染症	84	110	55	74	70	103
	尖圭コンジローマ	33	36	20	27	40	39
	淋菌感染症	61	57	78	62	58	92
基幹 1定点	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	9	3	7	-	-	-
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	34	38	26	24	15	13
	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-

3-1-3 感染症対策支援ネットワーク事業

院内・施設内感染を予防するため、保健所内に窓口を設置し、感染予防について日常的に相談できる体制を整備するとともに、院内・施設内感染発生時にも各施設が適切に対応できることを目的に、ネットワーク運営委員会を設置し、運営委員と連携して事業をすすめている。

3-1-3-a 福祉施設感染症対策支援検討委員会

(令和3年度)

構成員	開催数
金沢市医師会(医師1名) 金沢大学附属病院(医師、看護師 各1名) 金沢市立病院(医師、看護師 各1名) 高齢者施設等(看護師3名、管理者2名)	2回 (内1回は 書面開催)

3-1-3-b 保育園サーベイランスの情報配信

月～金曜日(祝日除く)に、金沢市医師会ハートネットに掲載している。

3-1-3-c 感染症対策に関する情報提供・助言・相談等の支援

感染性胃腸炎対策、手洗い、手指消毒のポスター等の配布や金沢市保健所ホームページへの掲載等を通じて啓発した。また、随時、高齢者施設等からの相談に対応するとともに、研修会を開催した。

3-1-3-d 運営委員による感染対策実地支援

運営委員で構成する実地支援チームを施設へ派遣し、実地で助言することにより感染対策の向上につなげている。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
施設数	2	13	3

3-1-3-e 県事業への協力による感染対策実地支援

県事業の協力として、施設での研修、実地で助言をすることにより、感染対策の向上につなげている。

	令和3年度
施設数	10

3-1-3-f 高齢者施設の担当者研修会

高齢者施設等の介護職員及び看護師を対象に開催し、感染症に対する知識の普及に併せ、他施設の取り組みを情報共有し、相互支援の機会になるよう配慮している。

		令和元年度	令和2年度	令和3年度
概要	テーマ	高齢者施設等における感染症対策	高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症について	高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症について
	回数	1回	2回	9回
参加施設数		19	107	9
参加人数		24	231	81

3-1-4 感染症予防普及啓発

健康教育	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開催数	19	0	3
参加人数	1077	0	831

3-2 エイズ予防

昭和62年1月からエイズ相談・HIV抗体検査を開始して以降、平成12年4月から平成26年3月まで所外休日検査、平成15年7月から平成30年3月まで夜間検査を実施。平成26年6月から即日検査を導入した。また、平成30年度から休日検査を年3回、令和2年度から年2回実施している(令和2年度は、新型コロナウイルス感染症流行により1回のみ)。

・即日検査(週1回) クラミジア検査と同時に実施

・休日検査(6月、12月)

※会場はいずれも保健所

3-2-1 エイズ相談

区分	相談件数	性別	
		男	女
平成30年度	460	311	149
令和元年度	470	328	142
令和2年度	203	133	70
令和3年度	112	73	39

3-2-2 HIV抗体検査

年代別検査件数

区分	検査件数	年代				
		10代	20代	30代	40代	50歳以上
平成30年度	401	16	199	85	61	40
令和元年度	396	11	173	113	57	42
令和2年度	164	5	74	46	29	10
令和3年度	88	5	35	28	16	4

開催状況別検査件数

区分	検査件数	開催状況		
		平日	夜間	休日
平成30年度	401	338		63
令和元年度	396	340		56
令和2年度	164	154		10
令和3年度	88	80		8

3-2-3 普及啓発活動

3-2-3-a 「HIV検査普及週間」関連行事

HIV検査普及週間(6月1日～6月7日) にちなみ、休日に即日検査デーを開催するとともに、正しい知識の啓発に努めている。

即日検査デー		令和元年度	令和2年度	令和3年度
即日検査デー	開催日	6月1日(土)	実施なし	実施なし
	検査件数	19	-	-

※学校・商業施設の協力を得て、検査日時を周知するポスターを掲示している。

3-2-3-b 「世界エイズデー」関連行事

12月1日世界エイズデーを中心に、エイズ予防のための正しい知識の普及と偏見を払拭するために街頭キャンペーンや特設会場にて展示を行うとともに、休日に即日検査デーを開催している。

令和3年度キャンペーンテーマ:レッドリボン30周年 ～Think Together Again～

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度
即日検査デー	開催日	12月1日(日)	12月5日(土)	12月4日(土)
	検査件数	20	10	8
広報活動 ・即日検査周知 ・レッドリボン展示 など	街頭 キャンペーン ()はボランティア協力	金沢駅東広場 (金沢星稜大学学生)	実施なし	実施なし
	特設会場 ポスター展	・金沢駅東広場地下 (もてなしドーム) ・学生のまち交流館 ・保健所	・金沢駅東広場地下 (もてなしドーム) ・学生のまち交流館 ・保健所 ・星稜大学	・金沢駅東広場地下 (もてなしドーム) ・学生のまち交流館 ・保健所 ・星稜大学

3-3 性感染症予防

3-3-1 性感染症相談・検査

エイズ相談・検査に併せて実施している。

性別クラミジア検査件数

区 分	検 査 件 数	性 別	
		男	女
平成30年度	170	114	56
令和元年度	168	113	55
令和2年度	89	51	38
令和3年度	63	45	18

年代別クラミジア検査件数

区 分	検 査 件 数	年 代					
		10 代	20 代	30 代	40 代	50 歳 以 上	不 明
平成30年度	170	3	78	34	31	24	0
令和元年度	168	9	78	41	23	17	0
令和2年度	89	5	45	20	14	5	0
令和3年度	63	6	33	12	9	3	0

3-3-2 性感染症予防講座

生徒及び学生を対象に、医師及び保健師等が出前講座として健康教育を実施

対 象	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開設回数	2	2	0	3
受講人数	877	745	0	874

3-4 結核予防

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、健康診断、患者管理等を実施している。

3-4-1 結核登録者の状況

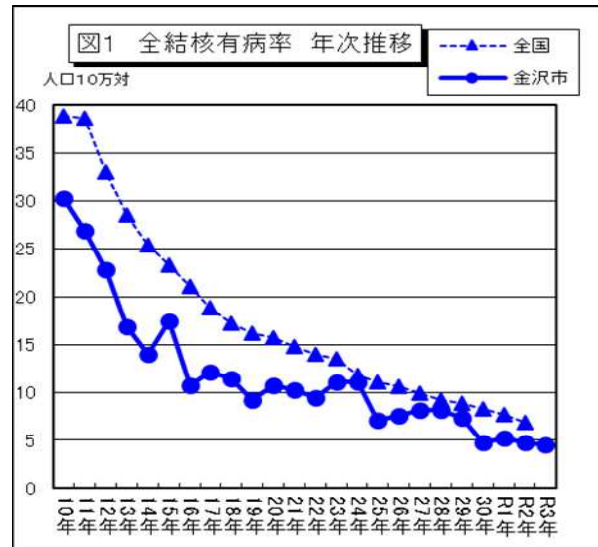
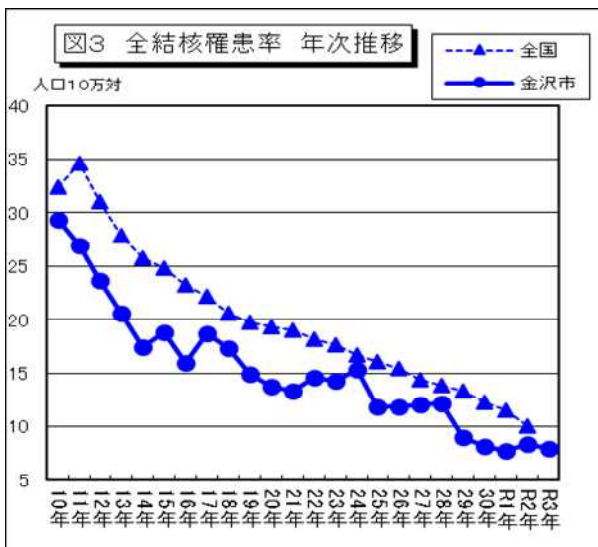
3-4-1-a 罹患率・有病率年次推移

区 分	年末時現在登録者数		新登録患者数		転入者数	潜在性結核感染症(別掲)注2
	新分類	旧分類	新分類	旧分類		
昭和50年		2,209		269	42	
昭和60年		924		164	16	
平成2年		696		168	11	7
平成10年	289	306	134	143	4	17
平成20年	137		63		3	6
平成29年	96		42		2	33
平成30年	89		38		6	23
令和元年	78		36		2	17
令和2年	66		39		5	10
令和3年	72		37		5	21

注：平成19年4月の法改正により、これまでの初感染結核(マル初)が潜在性結核感染症とされた。

区 分	罹患率(人口10万対)		有病率(人口10万対)	
	全 国	金 沢 市	全 国	金 沢 市
平成29年	13.3	9.0	8.8	7.3
平成30年	12.3	8.2	8.3	4.7
令和元年	11.5	7.8	7.7	5.2
令和2年	10.1	8.4	6.8	4.8
令和3年		8.0		4.5

罹患率：人口10万人当たりの新登録結核患者数 有病率：人口10万人当たりの活動性全結核患者数



3-4-1-b 結核新登録患者数(活動性分類・性・年齢階級別)

区分	活動性結核									潜在性結核感染症 (別掲)
	総数	肺結核活動性							肺外結核活動性	
		総数	登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他			
			総数	初回治療	再治療					
令和元年	計	36	29	13	13	-	16	0	7	17
	男	16	13	8	8	-	5	-	3	9
	女	20	16	5	5	-	11	-	4	8
令和2年	計	39	33	9	9	-	23	1	6	10
	男	24	20	7	7	-	12	1	4	6
	女	15	13	2	2	-	11	-	2	4
令和3年	計	37	30	12	10	2	17	1	7	21
	男	20	16	8	8	-	8	-	4	12
	女	17	14	4	2	2	9	1	3	9
0～4歳	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29	計	5	5	1	1	-	4	-	-	5
	男	2	2	1	1	-	1	-	-	2
	女	3	3	-	-	-	3	-	-	3
30～39	計	1	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	1	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40～49	計	1	1	-	-	-	1	-	-	1
	男	1	1	-	-	-	1	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	1
50～59	計	4	2	1	1	-	1	-	2	1
	男	3	2	1	1	-	1	-	1	1
	女	1	-	-	-	-	-	-	1	-
60～69	計	5	4	3	3	-	1	-	1	5
	男	4	3	3	3	-	-	-	1	2
	女	1	1	-	-	-	1	-	-	3
70～	計	21	18	7	5	2	10	1	3	8
	男	9	8	3	3	-	5	-	1	7
	女	12	10	4	2	2	5	1	2	1

3-4-1-c-1 年末時登録者数(活動性分類・年齢階級別)

(各12月31日現在)

区 分	総数	活 動 性 結 核								不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	潜 在 性 結 核 感 染 症 (別 掲)	
		総数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活 動 性			治 療 中	観 察 中
			総数	登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性			登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 其 他					
				総数	初 回 治 療	再 治 療							
令和元年	78	24	23	11	10	1	12	0	1	50	4	6	7
令和2年	66	22	18	8	8	0	10	0	4	42	2	5	4
令和3年	72	27	22	12	10	2	9	1	5	45	-	13	3
0～4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29	10	3	3	1	1	-	2	-	-	7	-	4	1
30～39	4	1	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-
40～49	4	1	1	-	-	-	1	-	-	3	-	1	-
50～59	7	3	1	1	1	-	-	-	2	4	-	1	1
60～69	4	4	3	1	1	-	2	-	1	-	-	2	-
70～	43	15	14	9	7	2	4	1	1	28	-	4	1

3-4-1-c-2 年末時登録者数(活動性分類・受療状況別)

(令和3年12月31日現在)

区 分	総数	活 動 性 結 核								不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	潜 在 性 結 核 感 染 症 (別 掲)	
		総数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活 動 性			治 療 中	観 察 中
			総数	登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性			登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 其 他					
				総数	初 回 治 療	再 治 療							
総 数	72	27	22	12	10	2	9	1	5	45	-	13	3
入 院	6	6	6	5	5	-	1	-	-	-	-	-	-
外来治療中	21	21	16	7	5	2	8	1	5	-	-	13	-
治療なし	45	-	-	-	-	-	-	-	-	45	-	-	3
不 明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3-4-1-d 結核登録除外者数(登録時活動性分類・除外理由別)

(令和3年)

区 分	総数	活 動 性 結 核								潜 在 性 結 核 感 染 症 (別 掲)
		総数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活 動 性	
			総数	初 回 治 療	再 治 療	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 其 他			
総 数	33	28	13	11	2	11	4	5	17	
観 察 不 要	19	16	7	5	2	5	4	3	16	
結 核 死 亡	3	2	1	1	-	1	-	1	-	
結核死亡以外の死亡	11	10	5	5	-	5	-	1	1	
転 出	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

3-4-2 結核医療の公費負担件数(法律第37条の2関係)
(令和3年度)

区分	診査協議会回数	申請件数	承認件数
総数	24	74	74

3-4-3 入院勧告の状況
(令和3年度)

新規入院勧告患者数	入院勧告解除数	年度末現在入院勧告患者数
21	17	4

3-4-4 管理検診実施状況

(令和3年度)

区分	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B) (A) %	検診結果		
		保健所実施分	定期病状報告把握分	その他	計 (B)		要医療者数 (C)	(C) (B) %	要観察者数
総数	90	25	62	1	88	97.8	0		66

3-4-5 結核患者等保健指導及び関係機関等連絡状況

結核の治癒を妨げる要因である治療の自己中断・脱落や服薬不徹底を防止するため、医療機関と連携を図りながら、患者の治癒率を高めるDOTS(直接服薬確認)を行っている。

(令和3年度)

区分	電話による相談				来所による相談				訪問による相談				医療機関連絡	関係機関連絡
	実人員	D(再T掲S)	延人員	D(再T掲S)	実人員	D(再T掲S)	延人員	D(再T掲S)	実人員	D(再T掲S)	延人員	D(再T掲S)		
患者	82	26	230	89	38	6	52	11	31	4	84	22	335	165
家族	91	—	296	—	33	—	57	—	4	—	4	—	—	—
接触者	76	—	84	—	71	—	79	—	6	—	6	—	220	121

3-4-6 接触者の健康診断実施状況

(令和3年度)

区分	対象者数	受診者数	検査項目別検査数			健診結果		
			ツベルクリン反応検査	IGRA検査	胸部X線検査	要医療者数	発病のおそれがあると判断された者の数	潜在性結核感染症
患者家族	62	62	2	42	20	-	0	1
接触者	105	105	1	89	16	-	0	4
計	167	167	3	131	36	-	0	5

注:感染症法第17条第1号に掲げるものについて計上

3-4-7 定期の健康診断・予防接種

(令和3年度)

区分	事業者	学校長	施設の長	市長		計	
				乳幼児	一般住民		
予防接種	BCG接種者数			3,039		3,039	
健康診断	胸部X線検査者数	(間接撮影)	4,525	9,164	993	1,314	15,996
		(直接撮影)	18,467	3,665	1,759	39,636	63,527
	喀痰検査者数		8	-	-	980	988
	被発見者数	結核患者	-	-	-	0	0
結核発病のおそれがあると判断された者		1	-	-	72	73	

注:感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第53条の7の規定による実施者からの通報又は報告(結核健康診断報告書)をもとにして計上

BCGは予防接種法に基づき実施

3-4-7-a 一般住民結核検診受診状況(性・年齢階級別)

(令和3年度)

区分	総計	65~74歳			75歳~		
		計	男	女	計	男	女
受診者	40,992	18,194	6,925	11,269	22,798	8,702	14,096
発病のおそれのある者	72	32	8	24	40	20	20
治癒痕者	867	272	121	151	595	277	318

3-4-7-b 一般住民結核検診(年次別)

区分	対象者 (A)	受診者			受診率 (B)/(A) %	被発見者			
		計 (B)	すこやか検診	集団検診		患者 (C)	率 (C)/(B) %	発病のおそれのある者 (D)	率 (D)/(B) %
平成30年度	113,978	43,260	41,439	1,821	38	-	-	87	0.2
令和元年度	119,075	44,111	42,366	1,745	37	-	-	36	0.08
令和2年度	120,392	39,894	38,872	1,022	33.1	-	-	36	0.09
令和3年度	121,594	40,992	39,678	1,314	33.7	-	-	72	0.18

3-4-8 普及啓発活動

3-4-8-a 結核研修会

研修会名	開催日	テーマ	対象	参加者
結核医師研修会	令和3年12月2日(木)	新型コロナ時代の結核の診断 講師:公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部 企画・医学科長 平尾 晋 氏	医師	32名

3-4-8-b 結核出前講座

高齢者施設等職員や市民を対象に、医師又は保健師が出前健康教育を実施
(令和3年度)

回数	4
延人数	14

3-4-9 コホート検討会

目的	金沢市の結核患者の現状を踏まえ、DOTSの実施状況や治療成績、地域の結核医療に関する課題について報告・検討を行い、今後の結核対策に活かす。	
開催日時	令和3年11月17日(水)9:00~10:00 ※令和2年1月~12月登録者	令和3年12月2日(木)18:00~18:45 ※令和2年1月~12月登録者
内容	DOTS、コホート検討会について、金沢市の結核患者の概要、コホート検討会の評価指標	
参加者	保健所職員 (医師、保健師、放射線技師)	医師 看護師 保健所職員

3-5 予防接種

3-5-1 金沢市における予防接種事業

(令和4年3月31日)

区分	種 別		対 象 者	通 知 方 法 周 知 方 法	実 施 場 所			
					実 施 場 所	実 施 月		
予 防 接 種 法 （ 定 期 ・ A 類 ）	麻しん 風しん 混合	1期	生後12か月～24か月に 至るまでの間にある児	個別通知 生後2か月頃	個別	予防接種 協力医療機関	通 年	
		2期	小学校就学前1年間にある 者(幼稚園等年長児)	個別通知	個別	予防接種 協力医療機関	通 年	
	三種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風	1期 初回	生後3か月～90か月に至 るまでの間にある児		個別	予防接種 協力医療機関	通 年	
		1期 追加	1期初回終了後1年～1 年半(90か月に至るまで の間)		個別	予防接種 協力医療機関	通 年	
	四種混合 ジフテリア 百日せき 不活化ポリオ 破傷風	1期 初回	生後3か月～90か月に至 るまでの間にある児	個別通知 生後2か月頃	個別	予防接種 協力医療機関	通 年	
		1期 追加	1期初回終了後1年～1 年半(90か月に至るまで の間)	個別通知 生後2か月頃	個別	予防接種 協力医療機関	通 年	
	ジフテリア 破傷風 2期		11歳以上13歳未満の者	個別通知	個別	予防接種 協力医療機関	通 年	
	ポリオ	不 活 化	2期 初回	生後3か月～90か月に至 るまでの間にある児		個別	予防接種 協力医療機関	通 年
			1期 追加	1期初回終了後1年～1 年半(90か月に至るまで の間)		個別	予防接種 協力医療機関	通 年
	日本脳炎		1期	生後6か月～90か月に至 るまでの間にある児 (初回の標準的な接種時期は3 歳～4歳に達するまで)	個別通知 生後2か月頃	個別	予防接種 協力医療機関	通 年
			2期	高 校 3 年 生	個別通知	個別	予防接種 協力医療機関	通 年
			特 例 措 置	平成7年4月2日～平成 19年4月1日生まれの者 で9歳以上20歳未満の者	個別通知	個別	予防接種 協力医療機関	通 年
	結 核 (B C G)			生後1歳に至るまでの間 にある児 (標準的な接種時期は生後5か 月から生後8か月に達するまで)	個別通知 生後2か月頃	個別	予防接種 協力医療機関	通 年
	Hib(インフルエンザ菌b 型)感染症			生後2か月～生後60か 月に至るまでの間にある 児	個別通知 生後2か月頃	個別	予防接種 協力医療機関	通 年
小 児 の 肺 炎 球 菌 感 染 症			生後2か月～生後60か 月に至るまでの間にある 児	個別通知 生後2か月頃	個別	予防接種 協力医療機関	通 年	
子 宮 頸 がん			小学6年生～高校1年生 女子	個別通知	個別	予防接種 協力医療機関	通 年	
水 痘			生後12か月～生後36か 月に至るまでの間にある 児	個別通知 生後2か月頃	個別	予防接種 協力医療機関	通 年 (H26年4月 から)	
B 型 肝 炎			生後1歳に至るまでの間 にある児	個別通知 生後2か月頃	個別	予防接種 協力医療機関	通 年 (H28年10 月から)	
ロ タ ウ イ ル ス			生後24週～生後32週に 至るまでの間にある児	個別通知 生後2か月頃	個別	予防接種 協力医療機関	通 年 (R2年10月 から)	

- ※予防接種法政省令改正(H18.6.2付け)により、麻しんワクチン・風しんワクチンも追加された。
- ※20年度より、麻しん風しん混合3期・4期が追加された。(20年度から5年間のみ措置)
- ※平成21年6月から、日本脳炎予防接種第1期について新ワクチンが接種可能となり、平成22年8月から第2期についても接種可能となる。そのための特例措置として、2期接種対象者のうち、1期未接種者へ未接種分接種券の交付を可能とした。(H22.8.27国通知)
- ※日本脳炎にかかる定期の予防接種について、平成7年6月1日から平成19年4月1日前の間に生まれた者の対象者を4歳以上20歳未満の者とした。(H23.5.20改正)
- ※麻しん及び風しん予防接種第4期の対象者に高校2年生相当の年齢の者が追加された。(H23年度のみ措置)
平成23年10月1日からは、平成7年4月2日から平成7年5月30日生まれ者に対して、20歳未満までの間、救済措置のため市全額負担の任意予防接種を開始した。
- ※平成24年秋期から生ポリオの集団接種を廃止し、同年9月に不活化ポリオ予防接種第1期初回を定期予防接種とし、同年10月23日に不活化ポリオ追加を定期予防接種とした。
- ※平成24年11月1日から、四種混合予防接種を定期予防接種とした。
- ※平成25年1月30日から、定期予防接種の期間内に長期療養等で定期予防接種ができず、やむをえないと認められる場合、接種不適当要因が解消された後2年間定期予防接種が接種できるようになった。
- ※平成25年4月より、BCG予防接種の対象年齢が1歳の前日までに拡大し、集団接種から個別接種に変更となった。
- ※平成25年4月1日から、ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がんワクチンが定期予防接種となり、日本脳炎予防接種の特例対象者が平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた者から平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの者に変更となった。
- ※平成25年6月から、生後2か月目の児に予防接種券(17枚6種類)を冊子として送付開始した。
- ※平成25年6月から、日本脳炎第1期予防接種が未接種な8歳になる者(小学2年生)と、第2期が未接種な18歳になる者(高校3年生相当)に接種勧奨するため接種券を送付した。
- ※平成25年7月から子宮頸がん予防接種の積極的な勧奨を差し控えた。
- ※風しんの大流行をうけ、大人の風しん予防接種の助成を実施(助成対象接種期間H25.7.1~H25.12.31)
- ※平成25年度の高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用一部助成制度の対象者を75歳とした
- ※平成25年小児用肺炎球菌が7価から13価へのワクチンへ変更となる
- ※平成26年4月1日から、1歳未満の者が県外で受けた定期予防接種の費用について助成を開始した。
- ※平成26年10月1日から、水痘・高齢者肺炎球菌感染症予防接種が定期予防接種となった。
- ※平成28年6月から、日本脳炎第2期予防接種が未接種な10歳になる者(小学4年生)に接種勧奨するため接種券を送付した。
- ※令和2年10月1日から、ロタウイルス予防接種が定期予防接種となった。
- ※令和4年4月1日から、子宮頸がんワクチン予防接種の積極的勧奨が再開された。

3-5-2 三種混合予防接種実施状況

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
1 期 初 回	対 象 者 数	-	-	-	-	-
	1 回 目	接 種 者 数	-	-	-	-
		接 種 率 (%)	-	-	-	-
	2 回 目	接 種 者 数	-	-	-	-
		接 種 率 (%)	-	-	-	-
	3 回 目	接 種 者 数	-	-	-	-
接 種 率 (%)		-	-	-	-	
1 期 追 加	対 象 者 数	-	-	-	-	-
	接 種 者 数	2	-	-	-	-
	接 種 率 (%)	-	-	-	-	-

注:1) 1期初回、追加ともに二種混合予防接種接種者も含む。

3-5-3 四種混合予防接種実施状況

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	
1 期 初 回	対 象 者 数	3,784	3,797	3,500	3,500	3,200	
	1 回 目	接 種 者 数	3,764	3,771	3,360	3,447	3,029
		接 種 率 (%)	99.5	99.3	96.0	98.5	94.7
	2 回 目	接 種 者 数	3,762	3,764	3,402	3,443	3,035
		接 種 率 (%)	99.4	99.1	97.2	98.4	94.8
	3 回 目	接 種 者 数	3,725	3,764	3,454	3,433	3,055
接 種 率 (%)		98.4	99.1	98.7	98.1	95.5	
1期追加	対 象 者 数	3,897	3,790	3,791	3,500	3,662	
	接 種 者 数	3,792	3,744	3,644	3,693	3,073	
	接 種 率 (%)	97.3	98.8	96.1	105.5	83.9	

注:1) 平成24年11月1日から、四種混合予防接種を定期予防接種とした。

3-5-4 ジフテリア、破傷風2期予防接種実施状況

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
小 学 6 年 生 在 籍 者 数		3,881	4,051	4,139	4,139	4,108
接 種 者 数		3,284	3,392	3,462	3,846	3,286
接 種 率 (%)		84.6	83.7	83.6	92.9	80.0

3-5-5 急性灰白髄炎予防接種実施状況

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
生 ポ リ オ	1回目	対象者数	-	-	-	-
		接種者数	-	-	-	-
		接種率(%)	-	-	-	-
	2回目	対象者数	-	-	-	-
		接種者数	-	-	-	-
		接種率(%)	-	-	-	-
接種者合計		-	-	-	-	-
不 活 化 ポ リ オ	1期初回	1回目 接種者数	2	1	-	-
		2回目 接種者数	14	3	-	-
		3回目 接種者数	24	4	-	-
	1期追加	接種者数	86	24	2	-
	接種者合計		126	32	2	-

3-5-6 麻しん予防接種実施状況

区 分	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
接 種 者 数	-	-	-	-	-
*風しん罹患等による接種者					

3-5-7 風しん予防接種実施状況

区 分	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
接 種 者 数	-	-	-	-	-
*麻しん罹患等による接種者					

3-5-8 麻しん・風しん混合予防接種実施状況

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
1 期	対象者数	3,897	3,722	3,791	3,791	3,276
	接種者数	3,807	3,858	3,465	3,292	3,140
	接種率(%)	97.7	103.7	91.4	86.8	95.8
2 期	対象者数	4,109	3,932	3,938	3,938	3,802
	接種者数	3,846	3,737	3,737	3,594	3,612
	接種率(%)	93.6	95.0	94.9	91.3	95.0

注:1) 平成18年4月1日付け予防接種法政省令の一部改正により「麻しん・風しん混合予防接種」が定期の予防接種となり、「麻しん及び風しん予防接種」は任意となった。

注:2) 平成18年6月2日付け予防接種法政省令の一部改正により、「麻しん及び風しん予防接種」が定期の予防接種に追加された。

3-5-9 日本脳炎予防接種実施状況

区 分			平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
1期	初回	1回目 接種者数	4,243	4,466	4,053	4,784	2,942
		2回目 接種者数	4,237	4,374	4,046	4,857	3,126
	追加 接種者数		4,915	4,524	4,265	4,500	1,895
	計	接種者数	13,395	13,364	12,364	14,141	7,963
2期		接種者数	3,942	4,343	4,395	4,990	2,061

- 注：1) 2期、3期は平成11年度より個別接種とした。
- 注：2) 平成18年度は、1期・2期は事実上の中止。3期は廃止となる。(H17.5.31厚生労働省通知)
- 注：3) H21.6月以降、新ワクチンが接種可能(I期のみ)となったが、引き続き積極的接種勧奨は中止された。(H21.6.2厚生労働省通知)
- 注：4) 日本脳炎予防接種は第1期のみ、積極的接種勧奨を再開し、H22年度中4歳になる者へ接種券を送付した。(H22.4.1国通知)
- 注：5) 日本脳炎予防接種第2期は、新ワクチン接種可能となった。また、そのための特例措置として、2期接種対象者のうち、1期末接種者へ未接種分接種券の交付を可能とした。(H22.8.27国通知)
- 注：6) 平成23年度中9歳、10歳になる者で第1期を未接種な者に接種勧奨をするために、接種券を送付した。(H23.3.31国通知)
- 注：7) 平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた者に対する日本脳炎にかかる定期の予防接種について対象者を4歳以上20歳未満の者とした。(H23.5.20予防接種施行令改正)
- 注：8) 平成7年4月2日から平成7年5月30日生まれ者に対して、20歳未満までの間、救済措置のため市全額負担の任意予防接種を開始した。(平成23年10月1日開始)
- 注：9) 平成24年度中8歳、9歳になる者で第1期を未接種な者に接種勧奨をするために、接種券を送付した。(H24.2.28国通知)
- 注：10) 特例対象者が平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた者から平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの生まれの者に変更となった。
- 注：11) 平成25年6月から、日本脳炎第1期予防接種が未接種な8歳になる者(小学2年生)と、第2期が未接種な18歳になる者(高校3年生)に接種勧奨するために接種券を送付開始
- 注：12) 平成28年6月から、10歳になる者(小学4年生)に第2期の接種券を送付開始
- 注：13) 令和3年度はワクチン供給量が不足したため、一部対象者の接種を控えるよう通達した結果、接種者数が低下した。

3-5-10 Hib(インフルエンザ菌b型)予防接種実施状況

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
対象者数		3,784	3,797	3,500	3,500	3,731
初回	1回目 接種者数	3,842	3,687	3,351	3,365	3,051
	2回目 接種者数	3,730	3,772	3,320	3,448	3,013
	3回目 接種者数	3,674	3,723	3,329	3,437	3,023
追加	接種者数	3,789	3,760	3,398	3,547	3,108

3-5-11 小児用肺炎球菌予防接種実施状況

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
対象者数		3,784	3,797	3,500	3,500	3,200
初回	1回目 接種者数	3,834	3,703	3,361	3,369	3,043
	2回目 接種者数	3,738	3,780	3,366	3,410	3,011
	3回目 接種者数	3,689	3,702	3,401	3,409	3,017
追加	接種者数	3,790	3,717	3,583	3,399	3,102

3-5-12 子宮頸がんワクチン予防接種実施状況

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
対象者数		-	-	-	-	-
1回目	接種者数	9	14	46	130	954
2回目	接種者数	7	14	35	96	796
3回目	接種者数	4	14	24	55	578

注:1) 平成25年7月より子宮頸がんワクチン予防接種の積極的勧奨の差し控え

注:2) 令和4年4月より子宮頸がんワクチン予防接種の積極的勧奨の再開

3-5-13 水痘予防接種実施状況

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
対象者数		3,897	3,790	3,791	3,791	3,371
1回目	接種者数	3,790	3,790	3,486	3,351	3,156
2回目	接種者数	3,420	3,600	3,404	3,791	2,969

注:1) 平成26年10月より定期接種化

3-5-14 B型肝炎ワクチン予防接種実施状況

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
対象者数		3,784	3,797	3,500	3,500	3,200
1回目	接種者数	3,822	3,682	3,335	3,367	3,044
2回目	接種者数	3,727	3,779	3,340	3,424	3,012
3回目	接種者数	3,887	3,599	3,358	3,308	2,991

注:1) 平成28年10月より定期接種化

3-5-15 ロタウイルスワクチン予防接種実施状況

区 分		令和 2年度	令和 3年度
対象者数		922	3,200
ロタリックス	1回目 接種者数	970	2,186
	2回目 接種者数	956	2,135
ロタテック	1回目 接種者数	333	812
	2回目 接種者数	304	820
	3回目 接種者数	234	825

注:1) 令和2年10月より定期接種化

3-5-16 高齢者インフルエンザ予防接種(定期・B類)

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
個人負担金免除者	対象者	17,752	17,646	17,361	17,200	17,557
	接種者	11,147	11,370	11,409	11,999	11,274
	接種率(%)	62.8	64.4	65.7	69.8	64.2
個人負担金徴収者	対象者	100,749	102,170	103,766	105,207	105,711
	接種者	56,383	59,674	62,539	71,347	64,004
	接種率(%)	56.0	58.4	60.3	64.8	60.5
合 計	対象者	118,501	119,816	121,127	122,407	123,264
	接種者	67,530	71,044	73,948	83,346	75,278
	接種率(%)	57.0	59.3	61.0	68.1	61.0

注:1) 対象者: 65歳以上の方、または60~65歳未満で慢性高度の心・肺・腎機能等不全者

2) 負担金: 1,200円(平成18年度から)

1,400円(平成27年度から)

免除者: 生活保護世帯及び市民税非課税世帯で本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方

・22年度は生活保護及び市民税非課税世帯

(新型インフルエンザワクチン接種事業と同時実施となったため対象を拡大)

3) 接種期間 29年度:(平成29年10月16日~平成30年1月31日)

30年度:(平成30年10月15日~平成31年1月31日)

元年度:(令和元年10月15日~令和2年1月31日)

2年度:(令和2年10月15日~令和3年1月31日)

3年度:(令和3年10月1日~令和4年1月31日)

3-5-17 高齢者肺炎球菌感染症予防接種(定期・B類)

区 分		平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
個人負担金免除者	対象者	3,747	3,612	2,398	2,221	2,146
	接種者	1,805	1,664	788	789	712
	接種率(%)	48.2	46.1	32.9	35.5	33.2
個人負担金徴収者	対象者	22,756	22,490	13,857	12,981	12,816
	接種者	11,616	11,475	4,469	4,743	4,269
	接種率(%)	50.8	51.0	32.3	36.5	33.3
合 計	対象者	26,503	26,102	16,255	15,202	14,692
	接種者	13,421	13,139	5,257	5,532	5,353
	接種率(%)	50.6	50.3	32.3	36.4	36.4

注:1) 平成26年10月から定期接種化

2) 対象者: 65歳以上の方、または60~65歳未満で慢性高度の心・肺・腎機能等不全者

3) 負担金: 2,600円

免除者: 生活保護世帯及び市民税非課税世帯で本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方

3-5-18 乳幼児期任意予防接種費助成実施状況

(単位:件、円)

区分	件数	金額
インフルエンザ	9,528	10,371,010
おたふくかぜ	1,647	2,452,120
B型肝炎	32	72,880
ロタウイルス	32	32,000
合計	11,239	12,928,010

助成対象者 0歳～6歳(接種日の年齢)

助成回数 乳幼児1人につきワクチンの種類に関係なく1年度に2回

(生活保護者はインフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎を接種した場合すべて助成。

B型肝炎については定期予防接種の対象者〔平成28年4月1日以降生まれの方〕、

ロタウイルスについては定期予防接種の対象者〔令和2年8月1日以降生まれの方〕を除く)

助成金額 1回当たり上限1,000円

(生活保護者は全額助成)

助成対象期間 接種日の1年後の月末まで

3-5-19 里帰り予防接種費助成実施状況

(単位:件、円)

区分	件数	金額
ヒブ	103	1,016,807
小児用肺炎球菌	103	1,381,689
四種混合	59	778,444
BCG	8	63,730
B型肝炎	89	613,731
ロタリックス	59	962,838
ロタテック	34	327,082
日本脳炎	2	12,000
合計	457	5,156,321

助成対象者 0歳児

助成金額 全額助成(各予防接種の委託単価を上限)

助成回数 県外で接種したものすべて

助成対象期間 接種日の1年後の月末まで

助成方法 償還払

第4章 環境と食品の衛生

1. 環 境 衛 生
2. 食 品 衛 生
3. 狂 犬 病 予 防
4. 動 物 愛 護 管 理
5. と 畜 検 査
6. 試 験 検 査

4-1 環境衛生

4-1 環境衛生

4-1-1 環境衛生関係施設数及び許可、確認、廃止、監視指導件数

区 分	平成30年度				令和元年度				令和2年度				令和3年度				
	施設数	許可確認件数	廃止件数	監視指導件数	施設数	許可確認件数	廃止件数	監視指導件数	施設数	許可確認件数	廃止件数	監視指導件数	施設数	許可確認件数	廃止件数	監視指導件数	
総 数	3,326	231	132	871	3,283	210	252	1,106	3,240	213	253	1,123	3,283	151	108	1,054	
旅 館	329	77	7	309	393	75	11	383	431	63	25	422	435	38	34	419	
内 訳	ホ テ ル	83	6	-	73	90	7	-	78	96	8	2	85	100	12	8	92
	旅 館	57	1	2	39	54	-	3	36	52	1	3	46	52	1	1	41
	簡 易 宿 所	189	70	5	197	249	68	8	269	283	54	20	291	283	25	25	286
住 宅 宿 泊 事 業	40	40	-	40	46	13	7	47	37	3	12	39	32	6	11	40	
公 衆 浴 場	83	1	2	54	81	2	4	73	76	1	4	69	74	3	5	80	
内 訳	普 通 浴 場	25	-	1	26	24	-	1	27	22	-	2	23	22	-	-	22
	そ の 他 公 衆 浴 場	58	1	2	28	57	2	3	46	54	1	4	46	52	3	5	58
興 行 場	17	-	-	7	17	1	-	11	16	-	1	11	16	-	-	16	
内 訳	常 設	17	-	-	7	17	-	-	10	16	-	1	11	16	-	-	16
	仮 設	/	-	/	-	/	1	/	1	/	-	/	-	/	-	/	-
理 容 所	440	12	62	83	435	6	11	85	437	11	9	73	442	15	10	60	
美 容 所	1,106	71	39	99	1,021	72	157	207	1,035	57	43	164	1,066	60	29	162	
ク リ ー ニ ン グ 所	382	5	11	33	339	9	52	41	234	18	123	104	230	2	6	47	
内 訳	ク リ ー ニ ン グ 所	105	2	8	30	99	-	5	31	89	3	10	47	89	1	1	46
	取 次 ぎ 所	277	3	3	3	240	9	47	10	145	15	113	57	141	1	5	1
飲 料 水 施 設	565	13	4	88	581	18	2	102	610	52	23	101	617	16	9	98	
内 訳	専 用 水 道	53	1	-	38	54	1	-	36	55	1	-	20	57	2	-	20
	簡 易 専 用 水 道	512	12	4	50	527	17	2	66	555	51	23	81	560	14	9	78
	小 規 模 受 水 槽	/	/	/	-	/	/	/	-	/	/	/	-	/	/	/	-
	井 戸 水	/	/	/	-	/	/	/	-	/	/	/	-	/	/	/	-
特 定 建 築 物	255	6	2	35	264	12	3	31	265	7	6	50	270	6	1	46	
遊 泳 プ ー ル	20	-	-	26	19	-	1	26	19	-	1	22	19	-	-	19	
温 泉 利 用 施 設	56	2	2	52	56	2	2	56	56	1	1	34	57	2	1	39	
化 製 場	3	-	-	13	3	-	-	13	3	-	-	7	3	-	-	4	
死 亡 獣 畜 取 扱 場	1	-	-	6	1	-	-	6	1	-	-	6	1	-	-	3	
畜 舎 ・ 家 き ん 舎	29	4	3	26	27	-	2	25	20	-	5	21	21	3	2	21	

注：仮設の興行場については、期間を限定しての許可確認のみなので、施設数に集計せず、許可確認件数にのみ計上

4-1-2 環境衛生関係等苦情処理相談件数

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総数	84	77	95	109
営業施設の不潔	6	2	6	5
畜鶏舎の不潔・悪臭	-	-	-	-
排水路の不備、不潔	2	1	-	-
飲料水の管理不備	-	0	4	1
そ族・昆虫の苦情及び相談	52	42	60	66
その他	24	32	25	37

4-1-3 特定建築物調査指導状況

区分	平成30年度						令和元年度						令和2年度						令和3年度									
	新規届出数	廃止件数	施設数	立入検査回数	処分件数		新規届出数	廃止件数	施設数	立入検査回数	処分件数		新規届出数	廃止件数	施設数	立入検査回数	処分件数		新規届出数	廃止件数	施設数	立入検査回数	処分件数					
					改善命令	使用禁止・制限					改善命令	使用禁止・制限					改善命令	使用禁止・制限					改善命令	使用禁止・制限				
総数(再掲を除く)	6	2	255	35	-	-	32	12	3	264	31	-	-	31	7	6	265	50	-	-	50	6	1	270	46	-	-	46
特定建築物	興行場	-	-	5	-	-	-	-	-	5	2	-	-	2	-	-	5	3	-	-	3	-	-	5	-	-	-	
	百貨店	-	-	13	4	-	4	-	-	13	3	-	-	3	-	2	11	10	-	-	10	-	-	11	1	-	1	
	店舗	1	-	44	4	-	4	-	-	44	11	-	-	11	1	2	44	20	-	-	19	-	-	44	8	-	8	
	事務所	-	-	99	1	-	-	2	1	100	-	-	-	-	2	1	100	6	-	-	6	3	-	103	12	-	11	
	学校	-	-	22	1	-	1	-	-	22	3	-	-	3	-	-	22	-	-	-	-	1	21	2	-	2		
	旅館	5	-	47	22	-	21	9	-	56	9	-	-	9	4	-	60	8	-	-	8	3	-	63	16	-	13	
	その他の特定建築物	-	2	25	3	-	2	1	2	24	3	-	-	3	-	1	23	3	-	-	3	-	-	23	7	-	7	
再掲	もつぱら事務所の用途に供される特定建築物	-	-	42	1	-	-	2	-	44	-	-	-	1	1	44	-	-	-	-	-	-	44	-	-	-		

4-2 食品衛生

飲食に起因する衛生上の危害防止のため、食品営業施設等の監視指導並びに食品・食品添加物・残留農薬・抗生抗菌性物質・環境汚染物質等の収去検査及びそれらに対する指導、また不良食品等に関する市民からの相談や食中毒の処理を行った。さらに食品営業の許可・届出、衛生教育に関して広汎な業務を行い、市民の食生活の安全に努めた。

4-2-1a 許可を要する食品関係営業施設数、調査監視指導延施設数及び行政処分件数(旧法)

(令和3年度)

区分	数	飲食店営業				菓子(パンを含む)製造業	乳処理業	乳製品製造業	集乳業	魚介類販売業	魚介類せり売り営業	魚肉ねり製品製造業	食品の冷凍又は冷蔵業	缶詰・びん詰め食品製造業 (左記・右記以外)	喫茶店営業	あん類製造業	アイスクリーム類製造業	食肉処理業	食肉販売業	食肉製品製造業	乳酸菌飲料製造業	食用油脂製造業	シヨートニング製造業 マーガリン又は	みそ製造業	醤油製造業	ソース類製造業	酒類製造業	豆腐製造業	納豆製造業	めん類製造業	そうざい製造業	添加物(法第7条第1項の規定により規格が定められた物に限る)製造業	清涼飲料水製造業	冰雪製造業			
		一般食堂・レストラン等	仕出し屋・弁当屋	旅館	その他																																
施設数	30年度	11,091	3,846	238	116	2,302	905	1	6	-	569	4	14	52	19	1,062	6	163	19	532	10	1	5	1	20	24	18	7	22	-	28	183	4	14	5		
	元年度	10,833	3,792	241	114	2,260	918	1	6	-	561	4	16	52	22	927	6	166	18	534	10	1	5	1	20	23	19	7	20	-	27	187	4	15	5		
	2年度	10,807	3,713	245	116	2,150	997	1	8	-	582	4	16	52	26	853	6	164	17	603	10	1	5	1	21	21	22	8	20	-	30	252	3	18	5		
総数	施設数(令和3年度末現在)	7,438	3,186	221	103	1,770	884	1	8	-	258	4	14	37	23	166	5	143	16	221	10	1	4	1	21	19	20	8	16	-	27	228	3	17	3		
	継続	392	178	10	11	58	41	-	-	-	13	-	1	3	-	27	2	11	-	21	-	-	1	-	1	2	-	1	-	1	8	1	-	1			
	新規	175	60	7	1	57	25	-	-	-	3	-	-	-	1	2	-	4	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-			
	廃業	673	197	11	9	188	62	-	-	-	15	-	1	3	2	131	-	15	1	27	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	8	-	-	-			
	監視指導施設数	3,555	765	115	36	370	323	1	5	-	709	69	18	34	14	63	4	89	14	737	12	1	2	-	9	7	9	-	12	-	4	122	1	5	5		
行政処分件数	告発	-																																			
	営業禁止	-																																			
	営業停止	10	7							3																											
	改善命令	-																																			
	廃棄命令	-																																			
	回収	-																																			
	その他(始末書等)	5	4				1																														
違反内容	腐敗・変質																																				
	細菌汚染・カビ発生																																				
	添加物の不正使用																																				
	施設基準 規格基準 表示違反																																				
	無許可営業 その他	5	4				1																														

4-2-1b 許可を要する食品関係営業施設数、調査監視指導延施設数及び行政処分件数(新法)

(令和3年度)

区分	数	総	飲食店営業	調理の機能を有する 自動販売機	食肉販売業	魚介類販売業	魚介類せり売り営業	集乳業	乳処理業	食肉処理業	菓子製造業	アイスクリーム類製造業	乳製品製造業	清涼飲料水製造業	食肉製品製造業	水産製品製造業	水雪製造業	食用油脂製造業	みそ又はしょうゆ製造業	酒類製造業	豆腐製造業	納豆製造業	麺類製造業	そうざい製造業	冷凍食品製造業	漬物製造業	密封包装食品製造業	食品の小分け業	添加物製造業	
		数																												
総数	施設数 (令和3年度末現在)	1,251	959	1	40	38	-	-	-	1	121	3	-	2	-	9	2	-	2	1	3	-	4	43	3	8	8	-	3	
	継続	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	新規	1,280	986	1	40	38	-	-	-	1	122	3	-	2	-	9	2	-	2	1	3	-	4	43	3	8	9	-	3	
	廃業	29	27	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	監視指導施設数	1,301	987	1	40	38	-	-	-	1	142	3	-	2	-	9	2	-	2	1	3	-	4	43	3	8	9	-	3	
行政処分件数	告発																													
	営業禁止																													
	営業停止																													
	改善命令																													
	廃棄命令																													
	回収																													
	その他(始末書等)	6	5								1																			
	違反内容	腐敗・変質																												
		細菌汚染・カビ発生																												
		添加物の不正使用																												
施設基準																														
規格基準																														
表示違反																														
無許可営業																														
その他																														

4-2-2 届出を要する食品関係営業施設

(令和3年度)

区	分	総		旧許可業種であった営業							販売業							製造・加工業											左記以外のもの(改正法による改正後の法第68条第3項において準用されるものを含む。)						
		数	数	魚介類のみの販売)	魚介類販売業(包装済みのみの販売)	肉のみの販売)	食肉販売業(包装済みのみの販売)	乳類販売業	氷雪販売業	コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)	弁当販売業	野菜果物販売業	米穀類販売業	業	通信販売・訪問販売による販売	コンビニエンスストア	百貨店、総合スーパー	自動販売機による販売業(コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)を除く。)	その他の飲料・飲料販売業	添加物製造・加工業(法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く)	業	いわゆる健康食品の製造・加工	製造を除く。)	コーヒー製造・加工業(飲料の製造を除く。)	農産保存食料品製造・加工業	調味料製造・加工業	糖類製造・加工業	精穀・製粉業	製茶業	海藻製造・加工業	卵選別包装業	その他の食料品製造・加工業	行商	集団給食施設	器具、容器包装の製造・加工業(合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。)
総	施設数(令和3年度末現在)	3,081	279	355	796	5	569	22	128	25	7	222	105	109	324	-	1	37	20	7	-	6	7	1	-	39	3	6	6	-	2				
数	監視指導施設数	936	64	68	61	1	-	2	641	1	-	58	4	1	22	-	-	6	1	1	-	2	1	-	-	1	-	1	-	-	-				
行	処																																		
政	分																																		
処	件																																		
分	数																																		

4-2-3 保健所が行った食品等の収去検体数

(令和3年度)

区分	令和元年度中	令和2年度中	令和3年度中	牛乳	加工乳等	魚介類	冷凍食品				魚介類(缶詰・びん詰を除く)	肉卵類(缶詰・びん詰を除く)	乳製品	含乳類加工品(マーガリンを除く)	アイスクリーム類・氷菓	(穀類及びびん詰を除く)	(野菜類・果物及びびん詰を除く)	菓子類	清涼飲料水	酒類	氷雪	缶詰・びん詰食品	その他食品	食品添加物	器具及び容器包装おもちゃ	その他(食品以外)
							無加熱採取冷凍食品	加凍後直前に加熱された品	加凍後直前に未加熱の品	生食用冷凍鮮魚介類																
収去検体数	654	486	759	4	-	88	1	5	-	-	25	395	7	-	-	-	92	47	5	-	-	4	53	-	5	-
不適検体数	7	2	15	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	-
検査総数	21,653	16,966	21,249	332	-	423	2	10	-	-	136	1,276	10	-	-	-	18,483	232	22	-	-	18	265	-	40	-
一般細菌数	176	93	338	2	-	78	1	5	-	-	21	128	-	-	-	-	10	41	-	-	-	-	52	-	-	-
大腸菌群	50	12	82	2	-	-	1	5	-	-	14	-	3	-	-	-	10	41	6	-	-	-	-	-	-	-
E. coli	149	94	188	-	-	78	-	-	-	-	7	11	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	52	-	-	-
腸管出血性大腸菌O157	-	-	123	-	-	-	-	-	-	-	-	123	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ノロウイルス	29	18	29	-	-	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食中毒菌	266	114	631	-	-	78	-	-	-	-	25	266	4	-	-	-	20	82	-	-	-	-	156	-	-	-
コレラ菌	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合成保存料	122	94	124	-	-	-	-	-	-	-	42	24	-	-	-	-	24	16	3	-	-	12	3	-	-	-
合成着色料	34	28	37	-	-	-	-	-	-	-	12	8	-	-	-	-	8	5	1	-	-	2	1	-	-	-
合成甘味料	62	21	31	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	8	6	-	-	-	2	1	-	-	-
漂白剤	8	4	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-
発色剤	9	9	10	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
酸化防止剤	40	8	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-
品質保持剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
防かび剤	72	80	72	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	144	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌以外の乳の規格基準	16	16	11	8	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
残留農薬	19,835	15,801	18,968	320	-	-	-	-	-	-	-	318	-	-	-	-	32,430	-	-	-	-	-	-	-	-	-
抗菌性物質・抗生物質	677	469	496	-	-	220	-	-	-	-	-	386	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重金属	27	27	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	15	-
水銀・PCB	20	20	20	-	-	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有機スズ化合物	30	30	30	-	-	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	31	28	29	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-

注)食中毒・苦情の件数は除く

4-2-4 年次別食中毒発生数

区	分	発 生 件 数	患 者 数	死 者 数
	24年度	8	235	-
	25年度	3	58	-
	26年度	1	34	-
	27年度	9	302	-
	28年度	5	56	-
	29年度	1	1	-
	30年度	4	65	-
	令和元年度	8	111	-
	令和2年度	5	9	-
	令和3年度	11	65	-

4-2-5 令和3年度食中毒発生状況

発生数 11件 患者数 65名

番号	発 生 日	発 生 場 所	摂 食 者 数	患 者 数	死 者 数	原 因 食 品	病 原 物 質	原 因 施 設	摂 食 場 所	調 理 場 所
1	6月14日	金沢市	不明	1	-	6月14日に喫食した車鯛刺身	アニサキス	魚介類販売業	自宅	原因施設に同じ
2	6月23日	金沢市	不明	1	-	6月22日に喫食した刺身	アニサキス	魚介類販売業	自宅	原因施設に同じ
3	6月28日	金沢市	不明	1	-	6月27日に喫食した刺身	アニサキス	魚介類販売業	自宅	原因施設に同じ
4	9月1日	金沢市	41	14	-	卵グラタン(ミキサー食)	黄色ブドウ球菌	飲食店営業(一般食堂)	原因施設に同じ	原因施設に同じ
5	11月6日	金沢市	4	4	-	11月6日夕食に喫食したツキヨタケ(推定)	植物性自然毒	家庭	自宅	自宅
6	12月4日	金沢市他	54	34	-	12月4日に提供した食事	カンピロバクター ジェジュニ	飲食店営業(レストラン)	原因施設に同じ	原因施設に同じ
7	1月7日	金沢市	不明	1	-	1月7日に喫食した刺身	アニサキス	飲食店営業(すし屋)	自宅	原因施設に同じ
8	1月8日	金沢市	12	1	-	1月8日に喫食した刺身	アニサキス	飲食店営業(料理店)	原因施設に同じ	原因施設に同じ
9	3月8日	金沢市	不明	6	-	3月7日に調理提供した出前ランチ	ノロウイルスG I	飲食店営業(一般食堂)	学校	原因施設に同じ
10	3月11日	金沢市	不明	1	-	3月10日に調理提供した寿司	アニサキス	飲食店営業(すし屋)	原因施設に同じ	原因施設に同じ
11	3月14日	金沢市	不明	1	-	3月13日に調理提供した刺身盛り合わせ	アニサキス	飲食店営業(料理店)	原因施設に同じ	原因施設に同じ

4-2-6 年次別食品衛生関係苦情処理相談件数

区 分	29 年 度	30 年 度	元 年 度	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度
総 数	92	97	64	55	60
異 物 混 入 (虫 体 以 外)	7	12	6	6	8
異 物 混 入 (虫 体)	1	7	3	2	-
カ ビ 発 生	1	2	-	-	2
腐 敗 ・ 変 敗	2	-	1	1	-
食 品 取 扱 い 施 設 の 苦 情	15	13	11	12	12
表 示	3	5	-	2	3
有 症 苦 情	35	34	28	13	26
そ の 他	28	24	15	19	9

4-2-7 金沢市中央卸売市場の食品衛生

金沢市中央卸売市場に入荷する生鮮食品及び加工品に対する監視指導、並びに検査を実施し、不良食品の排除に努めるとともに食品の安全確保に努めた。

4-2-7-a 金沢市中央卸売市場施設・監視件数(再掲)

業 種	対象施設数 (令和3年度末 現在)	29 年 度	30 年 度	元 年 度	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度
		許 可 業 種 (旧 法)				
飲 食 店 営 業	13	51	27	27	15	7
魚 介 類 せ り 売 業	2	100	100	98	90	69
魚 介 類 販 売 業	16	877	828	792	683	411
食 肉 販 売 業	16	933	877	845	734	482
そ う ざ い 製 造 業	7	16	13	32	30	23
そ の 他	8	37	16	15	58	61
計	62	2,014	1,861	1,809	1,610	1,053
許 可 業 種 (新 法)						
飲 食 店 営 業	2					1
魚 介 類 販 売 業	2					34
食 肉 販 売 業	1					2
菓 子 製 造 業	1					1
計	6					38
届 出						
魚 介 類 販 売 業	4					53
食 肉 販 売 業	5					54
野 菜 果 物 販 売 業	10					190
そ の 他	4					0
計	23					297
合 計	91	2,014	1,861	1,809	1,610	1,388

4-2-7-b 保健所が市場で行った食品等の収去検体数(再掲)

区分	令和元年度中	令和2年度中	令和3年度中	牛乳	加工乳等	魚介類	冷凍食品				魚介類加工品	肉卵類及びその加工品	乳製品	乳類加工品	アイスクリーム類・氷菓	穀類及びその加工品	野菜類果物及びその加工品	菓子類	清涼飲料水	酒類	氷雪	缶詰・びん詰食品	その他食品	食品添加物	器具及び容器包装おもちゃ	その他(食品以外)
							無加熱採取冷凍食品	加熱後採取冷凍食品	凍結直前に加熱された食品	凍結直前に未加熱の食品																
収去検体数	113	115	119			60										59										
不適検体数	-	-	6			6										-										
検査総数	14,014	13,213	14,461	-	-	289	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,172	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
一般細菌数	41	34	40			40																				
大腸菌群	-	-	-																							
E. coli	41	34	40			40																				
腸管出血性大腸菌O157	-	-	-																							
ノロウイルス	9	10	9			9																				
食中毒菌	41	34	40			40																				
コレラ菌	-	-	-																							
合成保存料	-	-	-																							
合成着色料	-	-	-																							
合成甘味料	-	-	-																							
漂白剤	-	-	-																							
発色剤	-	-	-																							
酸化防止剤	-	-	-																							
品質保持剤	-	-	-																							
防かび剤	72	80	72													72										
細菌以外の乳の規格基準	-	-	-																							
残留農薬	13,650	12,850	14,100													14,100										
抗菌物質・抗生物質	110	121	110			110																				
重金属	-	-	-																							
水銀・PCB	20	20	20			20																				
有機スズ化合物	30	30	30			30																				
その他	-	-	-																							

4-3 狂犬病予防

4-3-1 狂犬病予防〔登録・予防注射・捕獲件数等〕

区 分	登 録 件 数	予 防 注 射 件 数	野犬等捕獲・ 不用犬引取数			返 還 数	譲 渡 数	処 分 数	咬 傷 発 生 件 数
			総 数	野 犬 等 捕 獲 数	不 用 犬 引 取 数				
平成29年度	18,099	13,545	26	20	6	16	4	1	9
平成30年度	17,408	13,509	11	11	-	6	5	-	11
令和元年度	17,342	13,357	9	9	-	7	4	-	8
令和2年度	17,349	13,165	12	12	-	4	7	-	8
令和3年度	17,503	13,454	15	14	1	12	4	-	10

4-4 動物愛護管理

4-4-1 猫の保護・引取り及び譲渡等

区 分	負傷猫の保護数	引取り数	返還数	譲渡数	処（分）内頭は子数猫	
平成29年度	23	34	1	33	17（6）	差は繰り越し分
平成30年度	47	2	7	25	27（7）	差は繰り越し分
令和元年度	99	17	1	77	37（28）	差は繰り越し分
令和2年度	64	2	4	28	35（19）	差は繰り越し分
令和3年度	83	1	3	48	23（11）	差は繰り越し分

注：猫の捕獲は行っていない。

4-4-2 動物取扱業登録数と監視件数

	施設数	販売	保管	貸出し	訓練	展示	監視件数
平成29年度	109	48	77	6	13	12	119
平成30年度	109	48	77	4	11	11	133
令和元年度	111	47	78	3	12	11	112
令和2年度	103	43	75	1	12	6	113
令和3年度	100	41	74	2	11	6	100

4-5 と畜検査

4-5-1 月別と畜検査頭数

(単位:頭)

年 度	牛				馬	豚	こうし	め ん 山 羊	合 計
	和 牛 ¹⁾	乳 牛 ²⁾	その他 ³⁾	計					
令和3年4月	203	235	128	566	-	3,079	-	-	3,645
5月	131	159	102	392	-	2,704	1	-	3,097
6月	155	179	90	424	-	3,075	1	-	3,500
7月	297	171	121	589	-	3,013	2	-	3,604
8月	97	175	95	367	-	2,602	-	-	2,969
9月	144	173	113	430	-	3,033	-	-	3,463
10月	167	210	122	499	-	3,039	2	-	3,540
11月	270	217	116	603	-	3,203	1	3	3,810
12月	228	183	147	558	-	3,339	1	-	3,898
令和4年1月	148	183	105	436	-	2,897	-	10	3,343
2月	102	170	93	365	-	2,695	-	5	3,065
3月	174	234	133	541	-	3,193	1	-	3,735
計	2,116	2,289	1,365	5,770	-	35,872	9	18	41,669

注: 1)和 牛:黒毛、褐毛、日本短角等の肉用牛

2)乳 牛:主としてホルスタイン系の乳用牛

3)その他:交雑種及び輸入牛等

4-5-2 過去5年間のと畜検査頭数の推移

(単位:頭)

年 度	牛	豚	そ の 他 *	合 計
平成29	5,654	46,579	22	52,255
平成30	5,611	44,916	19	50,546
令和元	5,595	40,154	22	45,771
令和2	5,949	35,111	9	41,069
令和3	5,770	35,872	27	41,669

注: *その他:馬、こうし及びめん山羊

4-5-3 獣畜のとさつ解体禁止又は廃棄したもの原因

令和3年度（単位：頭）

と畜場内 と畜検査頭数		牛			馬			豚			こうし			めん山羊			
		5,770						-			35,872			9			18
区 分		禁 止	全 部 廃 棄	一 部 廃 棄	禁 止	全 部 廃 棄	一 部 廃 棄	禁 止	全 部 廃 棄	一 部 廃 棄	禁 止	全 部 廃 棄	一 部 廃 棄	禁 止	全 部 廃 棄	一 部 廃 棄	
処分実頭数		5	73	4,595	-	-	-	1	27	23,219	-	-	9	-	-	-	
細菌病	炭 疽	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	豚 丹 毒	/	/	/	/	/	/	-	11	/	/	/	/	/	/	/	
	サルモネラ病	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	結 核 病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ブルセラ病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	破 傷 風	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	放 線 菌 病	/	-	3	/	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	
ウイルス	豚 コレラ	/	/	/	/	/	/	-	-	/	/	/	/	/	/	/	
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
原虫	トキソプラズマ病	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
寄生虫	のう虫病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ジストマ病	/	-	5	/	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	760	-	-	-	-	-	-	
その他の疾病	膿 毒 症	-	5	/	-	-	/	-	7	/	-	-	/	-	-	/	
	敗 血 症	-	7	/	-	-	/	-	6	/	-	-	/	-	-	/	
	尿 毒 症	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	黄 疸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	水 腫	-	55	360	-	-	-	-	1	67	-	-	-	-	-	-	
	腫 瘍	-	-	4	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	
	中 毒 諸 症	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	炎症・汚染	/	-	4,023	/	-	/	-	23,110	/	-	9	/	-	-	/	
	変性・萎縮	/	-	2,354	/	-	/	-	145	/	-	2	/	-	-	/	
	そ の 他	5	6	168	-	-	-	1	-	328	-	-	-	-	-	-	
合 計		5	73	6,917	-	-	-	1	27	24,417	-	-	11	-	-	-	

4-5-4 牛海綿状脳症(BSE)スクリーニング検査状況

BSEスクリーニング検査は、平成13年10月18日より開始され、平成25年6月30日まで全頭を対象とした検査を行ってきたが、厚生労働省関係牛海綿状脳症対策特別措置法施行規則の一部改正(平成25年厚生労働省令第77号)により、BSE検査の対象月齢が見直された。

同施行規則一部改正に伴い、平成25年7月1日より48月齢を超える牛のみを対象としたBSEスクリーニング検査を実施していたが、平成29年4月1日より健康牛を対象とした当該検査は廃止された。

(単位:頭)

年 度	と畜頭数	検査頭数	検査率
令和3年4月	566	-	0.0%
5月	392	-	0.0%
6月	424	1	0.2%
7月	589	-	0.0%
8月	367	-	0.0%
9月	430	1	0.2%
10月	499	1	0.2%
11月	603	-	0.0%
12月	558	-	0.0%
令和4年1月	436	-	0.0%
2月	365	1	0.3%
3月	541	-	0.0%
計	5,770	4	0.1%

4-6 試験検査

4-6-1 検査の種類別・検査件数

区分	感染症検査数	食中毒等検査数	結核検査数	HIV検査数	寄生虫等検査数	食品検査数	水質検査数	大気検査数	一般環境検査数	環境その他検査数	家庭用品検査数	健康食品	健康調査	計
平成30年度	175	113	244	401	-	662	246	128	404	73	-	-	14	2,460
令和元年度	81	247	154	396	-	557	253	156	343	84	-	-	-	2,271
令和2年度	124	1	96	164	-	308	179	143	361	70	-	-	-	1,446
令和3年度	71	140	133	88	-	470	198	152	354	72	-	-	-	1,678

内 訳

(感染症検査)

区分	検体数	項目数	赤痢	腸チフス	パラチフス	コレラ	腸管出血性大腸菌	ノロウイルス	その他
3類感染症	71	71	-	-	-	-	71	/	/
4, 5類感染症	-	-	/	/	/	/	/	-	-
合計	71	71	-	-	-	-	71	-	-

(食中毒・苦情等に伴う検査)

区分	検体数	検体数内訳		項目数	項目数内訳							
		糞便	食品等		サルモネラ	腸炎ビブリオ	腸管出血性大腸菌	黄色ブドウ球菌	ノロウイルス	その他	理化学検査	
食中毒・苦情	細菌	140	71	69	1,090	116	116	116	132	87	523	/
	理化学	-	-	-	-	/	/	/	/	/	/	-
行幸啓	細菌	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	/
	理化学	-	-	-	-	/	/	/	/	/	/	-
合計	140	71	69	1,090	116	116	116	132	87	523	-	

(臨床学的検査)

区 分	結核検査	HIV	ふん便検査 寄生虫等
平成30年度	244	401	-
令和元年度	154	396	-
令和2年度	96	164	-
令和3年度	133	88	-

(その他)

区 分	食 品 検 査		水 質 検 査				大 気 検 査	一 般 環 境				環 境 検 査 そ の 他	家 庭 用 品 検 査	健 康 食 品	健 康 調 査
	細 菌	理 化 学	飲 料 水		下 水 ・ 事 業 所 排 水 等		酸 性 雨 ・ 有 害 大 気 等 理 化 学	浴 場 水		河 川 ・ 地 下 水 等					
			細 菌	理 化 学	細 菌	理 化 学		細 菌	理 化 学	細 菌	理 化 学				
平成30年度	486	207	-	-	60	246	128	65	22	-	339	73	-	-	14
令和元年度	428	159	-	-	62	253	156	49	25	-	294	84	-	-	-
令和2年度	189	139	-	-	64	179	143	40	23	-	321	70	-	-	-
令和3年度	347	152	-	-	63	198	152	46	20	-	308	72	-	-	-

(細菌・理化学重複)

29

-

63

20

-

第 5 章 医 事 薬 事

5-1-1 医療施設及び病床数

令和4年3月31日現在

区 分	施設数	病 床 数					
		総 数	一 般	精 神 ^{※1}	結 核 ^{※2}	療 養	感 染 症 ^{※3}
平成 28 年度	684	10,065	5,481	2,180	25	2,374	6
平成 29 年度	690	10,024	5,444	2,173	25	2,374	8
平成 30 年度	693	9,842	5,438	2,173	25	2,198	8
令和 元 年度	684	9,731	5,396	2,142	25	2,160	8
令和 2 年度	687	9,633	5,373	2,119	25	2,108	8
令和 3 年度	699	9,404	5,272	2,077	25	2,022	8
病 院	43	9,032	4,916	2,077	25	2,006	8
国 立	4	1,942	1,862	80	-	-	-
県 立	1	630	628	-	-	-	2
市 立	1	306	275	-	25	-	6
日 赤	1	262	262	-	-	-	-
済 生 会	1	260	260	-	-	-	-
共済組合及び連合会	1	125	125	-	-	-	-
法 人	34	5,507	1,504	1,997	-	2,006	-
個 人	-	-	-	-	-	-	-
一 般 診 療 所	429	372	356	-	-	16	-
有 床	28	372	356	-	-	16	-
無 床	401	-	-	-	-	-	-
歯 科 診 療 所	227	-	-	-	-	-	-

※1:精神科病床のみの病院 7、精神科病床を有する病院 3

※2:結核病床を有する病院(金沢市立病院)

※3:第一種感染症指定医療機関(石川県立中央病院)第二種感染症指定医療機関(金沢市立病院)

5-1-2 その他の施設

令和4年3月31日現在

区 分	施 設 数
助 産 所	25 ※
歯 科 技 工 所	77
施 術 所 (あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう)	359 ※
施 術 所 (柔道整復)	210
衛 生 検 査 所	11

※出張專業を含む

5-1-3 病院医療従事者数

区 分	医 師		歯 科 医 師		薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	看 護 業 務 補 助 者	理 学 療 法 士 (P T)	作 業 療 法 士 (O T)	視 能 訓 練 士	言 語 聴 覚 士
	常 勤	非 常 勤 (常 勤 換 算)	常 勤	非 常 勤 (常 勤 換 算)										
病院合計	1,102	292.9	21	9.8	318	20	113	5,440	449	818.8	396.1	249.9	25.3	62.1

注：1) 令和2年10月1日医療施設静態調査による。

医療施設静態調査は3年に1回実施される。

2) 医師、歯科医師「常勤」は人数、「非常勤」は常勤換算した人数、薬剤師・保健師・助産師・看護師・准看護師は「常勤・非常勤」の実人員数、前記以外の従事者は常勤換算した人数

3) 令和2年の調査から「公認心理師」が追加された。

5-1-4 立入検査

医療施設等(衛生検査所を含む)に定められた人員、構造設備等を有し、適切な管理がなされているか否かについて立入検査を実施する。

(令和3年度)

	対 象 施 設 数	立 入 検 査
病 院	43	43
一 般 診 療 所 (有 床)	28	1
一 般 診 療 所 (無 床)	401	18
歯 科 診 療 所	227	4
助 産 所	25 ※	-
歯 科 技 工 所	77	-
施 術 所 (あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう)	359 ※	-
施 術 所 (柔 道 整 復)	210	-
衛 生 検 査 所	11	5

・書面での検査

※出張專業を含む

義肢装具士	歯科衛生士	歯科技工士	診療放射線技師	診療X線技師	臨検	床査	臨床工学技士	マッサージ師	柔道整復師	管理栄養士	栄養士	精神保健福祉士	社会福祉士	介護福祉士	保育士	公認心理師	その他の技術員	医療社会事業従事者	事務職員	その他の職員
					臨床検査技師	衛生検査技師														
-	19.9	3.0	249.8	-	300.9	2.0	97.8	8.0	28.0	133.0	30.0	72.6	77.1	381.8	43.8	24.9	64.8	18.7	966.6	334.4

5-1-5 薬事業務

区分	平成30年度							令和元年度							令和2年度							令和3年度						
	許可 施設 数	継 続 許 可	新 規 許 可	廃 止	監 視 件 数	違 反 件 数	行 政 処 分 件 数	許 可 施 設 数	継 続 許 可	新 規 許 可	廃 止	監 視 件 数	違 反 件 数	行 政 処 分 件 数	許 可 施 設 数	継 続 許 可	新 規 許 可	廃 止	監 視 件 数	違 反 件 数	行 政 処 分 件 数	許 可 施 設 数	継 続 許 可	新 規 許 可	廃 止	監 視 件 数	違 反 件 数	行 政 処 分 件 数
一般 販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特例 販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
店舗販 売業	122	10	5	6	50	10	-	115	1	6	13	31	8	-	138	4	32	9	15	6	-	147	46	15	9	46	15	-
薬局	230	17	14	12	80	28	-	231	28	15	14	62	35	-	241	33	20	10	47	25	-	244	41	16	13	38	13	-
高度管 理医療 機器等 販売業	469	37	36	33	83	24	-	461	42	30	38	77	28	-	468	41	36	29	63	20	-	480	54	43	31	55	19	-

5-1-6 毒物劇物販売業監視業務

区分	平成30年度							令和元年度							令和2年度							令和3年度						
	登 録 施 設 数	継 続 登 録	新 規 登 録	廃 止	監 視 件 数	違 反 件 数	行 政 処 分 件 数	登 録 施 設 数	継 続 登 録	新 規 登 録	廃 止	監 視 件 数	違 反 件 数	行 政 処 分 件 数	登 録 施 設 数	継 続 登 録	新 規 登 録	廃 止	監 視 件 数	違 反 件 数	行 政 処 分 件 数	登 録 施 設 数	継 続 登 録	新 規 登 録	廃 止	監 視 件 数	違 反 件 数	行 政 処 分 件 数
一般 販売業	294	47	23	14	66	19	-	290	20	12	16	34	16	-	294	4	13	9	30	5	-	289	29	12	17	31	8	-
農 業 目 的 販 売 業	25	7	-	1	10	1	-	25	2	-	-	5	-	-	25	1	-	-	3	1	-	25	2	-	-	10	2	-
特 定 目 的 販 売 業	6	3	-	2	4	3	-	6	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	1	1	-
電 気 め つ き 事 業	7	-	-	-	7	4	-	7	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
毒 物 劇 物 運 送 事 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

5-1-7 医療に関する相談事業

平成15年8月から専用電話による、医療相談窓口を開設。
 医療に関する市民の相談や苦情に対応し、医療機関への情報提供・助言等を実施することにより、医療の安全と信頼を高めるとともに、医療機関における患者サービスの向上を図る。
 事業の適切な運営確保のため、医療安全支援事業推進協議会を設置。

5-1-7-a 相談件数・時間

区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
方法別	総件数	291	248	159	142
	電話	280	238	152	138
	面接	11	10	4	2
	文書	-	-	-	2
相談時間(分)	電話(平均)	12.7	12.2	13.8	14.2
	面接(平均)	35.9	28.4	32.5	65

5-1-7-b 相談内容

(令和3年度)

区 分	件 数
医療行為・医療内容	37
コミュニケーションに関すること	24
医療機関等の施設基準	0
医療情報の取り扱い	10
うち、カルテ開示	2
うち、セカンドオピニオン	1
うち、診断書等の文書	7
医療機関等の紹介、案内	32
医療費(診療報酬等)	3
医療知識を問うもの	17
うち、健康や病気に関すること	13
うち、薬(品)に関すること	4
うち、医療・介護・福祉制度に関すること	0
その他	19
計	142

5-1-7-c 相談者

(令和3年度)

区 分	件 数
本人	88
家族等	42
その他	12
計	142

5-1-7-d 対応等

(令和3年度)

区 分	件 数
立入検査	-
医療機関へ情報提供	7
関係機関連絡	2
計	9

保健衛生関係年表

年	月	事	項
明治	22	4	市制施行、面積10.40km ² 、人口94,209人
	33	3	伝染病隔離所設置(桃島町地内)
		5	野田山墓地市営となる
	35	2	伝染病隔離所を市立桜木病院に改称、茶島1の小路地内に設置(伝染病発生時のみ開設)
	36	4	市立桜木病院(伝染病院)常時開設となる
	40	10	火葬場市営となる(泉・長田・談議所の各火葬場)
大正	44	9	市営と畜場開設(仙人町地内)
	6	5	市立桜木病院で結核患者の診療を開始
昭和	15	8	市談議所火葬場(重油)開所、長田火葬場廃止
	3	4	市立金沢病院開院(寺町1丁目地内)病床69床
	4	10	西泉火葬場開所
	5	6	市営と畜場建設(市内仙人町から石川郡押野村太郎田地内に移転)
	19	10	石川県金沢健康相談所、健康保険相談所、簡易保険相談所の三者が合併し、石川県金沢保健所を開設(金沢市殿町65番地)
	23	4	優性保護法により優性保護相談所開設
		5	金沢市産院設置(本多町3丁目地内)病床50床
	9		保健所法改正に伴い金沢市は政令市となり、石川県金沢保健所が金沢市に移管(金沢市保健所開設)
	24	8	石川県成年健康調査条例により成年健康調査開始
	25	4	市立金沢病院を金沢市民病院に改称、市立桜木病院を市民病院附属伝染病院に改める
	26	12	金沢市結核診査協議会設置
	29	3	金沢市保健所運営協議会設置
	30	6	周辺町村の金沢市編入による所管区域の広がり(303.76km ²)と30万人近くなった人口に対処し、あらたに金沢市中央保健所を開設(金沢市下本多町6番丁22番地)
		7	
		7	金沢市産院を市民病院附属産院に改称
	32	5	殿町保健所を彦三町2丁目12番12号に移転し、殿町保健所を彦三保健所に名称変更
	34	5	金沢市簡易水道補助事業開始
		8	市民病院を総合病院金沢市立病院と改称し、平和町3丁目7番3号の現在地に移転、診療開始(病床200床)
	36		市営と畜場完成(7,591m ²)
		4	保健所法により3歳児健康診査事業開始、併せてツベルクリン注射、BCG予防接種実施
			百日咳、ジフテリア定期予防接種実施
			ポリオ定期予防接種実施(有料)
			厚生部を衛生部に改組
		5	金沢市立加賀朝日町診療所開設
	37	4	成人病相談開始
39	4	衛生課に予防係を設置(2係→3係)	
		市立病院に地方公営企業法財務規定等の一部適用	
40	4	環境食品係を環境衛生係の2係に分離	
	6	伝染病床80床となる	
	8	母子保健法の制定	
41	4	金石町火葬場廃止(750.41m ²)	
	12	栗崎町火葬場廃止(654.54m ²)	
42	4	BCG予防接種の実施方式が皮内注射から管針(ハンコ方式)に変更	
	9	大野町火葬場廃止(99.00m ²)	

年・月	事	項
昭和 45	4	保健所の機構改革により一室2課(事務室、保健予防課、生活環境課)設置
	46	4 機構改革により公害センターを設置、公害対策課(調査係、監視指導係)、検査課の2課をおく 休日急病診療医制度補助事業開始 結核予防法による一般住民結核検診に併せて循環器検診開始 腸チフス・パラチフス定期予防接種廃止
	7	奥卯辰山墓地公園開設
47	4	4 心臓病治療費助成事業開始(50,000円/1人) 3歳児健診における自閉症問診票調査事業開始 ポリオ定期予防接種無料化
48	4	4 乳児医療費助成事業開始 妊婦・3歳未満児健康診査事業開始 金沢・健康を守る市民の会補助事業開始 保健所事務室を庶務課に、生活環境課を衛生指導課にそれぞれ改称 妊婦・乳幼児健康診査を開始、医療機関に委託 母子健康手帳に母子保健制度のお知らせ欄を新設、妊婦・出生連絡票、乳児医療証及び妊産婦、乳幼児健康診査表を綴り込むなど改訂
	6	金沢市役所支所・出張所に保健ステーション開設
	7	乳児医療費助成事業中、外国人登録法第4条に登録されている乳児を追加
12		金沢市公衆浴場施設整備資金利子補給事業開始
49	3	3 泉野保健所・公害センター合同庁舎落成(中央保健所から泉野保健所に名称変更) 結核予防法の一部改正により、児童生徒の定期健康診断回数を削減
	4	産婦健康診査を開始、医療機関に委託
	10	大腿四頭筋短縮症検診実施
	11	畜犬センターを長田町より高柳町10-9へ新築移転
50	4	4 身体障害児療育指導事業として肢体相談ならびに心臓相談開始 特定疾患の治療に要する経費の一部助成支給基準(内規)に基づき、同疾患の助成事業開始
51	2	痘そう予防接種廃止
	3	金沢市上水道普及補助事業開始
	4	金沢市不良排水溝改良費補助事業開始 「老人入浴デー」事業補助開始
51	4	4 発達遅滞児対策として7ヵ月アンケート送付と健診事業開始 精神衛生法により精神衛生相談開始 精神患者クラブ事業開始(彦三保健所)
52	4	4 子宮がん車検診事業開始
	10	予防接種法により風疹予防接種開始(対象は中学3年女子) 身体障害児療育指導事業として聴覚相談開始
	12	先天代謝異常スクリーニング検査事業開始
53	1	1 1歳6ヵ月児健康診査事業開始 「金沢市健康体系基本構想・金沢市立病院の発展構想」について、金沢市健康体系懇談会より報告

年・月	事	項
昭和 53	4	金沢市保健審議会設置 元町保健所新築移転(彦三保健所から元町保健所に名称変更) 休日歯科診療医制度補助事業開始 休日保険薬局制度補助事業開始 泉野保健所に結核成人病対策室を設置 在宅ねたきり老人訪問指導事業開始 ダウン症相談事業開始(泉野保健所)
	9	石川県金沢食肉流通センター開設(54, 249㎡)
54	2	風疹予防接種対象を中学2年女子に変更 新予防接種法により麻疹予防接種開始
	3	五郎島町火葬場廃止(19㎡)
	4	石川県金沢食肉流通センターの検査部門を元町保健所衛生指導課の所轄とする
	5	公害センターに大気汚染監視オンラインシステムを導入
	7	初の“光化学スモッグ注意報”発令
	11	金沢市保健審議会委員数増員(10名→15名)
55	4	元町保健所衛生指導課に、と畜検査業務を担当する食肉検査室を設置 財団法人金沢総合健康センター設立 母子保健法により3か月児健康診査事業開始、併せてツベルクリン注射・BCG予防接種実施
	6	金沢市公衆浴場太陽熱利用温水設備費補助事業開始
	9	先天性代謝異常スクリーニングにクレチン症を加える
56	4	遺伝相談事業開始 金沢市公衆浴場経営安定助成費補助事業開始 金沢市公衆浴場基幹設備補助事業開始
	9	三種混合個別予防接種(ジフテリア、百日咳、破傷風)を市立病院に委託実施
57	4	畜犬センターを小動物管理センターに名称変更 土曜夜間在宅当番医制度補助事業開始 救急医療推進助成補助事業開始
	5	金沢総合健康センター開所 病院群輪番制補助事業開始(対象輪番病院数11)
57	12	金沢市保健審議会委員数増員(15名→20名)、審議事項に老人保健法に係る保健事業に関する事項を追加
58	4	泉野保健所結核成人病対策室を老人保健対策室に改称 老人保健法により老人保健事業開始(健康教育、健康相談、健康診査、訪問指導、健康手帳の交付等) すこやか検診開始 特定年齢胃がん検診事業開始および胃がん車検診事業開始 特定年齢子宮がん検診事業開始 保健事業推進費補助事業開始 公衆浴場「おゆやさんの日」事業補助開始
	10	金沢市立病院改築マスタープラン着手
	11	「野田山墓地環境保全懇話会」は市営野田山墓地の将来像についての提言をまとめる
59	3	金沢市立病院併設伝染病隔離病舎の広域利用を実施(利用区域2市9町5村)
	4	家庭看護教室事業開始 成人病予防食事講習会事業開始 要観察者事後相談事業開始 特定年齢乳がん・甲状腺がん検診事業開始および乳がん・甲状腺がん車検診事業開始

年・月	事	項	
昭和	60	1 神経芽細胞腫検査事業開始	
		6 B型肝炎母子感染防止対策事業開始	
	61	3 金沢市立加賀朝日町診療所廃止	
		4 保健所庶務課を事務室に改称 精神衛生法により老人精神衛生相談及びアルコール依存症相談開始	
	62	1 エイズ相談事業開始(HIV抗体検査)	
		4 機構改革により公害センターを廃止、公害対策課と検査課は保健公害部に改組 検査課は泉野・元町保健所検査室と統合し、衛生検査課と改称する すこやか検診に「基本健康診査」の方式を導入	
	63	4 特定年齢肺がん検診事業開始 1歳6か月児健康診査事業に心理相談員を導入 在宅ねたきり老人訪問指導事業に作業療法士を導入	
		6 金沢市立病院竣工、開業、保健公害部より独立、部に昇格	
		平成 元	1 先天性代謝異常スクリーニングに先天性副腎過形成症を加える
	平成	3	母と子の遊びの教室開始(たんぽぽ園との協力事業)
4		大腸がん検診事業開始 MMR(麻疹、風疹、流行性耳下腺炎)予防接種開始 公衆浴場経営安定補助事業および「おゆやさんの日」補助事業を廃止し「市民銭湯まつり」事業開始	
2		4 三種混合(ジフテリア、百日咳、破傷風)の第Ⅰ期を医療機関委託 肺がん集団検診事業開始 食肉検査室を食肉検査所に改称	
		8 野田山墓地無縁墳墓整理事業に着手	
3		10 東部斎場(仮称)の建設工事に着手	
		1	3歳児健康診査に視・聴覚検査の精密検査を導入
		2 金沢市保健所整備構想について提言まとまる	
		3 支所、出張所での保健ステーション健康相談事業の中止	
		4 保健公害部を保健環境部に改称 特定年齢肝臓検診および特定年齢歯科検診事業を開始 奥卯辰山墓地公園の墓域を増設(251区画) 犬の鑑札・注射済票等の引渡し業務を獣医師会に委託	
10		末広墓地無縁墳墓を整理 野田山墓地の本格的整備に着手(10ヶ年計画)	
		4	4 三種混合Ⅱ期及び二種混合を医療機関に委託 集団検診に「基本健康診査」の方式を導入 乳児医療費助成の対象年齢拡大(1歳児まで)
		7 金沢市東斎場開所、鳴和火葬場廃止	
12		駅西保健所(仮称)の建設工事に着手 HIV抗体無料検査デー(12/1-12/3)	
		5	3 3歳児健康診査での視・聴覚検査の精密検査を中止し、医療機関委託とする
		4 内川墓地公園(仮称)の建設工事に着手 金沢市南斎場の建設工事に着手	
		5 MMR(麻疹、風疹、流行性耳下腺炎)予防接種の中止	
		11 HIV抗体無料検査デー(11/29-12/3)	
		12 HIV抗体検査が必要であると認められる者について無料となる(12/6~)	

年・月	事	項
平成 6	4	骨粗しょう症予防相談、アレルギー相談事業開始 HIV抗体検査(HIV-2抗体検査)実施 集団基本健康診査、集団肺がん検診(一部)を委託化
	6	金沢総合健康センター内に「金沢・老人訪問看護ステーション」設置
	7	「保健所法」が一部改正され「地域保健法」と名称変わる
	10	金沢市駅西保健所開所 環境保全課と衛生検査課が泉野保健所から駅西保健所へ移転 機構改革により、泉野・元町保健所衛生指導課が駅西保健所に統合移転される (保健予防課→地域保健課、衛生指導課→生活衛生課に課名変更) 乳幼児医療費助成の対象年齢拡大(2歳児の入院治療費のみ) 予防接種法一部改正により、接種前全員予診実施
	11	駅西保健所で通所型機能訓練開始
7	4	B型肝炎母子感染防止対策事業のHBe抗体検査及びワクチン等が医療保険適用となる 予防接種法一部改正により、予防接種の対象者及び対象年齢の拡大 新生児訪問指導の金沢市助産婦会への委託を中止
	5	特定年齢肺がん検診年齢拡大(74歳まで) 日曜子育て教室開始
	6	婦人の健康づくり健診の開始
	7	南斎場の開所
	10	泉野保健所全面改装に着手 内川墓地公園の開所
	12	金沢市が中核市の指定を受ける
8	4	中核市へ移行 機構改革により保健環境部と市民福祉部が統合し福祉保健部となる 衛生課を保健衛生課に改称、食肉検査所を保健衛生課の所管とする 泉野保健所内に「金沢・訪問看護ステーション泉野」を併設 基本健康診査にHbA1c検査追加 特定年齢子宮がん検診の年齢拡大(51～54歳) 三種混合ワクチン(Ⅰ期初回)接種年齢の引下げ(3か月児)
	5	日本脳炎予防接種(Ⅰ期)を医療機関委託
	6	妊婦健康診査(医療機関委託)に超音波検査を追加(出産予定日が35歳以上の者)
	7	食肉検査所及び小動物管理センター造成工事開始
	8	骨粗しょう症健康診査(医療機関委託)事業開始 「0-157ホットライン」電話回線開設 駅西福祉保健フェスタ開始
	10	泉野保健所を改築し開所(デイサービス施設、子育てセンター等併設) 3歳児健康診査事業において聴覚検査実施
9	1	難病患者等居宅生活支援事業開始
	4	機構改革により、3保健所(泉野・元町・駅西保健所)を1保健所(金沢市保健所)と3福祉保健センター(泉野・元町・駅西福祉保健センター)とする。3福祉保健センターには、総合相談窓口を置く 駅西福祉保健センター内に子育てセンターを併設 特定年齢基本健康診査、肺がん検診および子宮がん検診の年齢拡大(56～59歳) 乳幼児医療費助成の対象年齢拡大(通院は2歳児、入院は3歳児まで) 思春期電話相談(専用電話設置)開始 3歳児健康診査事業に心理相談員を導入 風疹予防接種(就学前幼児)の医療機関委託 医療法、薬事法等が改正され、事務の一部が県から移管

年・月	事	項
平成 9	7	<p>駅西福祉保健センター内に「金沢・訪問看護ステーション駅西」を併設</p> <p>8 在宅要介護者訪問歯科保健事業開始 精神障害者家族ピアカウンセリング事業開始</p> <p>9 泉野福祉保健フェスタ開始</p> <p>12 骨髄提供希望者登録推進事業開始</p>
10	2	<p>元町福祉保健センター改修(一部増築)工事に着手</p> <p>4 風疹予防接種年齢の引下げ(12か月児) 子どもの事故防止コーナーを各福祉保健センターに設置 特定年齢胃がん検診、大腸がん検診および子宮がん検診の年齢拡大(胃がん・大腸がんは56～59歳、子宮がんは31～34歳)</p> <p>4 在宅難病患者地域支援対策推進事業開始</p> <p>7 特定疾患(45疾患)対象に、実態・ニーズ調査実施</p>
11	11	<p>元町福祉保健センターを改修し開所(デイサービス施設、子育てセンター等併設)</p> <p>2 在宅難病患者および家族に対する療養相談会の開始</p> <p>4 泉野福祉保健センターに金沢市泉野お年寄り介護相談センター(基幹型)を併設 子育てホットライン事業を各福祉保健センターで開設 未熟児教室、多胎児教室の開設 「伝染病予防法」、「性病予防法」、「後天性免疫不全症候群の予防に関する法律」廃止、新たに「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」制定、施行 日本脳炎予防接種(Ⅱ・Ⅲ期)の医療機関委託 妊婦歯科健康診査事業を開始(歯科医師会へ委託) 特定年齢肝臓検診の年齢拡大(56～59歳) 未熟児等養育医療事業、身体障害児育成医療事業、小児慢性特定疾患治療研究事業を保健所保健推進課の所管とする</p> <p>5 金沢市健康危機管理対策要綱策定</p>
10	10	<p>元町、駅西福祉保健センターに金沢市元町、駅西お年寄り介護相談センター(基幹型)を併設</p> <p>泉野、元町、駅西福祉保健センターに介護保険事業の窓口を設置 精神障害者訪問介護試行事業を開始 元町福祉保健フェスタ開始</p>
12	4	<p>保健所の総務企画課を保健推進課に統合</p> <p>3福祉保健センターの地域福祉保健課名を廃止 老人医療費及び心身障害者医療費事務を保健衛生課の所管とする 食肉検査所を新築開所し、保健所生活衛生課の所管とする 小動物管理センターを保健所生活衛生課の所管とする 外環状道路鈴見新庄線築造に係る野田山墓地一部移転事業に着手 乳幼児医療費助成の対象年齢拡大(入院は4歳児まで) いきいき健康まちづくり事業開始 介護保険認定訪問調査の開始 特定年齢前立腺がん検診および特定年齢聴力検診事業開始 介護家族訪問健康診査事業開始 特定年齢歯科検診の年齢拡大(46～55歳) 特定年齢骨粗しょう症検診の年齢拡大(60歳) 薬物劇物取締まり法が改正され、事務の一部が県から移管 毒物劇物取締法が改正され、事務の一部が県から移管</p> <p>5 ポリオ予防接種(ワクチンLot39)の健康被害疑いにより一時中止、10月再開 性感症(STD)予防出前講座開始(児童・生徒を対象に学校を巡回)</p>

年・月	事	項
平成 12	6	性感染症相談事業開始 介護保険更新申請訪問調査の開始
	9	父と子のふれあい教室を各福祉保健センターで実施
	10	産後ママヘルプサービス事業を開始 3歳児の休日健康診査のモデル実施
	11	介護家族支援事業(訪問、教室)を開始
	13	4 機構改革により、東斎場及び南斎場を市民課の所管とする 国の第3次国民健康づくり運動である「健康日本21」を受け、「金沢健康プラン」の作成に着手 乳がん検診にマンモグラフィ(乳房X線撮影)を導入 基本健康診査に「尿酸検査」を追加 米国・ドイツ・パキスタン等で炭疽菌によるテロ事件発生(日本でも白い粉騒動)
	5~10	保健所で、C型肝炎相談事業を開始 BSE(牛海綿状脳症)の全頭検査始まる。
	10	移動献血併行型骨髄ドナー登録事業開始
	12	高齢者インフルエンザ予防接種開始
	14	3 思春期電話相談(専用電話)事業終了 4 機能訓練を駅西福祉保健センターで一元化実施(直営分) 機構改革により、食肉検査所を保健所生活衛生課から独立し、保健所食肉衛生検査課を設置 特定年齢肝臓検診の年齢変更(40、45、50、55、60、65、70歳) 集団検診に肝臓検診導入 特定年齢胃がん検診にペプシノゲン検査を導入 水道法の一部改正
	5	特定感染症検査等事業の中でC型肝炎相談、検査実施
	7~9	7 風しん予防接種経過措置者に対する個別接種開始(S54. 4. 2~S62. 10. 1生れ) 7 母子健康手帳改正
	10	10 乳幼児医療費助成の対象年齢拡大(就学前まで) 老人保健制度改正
	11	11 麻しん予防接種を1歳誕生日に接種できるように11か月児に通知
	15	1 ひとり親家庭等医療費助成事業開始 3 金沢健康プラン策定 SARSが北京、香港等で流行 4 機構改革により、福祉保健部内に健康推進局を設置 食肉衛生検査課を食肉衛生検査所と改称 金沢健康プラン具現化事業開始 肝臓検診に要指導者等検診導入 乳がん検診でマンモグラフィ(乳房X線撮影)の年齢拡大(特定年齢は40、45歳、集団は40~49歳) いきいき健康まちづくり事業の地区拡大(3センター新規3地区)(具現化事業) 「高齢者簡単手作りレシピ集」作成 精神障害者社会復帰相談事業縮小(週1回→月1回) 69歳医療費助成を廃止
	5	5 壮年期健康づくり事業開始(具現化事業) 健康度評価推進事業(元町福祉保健センターで試行)開始(具現化事業) こころの健康づくり事業(ストレスコントロール教室)開始(具現化事業) 食品衛生法の大改正
	7	7 夜間エイズおよび性感染症相談の実施 ウィズベビーネットワーク事業開始(具現化事業) 産婦健康診査(医療機関委託)にエジンバラ産後うつ病自己評価票(EPDS)を導入

年・月	事	項
平成 15	8	医療相談窓口を保健所に開設
	9	機能訓練事業(福祉保健センター直営分)終了 8020運動推進員養成
	10	40歳未満者の肝炎ウイルス検査実施 金沢市食の安全・安心懇話会を設置
	11	神経芽細胞腫検査事業休止 健康づくりサポート店募集開始
16.1	～3	山口県、大分県、京都府の養鶏場等で高病原性鳥インフルエンザ(H5N1型)
	3	小動物管理センターを才田町で新設(4月オープン) 「金沢ウォーキングマップ」作成 最初の食品衛生監視指導計画を策定
	4	不妊治療費助成事業開始 3福祉保健センターの「子育てセンター」を廃止し、「こども広場」として創設、「こども広場事業」となる。 歯っかり食べよう教室開始(「幼児食教室」及び「母と子の歯の教室」を改変) 安心出産育児支援ネットワーク事業(ウイズベビーネットワーク事業を改称) 10代ママパパ教室開始 外国人ママパパ教室開始 聴覚相談を駅西福祉保健センターで一元化実施 妊婦教室を廃止し、日曜子育て教室に一元化 泉野・元町福祉保健センターの「母と子の遊びの教室」を廃止 母子健康手帳をB6版からA6版にサイズ変更 母子保健のしおり(母子保健制度のおしらせを改称)の内容を見直す 精神障害者社会復帰相談事業(自主活動の支援) うつ病の予防と普及活動の推進事業開始 特定年齢乳がん検診でマンモグラフィ(乳房X線撮影)の年齢拡大(40歳代の対象年齢40、42、44、46、48歳) 特定年齢子宮がん検診にヒトパピローマウイルス検査を導入 特定年齢歯科検診の年齢拡大(60、65、70歳) 甲状腺がん検診を廃止 欠食予防対策事業(簡単朝食レシピ集作成) 産後ママヘルプサービス拡充(出産退院後1ヶ月間で10回→2ヶ月間で20回、双子以上の出産の場合3ヶ月間で25回→産後1年間で25回) 石川県金沢食肉流通センター新築稼働
	5	喫煙習慣改善サポート事業開始 健康度評価推進事業を3福祉保健センターで拡大実施
	6	結核予防法の一部改正
	9	「和光の郷」を野田山墓地入口に建立
	12	フィブリノゲン製剤納入先の公表にかかるC型肝炎相談・検査開始 HIV抗体即日検査実施(世界エイズデー関連行事) 野田山墓地一部移転事業完了
17	1	駅西こども広場えほんルーム開所
	3	金沢市食の安全・安心行動計画を策定
	4	機構改革により、福祉保健部健康推進局を福祉健康局健康推進部、保健所の保健推進課を地域保健課、同じく生活衛生課を衛生指導課、福祉保健センターを福祉健康センター、福祉と保健の総合窓口を福祉と健康の総合窓口と名称変更し、東斎場及び南斎場を保健衛生課の所管とする 金沢市における墓地等の経営の許可等に関する条例施行

年・月	事 項
平成 17 4	<p>結核予防法の改正施行(結核検診の対象年齢を15歳以上から65歳以上に引き上げ、BCG予防接種の接種対象年齢を生後6か月未満に短縮)</p> <p>壮年期健康づくり事業、生活習慣改善事業、喫煙習慣改善サポート事業を見直し、かなざわ健康塾(ライフステージに応じた保健事業の展開)事業開始</p> <p>在宅要介護者歯科保健推進事業を廃止し、在宅要介護者訪問口腔衛生指導事業開始</p> <p>伝統食による健康食文化推進事業開始</p> <p>小児慢性特定疾患治療研究事業の制度改正(医療費の公費負担に所得制限導入等、生活支援事業として小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業、小児慢性特定疾患児ピアカウンセリング事業開始)</p> <p>臨床研修医受け入れ開始(初年度は14人)</p> <p>特定年齢乳がん検診でマンモグラフィ(乳房X線撮影)の年齢拡大(50歳代の対象年齢50、52、54、56、58歳)</p> <p>すこやか検診及び集団検診で30代に実施していた視触診のみの乳がん検診を廃止</p> <p>骨粗しょう症検診の年齢拡大(65、70歳)</p> <p>聴力検診の実施期間拡大(6～8月を5～8月に)</p> <p>子育て支援医療費助成の対象年齢拡大(児童の入院医療費)</p> <p>寝たきり老人等医療費助成を廃止</p> <p>リアルタイムPCR機を導入(ノロウイルス検索)</p>
5	<p>厚生労働省からの勧告を受けて、当分の間日本脳炎予防接種の積極的勧奨を見合わせる</p>
6	<p>茨城県水海道市の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザ(H5N2型)発生</p> <p>安心出産育児支援ネットワーク事業を拡大(すくすく母乳育児支援事業)</p> <p>動物の愛護及び管理に関する法律が改正(登録制へ)</p>
7	<p>日本脳炎定期予防接種のうち第3期(中学校3年)予防接種の廃止</p> <p>心神喪失者等医療観察法施行</p>
8	<p>BSE検査の対象月齢が0ヶ月以上から21ヶ月以上となる</p>
9	<p>乳幼児身体発育調査(矢木・暁町)</p> <p>厚生労働省(H17. 7. 29)通知を受け麻疹・風疹予防接種の接種券交付済みのうち未接種者に対し勧奨個別通知</p>
11	<p>金沢健康プラザ大手町開館</p> <p>歯科実態調査(矢木・暁町)</p>
12	<p>新型インフルエンザ対策行動計画策定(厚生労働省)</p>
18 4	<p>障害者自立支援法施行</p> <p>ライフステージ別こころの健康づくり事業開始</p> <p>子宮がん検診の年齢拡大(20歳～)するとともに受診間隔を隔年とする</p> <p>聴力検診の実施期間拡大(5～8月を5～10月に)</p> <p>特定年齢緑内障検診事業を開始(対象者 40、45、50歳)</p> <p>地域支援事業としての介護予防事業(特定高齢者施策・一般高齢者施策)を開始</p> <p>介護保険法の改正に伴い、65歳以上の基本健康診査受診者を対象に生活機能評価事業(介護予防対象者把握事業)を開始</p> <p>麻疹風疹混合予防接種(MRワクチン)が定期予防接種(一類)に追加され、麻疹及び風疹予防接種は任意の予防接種となる</p> <p>麻疹及び風疹予防接種の経過措置実施</p> <p>風疹ワクチン不足に伴う行政措置予防接種実施</p> <p>認知症関連事業(もの忘れ相談、パンフレット作成、予防教室)の開始</p>
6	<p>HIV検査普及週間(6/1～6/7)が創設</p> <p>麻疹風疹混合予防接種(MRワクチン)2期対象要件拡大され、麻疹及び風疹の単抗原ワクチンが定期予防接種に追加</p> <p>動物取扱業の登録業務、特定動物の飼養許可等が県から委任される</p>

年・月	事	項
平成 18	7	LC/MS/MS(液体クロマトグラフ・タンデム質量分析計)の導入
	8	障害者医療費助成制度改正(所得制限を導入)
	9	特定高齢者介護予防事業(運動器、低栄養予防、口腔機能向上)の開始
	10	老人保健制度改正 不妊治療費助成事業の拡充(一般不妊治療) 自殺対策基本法施行
	11~3	感染性胃腸炎(ノロウイルス)流行
19	4	結核予防法が廃止となり、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療の法律に統合 元気に育て！赤ちゃん訪問事業(新生児全数訪問)の開始 金沢市食育推進計画(かなざわ食育プラン2007)策定 金沢市食品衛生自主管理認証制度を創設 親子伝統食教室開始
	4~8	成人麻しん流行
	4~8	腸管出血性大腸菌感染症多発
	7	妊婦健康診査の公費負担回数を2回から5回に拡大(4月から遡及適用)
	8	精神障害者地域生活支援事業(退院促進事業)の開始
	9	「こんな朝ご飯たべたいな」献立作成
	10	いいね金沢「食事バランスガイド」作成
20	1	特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第Ⅸ因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法
	4	肝炎インターフェロン治療に係る医療費助成制度の開始(H20.4.1~27.3.31) 緊急肝炎ウイルス検査を医療機関に委託(H20.4.1~H21.3.31) 保健衛生課を健康総務課に改称し、斎場、墓地関係を市民課の所管とする 有床診療所の立入検査を開始 老人保健法の廃止に伴い、基本健康診査から特定健康診査に変更 すこやか胃がん検診に内視鏡検査を導入、X線検査との選択制とし、対象年齢70歳を追加 ペプシノゲン検査を75歳のみとする 緑内障検診対象年齢を50, 55, 60歳に変更 集団検診女性健康診査を廃止し、新たに若年者健康診査を導入、対象年齢18歳から39歳の男女とする 集団検診に前立腺がん検診を導入、対象年齢を55歳以上の男性 集団検診に骨粗しょう症検診を導入、対象年齢を30, 35, 40, 45, 50歳の女性とする 肝臓検診を肝炎ウイルス検診とし、対象年齢を40歳とする 麻しん風しん混合第3期・第4期が追加された。(5年間のみ措置)
	5	感染症法の類型に「新型インフルエンザ等感染症」を追加、二類感染症に鳥インフルエンザ(H5N1)を追加
	6	「かなざわ食育かるた」を作成 食育活動事例集の作成、公表
	8	障害者医療費助成制度改正(所得制限を緩和)
	10	子育て支援医療費助成・ひとり親家庭等医療費助成に自動償還払い方式を導入
	12	石綿による健康被害の救済に関する法律の一部改正
21	4	新型インフルエンザ対策本部の設置 妊婦健康診査の公費負担回数を5回から14回に拡大(助産院、県外受診も助成対象に) 乳幼児整形外科相談を駅西福祉健康センターで一元化実施 こころのボランティア育成プロジェクト事業(平成21~23年度)開始
	6	新型インフルエンザ患者の発生 ひきこもりの本人・家族のためのサロン開始 日本脳炎予防接種第1期について、新ワクチンが接種可能となった。

年・月	事	項		
平成 21	7	任意予防接種費用一部助成制度開始(水痘、おたふくかぜ、ヒブ、インフルエンザ)		
	8	女性特有のがん検診推進事業始まる～子宮がん、乳がん無料クーポン券配布		
	9	新型インフルエンザ対策行動計画の策定		
	10	新型インフルエンザ(A/H1N1)ワクチン接種始まる		
	22	3	外国人ママパパ教室廃止 金沢市食の安全・安心行動計画(第2次)を策定	
		4	食の安全や新型インフルエンザ等の感染症対策などに迅速な対応を図るため、福祉健康局健康推進部の権限を強化 慢性腎臓病予防対策事業(H22～24年度)開始 すこやか乳がん検診対象者を前年度未受診者に変更 任意予防接種助成対象に、0歳児(ヒブ、肺炎球菌)と肺炎球菌を追加 日本脳炎第1期予防接種について、3歳児の積極的勧奨を再開 日本脳炎予防接種第1期について、積極的接種勧奨を再開し、平成22年度中4歳になる子へ接種券を発送	
		5	新型インフルエンザ対策本部の解散	
		8	日本脳炎第2期について、新ワクチン接種可能となり、2期対象者で1期未接種の者に対して特例措置として1期分接種券も交付可能となる	
		23	2	ワクチン接種緊急促進事業開始(子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌)
			3	厚生労働省からの勧告を受け一時的にヒブ、小児用肺炎球菌の接種を見合わせる ワクチンの供給不足により子宮頸がん予防ワクチンの初回接種差し控え
			4	新型インフルエンザ(Information on Influenza A (H1N1))ワクチン接種事業終了 ヒブ、小児用肺炎球菌の予防接種再開 肝炎ウイルス検査個別勧奨事業始まる～無料受診券配布
			5	平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれのものが、4歳以上20歳未満の間、定期の日本脳炎予防接種を接種可能となった(H23. 5. 20付け改正) 海外へ修学旅行等で行く高校2年生相当の年齢の者も麻しん風しん4期を接種可能となった(H23年度のみの措置)(H23. 5. 20付け改正) 焼肉店においてユッケの生食が原因で食中毒(北陸三県、神奈川県)
		6	子宮頸がん予防ワクチン高校2年生に対して初回接種再開 生食用生鮮食品(馬肉及びひらめ)で発生する有症事例は、寄生虫が原因であるとの報告	
		7	平成23年度に9歳、10歳になる者で日本脳炎第1期を未接種な者に接種勧奨するために、接種券を送付(H23. 3. 31付け通知) 子宮頸がん予防ワクチン高校1年生に対して初回接種再開 子宮頸がん予防ワクチン中学校1年生から中学校3年生に対して初回接種再開 感染症対策地域支援ネットワーク運営事業開始 金沢医科大学との連携による女性の健康づくり事業開始	
	9	働く世代の大腸がん検診推進事業始まる～大腸がん無料クーポン券配布		
	10	子育て支援医療費助成の対象年齢拡大 (通院:未就学児→小学校3年生 入院:小学校6年生→中学校3年生) 改正の対象で除外された平成7年4月2日～平成7年5月30日生まれの者が、20歳未満までの間、日本脳炎予防接種を接種可能とするため任意予防接種として全額市負担とした。 生食用の牛肉(内臓を除く)に規格基準・表示基準が設定される		
	11	11	歯科疾患実態調査(小立野・金石) 牛肉における放射性セシウムスクリーニング検査を開始 食肉衛生検査所において、牛肉の放射性物質の全戸検査を開始	
		3	金沢市食育推進計画(第2次)策定	
	24	4	前立腺がん検診の対象を55～75歳の奇数年齢の男性に変更 肝炎ウイルス検診の対象を40, 45, 50, 55, 60歳に拡大 食品中の放射性物質の新たな基準値が定められ、食肉を含む一般食品では暫定規制値の500Bq/kgから100Bq/kgに引き下げられ、食肉については9月末まで経過措置が設けられる 検査部署を統合して保健所試験検査課を設置し、食肉衛生検査所を所管とする	

年・月	事	項		
平成 24	5	新型インフルエンザ等対策特別措置法公布		
	6	食肉衛生検査所における牛肉の放射性物質検査に一部地域から搬入される牛について全頭の検査を開始		
	9	生ポリオ予防接種が廃止、不活化ポリオ予防接種第1期初回が定期予防接種となる 高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用一部助成制度開始		
	10	不活化ポリオ予防接種第1期追加が定期予防接種となる		
	11	4種混合予防接種が定期予防接種となる		
	25	2	輸入牛肉の月齢制限が20ヶ月齢以下から30ヶ月齢以下に緩和され(一部対日輸出国を除く)、特定危険部位の基準も緩和される	
		3	金沢健康プラン2013策定 3ワクチンの定期接種化によりワクチン接種緊急促進事業終了	
		4	地方分権改革に伴い、理容師法等の生活衛生業6法に関連する営業施設の設備基準等を定めた条例を施行 毒物劇物業務上取扱者の届出の受理業務が県から委任される 薬局の許可及び薬局での医薬品製造販売の許可事務が県から委任される 新型インフルエンザ等対策特別措置法施行 BSEスクリーニング検査対象月齢が、21月以上から30月超に変更(本市は全頭検査継続) 予防接種業務の主幹課を健康総務課とする(機構改革) 予防接種法の一部改正あり BCG予防接種の対象年齢が1歳の前日までに拡大され、集団接種から個別接種に変更 ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がんワクチンが定期予防接種となる 日本脳炎予防接種の特例対象者を平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた者から平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの者に変更	
		6	予防接種券(17枚6種類)を冊子として生後2か月目の児に送付を開始する 日本脳炎第1期予防接種が未接種な8歳になる者(小学2年生)と、第2期が未接種な18歳になる者(高校3年生)に接種勧奨するために接種券を送付	
		7	子宮頸がん予防接種の積極的勧奨の差し控え 風しんの大流行をうけ、大人の風しん予防接種の助成を実施(妊娠を予定または希望されている女性および妊娠している女性の夫(パートナー)に対して償還払いにて、上限5,000円まで助成(助成対象接種期間H25.7.1～H25.12.31)) BSEスクリーニング検査対象月齢が、30月超から48月超に変更(全国一律)	
		9	高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用一部助成制度の対象者を75歳のみとする 改正動物の愛護及び管理に関する法律が施行され、終生飼養の責務等が明示された。	
		11	予防接種法施行令の一部改正があり、小児用肺炎球菌ワクチンが7価から13価へ変更となる	
		26	1	金沢健康づくり応援団事業開始
			3	新「金沢ウォーキングマップ」作成 金沢市新型インフルエンザ等対策行動計画策定(改定) 若い世代向けの食育啓発DVDの作成
			4	風しん抗体検査事業実施 特定保健指導と慢性腎臓病予防対策事業の保健指導を一元化して、生活習慣病重症化予防事業として福祉健康センターで実施 里帰り等定期予防接種費助成金交付事業開始。満1歳未満の乳児が石川県外の医療機関で接種したヒブワクチン、肺炎球菌ワクチン、BCGワクチン、四種混合ワクチン等の定期予防接種費用を助成する 76歳を対象にもの忘れ健診開始
			6	HIV即日検査事業開始 クラミジア病原体検査事業開始 改正薬事法が施行され、一般用医薬品のインターネット販売の方法が明示された
			7	市内でセアカゴケグモが初めて確認される

年・月	事	項
平成 26 10	水痘予防接種が定期予防接種となる 高齢者肺炎球菌感染症予防接種が定期予防接種となる 水痘予防接種の定期化により、幼児期任意予防接種費助成金交付事業の対象年齢を1歳から6歳までから、5歳から6歳までに変更 子育て支援医療費助成の対象年齢拡大(通院:小学3年生→中学3年生) 施設向け感染性胃腸炎対策DVDの作成	
11	薬事法が改正され、題名が「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保に関する法律」となる	
3	金沢市食の安全・安心基本方針を策定	
27 1	小児慢性特定疾患治療研究事業が児童福祉法の改正により小児慢性特定疾病医療費へ移行(義務的経費へ) 改正児童福祉法に基づく小児慢性特定疾病児童等自立支援事業を実施(義務規定) 二類感染症に「中東呼吸器症候群(MERS)」「鳥インフルエンザ(H7N9)」が追加される	
3	「金沢ウオーキングマップvol.2」作成 特定疾患の治療に要する経費の一部助成金支給基準を廃止	
4	高度管理医療機器等販売業及び貸与業等に係る事務が県から移譲される 金沢市医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保に関する法律施行細則を制定 もの忘れ健診の対象年齢を76歳のみから70・73・76歳に拡大 妊婦健康診査(1回目)にHbA1c検査、風しん抗体検査、超音波検査を追加 健康総務課を健康政策課に改称 歯科保健事業の主幹課を健康政策課とする(機構改革) 母子健康手帳の交付場所を3福祉健康センターおよび健康政策課の4カ所のみに変更	
6	豚肉(内臓を含む)を生食用として販売・提供することが禁止となる	
7	子育て支援医療費助成・ひとり親家庭等医療費助成(児童分)に現物給付方式を導入	
9	社会福祉施設等向け感染性胃腸炎対策リーフレットの作成	
10	平成23年11月から食肉衛生検査所で実施してきた、牛肉における放射性セシウムスクリーニング検査を9月末をもって終了し、各食肉業者の自主検査に移行した。 金沢市食の安全・安心の確保に関する条例を制定	
28 1	特定不妊治療費助成の一部につき、初回治療の上限額を15万円から30万円に変更 男性不妊治療費助成を開始(国助成)	
2	食育冊子「新じわもんで健康づくり」の作成 四類感染症に「ジカウイルス感染症」が追加される	
4	地域保健課の医事係と食育推進係を食育推進医事係に編制 ひきこもりの本人・家族のためのサロンを廃止し、各福祉健康センターにおいてひきこもり相談を開始 妊婦健康診査(1回目)に不規則抗体検査、子宮頸がん検査を追加 乳がん検診の対象年齢を40～60歳から40～65歳に拡大 特定不妊治療費助成の対象年齢を43歳未満とし、助成回数を6回(初回40歳以上は3回)に変更 第2子以降の特定不妊治療費助成を開始(市助成)	
6	「食の安全・安心シンポジウム」の開催 産前・産後サポート事業としてベビースペース『hug』を開始 日本脳炎第2期予防接種が未接種な10歳になる者(小学4年生)に接種勧奨するために接種券を送付	
10	B型肝炎予防接種が定期予防接種となる B型肝炎ワクチンを幼児期任意予防接種費助成金交付事業の対象に追加(定期予防接種の対象者を除く)	
29 2	食育冊子「新じわもんで健康づくりVol2」の作成	
3	機能訓練事業終了	

年・月	事	項
平成 29	4	<p>金沢市食育推進計画(第3次)策定</p> <p>健康牛におけるBSEスクリーニング検査を廃止(全国一律)</p> <p>小動物管理センターを動物愛護管理センターに名称変更</p> <p>介護保険制度の改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業を開始</p> <p>不育症治療費助成を開始(市単) 1年度あたり15万円を上限</p> <p>緑内障検診の対象年齢を50,55,60歳から50,55,60,65歳に拡大</p> <p>胃がん検診の対象年齢を40,45,50,55~70歳から50,55~70,72,74歳に変更</p> <p>B型肝炎任意予防接種特例措置助成金交付事業を実施。助成対象者は平成28年4月1日~平成28年7月31日生まれの子のみ(平成29年度限りの特例措置)</p> <p>子どもの貧困対策関連事業として1歳から6歳までのひとり親家庭の子に対し、インフルエンザワクチンの接種費を助成(1回分のみ全額助成)</p> <p>妊婦のための禁煙外来治療費助成制度開始</p> <p>母子健康手帳アプリ提供開始</p> <p>麻しん患者(2名)の発生</p> <p>医薬品医療機器等法に係る薬事関係事務所管を衛生指導課から地域保健課へ移管</p> <p>地域保健課の食育推進医事係を医事薬事係、食育健康係に編成</p>
	6	わたしの健康ポイント事業開始
	8	<p>がん検診受診勧奨動画の作成・配信</p> <p>3歳児健康診査の対象月齢を3歳6か月に変更し、併せて視力検査の指標をランドルト環に変更</p>
	9	動物愛護管理センターにしつけ練習場として「ドッグラン金沢」を開設
	11	<p>金沢市歯と口の健康づくり推進条例施行</p> <p>「金沢ウォーキングマップ折りたたみサイズ」作成</p>
30	3	<p>整形外科相談事業終了</p> <p>「金沢健康プラン2018」策定</p> <p>HIV及び性感染症の夜間検査廃止</p>
	4	<p>乳児期任意予防接種費助成事業開始</p> <p>麻しん風しん任意予防接種費助成事業開始(3年間の時限措置)</p> <p>出産予定日以降の妊婦健康診査費用を、償還払いにより1回分のみ助成</p> <p>衛生指導課に民泊適正運営指導室を設置</p> <p>大腸がん検診の対象年齢を40,45,50,55~69歳から40,45,50,55,57,59,61~70,72,74歳に変更</p> <p>歯科健診の対象年齢を35~55,60,65,70歳から25~70歳の5歳刻みと73,76歳に変更し、クリーニングと口腔機能検査を追加</p> <p>ひきこもり相談、月1回日曜相談増設(会場 元町福祉健康センター)</p> <p>男性不妊治療費助成につき、初回治療の上限額を15万円から25万円に変更(市単10万円上乗せ)</p> <p>不妊検査治療費助成を開始(市単) 夫婦合算の自己負担の1/2で2万円を上限とし1回限り</p>
	6	<p>金沢市住宅宿泊事業の適正な運営の確保に関する条例施行(15日)</p> <p>産後ケア事業(デイサービス型)開始</p>
	8	金沢市食育推進カーゴはんだ号による食育活動を開始
	12	不登校・ひきこもり講演会交流会開催
31	4	<p>金沢総合健康センターと金沢市福祉サービス公社を統合し、金沢健康福祉財団を設立</p> <p>子どもの貧困対策関連事業として1歳から6歳までのひとり親家庭の子に対し、おたふくかぜワクチンの接種費を助成</p> <p>風しんの抗体検査及び風しん第5期予防接種開始(令和3年度末まで)</p> <p>男性不妊治療費助成につき、初回治療の上限額を15万円から40万円に変更(市単10万円上乗せ)</p> <p>産後ケア事業広域化、宿泊型開始</p>

年・月	事	項
令和 元 6	就学前発達相談開始	
10	子ども医療費助成において、石川県内の整骨院・接骨院・鍼灸院における現物給付を開始	
2	2 「新型コロナウイルス感染症」が指定感染症となる 新型コロナウイルス感染症患者の発生 新型コロナウイルス感染症対策本部の設置 悩みを抱えている人のポータルサイトを開設	
3	金沢市旅館業法施行条例を金沢市旅館業の適正な運営の確保に関する条例に改正し、簡易宿所における玄関帳場等の設置の義務化、管理者等の玄関帳場等での駐在の義務化、施設における火災対策等の規定を追加(金沢市住宅宿泊事業の適正な運営の確保に関する条例施行についても同様に改正)	
4	骨髄等ドナー助成金交付を開始 子ども医療証をカード化、子ども医療費助成と他公費の現物給付を開始 乳幼児期任意予防接種費助成を1年度に2回まで拡大	
6	食品関係施設における「HACCPに沿った衛生管理」の制度化の実施	
7	不安を抱える妊婦への分娩前ウイルス(PCR)検査事業を開始	
10	ロタウイルス予防接種が定期予防接種となる	
3	1 特定不妊治療費助成要件の変更(所得制限の撤廃、事実婚の夫婦も対象)、助成額の引き上げ(2回目以降の治療の上限額を15万円から30万円に、うち凍結胚移植等は初回の治療を含め7.5万円から10万円に) 3 「金沢市における市民と動物が共生する社会の推進に関する条例」を制定 4 産後ケア事業の対象を産後6か月未満までに拡大 多胎妊産婦サポート事業を開始 ハッピーファミリー教室、妊婦栄養教室、多胎児教室を廃止 6 改正食品衛生法の施行による新しい営業許可業種及び届出制度の創設、HACCPに沿った衛生管理の義務化 食肉衛生検査所において、と畜場のHACCPによる衛生管理の外部検証を開始 9 不育症検査費用助成事業を開始 10 3歳児健康診査に屈折機器による視覚検査を導入	